令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事
（電気設備工事）
（ゼロ市債）

設計図

令和８年６月

株式会社エクラン一級建築士事務所

No	図　面　名	No	図　面　名	No	図　面　名
E-100-1	図面リスト（１）	E-124	コンセント設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-149	撤去照明器具　参考姿図（社会福祉センター）
E-100-2	図面リスト（２）	E-125	空調設備機器電源　１階平面図（社会福祉センター）	E-150	撤去電灯設備　１階平面図（社会福祉センター）
E-101	特記仕様書	E-126	空調設備機器電源　２階平面図（社会福祉センター）	E-151	撤去電灯設備　２階平面図（社会福祉センター）
E-102	工事区分表	E-127	電話・情報・トイレ呼出設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-152	撤去電灯設備　２階調理実習室配線図（社会福祉センター）
E-103	付近見取図・配置図	E-128	電話・情報・トイレ呼出設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-153	撤去弱電機器　参考姿図１（社会福祉センター）
E-104	既設高圧分岐盤　参考姿図・単線結線図	E-129	テレビ共同受信設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-154	撤去弱電機器　参考姿図２（社会福祉センター）
E-105	キュービクル　参考姿図・単線結線図（１）	E-130	テレビ共同受信設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-155	撤去弱電設備　１階平面図（社会福祉センター）
E-106	キュービクル　単線結線図（２）	E-131	監視カメラ設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-156	撤去弱電設備　２階平面図（社会福祉センター）
E-107	自家発電設備　特記仕様書	E-132	監視カメラ設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-157	撤去自動火災報知設備　系統図
E-108	自家発電設備　出力計算書	E-133	自動火災報知設備　系統図	E-158	撤去自動火災報知設備　１階平面図（社会福祉センター）
E-109	屋外・１階幹線設備図	E-134	自動火災報知設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-159	撤去自動火災報知設備　２階平面図（社会福祉センター）
E-110	２階幹線設備図（社会福祉センター）	E-135	自動火災報知設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-160	撤去誘導灯設備　１階平面図（社会福祉センター）
E-111	電灯動力盤LP-1-1　単線結線図（１）（社会福祉センター）	E-136	光警報装置設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-161	撤去誘導灯設備　２階平面図（社会福祉センター）
E-112	電灯動力盤LP-1-1　単線結線図（２）（社会福祉センター）	E-137	光警報装置設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-162	撤去非常照明設備　１階平面図（社会福祉センター）
E-113	電灯盤L-2　単線結線図（社会福祉センター）	E-138	非常放送設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-163	撤去非常照明設備　２階平面図（社会福祉センター）
E-114	機器姿図（１）	E-139	非常放送設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-201	電灯動力盤LP-1-2　単線結線図（体育館）
E-115	機器姿図（２）	E-140	電熱設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-202	電灯設備　１階平面図（体育館）
E-116	電灯設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-141	電熱設備　屋根平面図（社会福祉センター）	E-203	誘導灯設備　１階平面図（体育館）
E-117	電灯設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-142	撤去・屋外配線図（社会福祉センター）	E-204	非常照明設備　１階平面図（体育館）
E-118	電灯設備　屋外配線図（社会福祉センター）	E-143	撤去キュービクル　参考姿図・単線結線図（社会福祉センター）	E-205	コンセント設備　１階平面図（体育館）
E-119	誘導灯設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-144	撤去発電機　参考姿図（社会福祉センター）	E-206	空調設備機器電源　１階平面図（体育館）
E-120	誘導灯設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-145	撤去分電盤・動力制御盤　単線結線図（社会福祉センター）	E-207	テレビ共同受信設備　１階平面図（体育館）
E-121	非常照明設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-146	撤去幹線・動力・コンセント設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-208	監視カメラ・放送設備　１階平面図（体育館）
E-122	非常照明設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-147	撤去幹線・動力設備　１階電気室配線図（社会福祉センター）	E-209	自動火災報知設備　１階平面図（体育館）
E-123	コンセント設備　１階平面図（社会福祉センター）	E-148	撤去幹線・動力・コンセント設備　２階平面図（社会福祉センター）	E-210	光警報装置設備　１階平面図（体育館）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社　エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　A1版 ―　A3版 ―
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　図面リスト（１）

E-100-1
NO.

No	図　面　名	No	図　面　名	No	図　面　名
E-211	電熱設備　１階平面図（体育館）				
E-212	電熱設備　屋根平面図（体育館）				
E-213	撤去幹線・コンセント設備　１階平面図（体育館）				
E-214	撤去電灯・誘導灯設備　１階平面図（体育館）				
E-215	撤去自動火災報知設備　１階平面図（体育館）				

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社 エーグラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　A1版 ―
A3版 ―
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　図面リスト（２）
NO.　E-100-2

令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）　特記仕様書

Ⅰ．工事概要

１．工事場所　弘前市大字宮園二丁目８番地１ほか

２．建物概要

建物名称	構造	階数 地上	階数 地下	階数 塔屋	建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一の区分	施設の分類	備考
弘前市社会福祉センター	RC造、一部S造	２階	―	―	1,606.66	１項（ロ）	一般	既存棟
渡り廊下Ａ	鉄骨造	１階	―	―	18.85	１項（ロ）	一般	既存棟
福祉プラザ＋体育館＋渡り廊下Ｂ	木造及び鉄骨造	１階	―	―	973.50	１６項（イ）	一般	既存棟

３．工事種目（●印の付いたものを適用する。）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工事種別 弘前市社会福祉センター	渡り廊下Ａ	体育館		備考
● 電灯設備	改設一式	改設一式	改設一式		
● 動力設備	改設一式		改設一式		
○ 電気自動車用充電設備					
● 電熱設備	改設一式		改設一式		
○ 雷保護設備					
● 受変電設備	改設一式		改設一式		
○ 電力貯蔵設備					
● 発電設備	改設一式		改設一式		
○ 構内情報通信網設備					
○ 構内交換設備					
○ 情報表示設備					
○ 映像・音響設備					
● 拡声設備	改設一式	改設一式	改設一式		
● 誘導支援設備	改設一式		改設一式		
● テレビ共同受信設備	改設一式		改設一式		
● 監視カメラ設備	改設一式	改設一式	改設一式		
○ 駐車場管制設備					
○ 防犯・入退室管理設備					
● 火災報知設備	改設一式		改設一式		
○ 中央監視制御設備					
○					
● 構内配電線路	改設一式		改設一式		
○ 構内通信線路					
○					
○					

４．指定部分　● なし
○ あり　範囲：　　工期：令和　年　月　日

Ⅱ．工事仕様

１．共通仕様

図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。

- ● 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和７年版）　（以下「標準仕様書」という。）
- ● 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和７年版）　（以下「改修標準仕様書」という。）
- ● 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和７年版）　（以下「標準図」という。）

２．特記仕様

特記事項は、●印の付いたものを適用する。
●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
●印と※印の付いた場合は、共に適用する。

章　項目　特記事項

一般共通事項

● １．適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
● 風圧力
風速（Ｖｏ＝　３４　ｍ／ｓ　）
地表面粗度区分（　Ⅲ　）
● 積雪荷重
建設省告示第１４５５号における区域
別表（　１２　）

● ２．電気工事士

最大電力５００ｋＷ以上の場合においても、第１種電気工事士により施工を行う。

● ３．機材の品質等

（１）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
（２）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。
ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し、監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。
① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③ 安定的な供給が可能であること。
④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機　材　名
LED照明器具（一般屋内用に限る。）
照明制御装置
可変速運転用インバータ装置
分電盤
制御盤
キュービクル式配電盤
高圧スイッチギア（CW）
高圧スイッチギア（PW）
高圧交流遮断器
高圧変圧器（特定機器）
高圧進相コンデンサ
高圧限流ヒューズ
高圧負荷開閉器
交流無停電電源装置　（常時インバータ給電方式（簡易型）を除く。）
太陽光発電装置　（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）
監視カメラ装置
中央監視制御（監視制御装置）

注＊ JIS C 62271-200による高圧スイッチギヤ（図　～　）を含む。
JIS C 62271-200による高圧スイッチギヤの製造業者等は、上記（２）①～⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。
ただし、JEM1425による高圧スイッチギヤ（CW）/（PW）【＊を付した機材名を記載】について上記（２）①～⑥すべての事項を評価されたことを示す外部機関が発行する書面を提出し、監督職員の承諾を受けた場合は、「①品質及び性能に関する試験データを整備していること。」を除き、証明となる資料等の提出を省略することができる。

● ４．環境への配慮

（１）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成１２年法律第１００号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和８年２月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。
（２）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

● ５．他工事との取合い

施工範囲　図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

● ６．耐震施工

（１）設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針・２０１４年版」（独立行政法人建築研究所監修）により、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。
ただし、重量１ｋＮ以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合はこの限りではない。
①設計用水平地震力
機器の重量［ｋＮ］に、地域係数(1.0)及び設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次による。

設計用標準水平震度

	機器種別	特定の施設 重要機器	特定の施設 一般機器	一般の施設 重要機器	一般の施設 一般機器
上層階 屋上 及び塔屋	機器	２．０	１．５	１．５	１．０
	防振支持の機器	２．０	２．０	２．０	１．５
	水槽類	２．０	１．５	１．５	１．０
中間階	機器	１．５	１．０	１．０	０．６
	防振支持の機器	１．５	１．５	１．５	１．０
	水槽類	１．５	１．０	１．０	０．６
地階・１階	機器	１．０	０．６	０．６	０．４
	防振支持の機器	１．０	１．０	１．０	０．６
	水槽類	１．５	１．０	１．０	０．６

・上層階とは２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階建以上の場合は上層４階とする。
・中間階とは地階、１階を除く各階で上層階に該当しない階とする。
・水槽類には燃料小出タンクを含む。
・重要機器は次のものを示す。
● 配電盤　● 発電装置（防災用）　○ 直流電源装置
○ 交流無停電電源装置　○ 交換装置　● 自動火災報知受信機
○ 中央監視制御装置　○　○
②設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。
（２）横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。
（３）1kNを超える機器のアンカー類については耐震支持に対する計画書を提出する。

○ ７．石綿含有製品調査

イ）撤去機器、器具等について石綿含有製品調査を行い、監督職員に報告する。
調査範囲（　○　○　）
調査方法（　○型番確認の上、製造者ﾋｱﾘﾝｸﾞ　○　）
ロ）下記の石綿含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。
なお、調査にかかる費用は、○ 本工事　○ 別途　とする。

● ８．足場その他

※ 別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。（　図参照　）
「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(1)手すり据置方式又は(2)手すり先行
○ 材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1　表2.2.1による。）
種別　○ Ａ種　○ Ｂ種　○ Ｃ種　○ Ｄ種　○ Ｅ種
○ 仮設間仕切り
種別　○ Ａ種　○ Ｂ種　○ Ｃ種
○ 既設部分の養生
○ 行う　（ ○ ビニルシート等　○　）
○ 行わない

● ９．電源周波数

５０ＨＺ

● １０．はつり

はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。
また、金属探知により電源供給の停止ができる附属装置を使用する。

○ １１．非破壊検査

イ）放射線透過検査等による埋設物の調査
ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。

● １２．あと施工アンカー

イ）あと施工アンカー　接着系アンカー　（　接着剤（有機系））
金属拡張系アンカー　（　本体打込み式　）
ロ）試　験　性能確認試験　● 行う　※ 行わない
施工後確認試験　● 行う　※ 行わない

● １３．撤去跡の補修

機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。

● １４．既存施設等の復旧

施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。

● １５．支持金物・固定金具

イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（ＳＵＳ３０４）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。
ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

● １６．既存盤の改造

○ 下記盤類の改造等は、製造者等による作業とする。
○ 分電盤　○ 制御盤　○ 受変電盤　○
● 盤類の改造前と改造後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
● 盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。

● １７．総合動作試験

各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○ 照明制御装置　● 受変電設備　○ 電力貯蔵設備
● 発電設備　○ 駐車場管制設備　○ 防犯･入退室管理設備
○ 中央監視制御設備　○　○

● １８．電線・ケーブル

新設する電線類は、図面に「ＥＭ－〇〇」の記載がなくとも、ＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。

● １９．ケーブルの種類

ＥＭ－高圧架橋ポリエチレンケーブルは、ＪＣＳ　４３９５「６６００Ｖ架橋ポリエチレンケーブル（３層押出型）」によるものとする。

● ２０．ケーブルの接続

屋外でＥＭ－高圧架橋ポリエチレンケーブル相互の接続又は端末処理を行う場合は、端部にシュリンクバック対策を施す。

● ２１．厚鋼電線管

屋外、及び地下ピットで使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付着量３００ｇ／㎡以上）」仕上げとする。

● ２２．合成樹脂製可とう管

合成樹脂製可とう管はＰＦ管（一重管）とし、温度による分類はタイプ－２５とする。

● ２３．電線本数、管路など

分電盤、制御盤、端子盤などの２次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。

○ ２４．インサート

床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

● ２５．フラッシプレート

● 金属製（ステンレス、新金属も含む）　○ 樹脂製

● ２６．フロアプレート

● アルミ製　○ 銅合金製
水平調整付プレート（空転防止リング付）とする。

○ ２７．監視制御システムのｻｲﾊﾞｰｾｷｭﾘﾃｨ

外部ネットワークと接続する制御システム
○ あり（対象設備　○ 受変電設備　○ 構内情報通信網設備
○ 中央監視制御設備　○　）
○ なし
外部ネットワークと接続する箇所の不正アクセス防止対策
○ ファイアウォール　○ 統合脅威管理(UTM)
盤・キャビネットの錠の鍵
○ 製造者の標準鍵
○ 鍵の指定あり
対策機器　（ ○ 分電盤　○ 制御盤　○ キュービクル　○ 端子盤
○ 通信キャビネット　○　）

● ２８．接地極の種別及び位置表示

図面に特記なき場合は、表１「接地極一覧表」による。

● ２９．塗装

● キュービクル、分電盤、制御盤等のキャビネットの仕上げ
※ 製造者の標準色仕上げとする。
○ 下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。
○ 屋外　○ 屋内（ ○　○　）
○ 下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。
（ ○ 居　室　○　○　○　）

● ３０．機器取付高さ

図面に特記なき場合は、表２「機器取付高さ」による。

● ３１．保温、結露防止

外部に面する壁、天井で建築工事でFP版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。

● ３２．呼び線

長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。

● ３３．本受電後の基本料金

○ 計上する（想定契約電力　kw、想定期間　ヶ月間）
● 計上しない

各設備

● １．タンブラスイッチ

ネーム付きとする。

● ２．ＯＡフロア用配線器具の蓋

● アルミ製　○ 樹脂製

● ３．ﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用OAﾀｯﾌﾟ

特記の無いﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用ＯＡﾀｯﾌﾟは次の仕様とする。
２Ｐ15Ａ(接地極付抜止形)×４ ｺｰﾄﾞ3ｍ(ﾏｸﾞﾈｯﾄ付)通電表示灯付

● ４．人感センサ用プレート

照明の人感センサ制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質：アクリル　文字：印刷文字　寸法：W=180mm程度,H=50mm程度
参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置室：　● 便　所（計２２枚）　○　（計　枚）

○ ５．ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ付ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ

天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第１照明器具近傍とする。
ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

● ６．ＬＥＤ照明器具

ＬＥＤ照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形(ＬＮ)」とする。

● ７．一般照明の照度測定

照度測定箇所は監督職員との協議による。

● ８．分電盤

● 分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の１Ｐサイズ(100V2P1E,200V2P2E)とする。
○ 埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器４個以下の場合（ＰＦ２２）を１本、５個以上の場合（ＰＦ２２）を２本、天井まで立上げる。

○ ９．制御盤

配管ボンドとなる負荷には接地端子を設けなくともよい。

表１「接地極一覧表」

接地極の種別は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設標は不要とする。

	接地の種別	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○	雷保護用接地	E_{LA}	Ω以下	ＥＰ×２
○	雷保護用接地	E_{LA}	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×　連－　組
○	共同接地	$E_AE_DE_{LH}$	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
●	共同接地	E_AE_D	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	Ａ種接地	E_A	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
●	Ｂ種接地	E_B	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×２
○	Ｃ種接地	E_C	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	Ｄ種接地	E_D	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
●	漏電遮断器回路	E_{EL}	５００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	構内交換機（陽極用）	E_t	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	本配線盤の保安装置	E_{At}	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	電話引込口の保安器	E_{Lt}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	アンテナ保安器	E_{Lt}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	拡声増幅器	E_{Dt}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
○	防犯装置用	E_S	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－　組
○				
○	測定用補助接地極	E_O	――――	ＥＢ（Ｄ＝１０又はＷ＝３０）×１
○	避雷器用（低圧用）	E_{LL}	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	避雷器用（高圧用）	E_{LH}	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	避雷器用（モデム用）	E_{MD}	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１

表２「機器取付高さ」

機器		測点	取付高(mm)
共通	積算用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200
電灯	分　電　盤	床上～中心	1,500 (上限1,900以下)
	ｽｲｯﾁ(一般)	床上～中心	1,300
	ｽｲｯﾁ(ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ)	床上～中心	1,100
	ｽｲｯﾁ(和室)	床上～中心	1,200
	ｺﾝｾﾝﾄ(一般)	床上～中心	300
	ｺﾝｾﾝﾄ(和室)	床上～中心	150
	ｺﾝｾﾝﾄ(台上)	台上～中心	150～200
	ｺﾝｾﾝﾄ(厨房)	床上～中心	800～1,000
	ｺﾝｾﾝﾄ(車庫)	床上～中心	1,300
	ｺﾝｾﾝﾄ(機械室)	床上～中心	500～1,000
	ｺﾝｾﾝﾄ(屋外)	地上～中心	1,000～1,300
	ﾌﾞﾗｹｯﾄ(一般)	床上～中心	2,100～2,300
	ﾌﾞﾗｹｯﾄ(踊場)	床上～中心	2,000～2,500
	ﾌﾞﾗｹｯﾄ(鏡上)	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上限1,900以下)
	開閉器箱	床上～中心	1,500
	制御用ｽｲｯﾁ	床上～中心	1,300
雷保護	試験用接地端子箱	床上～下端	800
受変電	接地端子箱	床上～中心	500
誘導支援等	呼出しﾎﾞﾀﾝ (ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾄｲﾚ用)	床上～中心	900、400 (各1個)
	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ(親機)	床上～中心	1,300
	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ (玄関子機)	床上～中心	1,100
	廊下表示灯 (復旧ﾎﾞﾀﾝ付)	床上～中心	1,300
	ｽｲｯﾁ(車椅子用)	床上～中心	1,100
	ｺﾝｾﾝﾄ(車椅子用)	床上～中心	900

機器		測点	取付高(mm)
電話	集合保安器箱	天井～上端	200
	端子盤	床上～中心	1,500 (上限1,900以下)
	壁付電話機	床上～中心	1,300
	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ(一般)	床上～中心	300
	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ(和室)	床上～中心	150
時計拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)
	壁付子時計	床上～中心	天井高×0.9
	壁付形ｽﾋﾟｰｶ	床上～中心	天井高×0.9
	壁付ｱｯﾃﾈｰﾀ	床上～中心	1,300
表示等	情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9
	壁付発信機	床上～中心	1,300
	ﾍﾞﾙ,ﾌﾞｻﾞｰ,ﾁｬｲﾑ	床上～中心	2,300
	壁付押ﾎﾞﾀﾝ(一般)	床上～中心	1,300
インターホン	ﾃﾚﾋﾞｲﾝﾀｰﾎﾝ(親機)	床上～中心	1,400
	ﾃﾚﾋﾞｲﾝﾀｰﾎﾝ(子機)	床上～中心	約1,350
	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ(一般)	床上～中心	1,300
	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ(一般)	床上～中心	1,300
テレビ	機器収容箱	天井～上端	200
	機器収容箱(EPS)	床上～中心	1,500 (上限1,900以下)
	ﾃﾚﾋﾞ端子(一般)	床上～中心	300
	ﾃﾚﾋﾞ端子(和室)	床上～中心	150
火災報知	受　信　機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	床上～操作部	800～1,500
	機器収容箱	床上～操作部	800～1,500
	発　信　機	床上～操作部	800～1,500
	表　示　灯	床上～中心	2,100
	警報ﾍﾞﾙ	床上～中心	2,300
ガス漏れ検知器	液化石油ｶﾞｽ用	床上～上端	300
	都市ｶﾞｽ用(軽質)	天井～上端	150
	都市ｶﾞｽ用(重質)	床上～上端	300

備考）天井高3,000ｍｍ以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

承認　設計　担当

縮尺　－
設計年月日　2026.06
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　特記仕様書
NO.　E-101

工事区分表　（他工事との取合い等）

項目		A	E	M	EV		備考
躯体関係							
1. RC造（梁･壁･床)の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の補強	○					
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
2. S・SRC造の梁貫通孔	S･SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
3. 設備機器の基礎	屋内の基礎（建築設計図に記入のあるもの）	○					
	屋内の基礎（設備設計図に記入のあるもの）		○	○			
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの		○	○			
	機器取付け用アンカー・架台		○	○			
	屋内受水タンク用の基礎	○					
	太陽電池アレイ用架台（支持金物）	○	○				AとEの区分は図示
4. 昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	○					
	機械室の床開口	○					
	機械室の床配管ピット・ふた	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					
	機械室・昇降路内換気設備			○			
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○		
	昇降路内ピット防水・集水桝	○					
	点検用タラップ				○		
	各階出入口穴あけ・同補強	○					
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				○		
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	○					
	出入口扉・三方枠及び幕板				○		
	出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	○					
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○		
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース	○					
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付（フックを含む）	○					
	ホール押釦・インジケータ・鋼索などの壁開口	○					
	点検用コンセント・煙感知器		○				
	EV制御盤までの動力･照明用電源､アース､火災時管制運転用信号、非常用発電時管制運転信号、拡声設備(館内放送用)配管・配線工事		○				
	EV制御盤からエレベーター内監視カメラ及びインターホンまでの配管・配線工事				○		監視カメラ及びインターホン含む
	監視カメラ用の監視装置からEV警報盤又はEV監視装置までの配管・配線工事		○				電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合
	EV警報盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の配管工事		○				
	EV警報盤又はEV監視盤までの緊急地震速報受信用の配管・配線工事		○				
	EV制御盤からEV監視盤又は警報盤までの制御、監視カメラ及びインターホンの配管・配線工事		○				結線及び試験調整は、ＥＶ工事
	動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事		○				
5. その他	トラフ・ピット類（湧水・汚水）・RC造各種水槽	○					
	同上用防水・ふた・マンホール・タラップ等	○					
	雷保護設備・同接地工事		○				
	ALC板の壁開口・補強	○					
	厨房排水溝	○					
	厨房グリース阻集器			○			
	オイルサービスタンクの防油堤	○					
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○					
	既設埋設配管配線調査（Ｘ線探査含む）	○	○	○			

項目		A	E	M	EV		備考
仕上げ関係							
1. 軽量鉄骨天井下地・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないボードの切り込み		○	○			
	開口部の墨出し		○	○			
2. 可動間仕切り	切込み及び補強	○					
	位置ボックス	○					
3. つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			
4. 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					
	ウエザーカバー、ベントキャップ（シール共）			○			
	換気扇（取付枠共）			○			
	サッシパネル開口	○					
5. 湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○					
	フード（標準詳細図のもの、シール共）			○			
	ミニキッチン（照明、水栓含む）	○					
6. 浴室まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット			○			
	既製浴槽（ふたを含む）			○			
	浴室及び便所の床排水金物			○			
7. 便所まわり	洗面カウンター	○					洗面器はM
	鏡（規格寸法のみ）			○			規格外はA
	衛生器具ユニット			○			
	手すり、背もたれ			○			
8. 事務室まわり	ファンコイルカバー	○					
	家具組み込みの洗面器			○			切り込みはA
9. ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ	コンセント		○				
	床パネルの切り込み加工	○					
10. 自動扉・電動ｼｬｯﾀｰまわり	防火戸の自動開閉装置		○				
	上部電動シャッター本体・制御盤・手動開閉装置・ヒューズ装置	○					
	排煙窓本体・自動開閉装置	○					
	防煙たれ壁本体・駆動装置	○					
	上部電動シャッター、排煙窓及び防煙たれ壁連動制御装置の感知器		○				
	自動扉の本体･駆動装置･検出装置(センサー)	○					
	自動扉の手元電源スイッチ		○				
	電気錠の本体，扉内配線	○					
	電気錠の扉までの配管及び配線		○				
	自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアクローザー、フロアヒンジ	○					
	自動扉・電動シャッターからセンサー（附属スイッチ）への配管・配線工事	○					
	自動扉･電動シャッター本体までの配管･配線	○					
11. その他	２重ピット及びトレンチのマンホールふた	○					
	機器搬入用フック、ビーム	○					EV用フック含む
	チェーンブロック		○	○			
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○					
	点検口（天井・床下）	○					

項目		A	E	M	EV		備考
11. その他（続き）	排煙口等の天井仕上材の取付け	○					排煙口はM
	消火器ボックス設置工事	○					
	誘導標識（誘導灯を除く）		○				
	煙突底部排水目皿・排水管	○					
	くつふきマット・玄関マット・自動扉マット部床排水金物（目皿共）・排水管	○					
	くつ洗い流し部排水金物・排水管			○			
	ルーフドレン	○					
	雨水流入配管			○			
	雨水利用設備集水管			○			電動遮断弁以降はM
	屋上緑化	○					屋上緑化用灌水装置までの配管はM
	ポンプ及びポンプアップ配管			○			
屋外排水設備・外構							
1. 雨水	屋外雨水排水設備			○			
	桝及び桝ふた			○			
	マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ			○			
	雨水公設桝	○					公共下水道が分流式の場合
2. 雑排水・汚水電力・通信	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○			
	桝及び桝ふた			○			
	ハンドホールの化粧用鉄ふたの表面仕上げ		○				
	マンホールの化粧用鉄ふたの表面仕上げ			○			
	排水公設桝			○			公共下水道が合流式の場合
3. 植栽	植栽及び客土	○					
4. ユニット形浄化槽	タンク室の躯体	○					
	タンク室の砂充てん			○			
	上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等			○			
5. 屋外オイルタンク	タンク室の躯体	○					
	タンク室の砂充てん		○				
	上記以外のオイルタンク本体･配管及び据付等		○				
	配管トレンチ及び蓋	○					
6. その他	駐車場ガソリントラップ（RC造）	○					
	屋外キュービクルフェンス（扉・錠共）	○					
電気配線配管							
	機器附属の制御盤以降の２次側配管配線（接地線共）			○	○		
	機器附属の制御盤への１次側電源供給配管配線（接地線共）		○				
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線（接地線共）		○				
	機器と附属操作スイッチの渡り配管配線			○	○		
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線		○				
	全熱交換ユニットから連動する電動ダンパーへの電源供給配管配線		○				
	注油口内アース端子よりのアース用配管配線		○	○			
	ACP屋外機と屋内機の渡り電源・信号・アース用配管配線			○			
	ACPマルチ形屋内機の電源・アース用配管配線		○				
	機器・電極棒用の電源配管配線		○				電極棒はM
	屋内消火栓ポンプ制御盤から消火栓ポンプ始動装置の電源、信号線の配管・配線		○				

凡例

A ：建築工事
E ：電気設備工事
M ：機械設備工事
EV：エレベーター設備工事
※区分は○印のついたものを適用する。
※複数に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施するものとする。

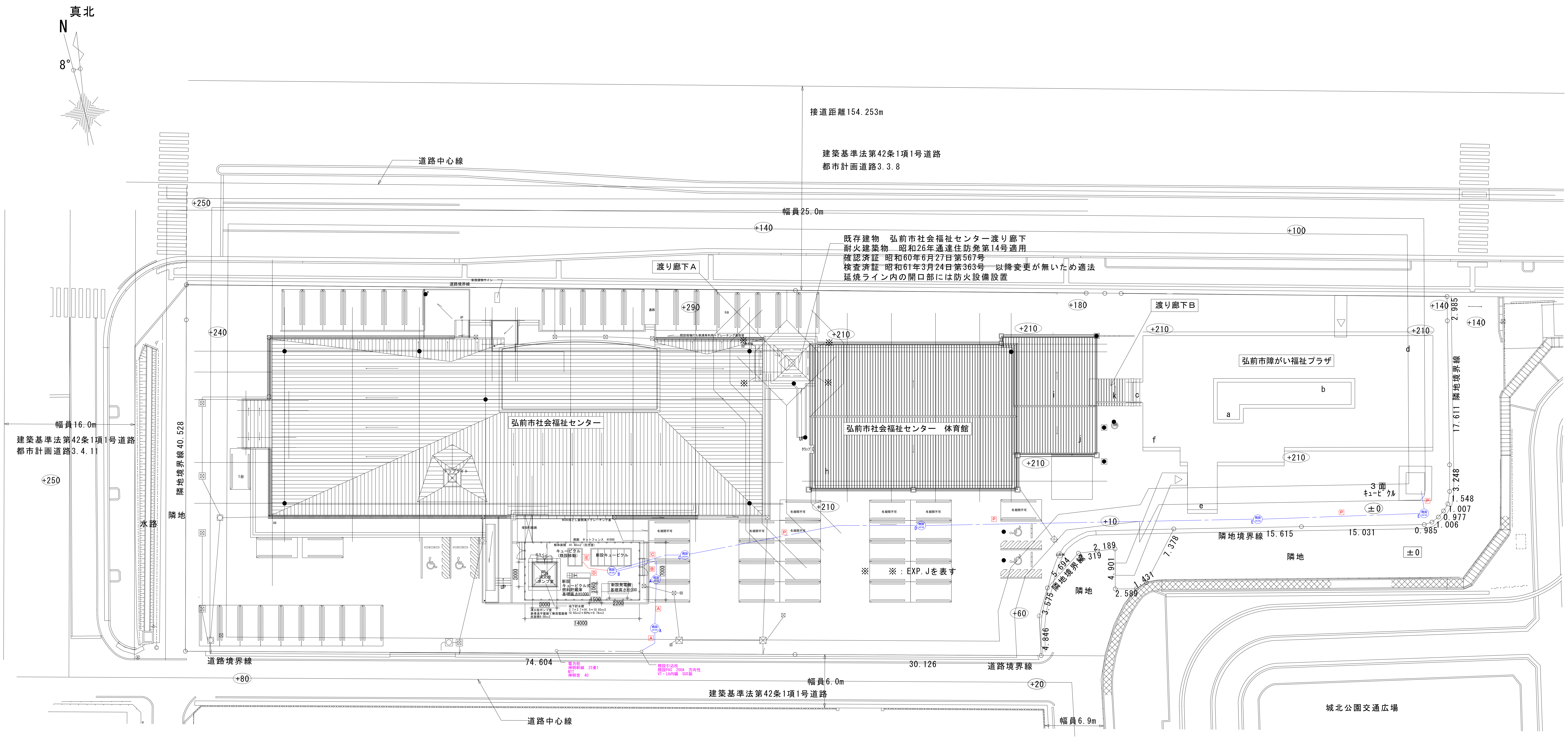
　この工事区分表は、建築工事（A）、電気設備工事（E）、機械設備工事（M）、エレベーター設備工事（EV）といった施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体の工事内容を示すものではないことに留意すること。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

承認	設計	担当		縮尺
				−
				設計年月日 2026.06

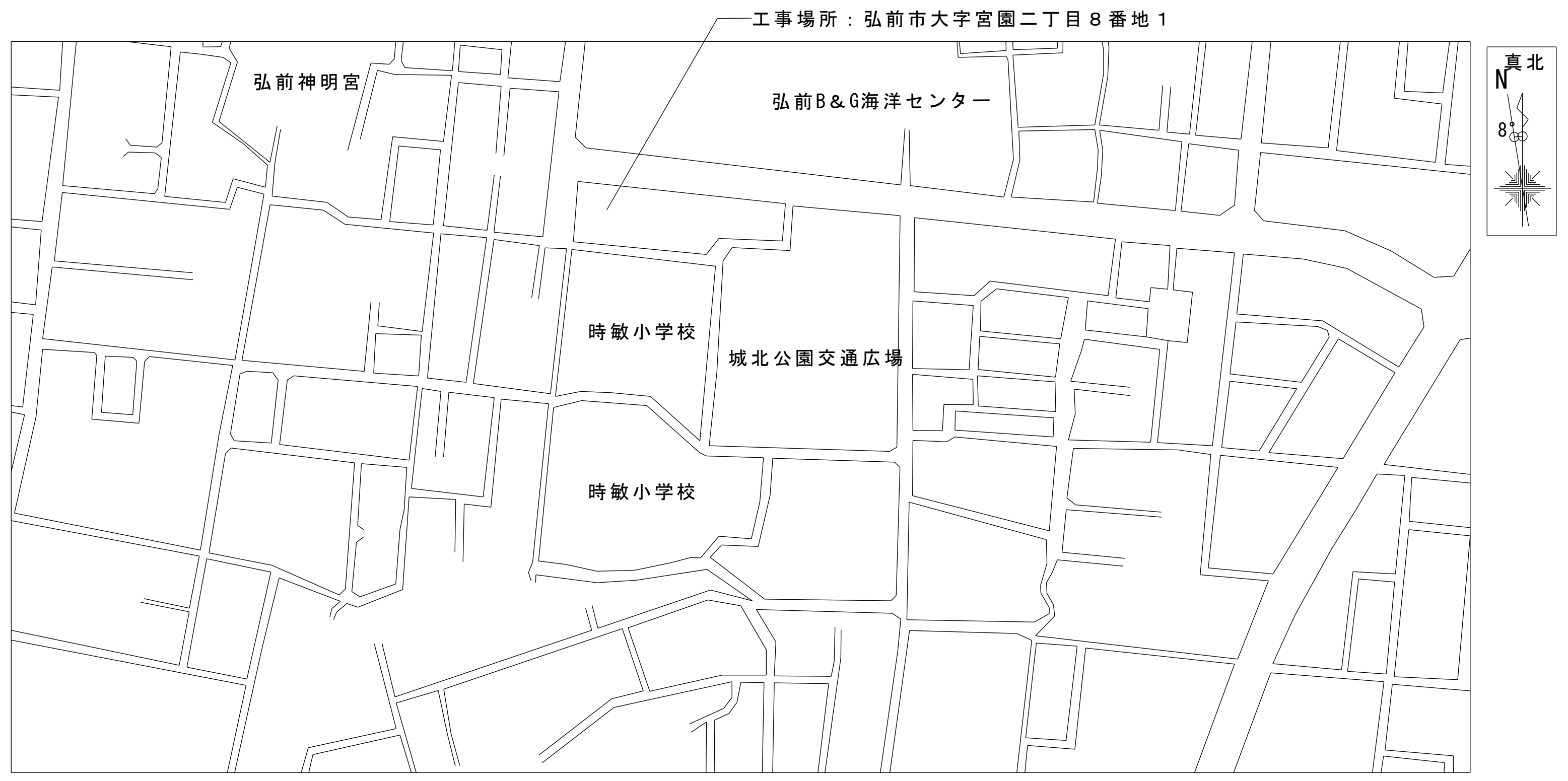
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　工事区分表

NO. E-102



配置図　1：250

※屋外幹線工事詳細はＥ－１０９参照とする



付近見取り図

ケーブル凡例

A	6.6ｋV　EM-CET38sq（既設FEP）　GL-600（高圧引込）
B	6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（高圧引込） 予備配管　（難燃FEP80）×2　GL-600
C	6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（福祉プラザ） 予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
D	6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（高圧引込） 6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（福祉プラザ） 予備配管　（難燃FEP80）×3　GL-600
E	6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（高圧引込） EM-IE60sq×2（難燃FEP40）　GL-600 予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
P	既設6.6ｋV　EM-CET38sq（既設FEP）　GL-600（福祉プラザへ）

既設HH A	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	1,000□×1,500
既設HH B	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	1,200□×900
既設HH C	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	900□×900
既設HH D	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	900□×900
既設HH E	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	900□×900

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

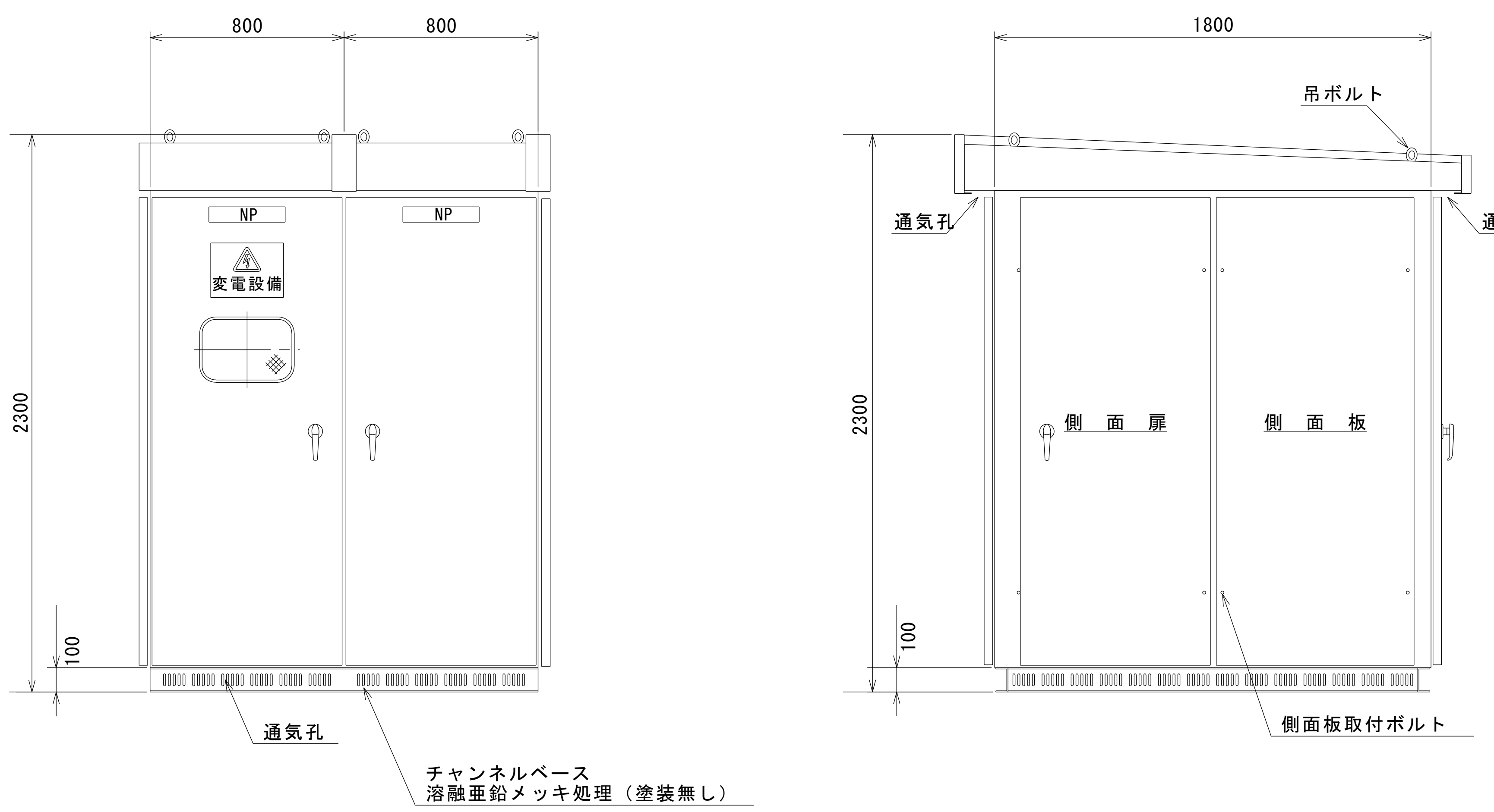
縮尺　1：250（A1版）
1：500（A3版）

設計年月日　2026.06

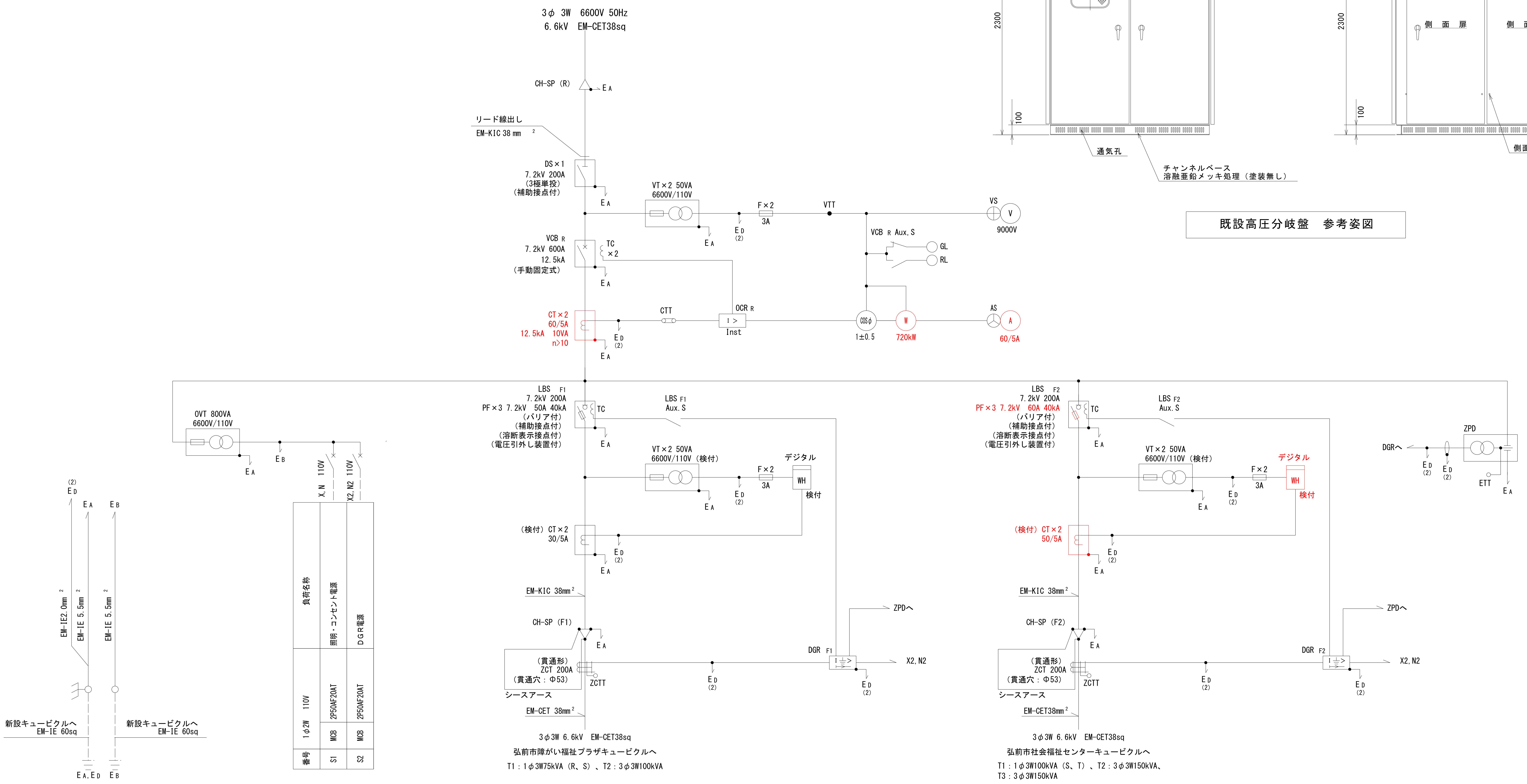
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　付近見取図　配置図

NO.　E-103



既設高圧分岐盤　参考姿図



既設高圧分岐盤　単線結線図

特記事項

既設高圧分岐盤を移設する

※ アンカーボルトの引抜試験を行うこと

※ アンカーボルトにはボルトキャップを設置すること

※ ヒューズ等の容量は電気主任技術者に確認すること

※ 盤内配線は環境配慮型を使用すること

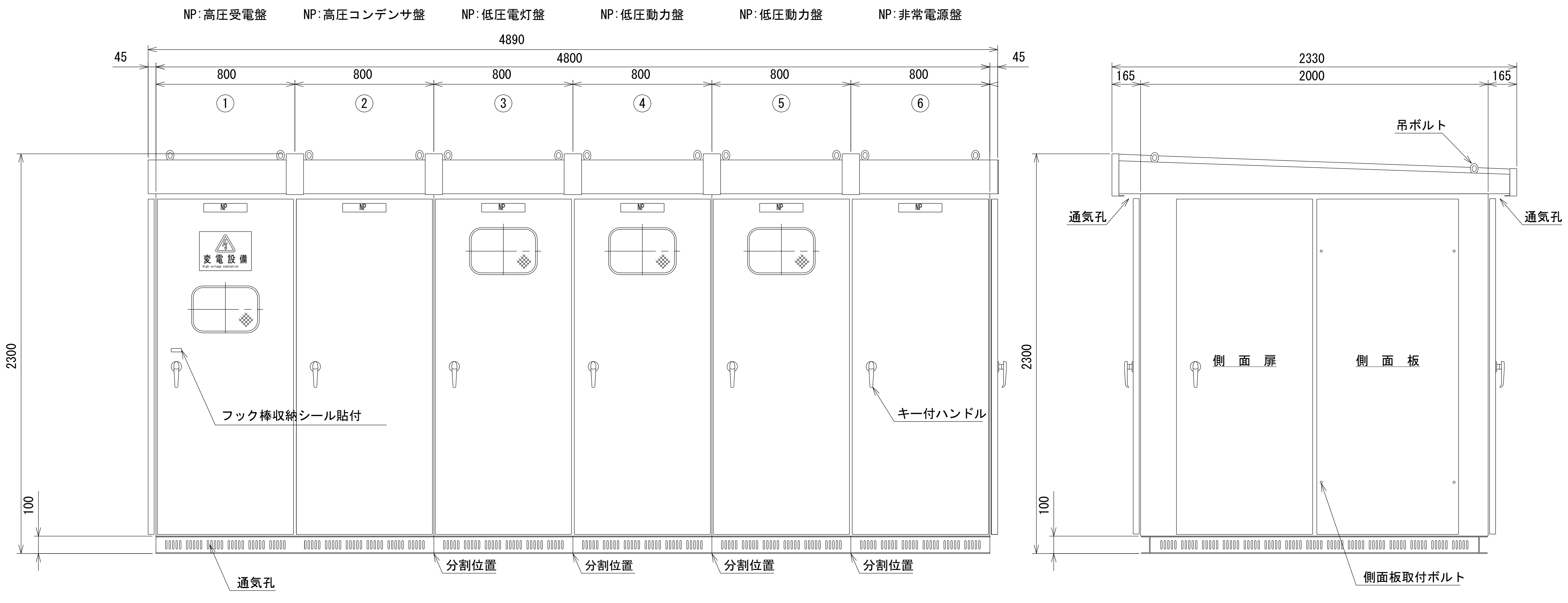
※ 赤字記載の機器は更新後の機器のため、既設品は予備品として発注者へ
引き渡すこと

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１−１６４２号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

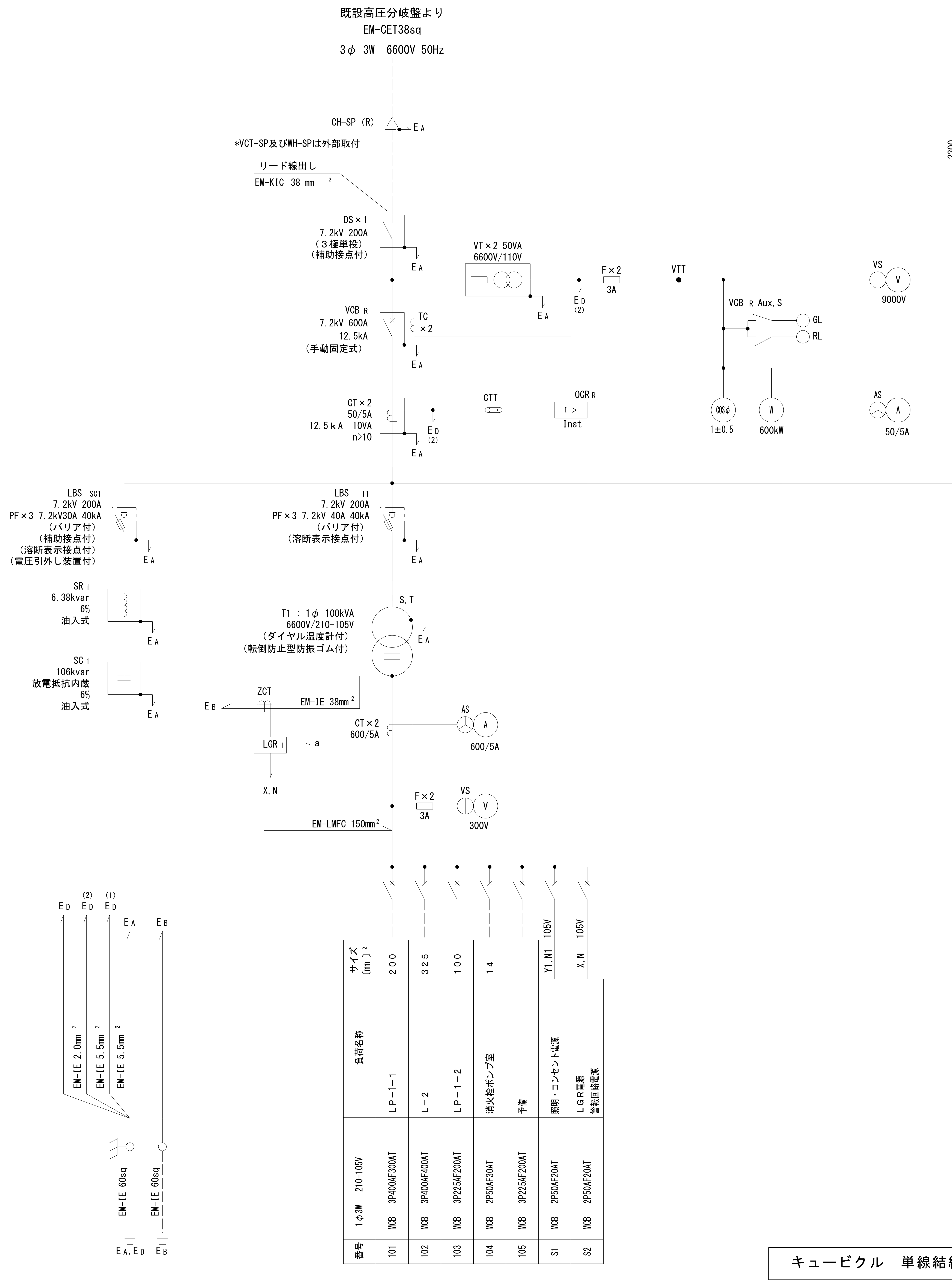
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

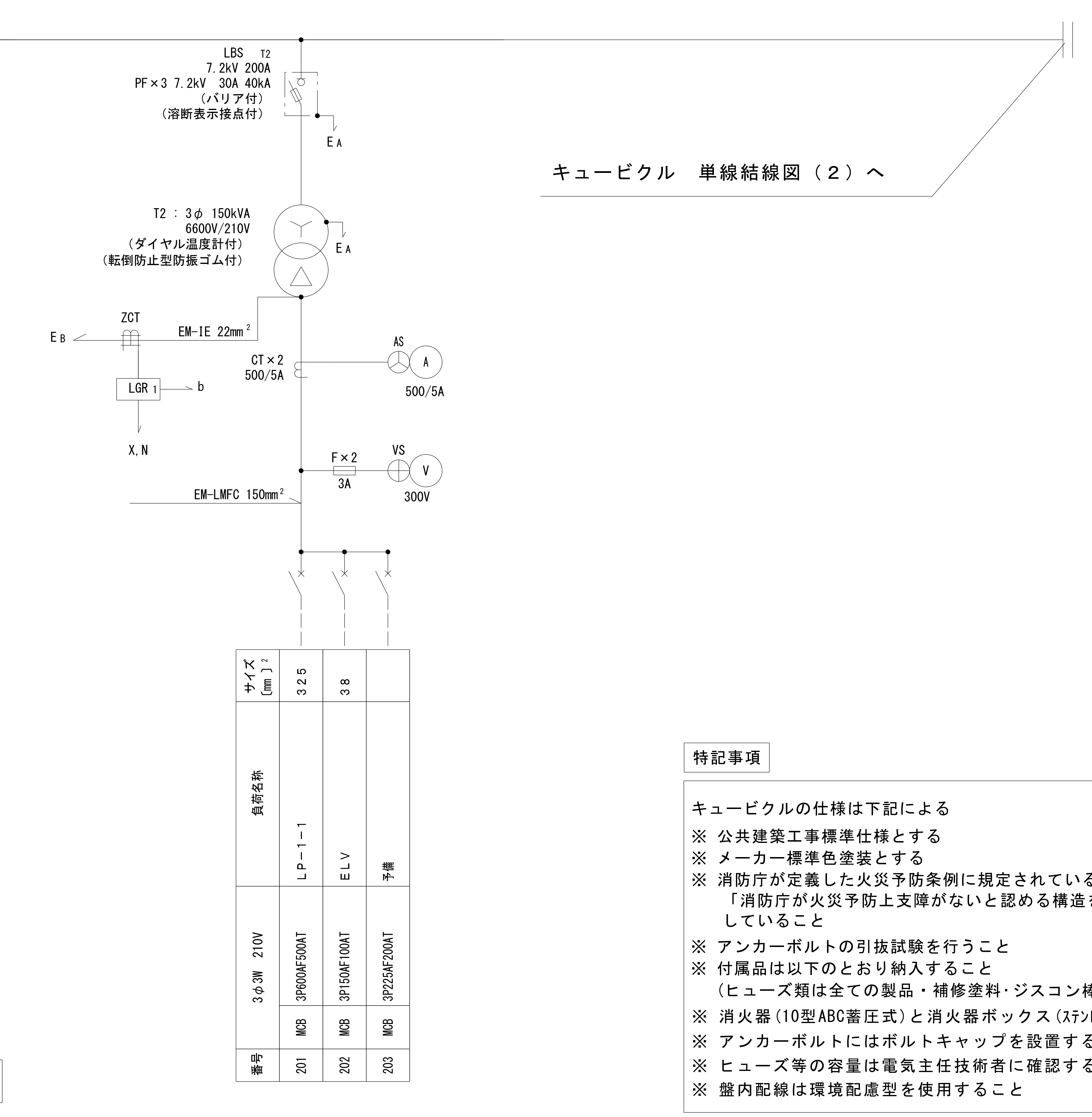
承認	設計	担当

縮尺	ー
設計年月日	2026.06
工事名称	令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称	既設高圧分岐盤　参考姿図・単線結線図
NO.	E-104



キュービクル　参考姿図





番号	1φ3W	210-105V	負荷名称	サイズ〔mm〕²
101	MCB	3P400AF300AT	ＬＰ－１－１	２００
102	MCB	3P400AF400AT	Ｌ－２	３２５
103	MCB	3P225AF200AT	ＬＰ－１－２	１００
104	MCB	2P50AF30AT	消火栓ポンプ室	１４
105	MCB	3P225AF200AT	予備	
S1	MCB	2P50AF20AT	照明・コンセント電源	Y1, N1　105V
S2	MCB	2P50AF20AT	ＬＧＲ電源 警報回路電源	X, N　105V

番号	3φ3W	210V	負荷名称	サイズ〔mm〕²
201	MCB	3P600AF500AT	ＬＰ－１－１	３２５
202	MCB	3P150AF100AT	ＥＬＶ	３８
203	MCB	3P225AF200AT	予備	

キュービクル　単線結線図（１）

特記事項

キュービクルの仕様は下記による

- ※ 公共建築工事標準仕様とする
- ※ メーカー標準色塗装とする
- ※ 消防庁が定義した火災予防条例に規定されている「消防庁が火災予防上支障がないと認める構造を有するキュービクル式」に適合していること
- ※ アンカーボルトの引抜試験を行うこと
- ※ 付属品は以下のとおり納入すること（ヒューズ類は全ての製品・補修塗料･ジスコン棒･ハンドルキー･取扱説明書）
- ※ 消火器(10型ABC蓄圧式)と消火器ボックス(ｽﾃﾝﾚｽ製)をフェンスに設置すること
- ※ アンカーボルトにはボルトキャップを設置すること
- ※ ヒューズ等の容量は電気主任技術者に確認すること
- ※ 盤内配線は環境配慮型を使用すること

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

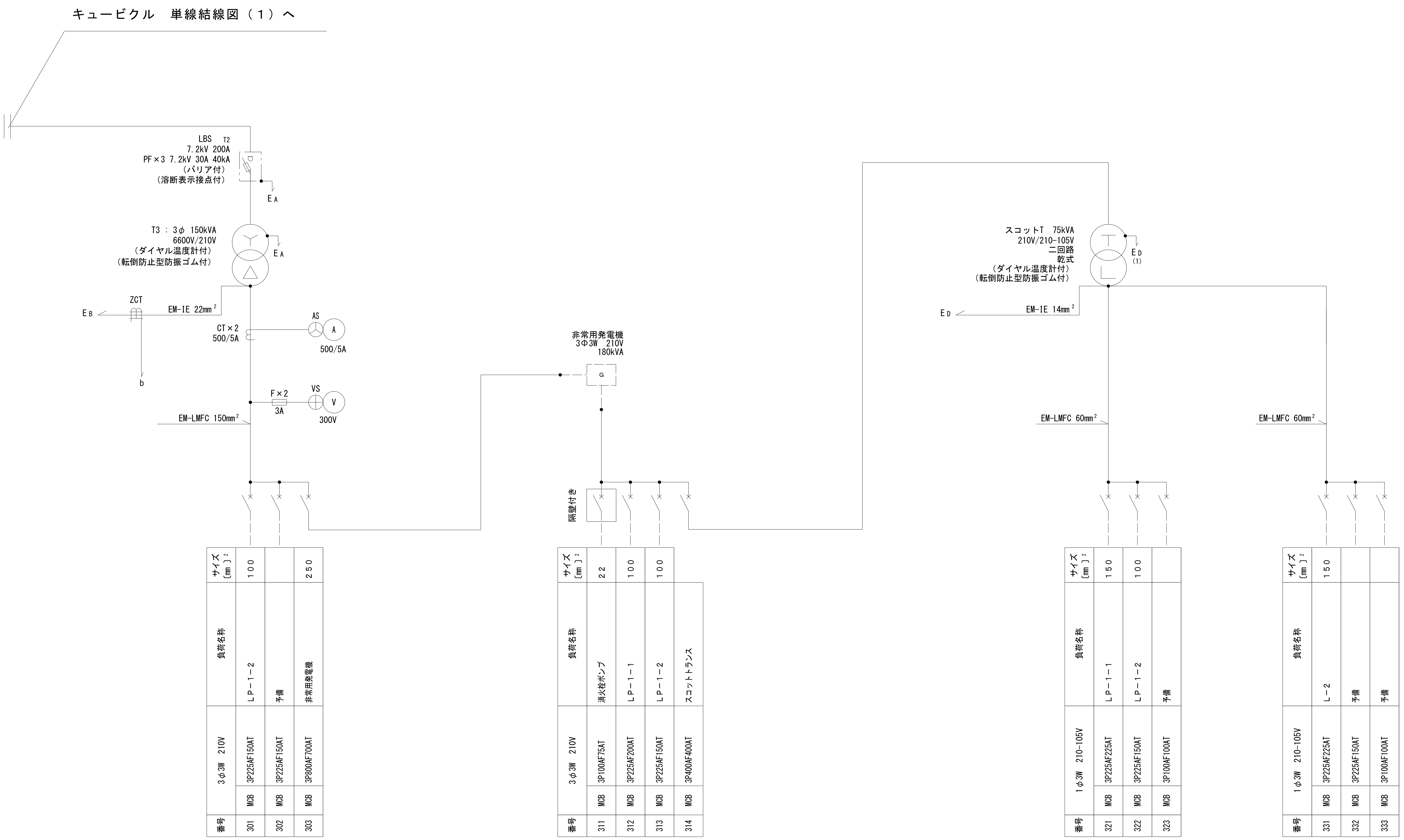
縮　尺　―

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　キュービクル　参考姿図・単線結線図（１）

ＮＯ.　E-105



番号	3φ3W 210V		負荷名称	サイズ〔mm〕²
301	MCB	3P225AF150AT	ＬＰ－１－２	１００
302	MCB	3P225AF150AT	予備	
303	MCB	3P800AF700AT	非常用発電機	２５０

番号	3φ3W 210V		負荷名称	サイズ〔mm〕²
311	MCB	3P100AF75AT	消火栓ポンプ	２２
312	MCB	3P225AF200AT	ＬＰ－１－１	１００
313	MCB	3P225AF150AT	ＬＰ－１－２	１００
314	MCB	3P400AF400AT	スコットトランス	

番号	1φ3W 210-105V		負荷名称	サイズ〔mm〕²
321	MCB	3P225AF225AT	ＬＰ－１－１	１５０
322	MCB	3P225AF150AT	ＬＰ－１－２	１００
323	MCB	3P100AF100AT	予備	

番号	1φ3W 210-105V		負荷名称	サイズ〔mm〕²
331	MCB	3P225AF225AT	Ｌ－２	１５０
332	MCB	3P225AF150AT	予備	
333	MCB	3P100AF100AT	予備	

キュービクル　単線結線図（２）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

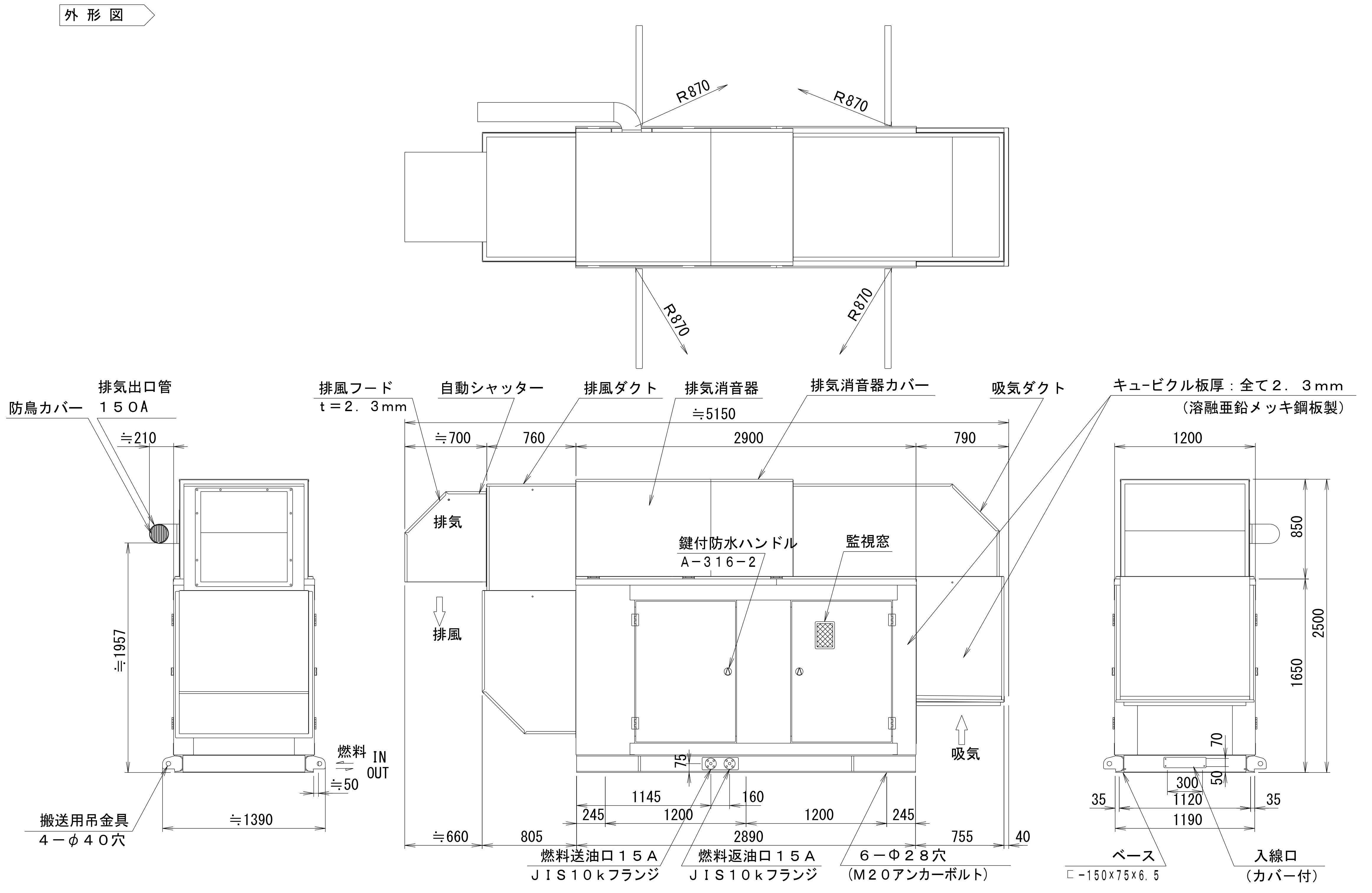
承　認	設　計	担　当	

縮　尺　－
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　キュービクル　単線結線図（２）

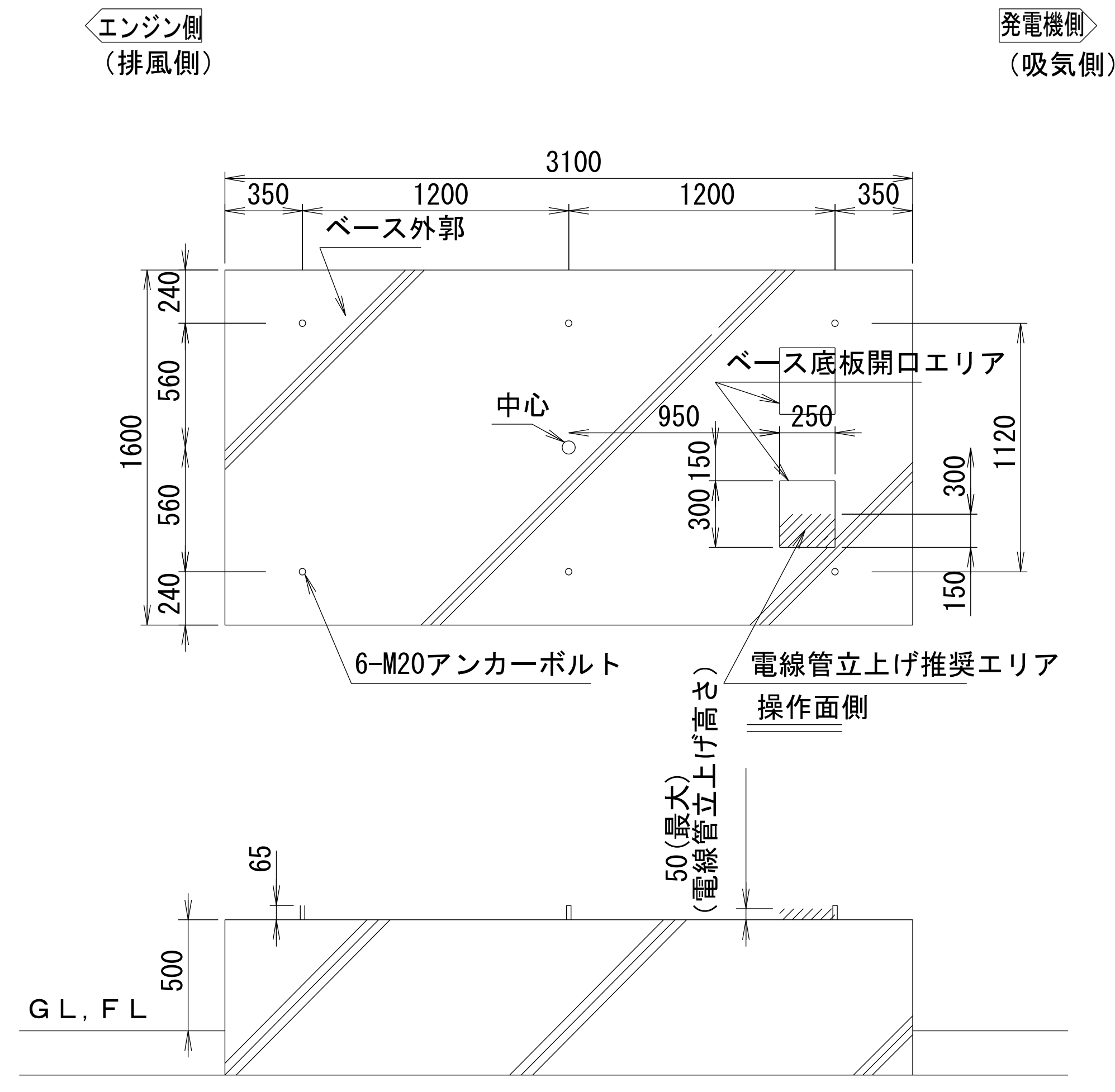
ＮＯ.　E-106

外形図



基礎図

※建築工事



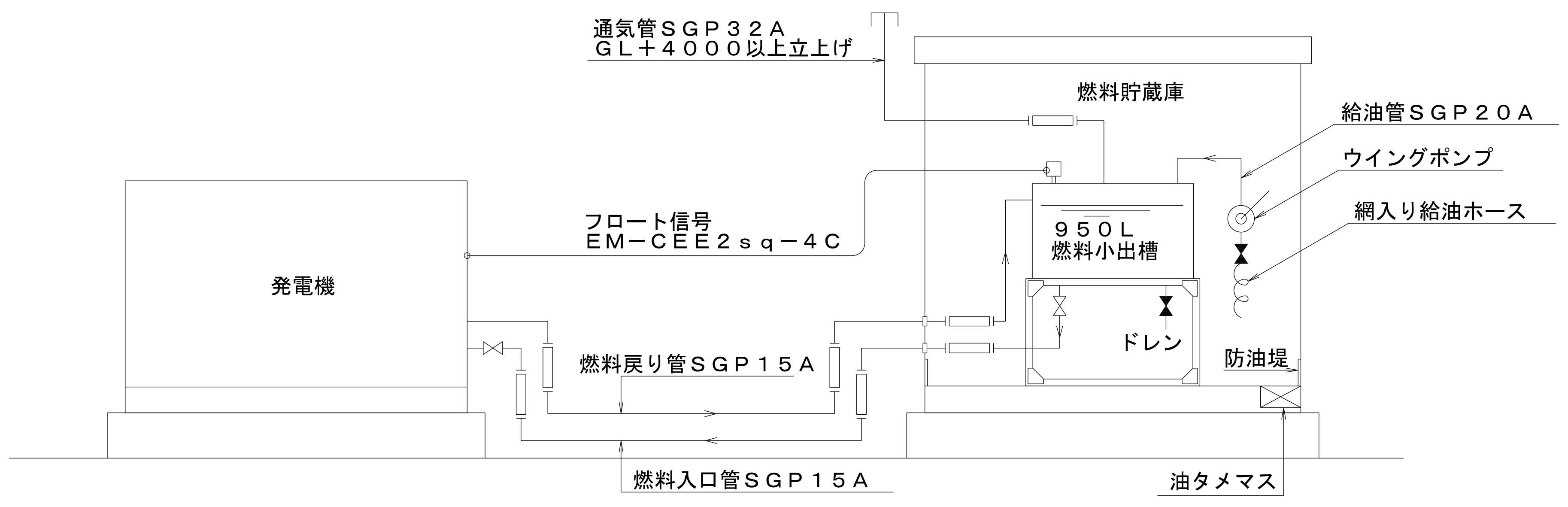
仕様書

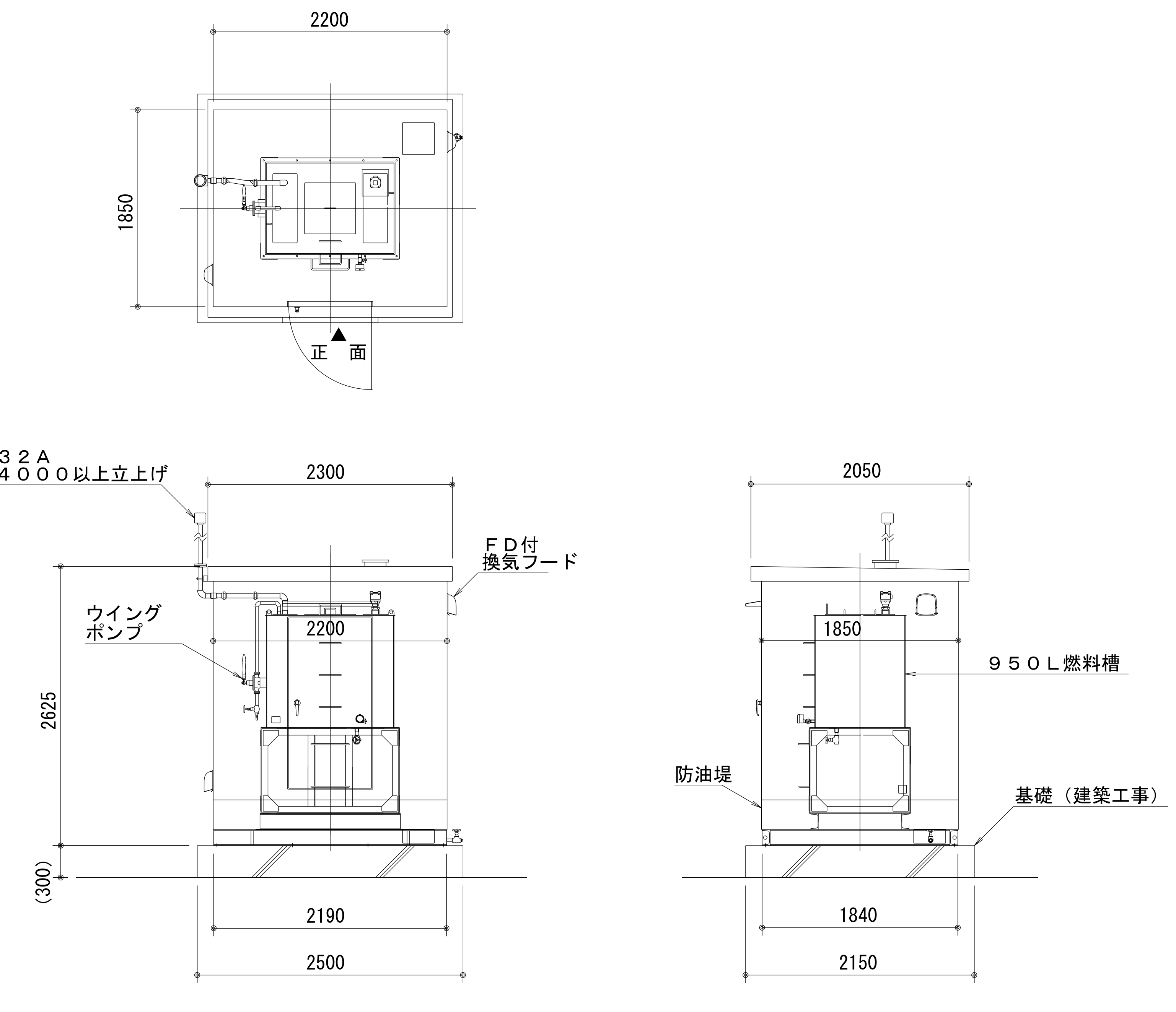
仕　様　書				
用　　途	消防法適合品・非常用予備電源・長時間形			
設置場所	屋　外			
運転方式	全自動・手動方式及び試験スイッチ採用			
使用条件	周囲温度　：　－１５～４０℃（寒冷地仕様） 湿　度　：　最高相対湿度　８５％ 高　度　：　１０００m迄（原動機の性能は１００mを標準とする。）			
騒音値	本体より１mにて　８５ｄＢ　（Ａスケール）平均値			
発電機盤構成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置			
	主回路開閉装置・計測装置			
計測装置　発電機側	交流電圧計・交流電流計・直流電圧計			
計測装置　エンジン側	潤滑油圧力計・潤滑油温度計			
	冷却水温度計			
保護・警報装置	項　目	動作状態	警　報	エンジン停止
	油圧低下	７８±２０ｋＰａ以下	○	○
	水温上昇	１０１±２℃以上	○	○
	始動渋滞	始動失敗	○	○
	過速度	１１５－５％以上	○	○
	過電流	１１５±５％以上	○	—
	燃料油最低油量	燃料タンク下面より １０±０．５ｃｍ以下	○	○
	緊急停止	緊急停止押釦を押した時	○	○
	漏　油	センサーが検知した場合	○	—
	充電器故障	充電器が故障した場合	○	—

エンジン発電機　仕様書			
エンジン		発電機	
形　式	４サイクル水冷頭上弁式	容　量	１８０ｋＶＡ／１４４ｋＷ
燃焼室形式	直接噴射式	電　圧	２００Ｖ
給気方式	排気ターボ過給式	電　流	５１９．６Ａ
冷却方式	ラジエータ方式	定　格	1時間超（過負荷１１０％３０分）
シリンダ―数	６	相　数	３相３線
定格出力	１６８ｋＷ	極　数	４Ｐ
回転速度	１５００ｍｉｎ$^{-1}$	周波数	５０Ｈｚ
始動方式	セルモーター	回転速度	１５００ｍｉｎ$^{-1}$
充電方式	自動充電方式	力　率	０．８　（遅れ）
蓄電池	消防法認定品UP－100Ah－24V	耐熱クラス	１８０（Ｈ）
使用燃料	軽油　９５０Ｌ油庫	始　動	４０秒
装備質量	約３４９５ｋｇ	塗装色	５Ｙ７／１全艶

*特記仕様：保守運 転ﾀｲﾏｰ付
：キュービクル～溶融亜鉛メッキ鋼板使用
：ベース～溶融亜鉛メッキ処理
:全面ドアストッパー付
:燃料消費量約４１．７Ｌ／ｈ
:外部接続端子、ケーブルサポート付
:発電本体能力として、72時間まで連続運 転可能。72時間以上対応不可。

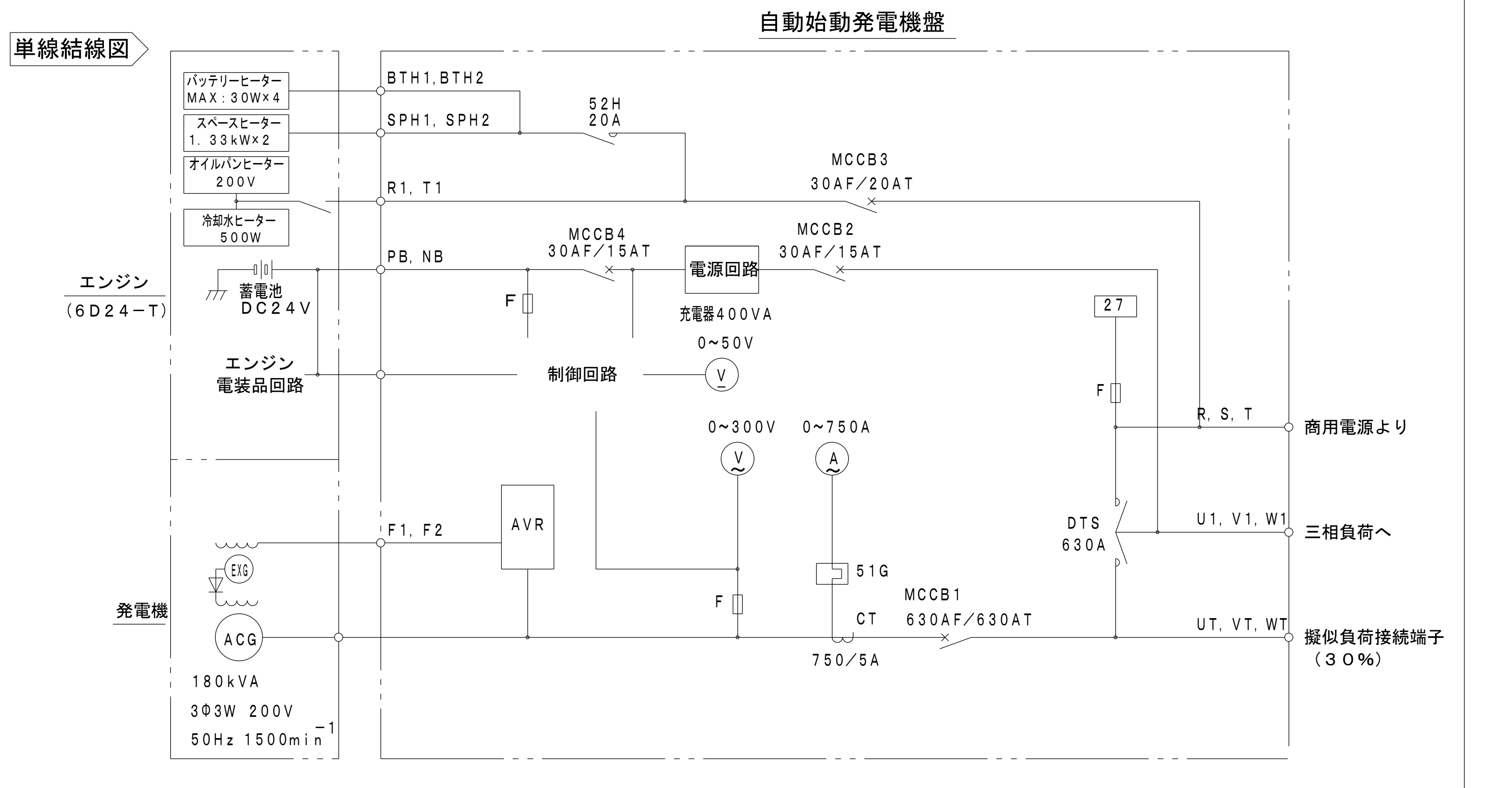
燃料配管系統図





燃料槽外観図

単線結線図



記号	名称	記号	名称	記号	名称
ＡＣＧ	三相交流発電機	MCCB1	主回路用遮断器	Ｆ	ヒュ―ズ
ＥＸＧ	励磁用発電機	MCCB3	常時予熱用遮断器	２７	停電検出器
ＡＶＲ	自動電圧調整器	MCCB2	充電器入力用遮断器	ＤＴＳ	電源切替器
V～	交流電圧計	MCCB4	充電器出力用遮断器	５２Ｈ	ヒーター用電磁接触器
V－	直流電圧計	５１Ｇ	サ―マルリレ―		
A～	交流電流計	ＣＴ	計器用変流器		

特記事項

※ アンカーボルトの引抜試験を行うこと
※ アンカーボルトにはボルトキャップを設置すること
※ 現地負荷試験を行うこと
※ 燃料は満タンでの引き渡しではありません

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当

縮尺　－
設計年月日　2026.06
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　自家発電設備　特記仕様書
NO.　E-107

自家発電設備出力計算書

様式－１　〈最大最終〉

特　性　等	
（１）	対象負荷機器 　様式－２のとおり
（２）	発電機　　特性 ＫＧ３　＝　１．５００ ＫＧ４　＝　０．１５０ ｘｄ’ｇ　＝　０．２５０ △Ｅ　＝　０．２５０ ηｇ　＝　０．９３５
（３）	原動機　　特性 ε　＝　０．８００ γ　＝　１．１００ ａ　＝　０．２００
（４）	負荷機器 ＊＊Ｄ　＝　１．０００ ＊＊ｄ　＝　１．０００

自　家　発　電　設　備	
（１）	種　　類
（２）	形式番号
（３）	発電機出力 定格出力　１８０．０　ｋＶＡ　　極　　数　　４　極 定格電圧　　２００　Ｖ　　定格周波数　　５０　Ｈｚ 定格力率　０．８００　　定格回転速度　１５００　min^{-1}
（４）	原動機出力 原動機の種別 ディーゼル機関　　（長時間形） 定格出力　１６８．０　ｋＷ　｛　２２８．５　ＰＳ｝ 使用燃料　　軽油　　定格回転速度　１５００　min^{-1}
（５）	整合比　　１．０９０

様式－２　〈最大最終〉

自家発電設備出力計算シート（負荷表）

番号	グループ	負荷機器名称	消防設備	記号	台数	換算入出力 kW kVA	出力 mi（kW）	始制 動御 方方 式式	単相負荷（kW） R－S	S－T	T－R	分負荷相当出力 Mp（kW）	M2の選定〈A〉	M3の選定〈B〉	M’2の選定〈C〉	M’3の選定〈D〉
１	単	事務室１　エアコン		ＶＦＴ	１	７．６１	７．６１		０．００	０．００	０．００	７．６１	０．００	２，１９	－５，２８	１．１６
２	単	事務室２　エアコン		ＶＦＴ	１	１０．１０	１０．１０		０．００	０．００	０．００	１０．１０	０．００	２．９０	－６．９９	１．５５
３	単	役員室　エアコン		ＶＦＴ	１	５．８７	５．８７		０．００	０．００	０．００	５．８７	０．００	１．６９	－４．０８	０．８８
４	単	サポートセンター　エアコン		ＶＦＴ	１	６．６９	６．６９		０．００	０．００	０．００	６．６９	０．００	１．９２	－４．６４	１．０１
５	単	体育館　エアコン		ＶＦＴ	１	７．０２	７．０２		０．００	０．００	０．００	７．０２	０．００	２．０２	－４．８７	１．０６
６	単	体育館　エアコン		ＶＦＴ	１	７．０２	７．０２		０．００	０．００	０．００	７．０２	０．００	２．０２	－４．８７	１．０６
７	単	スコットトランス		Ｐ１	１	７５．００	７５．００		２５．００	２５．００	２５．００	７５．００	７５．００	－２０．８０	１９．３１	－１７．８１
８	単	消火ポンプ	ＦＬ	ＭＬＴ	１	５．５０	５．５０	Ｌ	０．００	０．００	０．００	５．５０	４５．８３	３９．０１	１９．０８	１６．５２
算　出				負荷出力合計値　ｋ＝　１２４．８１					２５．００	２５．００	２５．００	選　定	〈Ａ〉の値が最大となる ｍｉ＝Ｍ２＝ ７５．００	〈Ｂ〉の値が最大となる ｍｉ＝Ｍ３＝ ５．５０	〈Ｃ〉の値が最大となる ｍｉ＝Ｍ’２＝ ７５．００	〈Ｄ〉の値が最大となる ｍｉ＝Ｍ’３＝ ５．５０
									最大値：Ａ＝　２５．００ 次の値：Ｂ＝　２５．００ 最小値：Ｃ＝　２５．００							

〈Ａ〉：＝ｋｓ／Ｚ’ｍ×ｍｉ　　〈Ｂ〉：＝｛ｋｓ／Ｚ’ｍ－ｄ／（ηｂ×ｃｏｓθｂ）｝×ｍｉ　　〈Ｃ〉：＝｛ｋｓ／Ｚ’ｍ×ｃｏｓθｓ－（ε－ａ）×ｄ／ηｂ｝×ｍｉ
〈Ｄ〉：＝（ｋｓ／Ｚ’ｍ×ｃｏｓθｓ－ｄ／ηｂ）×ｍｉ　　（ただしエレベーター負荷のときは、各式にＵｖ／ｎを掛けた値とする。）

様式－３　〈最大最終〉

自家発電設備出力計算シート（発電機）

$$RG1 = \frac{1}{\eta L} \times D \times Sf \times \frac{1}{\cos\theta g} = \frac{1}{0.861} \times 1.000 \times 1.000 \times \frac{1}{0.800} = 1.452$$

$$\Delta P = A + B - 2C = 25.00 + 25.00 - 2\times 25.00 = 0.00$$

$$u = \frac{(A-C)}{\Delta P} = \frac{(25.00 - 25.00)}{0.00} = 1.000$$

$$Sf = \sqrt{1 + \frac{\Delta P}{K} + \left(\frac{\Delta P}{K}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$$

$$= \sqrt{1 + \frac{0.00}{124.81} + \left(\frac{0.00}{124.81}\right)^2 \times (1 - 3\times 1.000 + 3\times 1.000^2)} = 1.000$$

$$RG2 = \frac{(1-\Delta E)}{\Delta E} \times xd'g \times \frac{ks}{Z'm} \times \frac{M2}{K}$$

$$= \frac{(1-0.250)}{0.250} \times 0.250 \times \frac{1.000}{1.000} \times \frac{75.00}{124.81} = 0.451$$

$$RG3 = \frac{fv1}{KG3} \times \left\{ \frac{d}{(\eta b \times \cos\theta b)} \times \left(1 - \frac{M3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \frac{M3}{K} \right\}$$

$$= \frac{1.000}{1.500} \times \left\{ \frac{1.000}{(0.860 \times 0.937)} \times \left(1 - \frac{5.50}{124.81}\right) + \frac{1.000}{0.120} \times \frac{5.50}{124.81} \right\} = 1.036$$

$$RG4 = \frac{1}{K} \times \frac{1}{KG4} \times \sqrt{(H-RAF)^2 + \left(\Sigma\frac{Ai}{\eta i \times \cos\theta i} + \Sigma\frac{Bi}{\eta i \times \cos\theta i} - 2\times\Sigma\frac{Ci}{\eta i \times \cos\theta i}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$$

$$※H = hb \times \sqrt{\left\{\Sigma\left(\frac{R6i \times hki}{\eta i \times \cos\theta i}\right)\right\}^2 + \left\{\Sigma\left(\frac{R3i \times hki}{\eta i \times \cos\theta i} \times hph\right\}^2}$$

$$= \frac{1}{124.81} \times \frac{1}{0.150} \times \sqrt{(18.18 - 0.00)^2 + (0.00)^2 \times (1 - 3\times 1.000 + 3\times 1.000^2)} = 0.971$$

ＲＧ　＝ＲＧ〈１〉＝　１．４５２　　ＲＧ１，ＲＧ２，ＲＧ３，ＲＧ４のうち最大値

発電機計算出力Ｇ’　　Ｇ’＝ＲＧ×Ｋ＝　１．４５２　×　１２４．８１　＝　　１８１．２２（ｋＶＡ）　　発電機定格出力Ｇ　　Ｇ＝　１８０．０　（ｋＶＡ）

備　考：ＧはＧ’の値の９５％以上の値とする。

様式－４　〈最大最終〉

自家発電設備出力計算シート（原動機、整合）

$$RE1 = \left(\frac{1}{\eta L}\right) \times D \times \left(\frac{1}{\eta g}\right) = \left(\frac{1}{0.861}\right) \times 1.000 \times \left(\frac{1}{0.935}\right) = 1.243$$

$$RE2 = \frac{1}{\varepsilon} \times \frac{fv2}{\eta g'} \times \left\{ (\varepsilon - a) \times \frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'2}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos\theta s \times \frac{M'2}{K} \right\}$$

$$= \frac{1}{0.800} \times \frac{1.000}{0.888} \times \left\{ (0.800 - 0.200) \times \frac{1.000}{0.808} \times \left(1 - \frac{75.00}{124.81}\right) + \frac{1.000}{1.000} \times 1.000 \times \frac{75.00}{124.81} \right\} = 1.263$$

$$RE3 = \frac{1}{\gamma} \times \frac{fv3}{\eta g'} \times \left\{ \frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos\theta s \times \frac{M'3}{K} \right\}$$

$$= \frac{1}{1.100} \times \frac{1.000}{0.888} \times \left\{ \frac{1.000}{0.860} \times \left(1 - \frac{5.50}{124.81}\right) + \frac{1.000}{0.120} \times 0.500 \times \frac{5.50}{124.81} \right\} = 1.326$$

ＲＥ　＝ＲＥ〈２〉＝　１．３２６　　ＲＥ１，ＲＥ２，ＲＥ３のうち最大値

原動機計算出力Ｅ’　　Ｅ’＝ＲＥ×Ｋ＝　１．３２６　×　１２４．８１　＝　　１６５．４３（ｋＷ）

整　　　合　　$MR' = \frac{E'}{G \times \cos\theta g} \times \eta g = \frac{165.43}{180.0 \times 0.800} \times 0.935 = 1.074$

原動機定格出力Ｅ　　ＭＲ’＝　１．０７４　　Ｅ＊＝　１６５．４３（ｋＷ）

ＭＲ　＝　１．０９０　　Ｅ＝　１６８．０　（ｋＷ）

自家発電設備の出力　　Ｇ＝　１８０．０　（ｋＶＡ）　　力率＝　０．８００　　Ｅ＝　１６８．０　（ｋＷ）　ディーゼル機関　　（長時間形）
２２８．５　（ＰＳ）

N
建築基準法第42条1項1号道路
都市計画道路3.3.8
幅員25.0m
歩道切下げ無部分
歩道切下げ部分
歩道
新設建物サイン
道路境界線
横断用側溝入替部分
点字ブロック
IN ONLY
駐車場
アスファルト舗装
7台 冬期間不可
5台 冬期間不可
8台 冬期間不可
スロープ撤去・UP
ロビー
ベンチ
物置
消火栓
渡り廊下
体育館
廊下
風除室
ポーチ
倉庫（備蓄倉庫）
LP-1-2
PB600□×400 WP-SUS
ピロティ
足洗場
カウンター 受付
警備員・清掃員 事務室・休憩室
LP-1-1
PB500□×300
△92 △104
既設ＰＢ 500□×300
L-2へ
身障者用便所
女子便所
男子便所
自販機
倉庫C
煙突
ケーブルラック W=500 壁からの離れが100mm、天井より-300mmの高さに取付
※倉庫Ｃ内は露出配管とする
ケーブルラック区画貫通 ラック巾500
コア抜き 建築工事
周囲 ネットフェンス H1800
EA・D EEL EB
新設キュービクル
キュービクル（既設移動）
新設キュービクル式燃料貯蔵庫
新設発電機
PB300□×200(SUS)
EM-CET14sq (E31)
EM-FPT22sq (E31)
既設ハンドホール 1200×1200×900を現状より＋450mm上げて再設置する（GL＋450） ※調整リング使用 ハンドホール穴あけ加工 Φ130×5 Φ230×4
既設6.6kV EM-CET38sq×2（難燃FEP80） GL-600・既設6.6kV CVT38sq（難燃FEP80） GL-600及び既設予備配管（難燃FEP80）×3 GL-600撤去
高圧直線接続材使用 幹線結線
福祉プラザへ（既設使用）
ハンドホールの設置面変更に伴い既設配管・配線を撤去し新設配管・配線をする なお、福祉プラザへの幹線は既設ハンドホール内で再結線する
引込柱
既設6.6kV EM-CET38sq（既設FEP）を撤去し、再度高圧分岐盤まで6.6ｋV EM-CET38sq（既設FEP）を配線する
冬期間不可
10台
6台＋2台
9台
2台
1台
駐車場 駐車台数 58台 アスファルト舗装
工事期間中 福祉プラザ用仮駐車場
既設フェンス撤去の上耐雪型フェンス設置
工事中仮囲い
組合せ踏道450
市道
駐車場INサイン
A B C D E F G H I J K L M
X7 X6 X5 X4 X3 X2 X1 X0
Y0 Y1 Y2 Y3 Y4
56,900
33,285
23,500
33,150
9,650
6,670

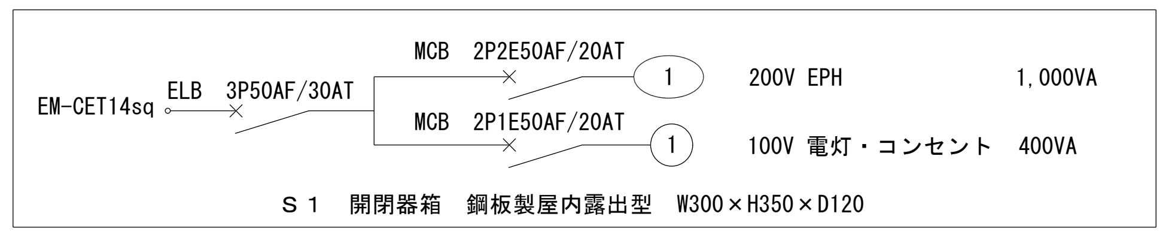
特記なき配線は下記による

- A　6.6ｋV　EM-CET38sq（既設FEP）　GL-600（高圧引込）
- B　6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（高圧引込）
  予備配管　（難燃FEP80）×2　GL-600
- C　6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（福祉プラザ）
  予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
- D　6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（高圧引込）
  6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（福祉プラザ）
  予備配管　（難燃FEP80）×3　GL-600
- E　6.6ｋV　EM-CET38sq（難燃FEP80）　GL-600（福祉センター）
  EM-IE60sq（難燃FEP40）　GL-600
  予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
- F　EM-FPT250sq＋EM-IE60sq（難燃FEP150）　GL-600（発電機へ）
  EM-FPT250sq（難燃FEP150）　GL-600（発電機から）
  予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
- G　EM-CET100sq（難燃FEP80）　GL-600（LP-1-2　電灯・常用回路）
  EM-CET100sq（難燃FEP80）　GL-600（LP-1-2　電灯・発電回路）
  EM-CET100sq（難燃FEP80）　GL-600（LP-1-2　動力・常用回路）
  EM-CET100sq+EM-IE38sq（難燃FEP80）
  GL-600（LP-1-2　動力・発電回路）
  予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
- H　EM-CET14sq+EM-IE5.5sq・EM-FPT22sq+EM-IE8sq（難燃FEP80）
  GL-600（消火栓ポンプ室）
- I　EM-CET200sq（難燃FEP100）　GL-600（LP-1-1　電灯・常用回路）
  EM-CET150sq（難燃FEP100）　GL-600（LP-1-1　電灯・発電回路）
  EM-CET325sq（難燃FEP125）　GL-600（LP-1-1　動力・常用回路）
  EM-CET100sq+EM-IE38sq（難燃FEP80）　GL-600（LP-1-1　動力・発電回路）
  EM-CET325sq（難燃FEP125）　GL-600（L-2　電灯・常用回路）
  EM-CET150sq+EM-IE38sq（難燃FEP100）　GL-600（L-2　電灯・発電回路）
  EM-CET38sq+EM-IE8sq（難燃FEP50）　GL-600（ＥＬＶ）
  EM-CET14sq+EM-IE5.5sq・EM-FPT22sq+EM-IE8sq（難燃FEP80）
  GL-600（消火栓ポンプ室）
  予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
- J　EM-CET200sq・150sq（難燃FEP150）　GL-600（LP-1-1　電灯・常用、発電回路）
  EM-CET325sq・100sq+EM-IE38sq（難燃FEP150）
  GL-600（LP-1-1　動力・常用、発電回路）
  EM-CET325sq・150sq+EM-IE38sq（難燃FEP150）
  GL-600（L-2　電灯・常用、発電回路）
  EM-CET38sq+EM-IE8sq（難燃FEP50）　GL-600（ＥＬＶ）
  予備配管　（難燃FEP80）　GL-600
- K　EM-CET38sq+EM-IE8sq（貫通部E63）　（ＥＬＶ）
- L　EM-CET325sq（G104）　（L-2　電灯・常用回路）
  EM-CET150sq+EM-IE38sq（G92）　（L-2　電灯・発電回路）
- M　EM-IE60sq×3（難燃FEP40）　接地（EA・D、EB、EEL）

新設ＨＨ A	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　1,500□×1,500（R2K-60）
新設ＨＨ B	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　1,200□×900（R8K-60）
既設ＨＨ A	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　1,000□×1,500
既設ＨＨ B	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　1,200□×900
既設ＨＨ C	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　900□×900
既設ＨＨ D	既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ　900□×900
◪	ケーブル埋設標
⋈	LP-1-1　電灯動力盤
⋈	LP-1-2　電灯動力盤
▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △○○は貫通処理のサイズ

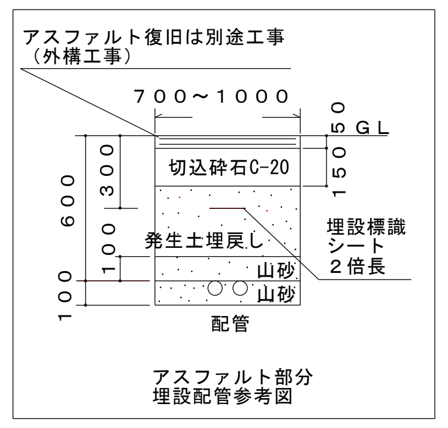
特記事項

（１）アスファルトの取り壊しは建築工事とし、土工事の掘削・埋戻しは電気工事とする。
（２）停電作業を伴うため、福祉プラザのキュービクルに仮設の発電機を接続し、福祉プラザの停電期間を短くするよう留意する。
（参考発電機　単相200V　115kVA、三相200V　100kVA　推定使用期間２週間）
（３）停電期間が短くなるように作業手順について打合せをすること。
（４）地中埋設配管には埋設標識シートを使用すること。
（５）接地極埋設標を設置すること。

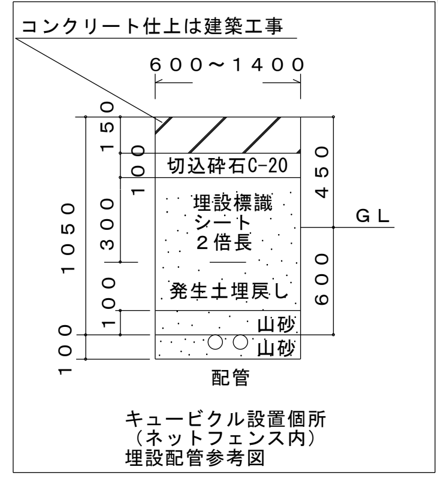


Ｓ１　開閉器箱　鋼板製屋内露出型　W300×H350×D120

改修後　外構・配置図　1:150



アスファルト部分
埋設配管参考図



キュービクル設置個所
（ネットフェンス内）
埋設配管参考図

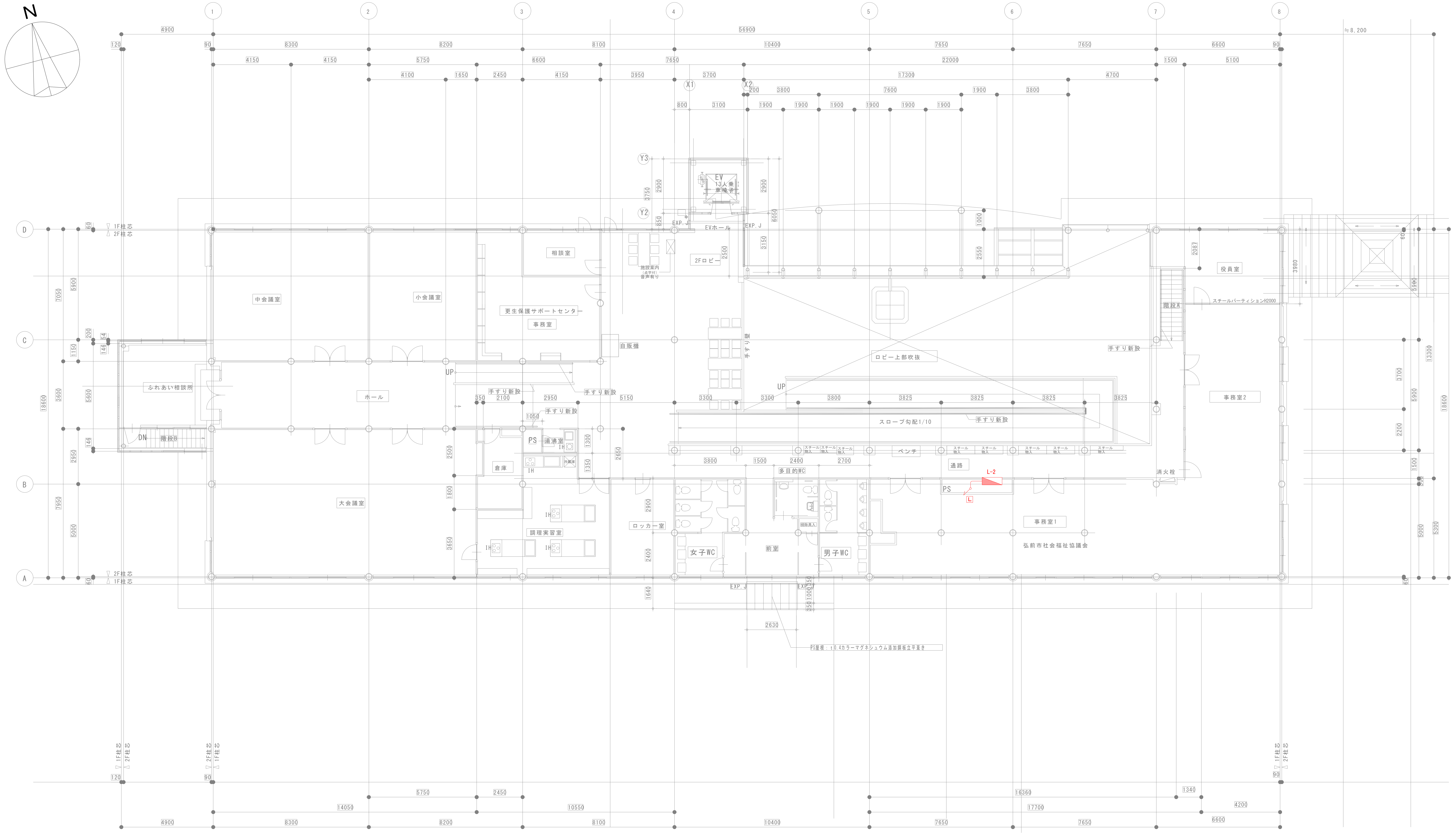
１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　1：150（A1版）
1：300（A3版）
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　屋外・１階幹線設備図

ＮＯ.　E-109



L EM-CET325sq（G104）　（L-2　電灯・常用回路）
EM-CET150sq+EM-IE38sq（G92）　（L-2　電灯・発電回路）

▨ Ｌ－２　電灯盤

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

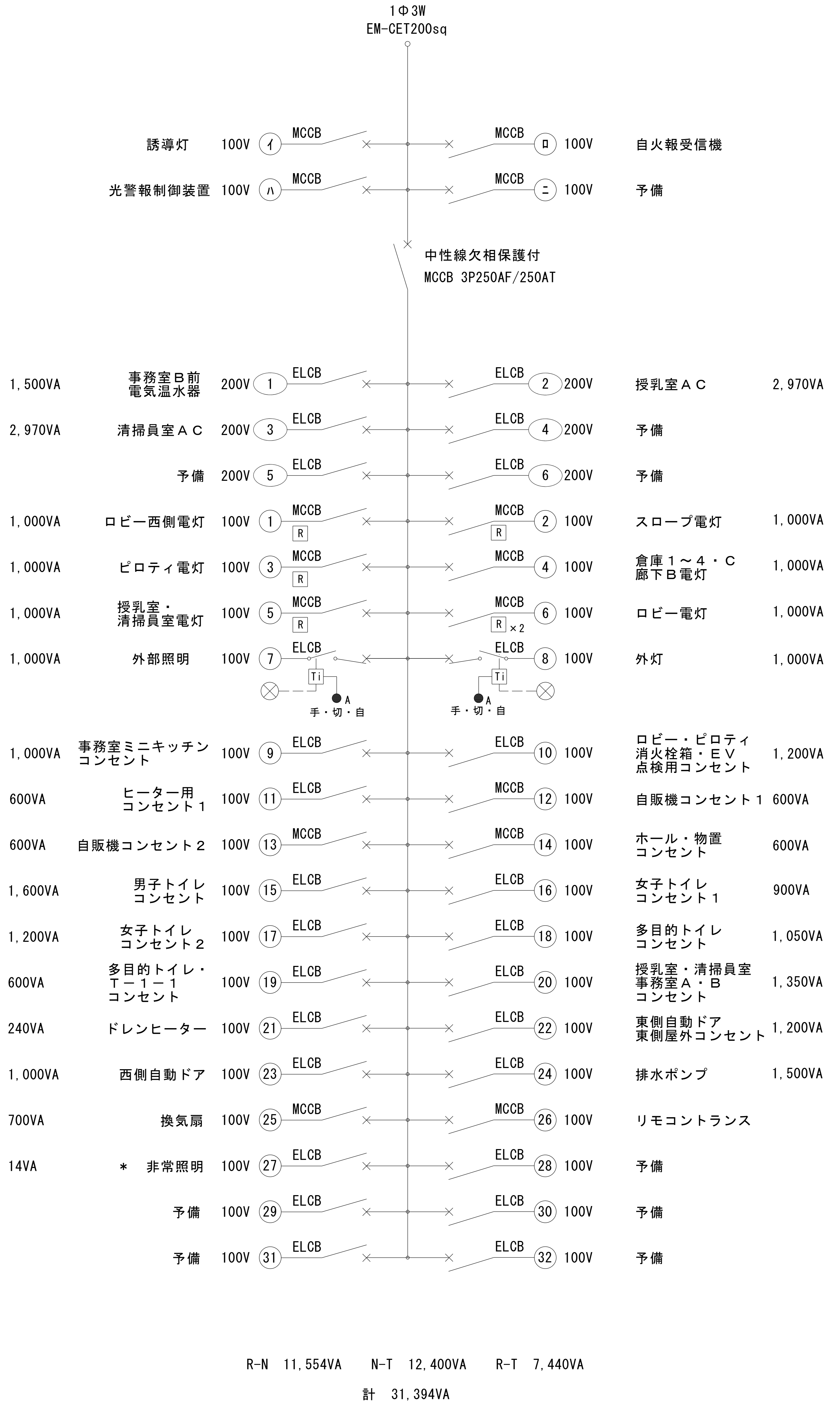
縮尺　1：150（A1版）
1：300（A3版）

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　２階幹線設備図（社会福祉センター）

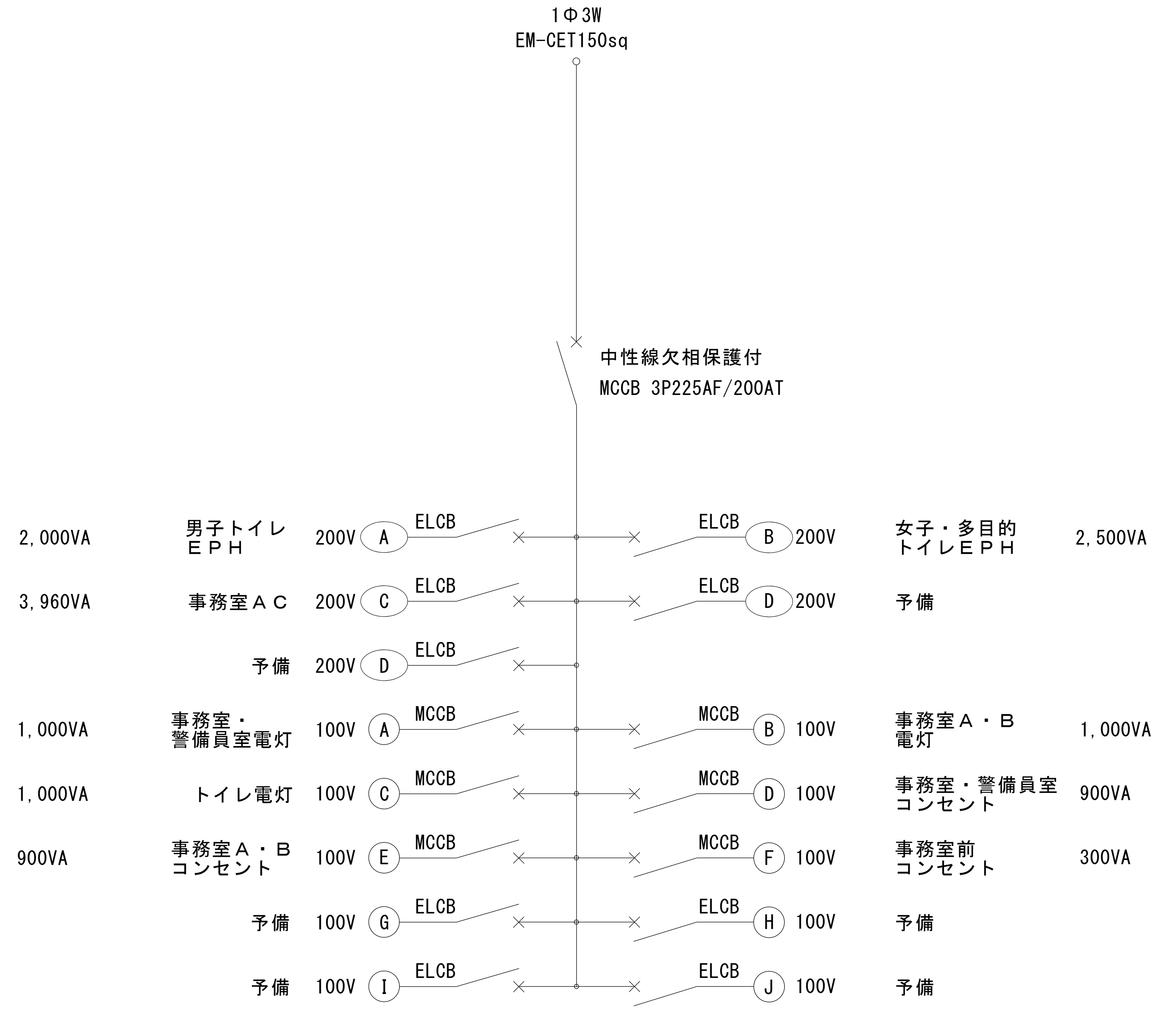
NO.　E-110


1Φ3W
EM-CET200sq
誘導灯 100V イ MCCB
MCCB ロ 100V 自火報受信機
光警報制御装置 100V ハ MCCB
MCCB ニ 100V 予備
中性線欠相保護付
MCCB 3P250AF/250AT
1,500VA 事務室Ｂ前 電気温水器 200V 1 ELCB
ELCB 2 200V 授乳室ＡＣ 2,970VA
2,970VA 清掃員室ＡＣ 200V 3 ELCB
ELCB 4 200V 予備
予備 200V 5 ELCB
ELCB 6 200V 予備
1,000VA ロビー西側電灯 100V 1 MCCB R
MCCB R 2 100V スロープ電灯 1,000VA
1,000VA ピロティ電灯 100V 3 MCCB R
MCCB 4 100V 倉庫１～４・Ｃ 廊下Ｂ電灯 1,000VA
1,000VA 授乳室・ 清掃員室電灯 100V 5 MCCB R
MCCB R ×2 6 100V ロビー電灯 1,000VA
1,000VA 外部照明 100V 7 ELCB Ti A 手・切・自
ELCB Ti A 手・切・自 8 100V 外灯 1,000VA
1,000VA 事務室ミニキッチン コンセント 100V 9 ELCB
ELCB 10 100V ロビー・ピロティ 消火栓箱・ＥＶ 点検用コンセント 1,200VA
600VA ヒーター用 コンセント１ 100V 11 ELCB
MCCB 12 100V 自販機コンセント１ 600VA
600VA 自販機コンセント２ 100V 13 MCCB
MCCB 14 100V ホール・物置 コンセント 600VA
1,600VA 男子トイレ コンセント 100V 15 ELCB
ELCB 16 100V 女子トイレ コンセント１ 900VA
1,200VA 女子トイレ コンセント２ 100V 17 ELCB
ELCB 18 100V 多目的トイレ コンセント 1,050VA
600VA 多目的トイレ・ Ｔ－１－１ コンセント 100V 19 ELCB
ELCB 20 100V 授乳室・清掃員室 事務室Ａ・Ｂ コンセント 1,350VA
240VA ドレンヒーター 100V 21 ELCB
ELCB 22 100V 東側自動ドア 東側屋外コンセント 1,200VA
1,000VA 西側自動ドア 100V 23 ELCB
ELCB 24 100V 排水ポンプ 1,500VA
700VA 換気扇 100V 25 MCCB
MCCB 26 100V リモコントランス
14VA ＊ 非常照明 100V 27 ELCB
ELCB 28 100V 予備
予備 100V 29 ELCB
ELCB 30 100V 予備
予備 100V 31 ELCB
ELCB 32 100V 予備

R-N 11,554VA N-T 12,400VA R-T 7,440VA

計 31,394VA

常用回路


1Φ3W
EM-CET150sq
中性線欠相保護付
MCCB 3P225AF/200AT
2,000VA 男子トイレ ＥＰＨ 200V A ELCB
ELCB B 200V 女子・多目的 トイレＥＰＨ 2,500VA
3,960VA 事務室ＡＣ 200V C ELCB
ELCB D 200V 予備
予備 200V D ELCB
1,000VA 事務室・ 警備員室電灯 100V A MCCB
MCCB B 100V 事務室Ａ・Ｂ 電灯 1,000VA
1,000VA トイレ電灯 100V C MCCB
MCCB D 100V 事務室・警備員室 コンセント 900VA
900VA 事務室Ａ・Ｂ コンセント 100V E MCCB
MCCB F 100V 事務室前 コンセント 300VA
予備 100V G ELCB
ELCB H 100V 予備
予備 100V I ELCB
ELCB J 100V 予備

R-N 2,900VA N-T 2,200VA R-T 8,460VA

計 13,560VA

発電回路

ＬＰ－１－１　分電盤仕様

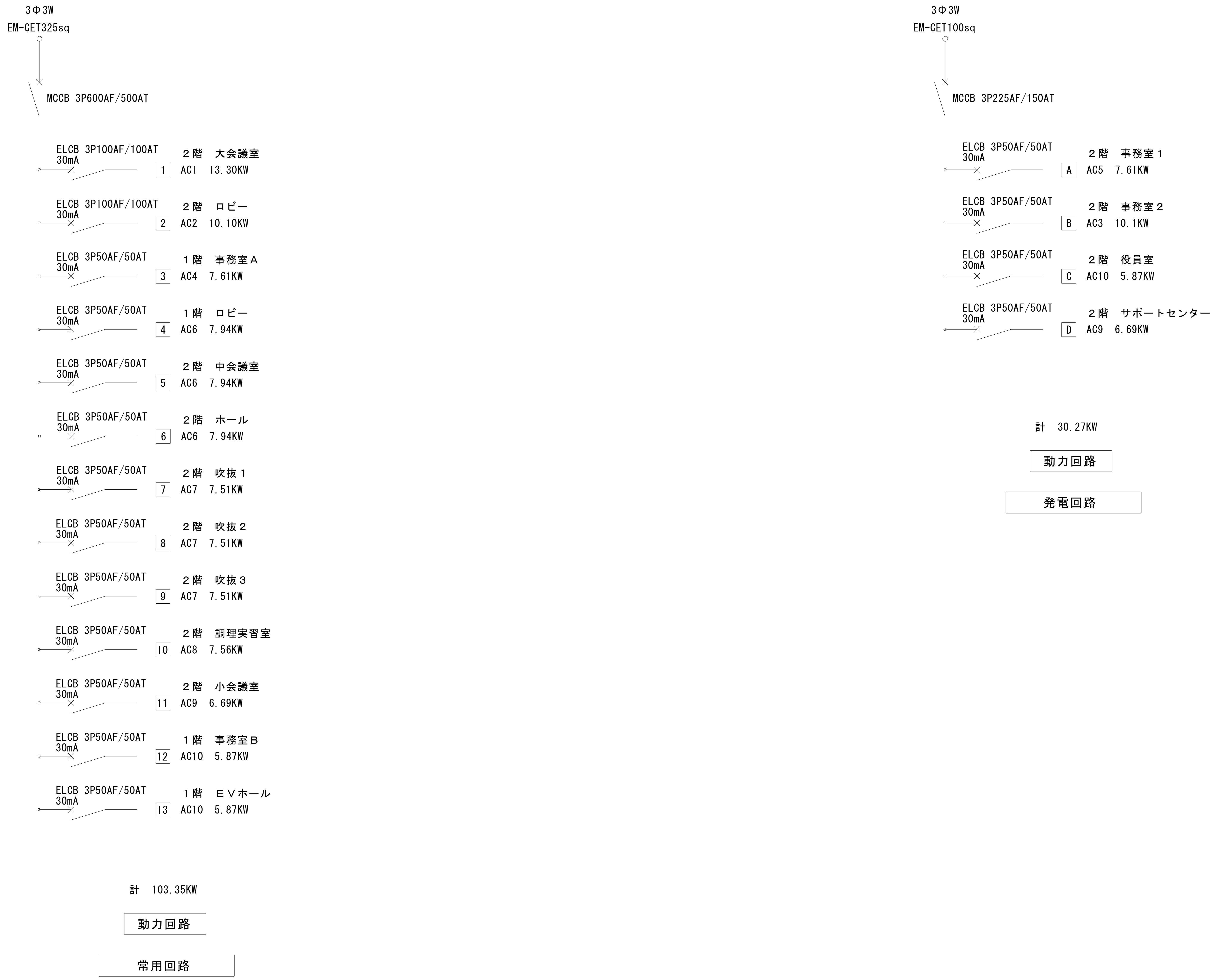
２次分岐

ＭＣＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ（２００Ｖ）
ＭＣＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ１Ｅ２０Ａ（１００Ｖ）
ＥＬＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ　３０ｍＡ（２００Ｖ）
ＥＬＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ１Ｅ２０Ａ　３０ｍＡ（１００Ｖ）

＊印　非常照明回路を示す
（白地に赤文字表示とする）

LP-1-1 電灯動力盤

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号 株式会社 エクラン 一級建築士事務所 門前　孝治　１級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ　0172－38－1900 ＦＡＸ　0172－39－6168	承認	設計	担当
縮尺	―	工事名称	令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）	E-111
設計年月日	2026.06	図面名称	電灯動力盤LP-1-1　単線結線図（１）（社会福祉センター）	ＮＯ.


3Φ3W
EM-CET325sq
MCCB 3P600AF/500AT
ELCB 3P100AF/100AT 30mA 1 ２階　大会議室 AC1 13.30KW
ELCB 3P100AF/100AT 30mA 2 ２階　ロビー AC2 10.10KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 3 １階　事務室Ａ AC4 7.61KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 4 １階　ロビー AC6 7.94KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 5 ２階　中会議室 AC6 7.94KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 6 ２階　ホール AC6 7.94KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 7 ２階　吹抜１ AC7 7.51KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 8 ２階　吹抜２ AC7 7.51KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 9 ２階　吹抜３ AC7 7.51KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 10 ２階　調理実習室 AC8 7.56KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 11 ２階　小会議室 AC9 6.69KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 12 １階　事務室Ｂ AC10 5.87KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA 13 １階　ＥＶホール AC10 5.87KW
計　103.35KW
動力回路
常用回路
3Φ3W
EM-CET100sq
MCCB 3P225AF/150AT
ELCB 3P50AF/50AT 30mA A ２階　事務室１ AC5 7.61KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA B ２階　事務室２ AC3 10.1KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA C ２階　役員室 AC10 5.87KW
ELCB 3P50AF/50AT 30mA D ２階　サポートセンター AC9 6.69KW
計　30.27KW
動力回路
発電回路

LP-1-1 電灯動力盤

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

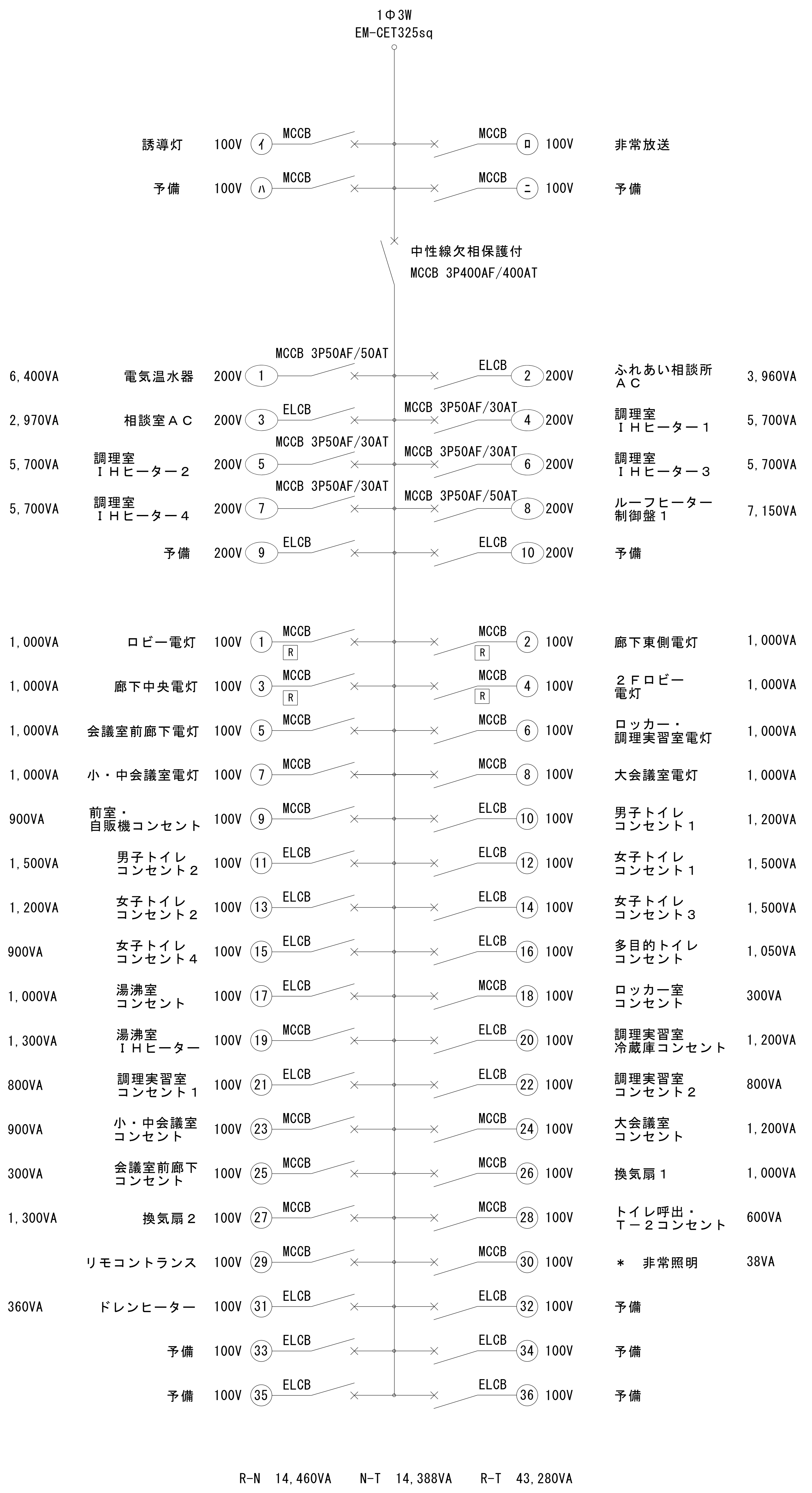
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172—38—1900
ＦＡＸ　0172—39—6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　—
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　電灯動力盤LP-1-1　単線結線図（２）（社会福祉センター）

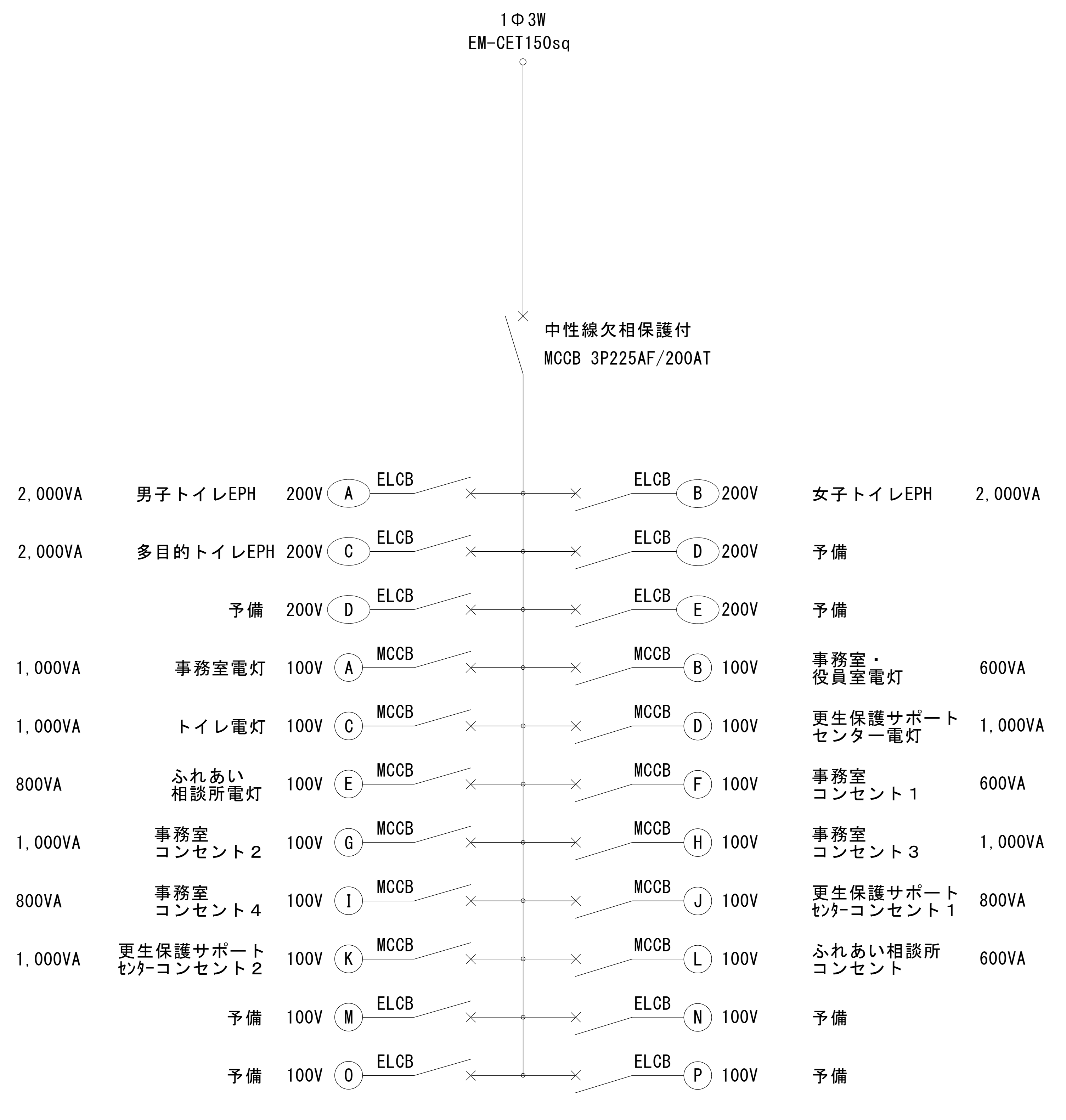
NO.　E-112


1Φ3W
EM-CET325sq
誘導灯 100V イ MCCB
MCCB ロ 100V 非常放送
予備 100V ハ MCCB
MCCB ニ 100V 予備
中性線欠相保護付
MCCB 3P400AF/400AT
6,400VA 電気温水器 200V 1 MCCB 3P50AF/50AT
ELCB 2 200V ふれあい相談所ＡＣ 3,960VA
2,970VA 相談室ＡＣ 200V 3 ELCB
MCCB 3P50AF/30AT 4 200V 調理室ＩＨヒーター１ 5,700VA
5,700VA 調理室ＩＨヒーター２ 200V 5 MCCB 3P50AF/30AT
MCCB 3P50AF/30AT 6 200V 調理室ＩＨヒーター３ 5,700VA
5,700VA 調理室ＩＨヒーター４ 200V 7 MCCB 3P50AF/30AT
MCCB 3P50AF/50AT 8 200V ルーフヒーター制御盤１ 7,150VA
予備 200V 9 ELCB
ELCB 10 200V 予備
1,000VA ロビー電灯 100V 1 MCCB R
MCCB R 2 100V 廊下東側電灯 1,000VA
1,000VA 廊下中央電灯 100V 3 MCCB R
MCCB R 4 100V ２Ｆロビー電灯 1,000VA
1,000VA 会議室前廊下電灯 100V 5 MCCB
MCCB 6 100V ロッカー・調理実習室電灯 1,000VA
1,000VA 小・中会議室電灯 100V 7 MCCB
MCCB 8 100V 大会議室電灯 1,000VA
900VA 前室・自販機コンセント 100V 9 MCCB
ELCB 10 100V 男子トイレコンセント１ 1,200VA
1,500VA 男子トイレコンセント２ 100V 11 ELCB
ELCB 12 100V 女子トイレコンセント１ 1,500VA
1,200VA 女子トイレコンセント２ 100V 13 ELCB
ELCB 14 100V 女子トイレコンセント３ 1,500VA
900VA 女子トイレコンセント４ 100V 15 ELCB
ELCB 16 100V 多目的トイレコンセント 1,050VA
1,000VA 湯沸室コンセント 100V 17 ELCB
MCCB 18 100V ロッカー室コンセント 300VA
1,300VA 湯沸室ＩＨヒーター 100V 19 MCCB
ELCB 20 100V 調理実習室冷蔵庫コンセント 1,200VA
800VA 調理実習室コンセント１ 100V 21 ELCB
ELCB 22 100V 調理実習室コンセント２ 800VA
900VA 小・中会議室コンセント 100V 23 MCCB
MCCB 24 100V 大会議室コンセント 1,200VA
300VA 会議室前廊下コンセント 100V 25 MCCB
MCCB 26 100V 換気扇１ 1,000VA
1,300VA 換気扇２ 100V 27 MCCB
MCCB 28 100V トイレ呼出・Ｔ－２コンセント 600VA
リモコントランス 100V 29 MCCB
MCCB 30 100V ＊ 非常照明 38VA
360VA ドレンヒーター 100V 31 ELCB
ELCB 32 100V 予備
予備 100V 33 ELCB
ELCB 34 100V 予備
予備 100V 35 ELCB
ELCB 36 100V 予備

R-N 14,460VA N-T 14,388VA R-T 43,280VA

計 72,128VA

常用回路


1Φ3W
EM-CET150sq
中性線欠相保護付
MCCB 3P225AF/200AT
2,000VA 男子トイレEPH 200V A ELCB
ELCB B 200V 女子トイレEPH 2,000VA
2,000VA 多目的トイレEPH 200V C ELCB
ELCB D 200V 予備
予備 200V D ELCB
ELCB E 200V 予備
1,000VA 事務室電灯 100V A MCCB
MCCB B 100V 事務室・役員室電灯 600VA
1,000VA トイレ電灯 100V C MCCB
MCCB D 100V 更生保護サポートセンター電灯 1,000VA
800VA ふれあい相談所電灯 100V E MCCB
MCCB F 100V 事務室コンセント１ 600VA
1,000VA 事務室コンセント２ 100V G MCCB
MCCB H 100V 事務室コンセント３ 1,000VA
800VA 事務室コンセント４ 100V I MCCB
MCCB J 100V 更生保護サポートｾﾝﾀｰコンセント１ 800VA
1,000VA 更生保護サポートｾﾝﾀｰコンセント２ 100V K MCCB
MCCB L 100V ふれあい相談所コンセント 600VA
予備 100V M ELCB
ELCB N 100V 予備
予備 100V O ELCB
ELCB P 100V 予備

R-N 5,600VA N-T 4,600VA R-T 6,000VA

計 16,200VA

発電回路

L-2 電灯盤

Ｌ－２ 分電盤仕様

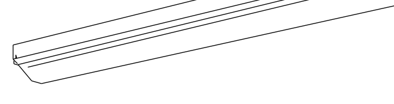
２次分岐
ＭＣＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ（２００Ｖ）
ＭＣＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ１Ｅ２０Ａ（１００Ｖ）
ＥＬＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ ３０ｍＡ（２００Ｖ）
ＥＬＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ１Ｅ２０Ａ ３０ｍＡ（１００Ｖ）

＊印 非常照明回路を示す
（白地に赤文字表示とする）

１級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ１－1642号 株式会社 エクラン 一級建築士事務所 門前 孝治 １級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ 0172―38―1900 ＦＡＸ 0172―39―6168
承認	
設計	
担当	
縮尺	―
設計年月日	2026.06
工事名称	令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称	電灯盤L-2 単線結線図（社会福祉センター）
ＮＯ.	E-113

Ａ１　ベースライト　1600lm、消費電力11.9W
Ａ２　ベースライト　3200ｌｍ、消費電力19.3W
Ａ３　ベースライト　5100lm、消費電力27.5W
Ａ４　ベースライト　5050lm、消費電力33.0W
Ａ５　ベースライト　3040ｌｍ、消費電力20.6W
Ａ６　ベースライト　6560lm、消費電力43.1W

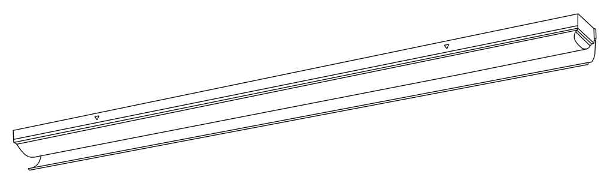
公共型番　Ａ１：ＬＳＳ１－２－１５ＬＮ
参考型番　Ａ２：ＸＦＸ４３０ＮＨＮＬＥ９
公共型番　Ａ３：ＬＳＳ１Ｈ－４－４８ＬＮ
公共型番　Ａ４：ＬＤＳ１－ＬＳＳ１－４－４７ＬＮ
公共型番　Ａ５：ＬＳＳ１ＭＰ／ＲＰ－４－３０ＬＮ
公共型番　Ａ６：ＬＳＳ１ＭＰ／ＲＰ－４－６４ＬＮ



電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Ｂ１　片反射笠付２０形　830lm、消費電力6.1W
Ｂ２　片反射笠付４０形　3200lm、消費電力19.3W

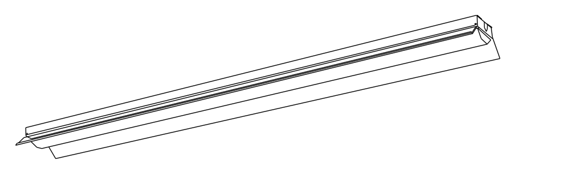
参考型番　Ｂ１：ＸＦＸ２００ＮＥＮＬＥ９＋ＦＳＫ２１０２０
参考型番　Ｂ２：ＸＦＸ４３０ＮＨＮＬＥ９＋ＦＳＫ４１０２０



電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
電源装置はライトバー側に内蔵

Ｃ　反射笠付４０形　3140lm、消費電力19.3W

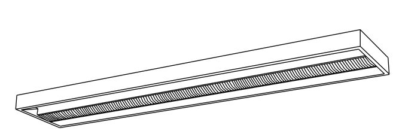
参考型番　ＸＦＸ４３０ＫＨＮＬＥ９



省エネタイプ、３２００ｌｍタイプ
消費電力１９．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約１０～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

Ｄ　直付型４０形　6000lm、消費電力36.3W

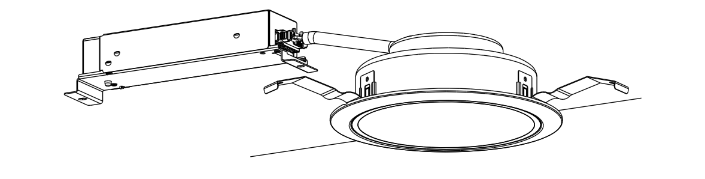
参考型番　ＸＦＸ４６４ＳＨＮＬＥ９



マルチコンフォートタイプ、省エネタイプ、６９００ｌｍタイプ
消費電力３６．３Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

Ｅ１　ダウンライト　1035ｌｍ、消費電力7W
Ｅ２　ダウンライト　1670ｌｍ、消費電力11.8W
Ｅ３　ダウンライト　1585ｌｍ、消費電力11.6W

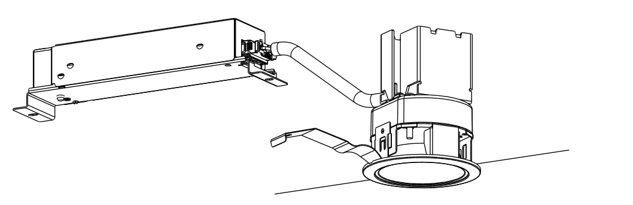
公共型番　Ｅ１：ＬＲＳ１－０８ＬＮ
公共型番　Ｅ２：ＬＲＳ１－１３ＬＮ
公共型番　Ｅ３：ＬＲＳ１ＲＰ－１３ＬＮ



ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
５０００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０

Ｆ　ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ　100形　1030ｌｍ、消費電力7W

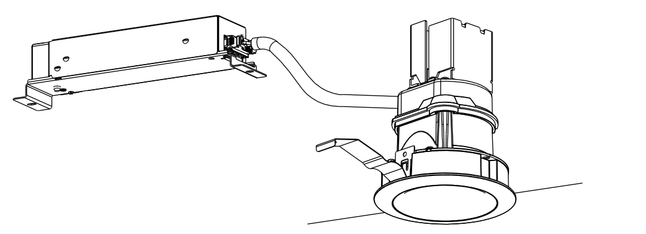
参考型番　ＸＮＤ１００８ＷＮＫＬＥ９



ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
光源遮光角１５度、広角タイプ
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５
器具光束：１０３０ｌｍ、消費電力：７Ｗ、電圧：１００～２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ７５

Ｇ　ﾏﾙﾐﾅﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ　150形　1080ｌｍ、消費電力11.6W

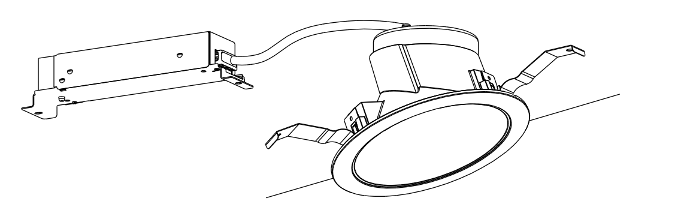
参考型番　ＸＮＮ１５３１ＰＶＬＥ９



ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
拡散タイプ、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
３５００Ｋ、Ｒａ８５、面発光タイプ（やわらかな光）
器具光束１０８０ｌｍ、消費電力１１．６Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
パネル：アクリル（乳白つや消し）
埋込穴φ１００

Ｈ　傾斜天井LEDﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ　250形　2130lm、消費電力19.3W

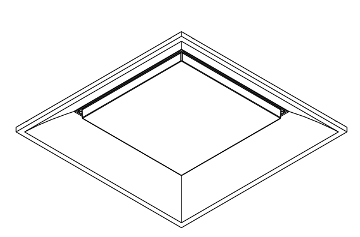
参考型番　ＸＮＤ２５６１ＡＮＬＥ９



ＬＥＤ内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
５０００Ｋ、Ｒａ８５、拡散タイプ
光束維持時間：４００００時間（光束維持率８５％）
器具光束：２１３０ｌｍ、消費電力：１９．３Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：アルミダイカスト（シルバーメタリックつや消し仕上）
枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０

Ｉ　スクエアベースライト　6500ｌｍ、消費電力42.3W

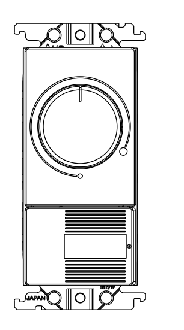
公共型番　ＬＲＳ１５－４－５８ＬＸ



スクエア光源タイプ、一般光源ユニット
電圧１００～２４２Ｖ
調光タイプ（約１０～１００％）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３

ＬＣ　調光スイッチ（電源スイッチ付き）

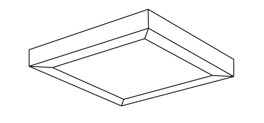
参考型番　ＮＱ２１５０６



定格電圧：ＡＣ１００～２４２Ｖ
ロータリー式
プレート別売

Ｊ　スクエアベースライト　5080lm、消費電力34W

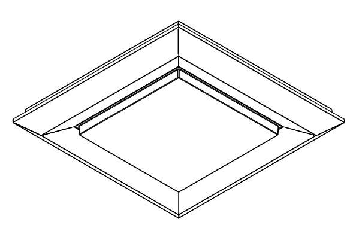
参考型番　直付ＸＬ６７３ＰＦＶＫＬＡ９



□５００、乳白パネル、調光範囲（約１０～１００％）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
定格出力型、消費電力３４Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
パネル：アクリル（乳白）
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ８３

Ｋ　スクエアベースライト　4500ｌｍ、消費電力31.9W

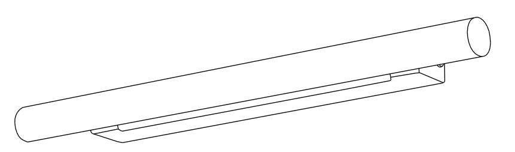
公共型番　ＬＳＳ１５－４－４１ＬＸ



スクエア光源タイプ、一般光源ユニット、４５００ｌｍタイプ
消費電力３１．９Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
調光タイプ（約１０～１００％）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）、枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３

Ｌ　ﾌﾞﾗｹｯﾄ　20形1灯器具相当　1420lm、消費電力11.2W

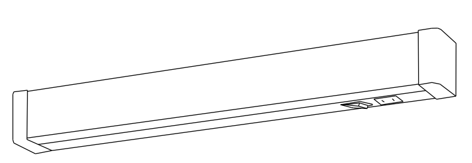
参考型番　ＬＧＢ８５０００ＫＬＥ１



昼白色（５０００Ｋ）、高演色Ｒａ９３
器具光束１４２０ｌｍ、消費電力１１．２Ｗ、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、美ルック、電源ユニット内蔵
両面化粧タイプ、ツマミネジ方式
カバー：プラスチック（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率７０％）
Ｗ＝５４０　Ｈ＝３８　出しろ７６

Ｍ　LEDｷｯﾁﾝﾗｲﾄ　20形1灯器具相当　1100lm、消費電力12W

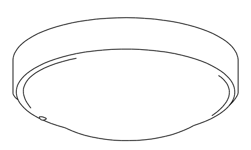
参考型番　ＬＧＢ８５０３０ＬＥ１



昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束１１００ｌｍ、消費電力１２Ｗ、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、天井直付型・壁直付型、コンセント付
カバー：プラスチック（乳白）
スイッチ付、両面化粧タイプ
Ｗ＝５８０　Ｈ＝６５　出しろ６４

Ｎ　LEDｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ　30形丸形1灯器具相当　965lm、消費電力10.7W

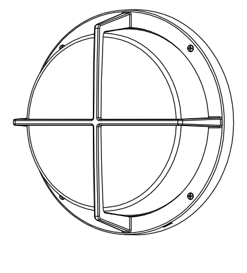
参考型番　ＬＧＷ５１７０４ＷＣＦ１



昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束９６５ｌｍ、消費電力１０．７Ｗ、電圧１００Ｖ
防湿型・防雨型、拡散タイプ、ネジ込み方式
プラスチック（ホワイト）
カバー：アクリル（乳白）

Ｏ　ﾌﾞﾗｹｯﾄ　30形丸形1灯器具相当　920lm、消費電力10.7W

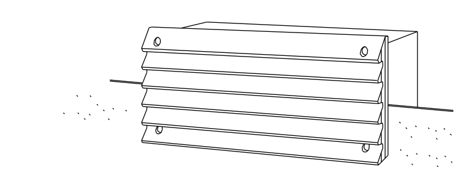
参考型番　ＸＬＧＥ８１１３ＣＦ１



ＬＥＤフラットランプφ２０５　クラス１２００　１灯（口金ＧＸ５３－１ａ）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３
器具光束９２０ｌｍ、消費電力１０．７Ｗ、電圧１００Ｖ
拡散タイプ、防雨型、ネジ方式
アルミダイカスト（オフブラック）、カバー：アクリル（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率７０％）
Ｗ＝２８０　Ｈ＝２８０　出しろ１１５

Ｐ　ﾌｯﾄﾗｲﾄ　60lm、消費電力7W

参考型番　ＹＹＹ６６５０３Ｋ

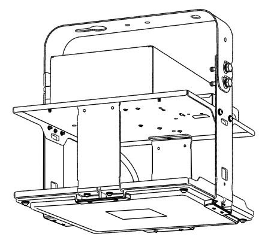


電圧１００Ｖ
枠：アルミダイカスト（シルバーメタリック）
保護等級：ＩＰ２３

Ｑ　高天井用照明器具　ﾏﾙﾁﾊﾛｹﾞﾝ４００形器具相当　18950lm、消費電力113.4W

公共型番　ＬＳＲ２Ｗ－２００ＬＮ
参考型番　ＮＹＫ００１１８＋ＮＹＫ００１１４

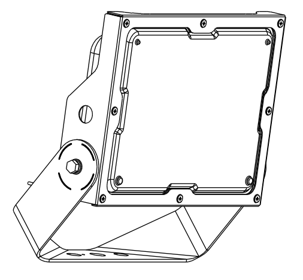
※下面拡散パネル付きガード、側面ガード共



光束２１３００ｌｍ、消費電力１１２Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、広角タイプ、直付型
光束維持時間６００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２．５ｋｇ）

Ｒ　投光器　水銀灯２００形相当　6300lm、消費電力42.8W

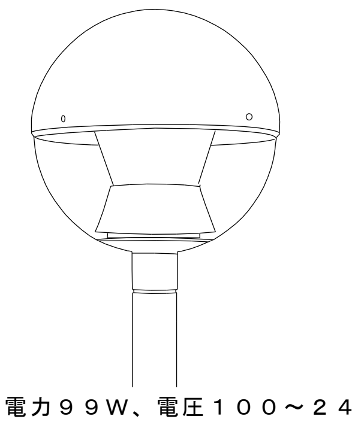
参考型番　ＮＹＳ１５１４１ＫＬＥ９



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型・防噴流型・耐塵型、広角タイプ配光
光束６３００ｌｍ、消費電力４２．８Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０光束維持時間６００００時間（光束維持率８０％）
本体：アルミ（ミディアムグレーメタリック）
パネル：ポリカーボネート（透明つや消し）
保護等級ＩＰ６５、耐風速６０ｍ／ｓ
落下防止ワイヤー付、耐雷サージ：１５ＫＶ

Ｓ　LED街路灯ｴﾊﾞｰﾗｲﾄ140形相当　8200lm、消費電力99W

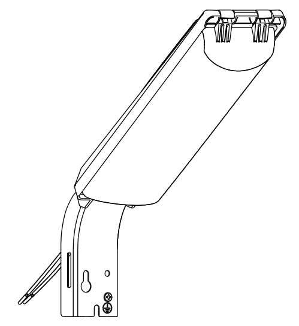
公共型番　ＬＳＴ４－６０
参考型番　ＸＤＹＤ２４１９Ｈ＋ＤＹＤＸ２９２０



光束８２００ｌｍ、消費電力９９Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、光束維持時間６万時間（光束維持率７０％）
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：ポリカーボネート（透明）
天板：アルミ（ミディアムグレーメタリック）
上方光束比５～１５％、耐雷サージ１５ｋＶ、耐風速６０ｍ
落下防止ワイヤー付

Ｔ　ﾌﾞﾗｹｯﾄ　蛍光灯FL20形相当　730ｌｍ、消費電力6.3W

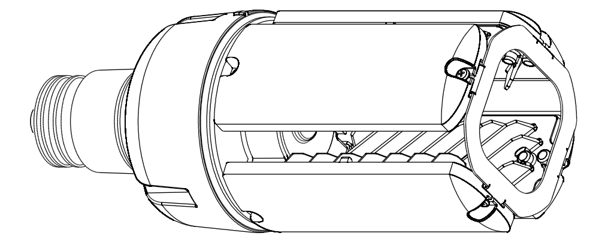
参考型番　ＮＮＹ２０３３３ＬＥ１＋ＤＹＫＸ２３０９９



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、防まつ型、明るさセンサなし、明光色
光束７３０ｌｍ、消費電力６．３Ｗ、電圧１００Ｖ
昼白色、５５００Ｋ、Ｒａ８０、光束維持時間６００００時間（光束維持率８０％）
本体：ＡＳＡ樹脂（クールホワイト）
前面パネル：アクリル
保護等級：ＩＰ４４、雷サージ１５ｋＶ
電力会社申請入力容量６．５ＶＡ

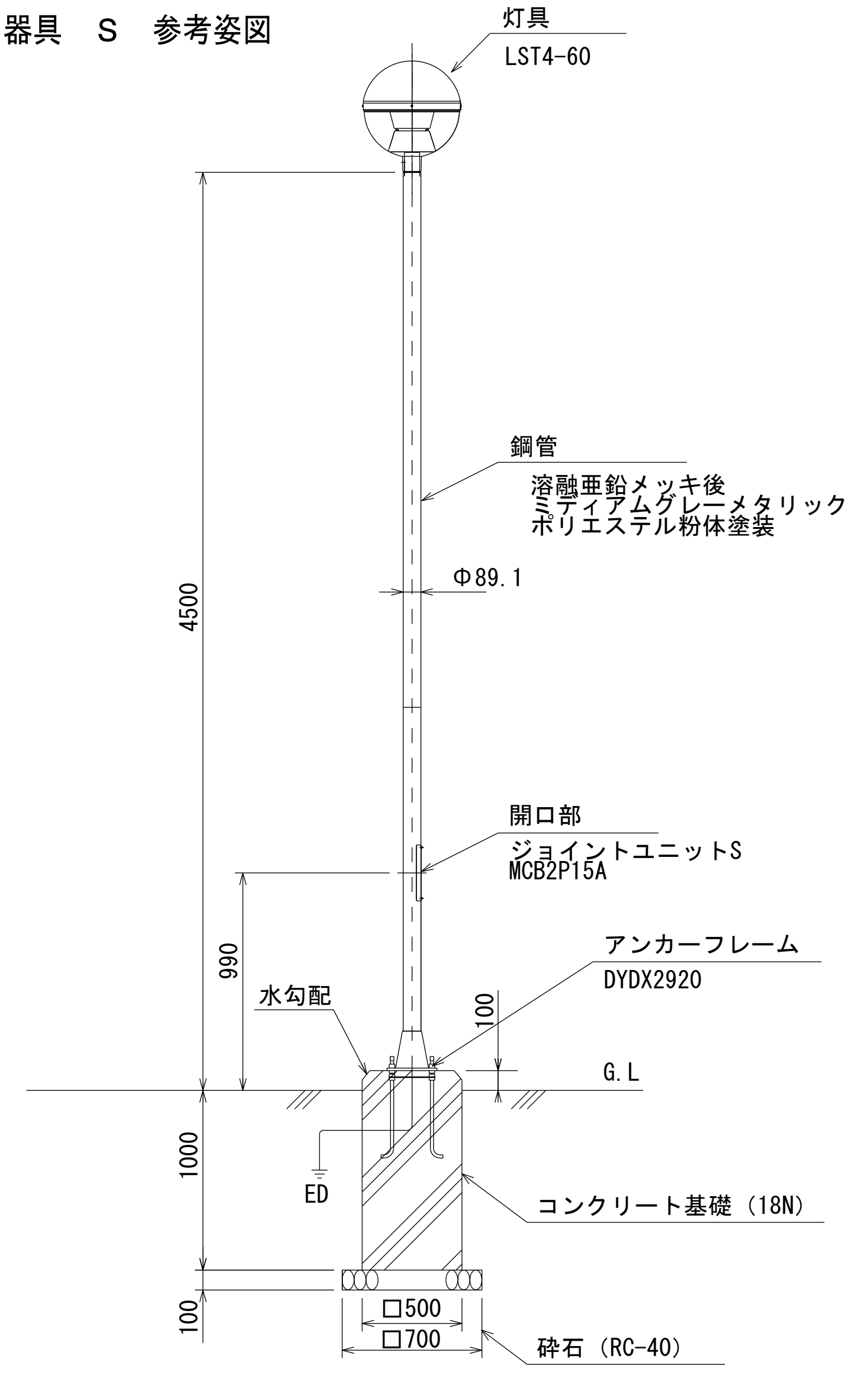
LEDﾗｲﾄﾊﾞﾙﾌﾞ　10000ｌｍ、消費電力67W

参考型番　ＬＤＴ１００－２４２Ｖ６Ｎ－Ｇ－Ｅ３９



昼白色（５０００Ｋ）、口金：Ｅ３９、本体色：白色

照明器具　S　参考姿図



ポール参考型番：パナソニック　ＸＤＹＤ２４１９Ｈ

照明器具の消費電力とはJIS C 8105-3「照明器具-第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値である事を基本とする。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

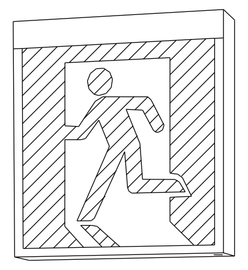
縮　尺　－
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　機器姿図（１）

ＮＯ.　E-114

イ　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＨ形　避難口誘導灯片面型

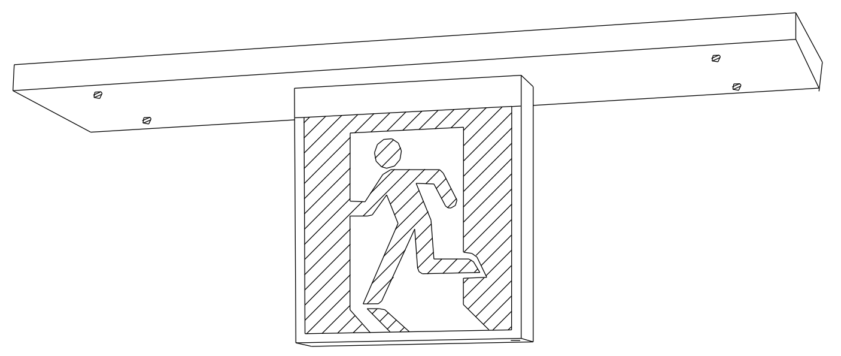
公共型番　ＳＨ１－ＦＢＦ２０－ＢＨ



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＨ形　片面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＬ１１１－３２１１

ロ　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＨ形　避難口誘導灯片面型

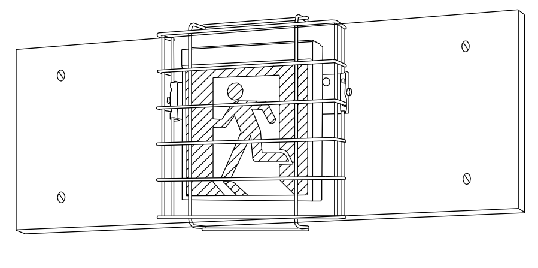
参考型番　ＦＡ４０３１２ＣＬＥ１＋ＦＫ２０３００＋ＦＫ２１７２７Ｃ



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＨ形　片面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＬ１１１－３２１１

ハ　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＨ形　避難口誘導灯片面型

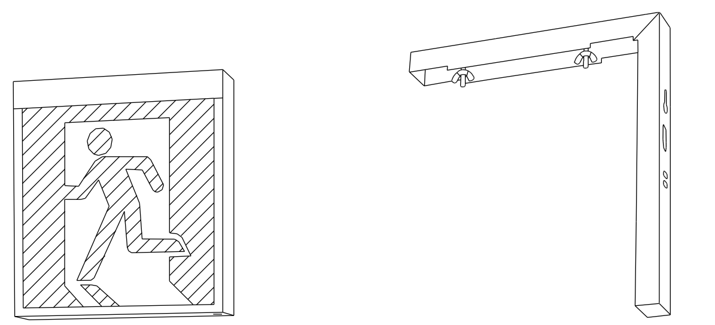
参考型番　ＦＡ４０３１２ＣＬＥ１＋ＦＫ２０３００＋Ｔ３ＢＲ９７４１３－ＫＧ



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＨ形　片面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＬ１１１－３２１１

ニ　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＨ形　避難口誘導灯片面型

参考型番　ＦＡ４０３１２ＣＬＥ１＋ＦＫ２０３００＋ＦＫ０２７８８Ｃ

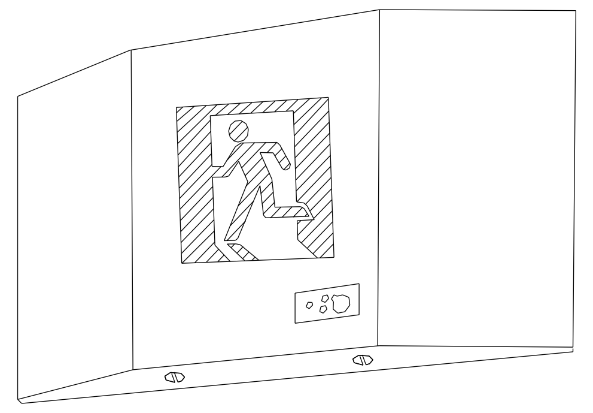


※ブラケット金具共

ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＨ形　片面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＬ１１１－３２１１

ホ　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＨ形　避難口誘導灯片面型

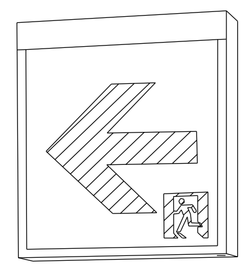
参考型番　ＦＡ４０３０３ＣＬＥ１＋ＦＫ２０３００＋ＦＫ２１７２４Ｃ０１－Ｑ



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＨ形　片面型
壁埋込型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＬ１１１－３３０５

ヘ　ＬＥＤ　Ｂ級・ＢＬ形　通路誘導灯両面型

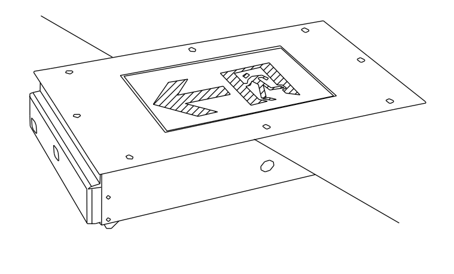
公共型番　ＳＴ１－ＦＳＦ２３－ＢＬ



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｂ級・ＢＬ形　両面型
壁・天井直付型
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：１ＡＭ２２１－３６２０

ト　ＬＥＤ　Ｃ級　床埋込型通路誘導灯（ﾘﾆｭｰｱﾙ対応型）片面型

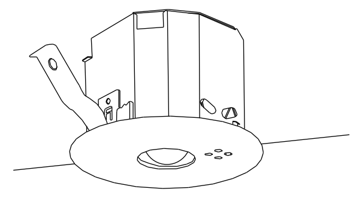
参考型番　ＦＡ１０３８３ＣＬＥ１＋ＦＫ１００９６、ＦＫ１００９８



ＬＥＤ誘導灯コンパクトスクエア
Ｃ級　片面型
床埋込型、電池内蔵形
一般型（２０分間）
ニッケル水素蓄電池
リモコン自己点検機能付
型式認定番号：２ＡＳ１２３－１０３４

ア　新設ＬＥＤ　非常灯

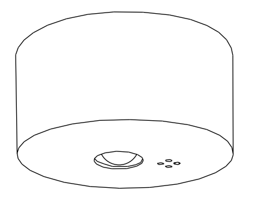
公共型番　Ｋ１－ＬＲＳ１１－２



φ１００低天井用（～３ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００４
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付
リモコン自己点検機能付

カ　新設ＬＥＤ　非常灯

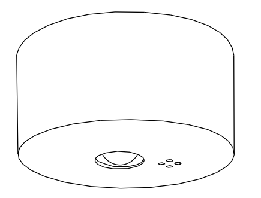
公共型番　Ｋ１－ＬＳＳ１１－２



直付低天井用（～３ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００４
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付
リモコン自己点検機能付

サ　新設ＬＥＤ　非常灯

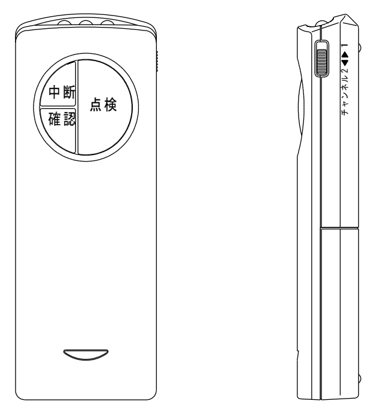
公共型番　Ｋ１－ＬＳＳ１１－３



直付T中天井用（～６ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００６
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付
リモコン自己点検機能付

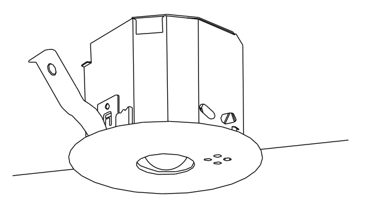
非常灯自己点検用リモコン　１個

参考型番　ＦＳＫ９０９１０Ｋ



イ　既設ＬＥＤ　非常灯

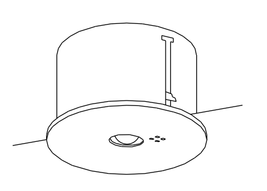
公共型番　Ｋ１－ＬＲＳ１１－２



φ１００低天井用（～３ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（白色塗装）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付
リモコン自己点検機能付

ロ　既設ＬＥＤ　非常灯

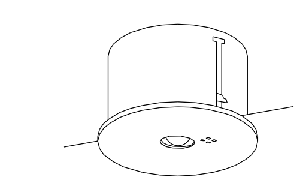
参考型番　ＮＮＦＢ９３６１５Ｃ



φ１５０中天井用（～６ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（白色塗装）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付
リモコン自己点検機能付

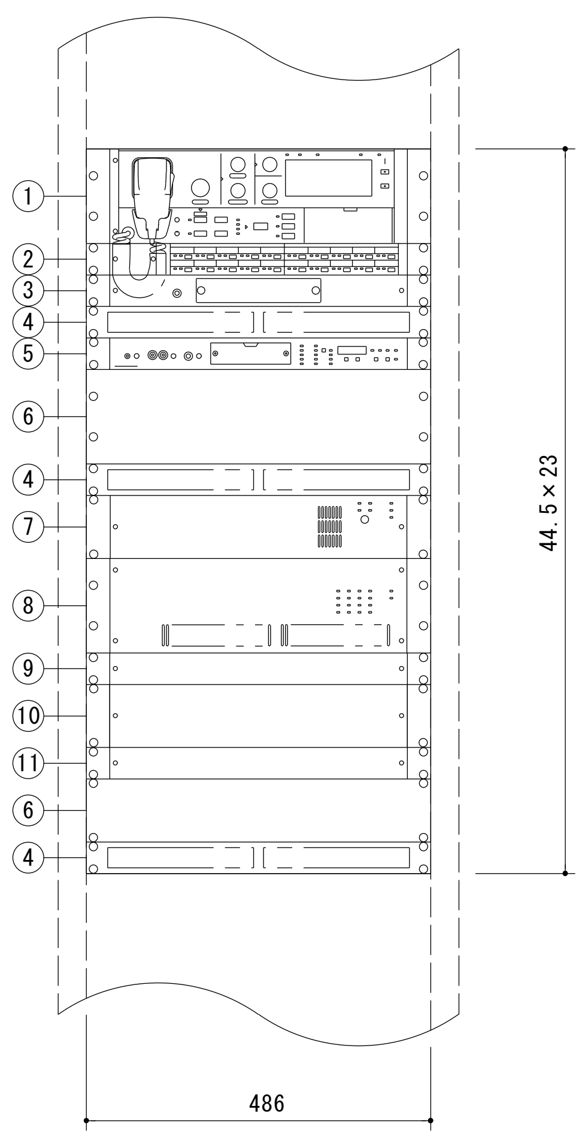
ハ　既設ＬＥＤ　非常灯

参考型番　ＮＮＦＢ９３６１７Ｃ



φ１５０高天井用（～１０ｍ）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（白色塗装）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付
リモコン自己点検機能付

AMP　非常業務兼用ラック型アンプ

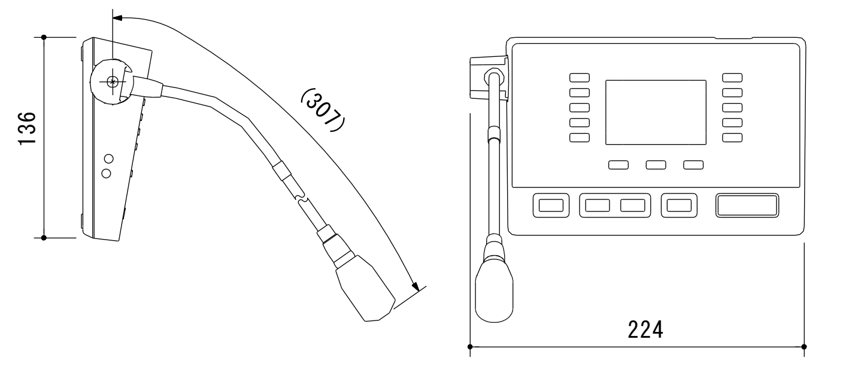


No.	名　　称
1	非常用操作パネル
2	非常用増設操作パネル　２０局
3	プリアンプマトリクスパネル
4	通気パネル
5	デジタルアナウンスマシン
6	ブランクパネル
7	非常用電源パネル
8	パワーアンプフレーム
	デジタルパワーアンプモジュール　１２０W
9	接続端子盤パネル
10	非常用マルチジャンクションパネル　２０局
11	電源分配パネル

※既設ラックへ組込

常用電源	AC100 V　50／60 Hz
非常電源	DC24 V（ニカド蓄電池）
定格出力	１２０W
音声入力	8入力＋外部放送入力
出力制御	非常・業務とも20局＋一斉
	（一斉は緊急・通常の2モード選定式）
非常警報音	音声合成音（第1シグナル、第2シグナル、
	感知器発報放送、火災放送、非火災報放送）
	音声合成音、日本語／二か国語（日本語+英語）および
	三か国語／四か国語（中国語，韓国語を付加）の切換式
	※出荷時に搭載されたメッセージ以外を放送する
	場合は所轄消防の許可を得る必要があります。
出火階情報	81種類標準搭載
	別途、設定支援ソフトで2000種類以上の
	出火階情報に標準対応可能
	※上記以外の階情報メッセージは特注対応可能
フロントマイク	単一指向性ダイナミック型
	非常業務兼用、音量調節可能（業務放送時のみ）
機能	自火報連動機能、液晶表示（放送手順、動作設定表示、
	異常表示、動作履歴、タイマー移行残時間表示等）
リモコン	非常用（業務兼用） 最大16台接続可（システム拡張時）
	業務用 最大8台接続可（システム拡張時）
	接点式 最大12台接続可（システム拡張時）
非常時断電源	2系統 DC24V 各250mA（非常時に電源供給断）
制御入力	緊急地震放送：1系統、外部放送：1系統
	（緊急地震放送系統は停電時もニカド電池により動作可能）
	制御入力：20系統（任意の機能を設定可）
制御出力	非常接点出力：1系統、外部モニター：1系統
	（上記系統は停電時もニカド電池により動作可能）
	制御出力：12系統（任意の放送状態、
	階選択スイッチ操作を設定可能）
	（うち2系統は停電時もニカド電池により動作可能）
点検機能	点検モード時、非常断24V遮断なし、音声出力なし
	で動作チェックが可能
	点検用音源内蔵、点検用音声入力搭載（音量調整可）、
	自己診断機能搭載、総合点検残時間表示機能、
	自火報からのメイク状態確認機能
■デジタルアナウンスマシン	
制御入力	起動×16、緊急再生、緊急停止、緊急録音、他
制御出力	ビジー出力×8、異常出力
その他	ＬＡＮデータ転送、アナログ録音、
	設定ソフトウェアによるメモリーカード直接書き込み
	メモリーカード（1 G）1枚実装済、ACアダプター付

RM　卓上型リモートマイク



電源	DC24 V（本体システムから供給またはACアダプター）
マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサーマイク
入出力	ＡＵＸ入力、制御入出力、音声出力　×各1
チャイム	本体システム内蔵音源を使用
	（本体システム設定により変更可能）
その他	音声明瞭化機能

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当	

縮尺　－
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　機器姿図（２）

NO.　E-115

改修後 １階平面図 S=1:100（A3：1：200）

凡 例

⊠	ＬＰ－１－１ 電灯動力盤
Ｓ１	消火栓ポンプ室開閉器箱
●	ネーム付スイッチ １Ｐ１５Ａ
●3	ネーム付スイッチ ３Ｗ１５Ａ
●H	ネーム付スイッチ 位置表示灯付 １ＰＨ１５Ａ
●3H	ネーム付スイッチ 位置表示灯付 ３ＷＨ１５Ａ
▽S1	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 親機
▽S2	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 親機（換気扇連動用）
▽S3	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 子機
▽S4	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 子機（換気扇連動用）
⊛18L	既設セレクタスイッチ １８回路×３（既設使用）

特記なき配線は下記による

─ ─ ─ ─	既設配線 IV2.0×2
─ ─ ─/// ─ ─	既設配線 IV2.0×3
────	新設配線 EM-EEF1.6-2C 引下保護管（PF22）
──/──	新設配線 EM-EEF1.6-3C 引下保護管（PF22）
──//──	新設配線 EM-EEF2.0-2C 引下保護管（PF22）
──///──	新設配線 EM-EEF2.0-3C 引下保護管（PF22）
──////──	新設配線 EM-EEF1.6-2C×2 引下保護管（PF22）

注 記

- 本図記載の青色のスイッチは既設取替箇所を表し、赤色のスイッチは新設スイッチを表す
- 受付、事務室・警備員室、事務室Ａ・Ｂ、男・女・多目的トイレ、前室及び廊下Ｃの電灯は発電回路なので、スイッチプレートに赤字で発電回路と明記する
- 倉庫内のプルボックス及び露出配管と貫通処理などは、コンセント設備で計上する（強電用）

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣 認定品 △〇〇は貫通処理のサイズ

１級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 １級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172－38－1900
ＦＡＸ 0172－39－6168

承 認	設 計	担 当	

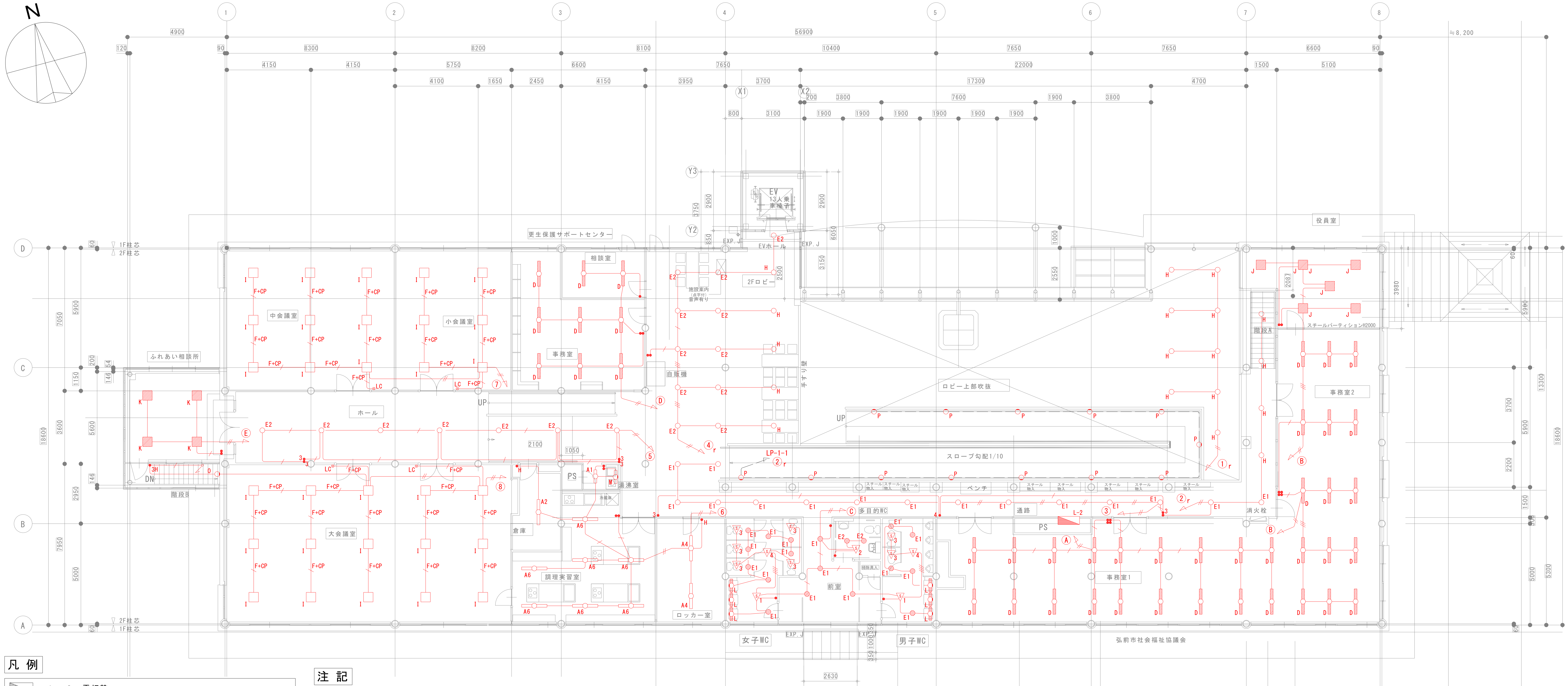
縮 尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称 電灯設備 １階平面図（社会福祉センター）

NO. E-116



改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

▨	Ｌ－２　電灯盤
●	ネーム付スイッチ　１Ｐ１５Ａ
●3	ネーム付スイッチ　３Ｗ１５Ａ
●4	ネーム付スイッチ　４Ｗ１５Ａ
●H	ネーム付スイッチ　位置表示灯付　１ＰＨ１５Ａ
●3H	ネーム付スイッチ　位置表示灯付　３ＷＨ１５Ａ
⊗LC	調光スイッチ
S1	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　親機
S2	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　親機（換気扇連動用）
S3	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　子機
S4	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　子機（換気扇連動用）

特記なき配線は下記による

─ ── ── ──	既設配線　IV2.0×2
─ ── ─/// ── ──	既設配線　IV2.0×3
────────	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
───/───	新設配線　EM-EEF1.6-3C　引下保護管（PF22）
───//───	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）
───///───	新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）
───////───	新設配線　EM-EEF1.6-2C×2　引下保護管（PF22）
───/─── F+CP	新設配線　EM-EEF1.6-2C＋EM-FCPEE1.2-1P　引下保護管（PF22）

注 記

- 本図記載の青色のスイッチは既設取替箇所を表し、赤色のスイッチは新設スイッチを表す
- 弘前市社会福祉協議会事務室・更生保護サポートセンター・ふれあい相談所及び男・女・多目的トイレの電灯は発電回路なので、スイッチプレートに赤字で発電回路と明記する

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電灯設備　２階平面図（社会福祉センター）

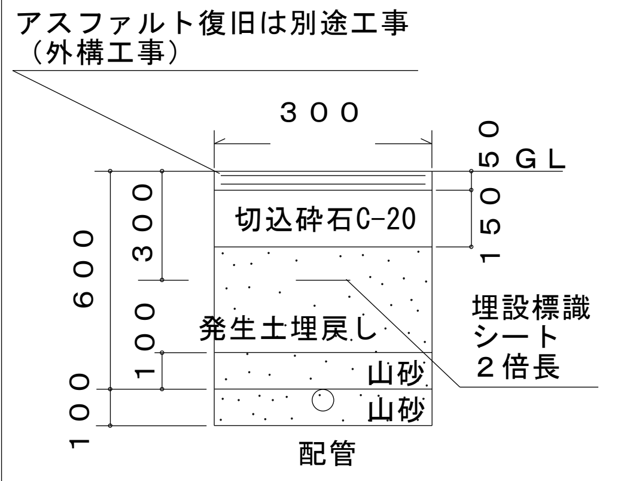
NO.
E-117

凡 例

⊠	ＬＰ－１－１　電灯動力盤
◪	ケーブル埋設標

特記なき配線は下記による

－ ── ── ── ──　既設配線　IV2.0×2



アスファルト部分
埋設配管参考図

改修後　外構・配置図　1：150

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

縮　尺　1：150（A1版）1：300（A3版）

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電灯設備　屋外配線図（社会福祉センター）

ＮＯ.　E-118

改修後 1階平面図 S=1:100（A3：1：200）

凡 例

▨	ＬＰ－１－１ 電灯動力盤

特記なき配線は下記による

‐ ‐ ‐ ‐	既設配線 IV2.0×2
――	新設配線 EM-EEF1.6-2C 引下保護管（PF22）

１級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 １級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172－38－1900
ＦＡＸ 0172－39－6168

承 認	設 計	担 当	

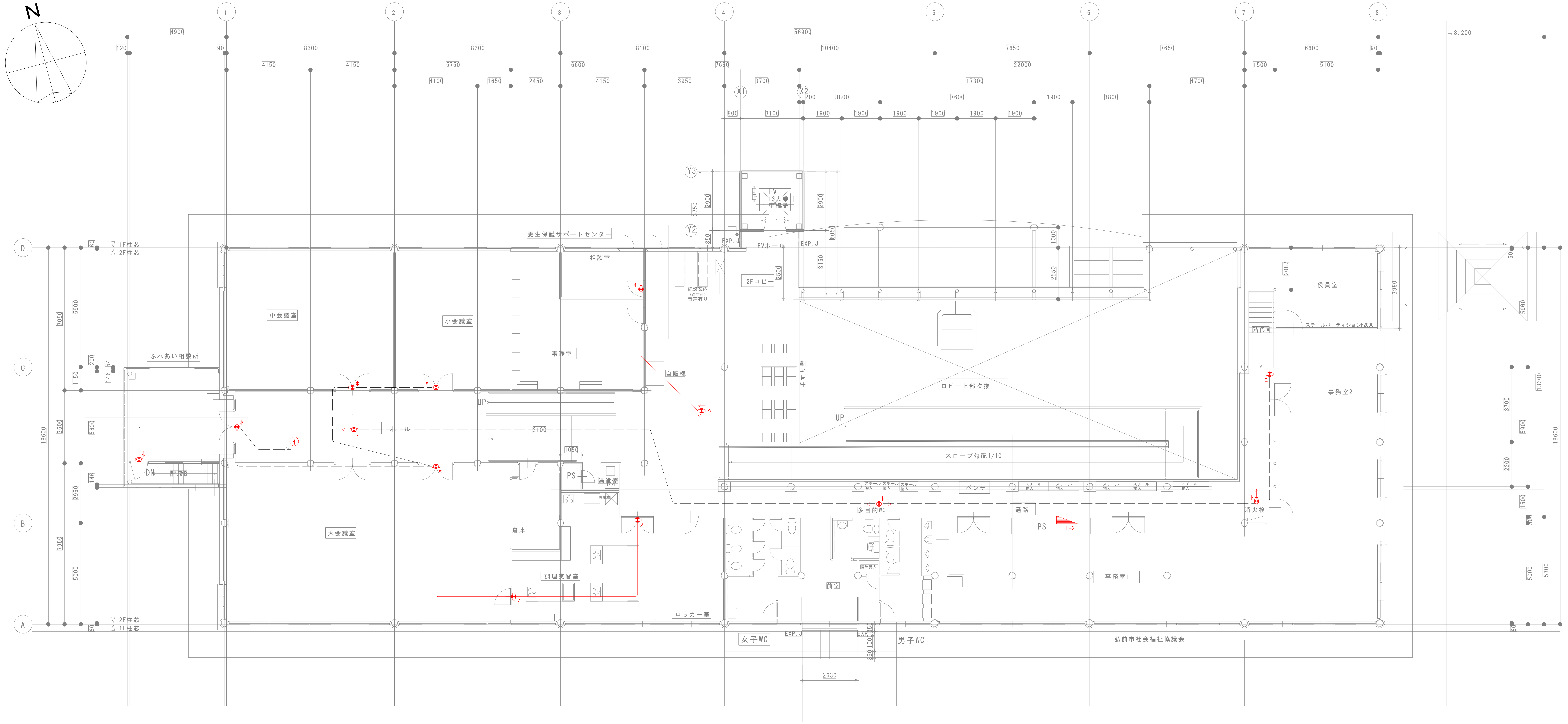
縮 尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称 誘導灯設備 １階平面図（社会福祉センター）

ＮＯ. E-119



改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

▨　Ｌ－２　電灯盤

特記なき配線は下記による

－ －－ －－ －－ －－　既設配線　IV2.0×2

――――――――　新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　誘導灯設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-120

注 記

- 既設の非常照明器具を取外し・再取付するが、非常照明用電源は専用回路で新規配線とする。
- 再使用しなかった非常照明器具があれば、予備品として納入する。
- 倉庫内のプルボックス及び露出配管と貫通処理などは、コンセント設備で計上する（強電用）

▨ 防火区画貫通処理
国土交通大臣　認定品
△〇〇は貫通処理のサイズ

凡 例

⊠　ＬＰ－１－１　電灯動力盤

特記なき配線は下記による

――――	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
――//――	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　非常照明設備　１階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-121

改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

注　記

- 既設の非常照明器具を取外し・再取付するが、非常照明用電源は専用回路で新規配線とする。
- 再使用しなかった非常照明器具があれば、予備品として納入する。

凡　例

▨　Ｌ－２　電灯盤

特記なき配線は下記による

─────	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
──//──	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　非常照明設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-122

凡　例

⊠	ＬＰ－１－１　電灯動力盤
Ｓ１	消火栓ポンプ室開閉器箱
⊖2	コンセント　2P15A×2
⊖EET	コンセント　2P15AE×1＋ET
⊖2EET	コンセント　2P15AE×2＋ET
⊖2E	コンセント　2P15AE×2
⊖20A	コンセント　200V引掛接地2P20A×1
⊖WP	防水コンセント　2P15AE×2＋ET
⊖2R	コンセント　2P15A×2（発電回路）
□	電動ドア電源
◎	角ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ　EPH接続用（発電回路）
◫2	コンセント箱２　屋上壁面取付 ＳＵＳ屋外防水箱(W=200･H=200･D=100) x 1 防水ｺﾝｾﾝﾄ(露出抜止め2P15AE x 2＋ET) x 1 排水路ﾋｰﾀｰ(100V･4m･120W･ｻｰﾓ付) x 1

特記なき配線は下記による

─ ─//─ ─	既設配線　VVF2.0-2C
─ ─///─ ─	既設配線　VVF2.0-3C
──//──	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）
──///──	新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

注　記

- 本図面の青色のコンセントは既設取替箇所を表し、赤色のコンセントは新設コンセントを表す
- 発電回路のコンセントはプレートに赤字で発電回路と明記する
- トイレのＥＰＨは発電回路なので、分かりやすいところに赤字で発電回路と明記する
- 倉庫内のプルボックス及び露出配管と貫通処理などは、コンセント設備で計上する（強電用）

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △〇〇は貫通処理のサイズ

- 防火区画貫通処理　数量
  △19×1、△39×1、△63×4、△75×2、△92×2、△104×2
- 倉庫内露出配管　種別
  G92、G104（幹線用）
  E63（電灯・非常照明用）
  E63（コンセント（回路番号12・13）、換気扇用）
  E75（コンセント用（上記回路以外））

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

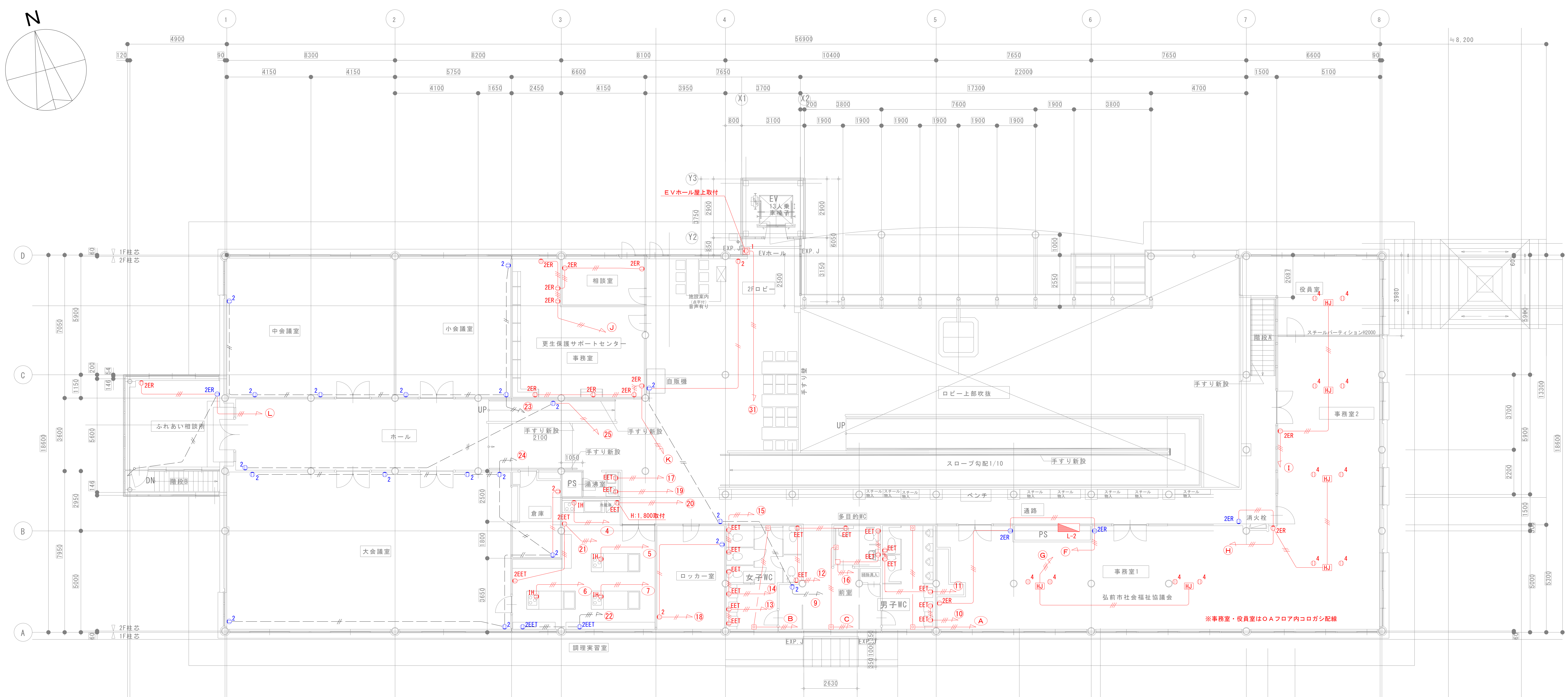
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　コンセント設備　１階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-123



凡 例

▨	Ｌ－２　電灯盤
⊖2	コンセント　2P15A×2
⊖EET	コンセント　2P15AE×1＋ET
⊖2EET	コンセント　2P15AE×2＋ET
⊖IH	コンセント　200V接地2P30A×1
⊖2ER	コンセント　2P15AE×2（発電回路）
HJ	ﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ　3心・2分岐（発電回路）
⊖4	ﾊｰﾈｽ用OAﾀｯﾌﾟ　接地2P15A×4・ｹｰﾌﾞﾙ3m付（発電回路）
□	電動ドア電源
⊡	角ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ　EPH接続用（発電回路）
⊡1	コンセント箱１　屋上壁面取付 ＳＵＳ屋外防水箱(W=200･H=200･D=100) x １ 防水ｺﾝｾﾝﾄ(露出抜止め2P15AE x ２＋ET) x １ 排水路ﾋｰﾀｰ(100V･12m･360W･ｻｰﾓ付) x １

特記なき配線は下記による

———//———	既設配線　VVF2.0-2C
———///———	既設配線　VVF2.0-3C
——//——	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）
——///——	新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

注 記

- 本図面の青色のコンセントは既設取替箇所を表し、赤色のコンセントは新設コンセントを表す
- 発電回路のコンセントはプレートに赤字で発電回路と明記する
- トイレのＥＰＨは発電回路なので、分かりやすいところに赤字で発電回路と明記する

改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　コンセント設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-124

※ＡＣ用幹線サイズ
1、2：EM-CE38sq-4C
3～13：EM-CE14sq-4C
A～D：EM-CE14sq-4C

※倉庫内は露出配管で配線する

凡 例

⊠	ＬＰ－１－１　電灯動力盤
Ｓ１	消火栓ポンプ室開閉器箱
⊖AC	コンセント　200V接地2P20A×1
⊖ACR	コンセント　200V接地2P20A×1（発電回路）
○	ﾈｰﾑ付ﾊﾟｲﾛｯﾄｽｲｯﾁ　1P4A×1
▭ ◎	換気扇：設置は機械設備工事、電源接続は電気設備工事
▭ AHF	エアー搬送ファン：設置は機械設備工事、電源接続は電気設備工事

特記なき配線は下記による

──	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
─//─	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）
─///─	新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

注 記

- エアコン室外機への配線は機械設備工事ダクト内配線とする
- エアコン室外機と室内機間の配線は機械設備工事とする
- 回路番号Ａ～Ｄのエアコンは発電回路のため、リモコン等に赤字で発電回路と明記する
- 事務室・警備員室のエアコンは発電回路のため、リモコン等に赤字で発電回路と明記する
- トイレ内換気扇は発電回路のためスイッチプレートに赤字で発電回路と明記する
- トイレ内人感センサは電灯設備で計上する
- 倉庫内のプルボックス及び露出配管と貫通処理などは、コンセント設備で計上する（強電用）

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △〇〇は貫通処理のサイズ

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当

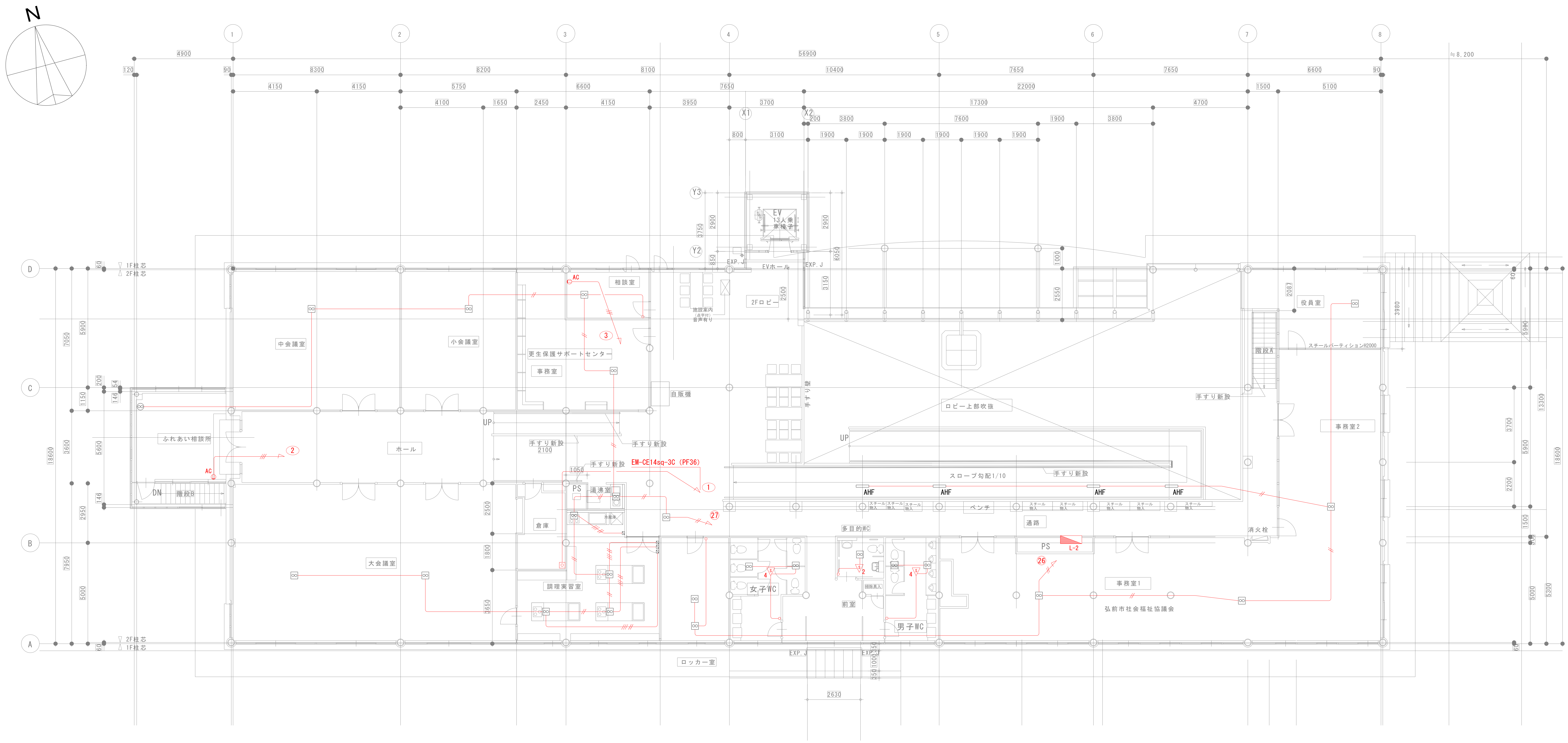
縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　空調設備機器電源　1階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-125



凡 例

L－2　電灯盤

⊖AC　コンセント　200V接地2P20A×1

○　ﾈｰﾑ付ﾊﾟｲﾛｯﾄｽｲｯﾁ　1P4A×1

換気扱：設置は機械設備工事、電源接続は電気設備工事

換気扇スイッチ：設置は機械設備工事、電源接続は電気設備工事

AHF エアー搬送ファン：設置は機械設備工事、
電源接続は電気設備工事

角ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ　電気温水器接続用

特記なき配線は下記による

新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
新設配線　EM-EEF1.6-3C　引下保護管（PF22）
新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）
新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）
新設配線　EM-EEF2.0-2C＋3C　引下保護管（PF28）

注 記

- トイレ内換気扇は発電回路のため、スイッチプレートに赤字で発電回路と明記する
- トイレ内人感センサは電灯設備で計上する。

改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当

縮尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　空調設備電源　２階平面図（社会福祉センター）

NO.
E-126

凡 例

─	Ｔ－１　弱電盤（既設）
ＣＮ 3S	トイレ呼出副表示器　　参考型番　CBN-3CS
N	押しボタン（引きひも付）　　参考型番　NBR-7HWA
◎	表示灯　　参考型番　NR-7BZLB27
▣	復旧ボタン　　参考型番　NBR-2A-C
◉	ブランクプレート　電話用
◉	ブランクプレート　ＬＡＮ用

特記なき配線は下記による

─ ─ ─//─ ─ ─	既設配線　AE0.9-2C
───///───	新設配線　EM-AE0.9-3C　引下保護管（PF16）
───C───	空配管　PF22（導入線EM-IE1.2共）
───C2───	空配管　PF22（導入線EM-IE1.2×2共）
───C6───	空配管　PF42（導入線EM-IE1.2×6共）

注 記

- 本図面の青色のノズルプレート等は既設取替箇所を表し、　赤色のノズルプレート等は新設ノズルプレート等を表す
- 倉庫内のプルボックス及び露出配管と体育館へ配線する際の貫通処理などは、テレビ共同受信設備で計上する（弱電用）（電話用露出配管はＥ５１とする）
- 受付、事務室・警備員室のみ電話用及びＬＡＮ用アウトレットを実装する（電話用×２、ＬＡＮ用×３）

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △○○は貫通処理のサイズ

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：１：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当	

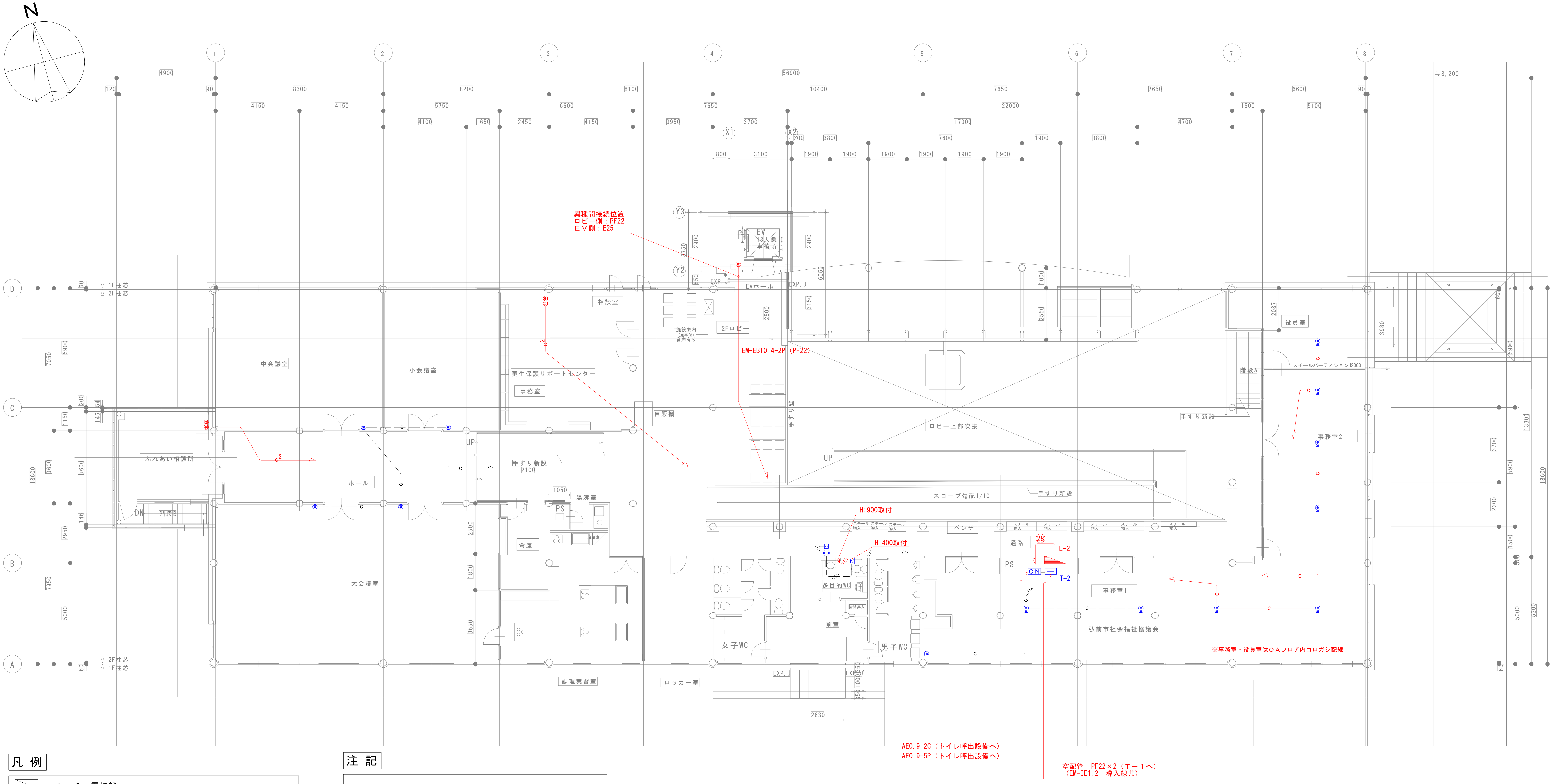
縮尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電話・情報・トイレ呼出設備　１階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-127



凡例

◺	Ｌ－２　電灯盤
▭	Ｔ－２　弱電盤（既設・埋込型）
ＣＮ	トイレ呼出表示器　　参考型番　CBN-3C（半埋込取付）
Ｎ	押しボタン（引きひも付）　　参考型番　NBR-7HWA
◎	表示灯　　参考型番　NR-7BZLB27
▣	復旧ボタン　　参考型番　NBR-2A-C
◐	ブランクプレート　電話用
◐	ブランクプレート　電話用（床取付）
◐	ブランクプレート　ＬＡＮ用

特記なき配線は下記による

――	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
―//―	既設配線　AE0.9-2C
―///―	新設配線　EM-AE0.9-3C　引下保護管（PF16）
―C―	空配管　PF22（導入線EM-IE1.2共）
―C²―	空配管　PF22（導入線EM-IE1.2×2共）

注記

・本図面の青色のノズルプレート等は既設取替箇所を表し、
赤色のノズルプレート等は新設ノズルプレート等を表す

改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当	

縮尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電話・情報・トイレ呼出設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.
E-128

凡例

▨	ＬＰ－１－１　電灯動力盤
▭	Ｔ－１－１　弱電盤　W500×H600×D120
◎	ＴＶ用　直列ユニット 中間用
◎R	ＴＶ用　直列ユニット 末端用

特記なき配線は下記による

—//—	EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）
—/ 5C —	EM-S-5C-FB　引下保護管（PF22）
—/ 7C —	EM-S-7C-FB　引下保護管（PF22）

注記

・本図面の青色のＴＶユニットは既設取替箇所を表し、赤色のＴＶユニットは新設ＴＶユニットを表す
・倉庫内のプルボックス及び露出配管と体育館へ配線する際の貫通処理などは、テレビ共同受信設備で計上する（弱電用）

弱電盤(T-1-1)
ＵＨＦ用ブースター×１
１分岐器×1
２分配器×1
露出Wコン×１

▨ 防火区画貫通処理
国土交通大臣　認定品
△〇〇は貫通処理のサイズ

・防火区画貫通処理　種別・数量
△19×1、△39×2、△51×6
・倉庫内露出配管　種別
E51（電話用・導入線EM-IE1.2×4共）
E51（TV・監視カメラ用）
E51（火報・防排煙・光警報・非常放送用）

改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当	

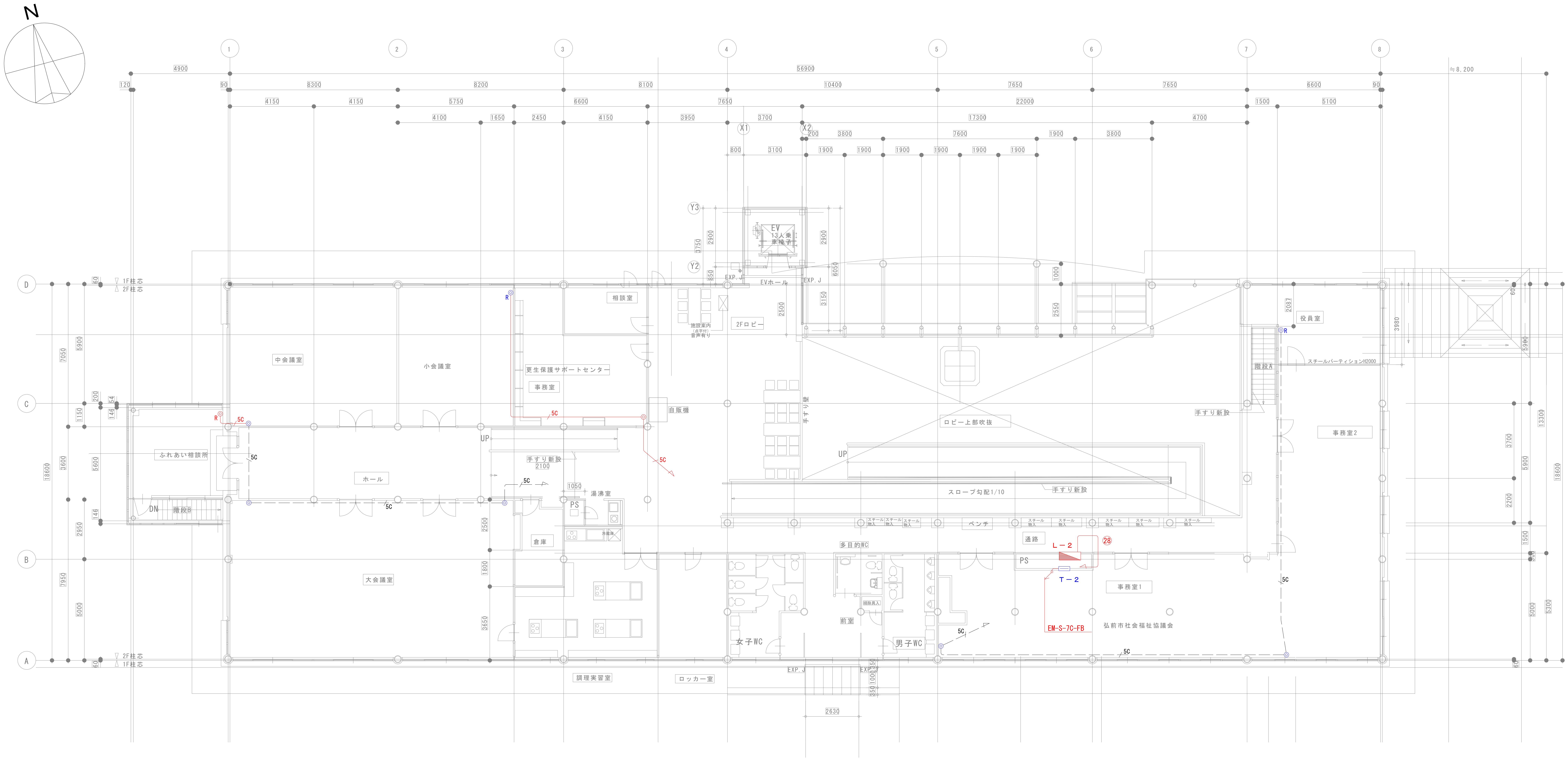
縮尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　テレビ共同受信設備　1階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-129



改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

◣	Ｌ－２　電灯盤
▭	Ｔ－２　弱電盤（既設・埋込型）
◎	ＴＶ用　直列ユニット　中間用
◎R	ＴＶ用　直列ユニット　末端用

特記なき配線は下記による

―――	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
‐ ‐ 5C ‐ ‐	既設配線　5C-FB
― 5C ―	新設配線　EM-S-5C-FB　引下保護管（PF22）
― 7C ―	新設配線　EM-S-7C-FB　引下保護管（PF22）

既設弱電盤(T-2)内取付
ＵＨＦ用ブースター x １
４分配器 x １
露出Wコン x １

注 記

・本図面の青色のＴＶユニットは既設取替箇所を表し、赤色のＴＶユニットは新設ＴＶユニットを表す

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　テレビ共同受信設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.
E-130

凡 例

M	１９型ワイド液晶モニター　ＨＤＭＩケーブル共 参考型番　FDF1907W-BK
▭	カメラ機器１：ネットワークレコーダー×１ （ＳＡＴＡハードディスク　８ＴＢ、８ポート、画面表示最大１６分割） ＵＰＳ×１ （鉛バッテリー　７Ａｈ／６Ｖ×２） 参考型番　N-R508P8、BY50FW
○	ドーム型赤外線ネットワークカメラ （1/２．８型ＣＭＯＳ　約５１２万画素、天井埋込金具付） 参考型番　N-C62550R3＋C-BK204U

特記なき配線は下記による

UTP　EM-UTP0.5-4P（CAT5e）　引下保護管（PF16）

注 記

・倉庫内のプルボックス及び露出配管と体育館へ配線する際の貫通処理などは、テレビ共同受信設備で計上する（弱電用）

▨ 防火区画貫通処理
国土交通大臣　認定品
△〇〇は貫通処理のサイズ

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

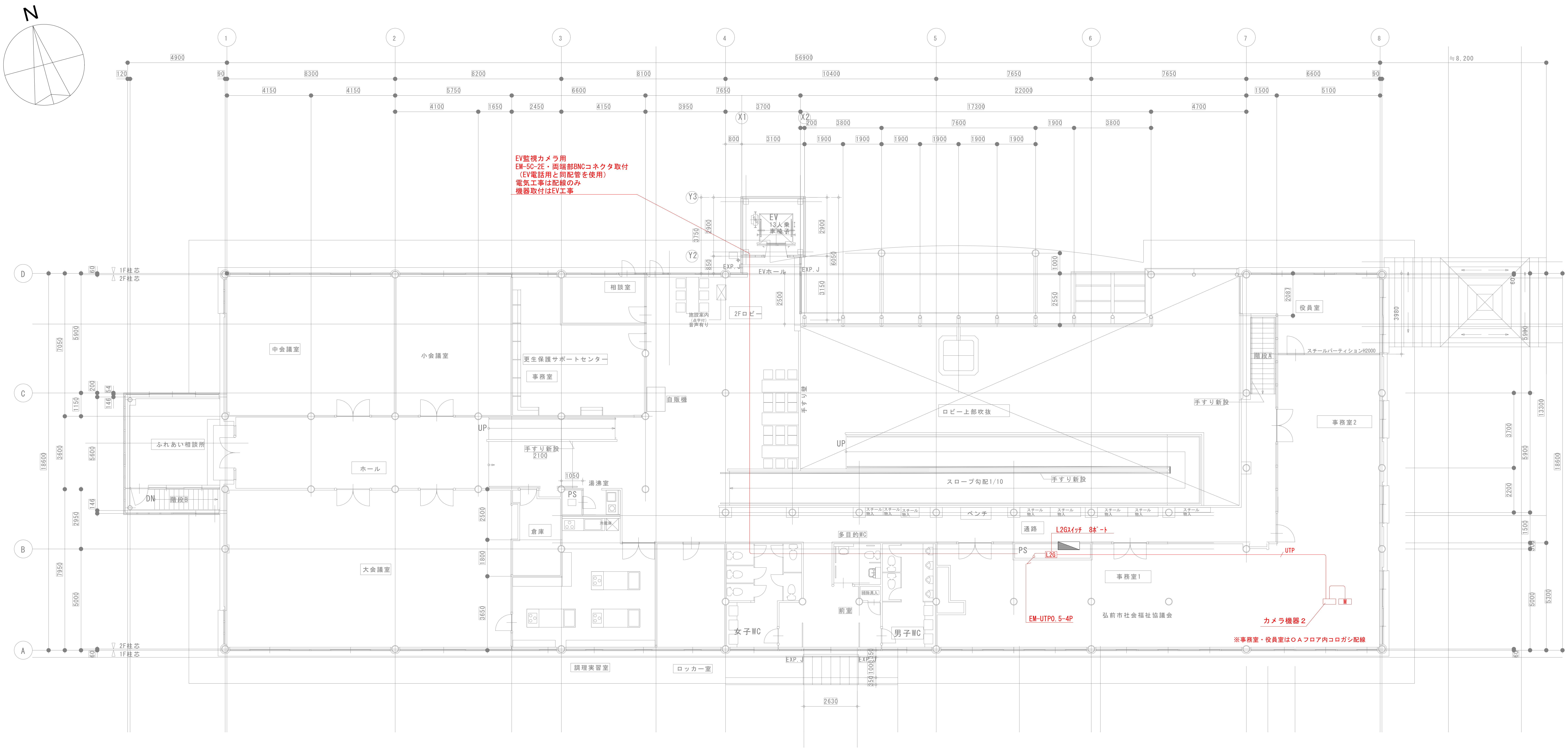
縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　監視カメラ設備　１階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-131



凡 例

M	１９型ワイド液晶モニター　ＨＤＭＩケーブル共 参考型番　FDF1907W-BK
☐	カメラ機器２：リモートビューアーユニット×１ ＵＰＳ×１ （鉛バッテリー　７Ａｈ／６Ｖ×２） 参考型番　N-RV5-U、BY50FW
L2G	Ｌ２Ｇスイッチ　８ﾎﾟｰﾄ（ＰＳ内設置） 参考型番　APLGM212GTSS

特記なき配線は下記による

UTP　EM-UTP0.5-4P（CAT5e）　引下保護管（PF16）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

縮尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　監視カメラ設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-132

凡　　例

記　号	名　　　称	備　　　考
⊠	防災監視盤	１５回線
⊟	表　示　盤	１５回線　壁掛型
▭	総　合　盤	屋内消火栓組込型（Ⓟ ◐　内蔵）
▭	総　合　盤	埋込型（ Ⓟ ◐ Ⓑ 内蔵）　ガード付
Ⓟ	発　信　機	Ｐ型１級
◐	表　示　灯	ＬＥＤ　２４Ｖ
Ⓑ	音　響　装　置	標準型　ＤＣ２４Ｖ　８ｍＡ
Ⓑ	音　響　装　置	防雨型　ＤＣ２４Ｖ　８ｍＡ
⊠	差動式分布型感知器	収納ボックス２ケ用
⊖	差動式スポット型感知器	２　種
⦶₀	定温式スポット型感知器	特　種　防水型
S	光電式スポット型感知器	２　種
S	光電式スポット型感知器	２　種　側面点検ボックス付
Ω	終　端　抵　抗	１０ｋΩ
RH	消火栓始動装置	
Ⓢ	光電式スポット型感知器	３　種
ⓈⓈ	危害防止用連動中継器	防火シャッター用（機器は防火シャッター設備）
Ⓝⓞ	警戒区域番号	
No.	回　路　番　号	防排煙　回路番号
――－――	警戒区域境界線	

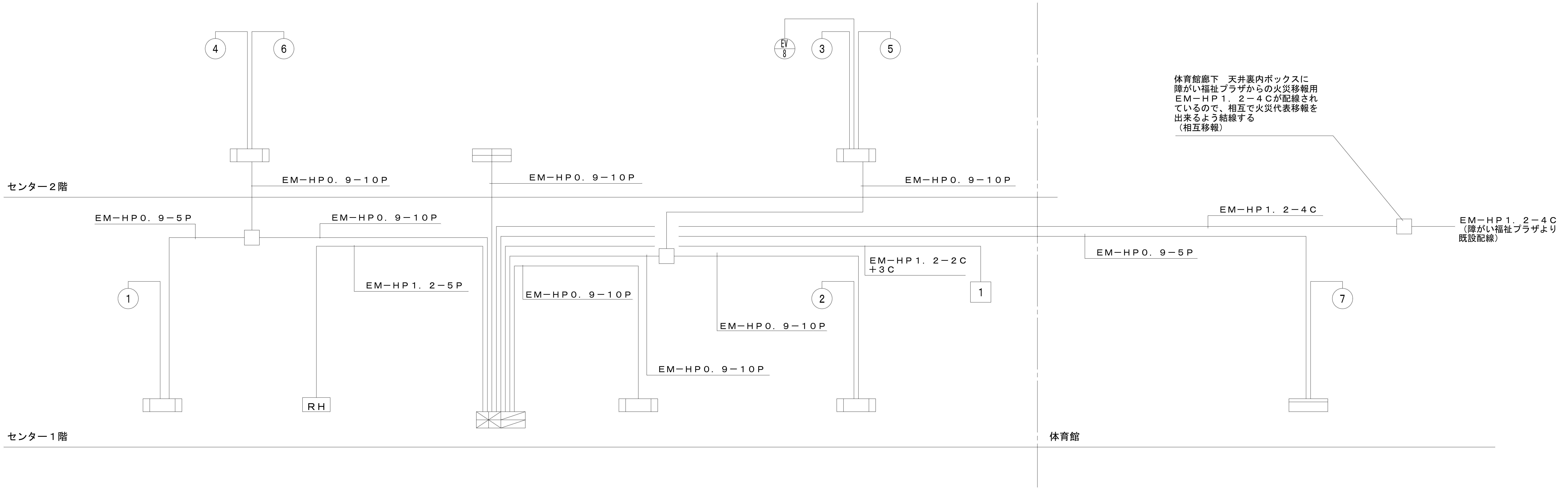
特　記　事　項

1）防災監視盤は、壁掛型とする。

2）防災監視盤は、ＣＰＵ搭載により音声合成警報、定期自己診断機能を有するものとする。

特記無き配線配管は、下記による。

―//―	既設配線　ＩＶ１．２×２
―////―	既設配線　ＩＶ１．２×４
―//―	新設配線　ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｃ
―////―	新設配線　ＥＭ－ＡＥ０．９－４Ｃ
―//―HP	新設配線　ＥＭ－ＨＰ１．２－２Ｃ



体育館廊下　天井裏内ボックスに
障がい福祉プラザからの火災移報用
ＥＭ－ＨＰ１．２－４Ｃが配線されているので、相互で火災代表移報を
出来るよう結線する
（相互移報）

ＥＭ－ＨＰ１．２－４Ｃ
（障がい福祉プラザより
既設配線）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　―

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　自動火災報知設備　系統図

NO.　E-133

注　記

- 本図面の青色の感知器等は既設取替箇所を表し、赤色の感知器等は新設感知器等を表す
- 倉庫内のプルボックス及び露出配管と体育館へ配線する際の貫通処理などは、テレビ共同受信設備で計上する（弱電用）

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △〇〇は貫通処理のサイズ

凡　例

⊠	ＬＰ－１－１　電灯動力盤

特記なき配線は下記による

――――	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

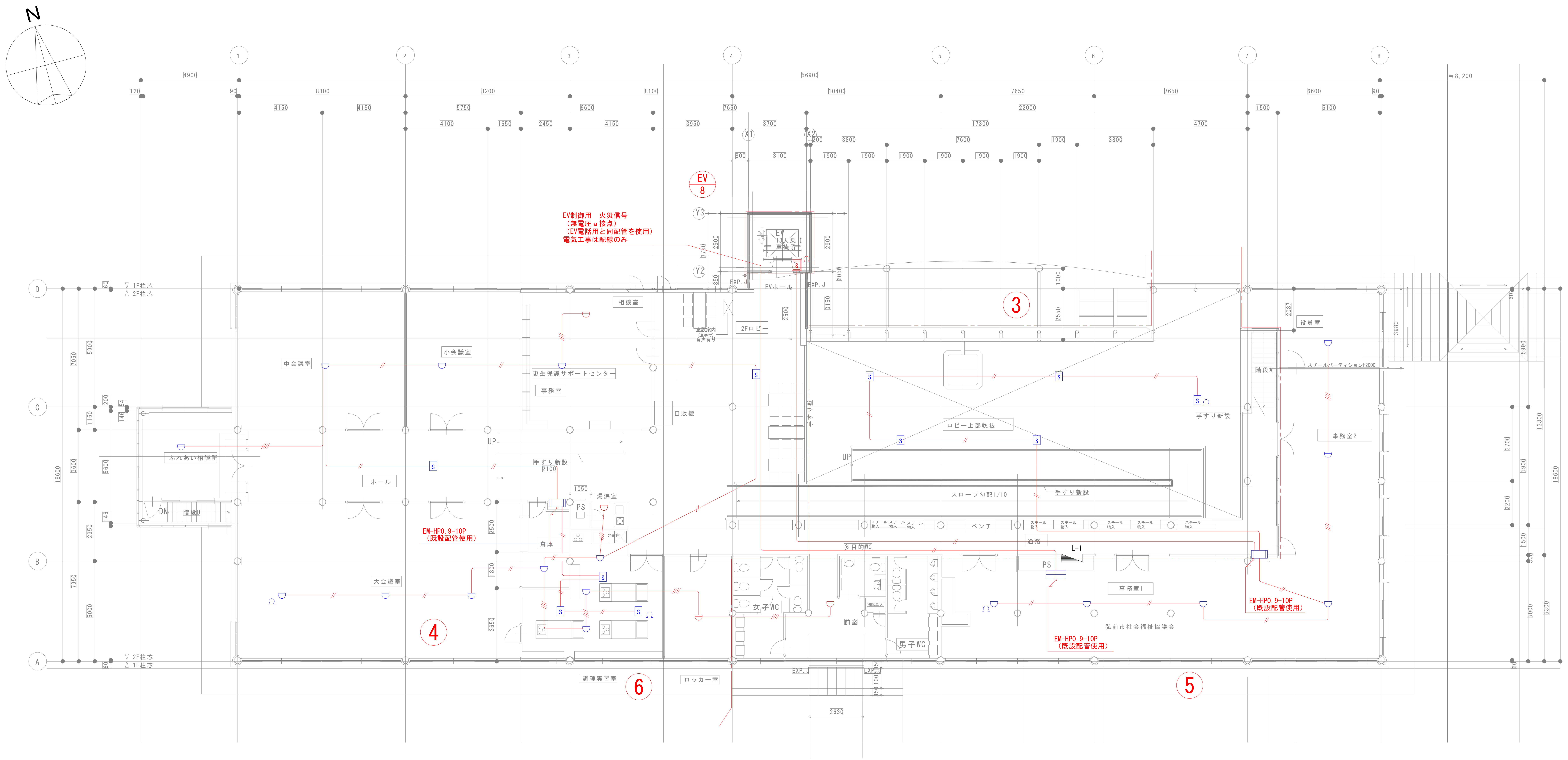
縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　自動火災報知設備　1階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-134



注　記

・本図面の青色の感知器等は既設取替箇所を表し、赤色の
感知器等は新設感知器等を表す

改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　自動火災報知設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.
E-135

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

⊠	ＬＰ－１－１　電灯動力盤
⊠	光警報制御装置 参考型番　FP-510
⊗	光警報装置　天井埋込型（アダプター共） 有効範囲C-3-15設定
⊗s	光警報装置　天井埋込型（アダプター共） 有効範囲C-3-4.7設定
⊗	光警報装置　壁設置型 有効範囲W-2.4-10設定
⊗s	光警報装置　壁設置型 有効範囲W-2.4-6設定

特記なき配線は下記による

──	EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
─//─ HP	EM-HP1.2-2C　引下保護管（PF22）
─/////─ HP	EM-HP1.2-2C×3

注 記

・倉庫内のプルボックス及び露出配管と体育館へ配線する際の貫通処理などは、テレビ共同受信設備で計上する（弱電用）

▨ 防火区画貫通処理
国土交通大臣　認定品
△○○は貫通処理のサイズ

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

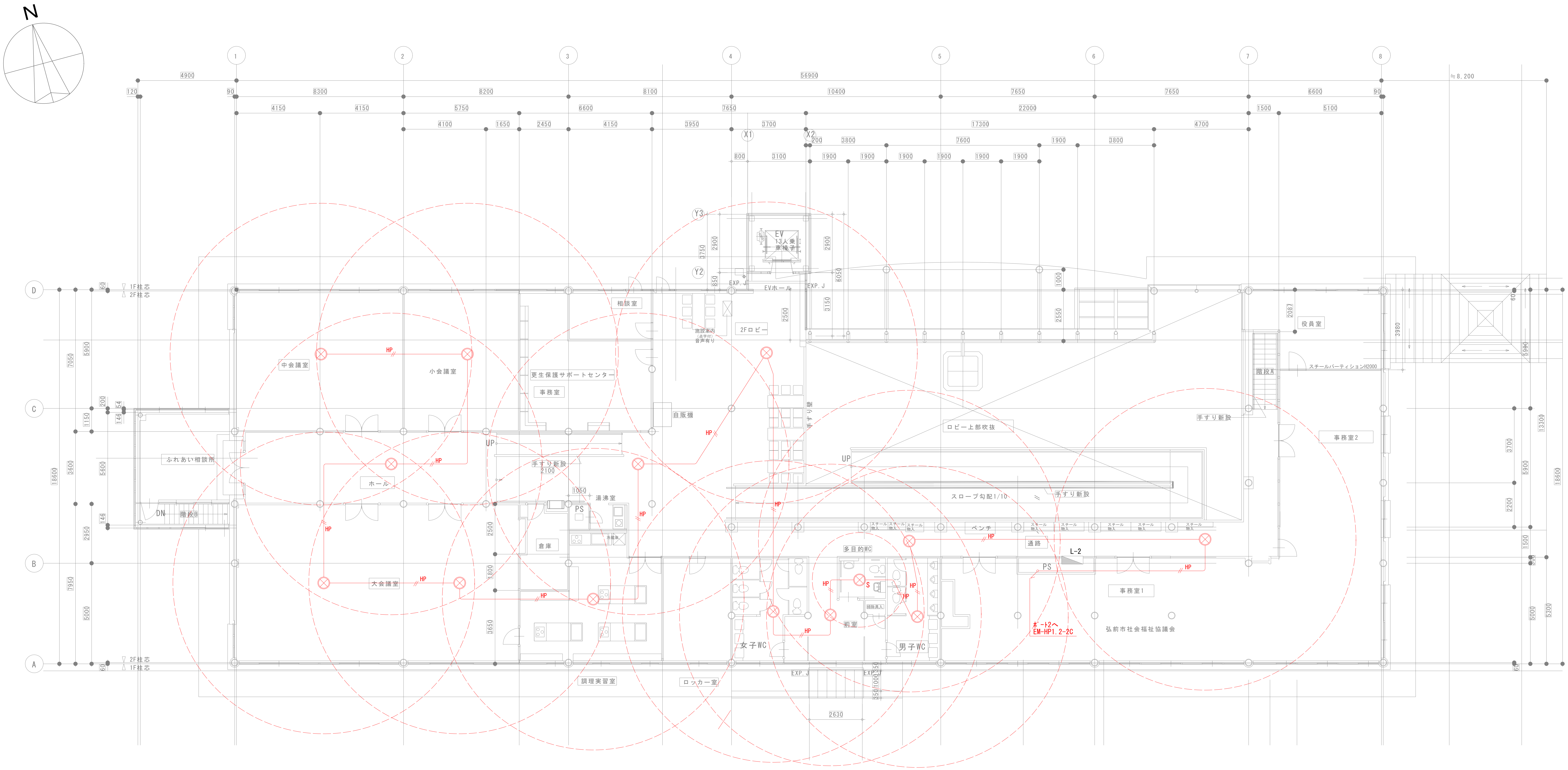
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　光警報装置設備　１階平面図（社会福祉センター）

ＮＯ.　E-136



改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

▨	光警報制御装置 参考型番　FP-510
⊗	光警報装置　天井埋込型（アダプター共） 有効範囲C-3-15設定
⊗s	光警報装置　天井埋込型（アダプター共） 有効範囲C-3-4.7設定
◍	光警報装置　壁設置型 有効範囲W-2.4-10設定
◍s	光警報装置　壁設置型 有効範囲W-2.4-6設定

特記なき配線は下記による

HP　EM-HP1.2-2C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　光警報装置設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.
E-137

凡 例

RM	卓上型リモートマイク（10局）　姿図・仕様はE-115参照
◬	天井埋込型スピーカー
◬∅	天井埋込型スピーカー（ATT付）
◬A	天井露出型スピーカー（ATT付）
∅	アッテネーター（0.5～6W）

特記なき配線は下記による

─//─ HP	新設配線　EM-HP1.2-3C　引下保護管（PF16）
─/////─ HP	新設配線　EM-HP1.2-3C×2　引下保護管（PF16）

注 記

・本図面の青色のスピーカー等は既設取替箇所を表し、赤色のスピーカー等は新設スピーカー等を表す

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △〇〇は貫通処理のサイズ

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

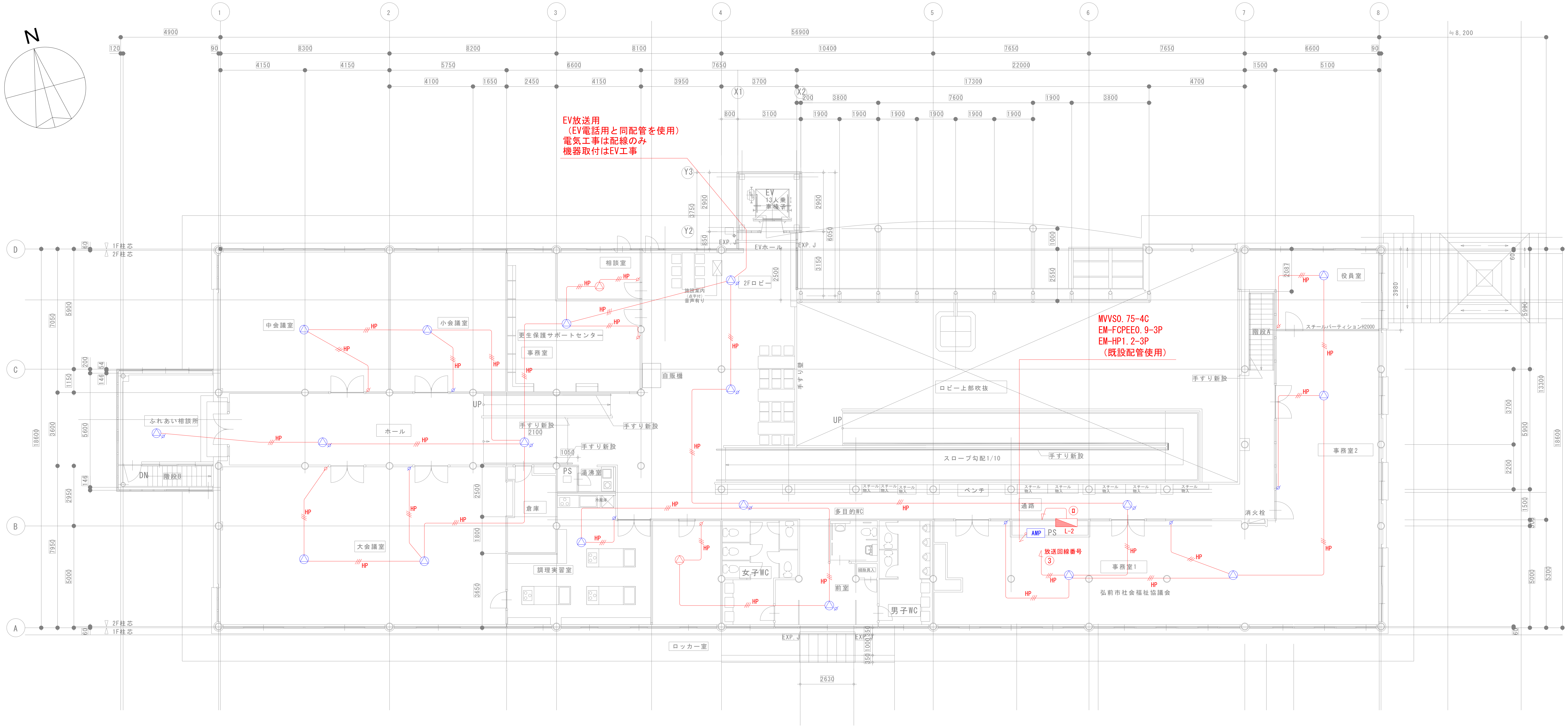
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200
設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　非常放送設備　１階平面図（社会福祉センター）

NO.
E-138



凡 例

◺	Ｌ－２　電灯盤
AMP	アンプ一式（既設キャビネットラックに組込） 姿図・仕様はE-115参照
△	天井埋込型スピーカー
△ø	天井埋込型スピーカー（ATT付）
ø	アッテネーター（0.5～6W）

特記なき配線は下記による

──	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
─//─ HP	新設配線　EM-HP1.2-3C　引下保護管（PF16）

注 記

・本図面の青色のスピーカー等は既設取替箇所を表し、赤色のスピーカー等は新設スピーカー等を表す

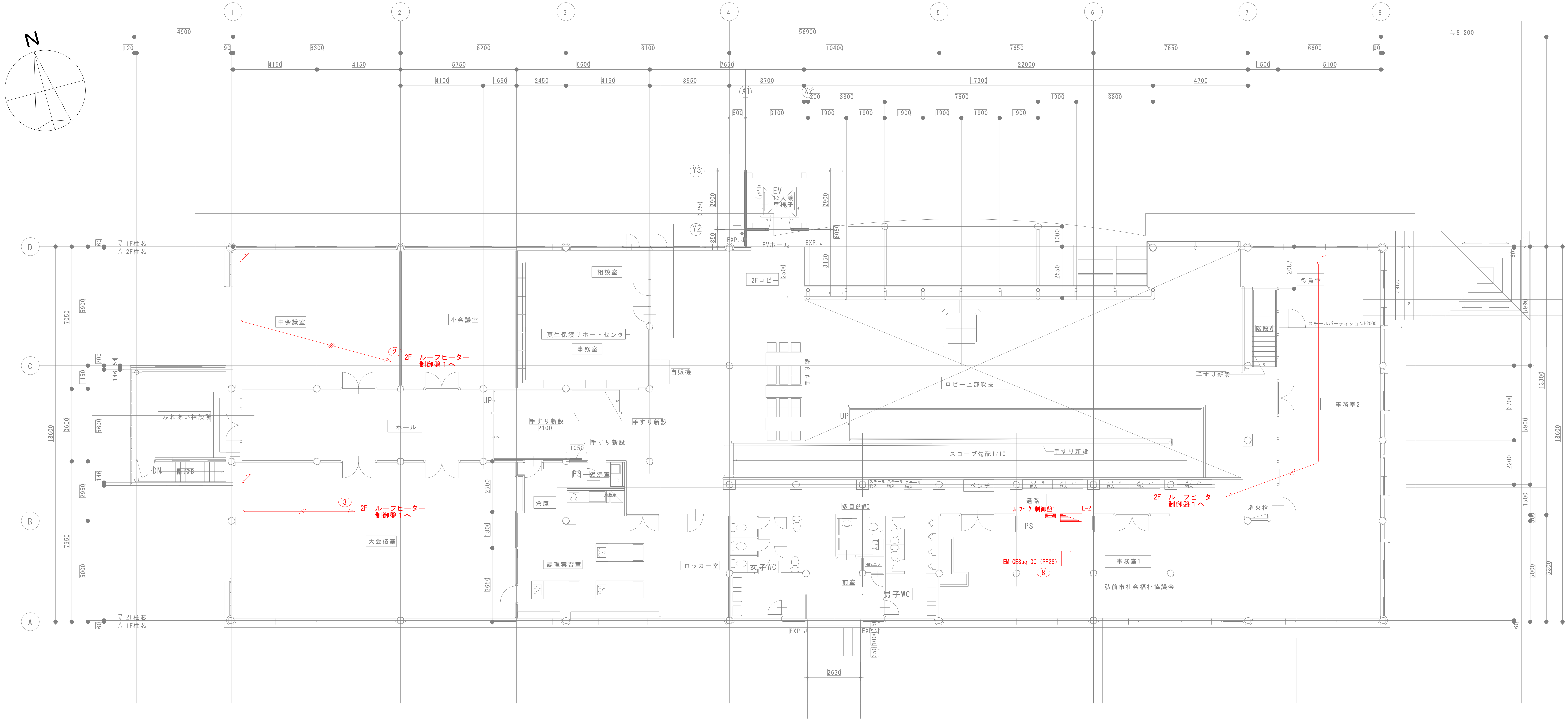
改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認　設計　担当

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200
設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　非常放送設備　２階平面図（社会福祉センター）
NO.　E-139



改修後　２階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

◩	Ｌ－２　電灯盤
⊠	ルーフヒーター制御盤１ （MCB2P50A×1、ELB20A×3 温度調節器付・鋼板製）　参考型番　ACT-503TN

特記なき配線は下記による

―///―　新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

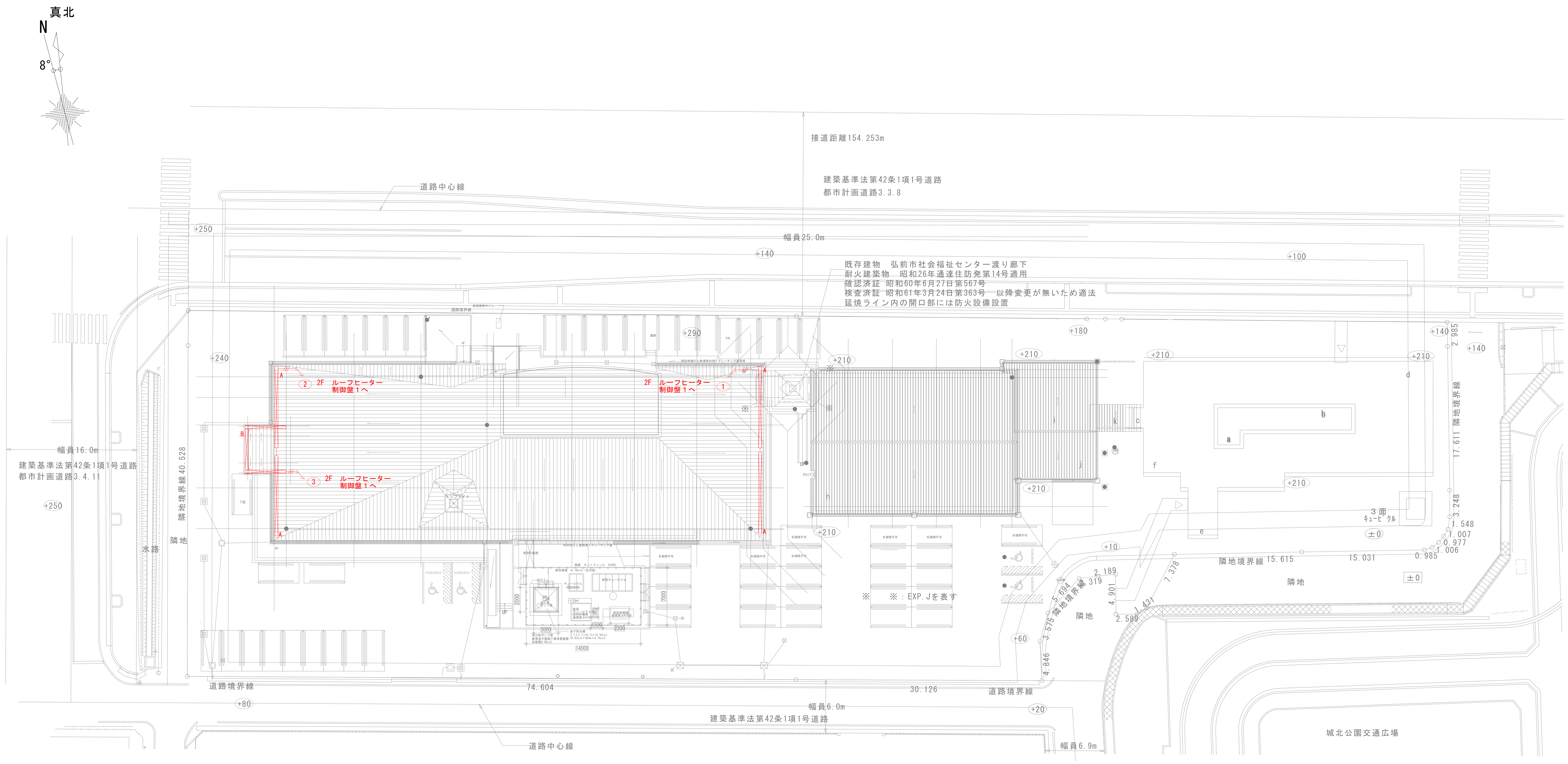
１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200
設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　電熱設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-140



平面図　1：250

凡　例

A	ルーフヒーター　W400×L10,000 AC200V　消費電力1,300W
B	ルーフヒーター　W400×L5,000 AC200V　消費電力650W

特記なき配線は下記による

―――///――― 新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172—38—1900
ＦＡＸ　0172—39—6168

承　認	設　計	担　当	

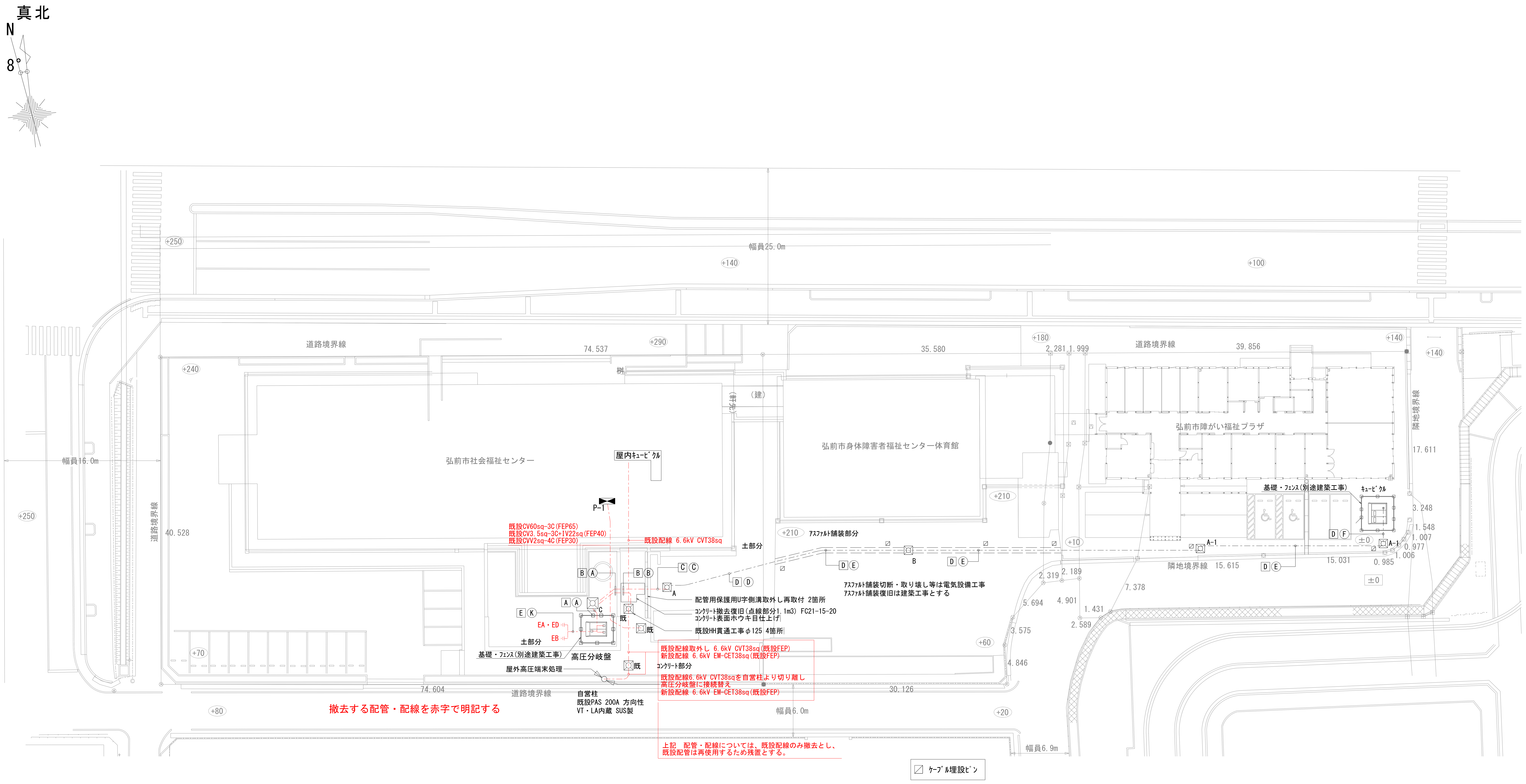
縮　尺　1：250（A1版）
1：500（A3版）

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電熱設備　屋根平面図（社会福祉センター）

ＮＯ.　E-141



撤去する配管・配線を赤字で明記する

上記 配管・配線については、既設配線のみ撤去とし、
既設配管は再使用するため残置とする。

配置図S=1/500(A3)

特記事項
1）施工する前に詳細な現場調査を行うこと。
2）既設埋設配管配線に十分注意して施工すること。
3）停電作業の際は発注者と打合せの上工事を行うこと。

地中埋設ｹｰﾌﾞﾙ凡例

A

6.6kV EM-CET38sq(難燃FEP80) GL-600	高圧分岐盤～新設HH(高圧引込ｹｰﾌﾞﾙ)
既設6.6kV CVT38sq(難燃FEP80) GL-600	高圧分岐盤～新設HH(弘前市社会福祉ｾﾝﾀｰ)
6.6kV EM-CET38sq(難燃FEP80) GL-600	高圧分岐盤～新設HH(弘前市身体障害者福祉ｾﾝﾀｰ)
予備配管(難燃FEP80)x3 GL-600	

B

6.6kV EM-CET38sq(難燃FEP80) GL-600	新設HH～新設HH(弘前市身体障害者福祉ｾﾝﾀｰ)
予備配管(難燃FEP80) GL-600	
既設6.6kV CVT38sq(難燃FEP80) GL-600	新設HH～既設HH(弘前市社会福祉ｾﾝﾀｰ)
6.6kV EM-CET38sq(難燃FEP80) GL-600	新設HH～既設HH(高圧引込ｹｰﾌﾞﾙ)
予備配管(難燃FEP80)x2 GL-600	

C

6.6kV EM-CET38sq(難燃FEP80) GL-600	新設HH～新設HH(弘前市身体障害者福祉ｾﾝﾀｰ)
予備配管(FEP80) GL-600	

D

6.6kV EM-CET38sq(FEP80) GL-600	新設HH～ｷｭｰﾋﾞｸﾙ(弘前市身体障害者福祉ｾﾝﾀｰ)
予備配管(FEP80) GL-600	

E

EM-IE60sqx2(FEP50) GL-600	接地線(EA・ED、EB)

（ハンドホール記号）

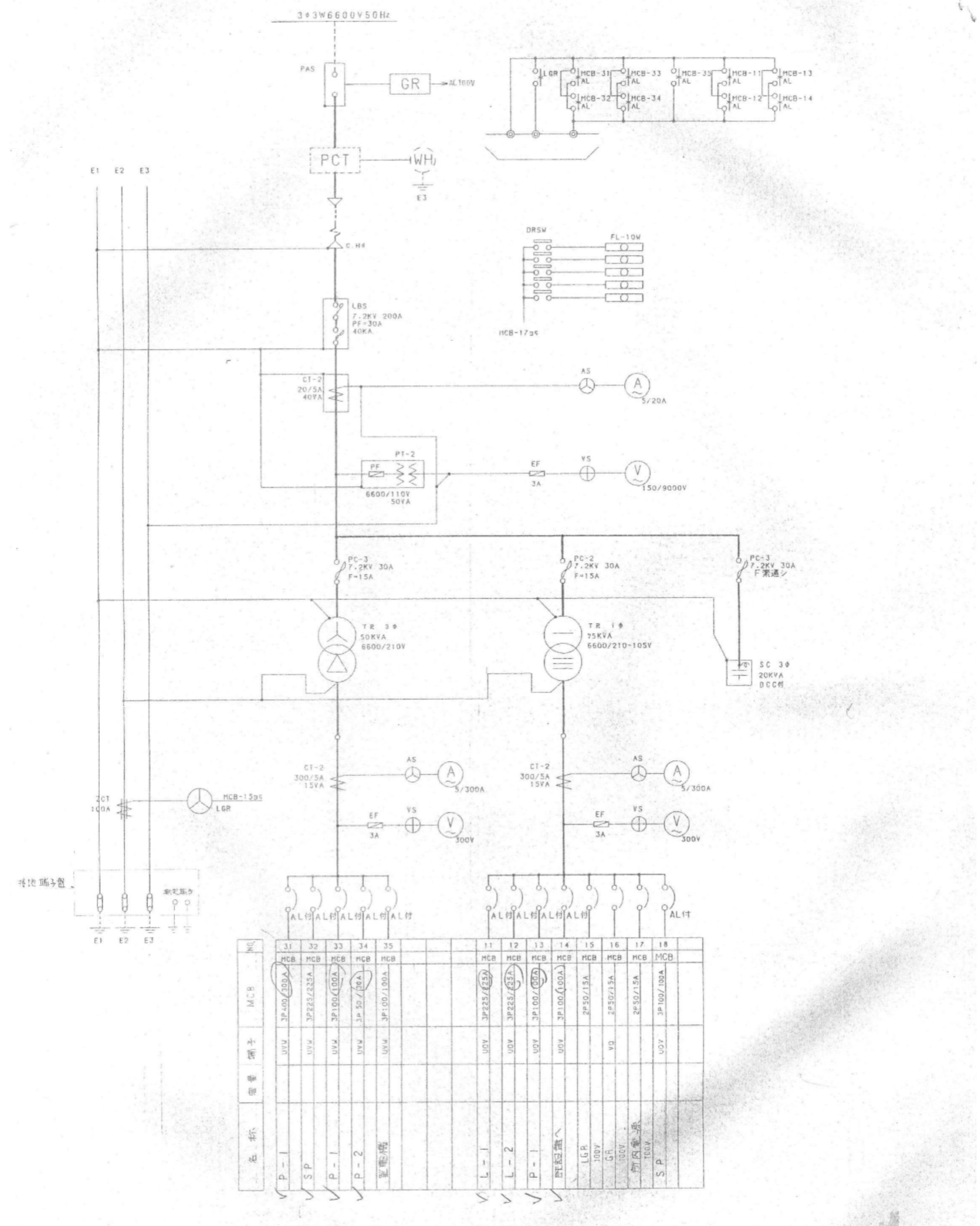
図中特記なき記号は下記による。

A	ハンドホール 900x900x900 （H2-9+R8K-60蓋）
A-1	ハンドホール 900x900x900 （H2-9+S8K-60蓋）
B	ハンドホール 900x900x900 （H2-9+R25K-60蓋）
C	ハンドホール 1200x1200x900 （R8K-60蓋）
既	既設ハンドホール再使用 1000x1000x1500

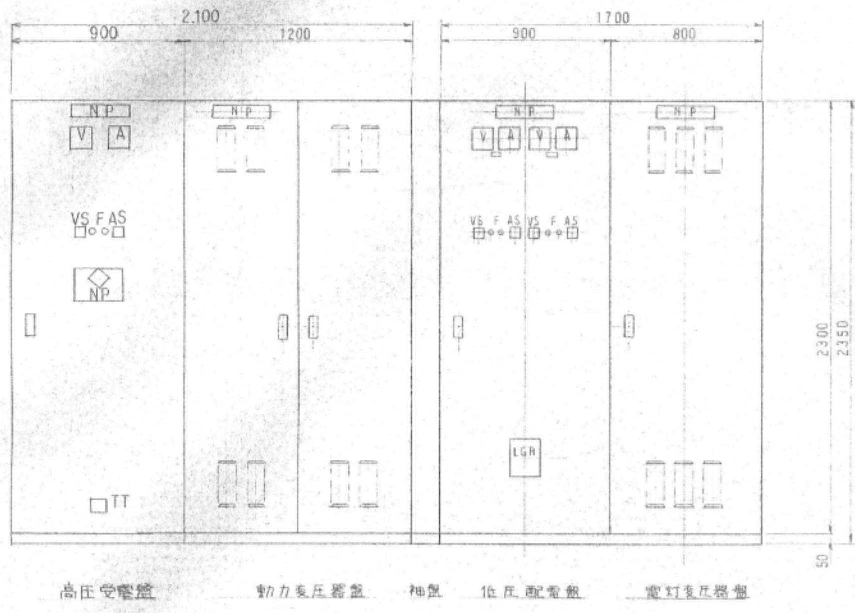
１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当	

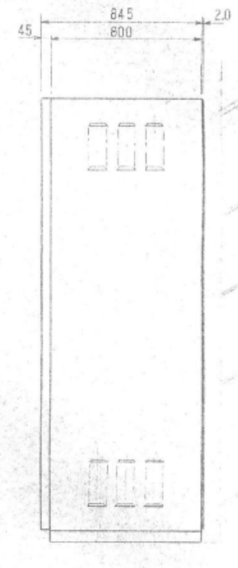
縮尺　1：250（A1版）
1：500（A3版）
設計年月日　2026.06
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去・屋外配線図（社会福祉センター）
NO.　E-142



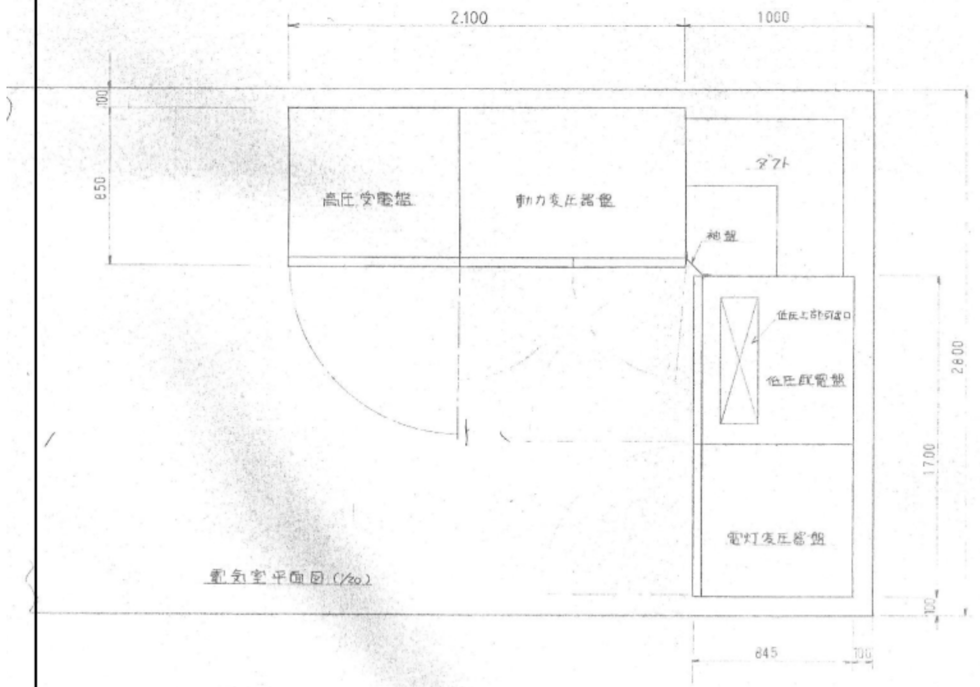
受変電設備結線図



屋内キュービクル　正面図



屋内キュービクル　側面図



電気室平面図　1:20

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

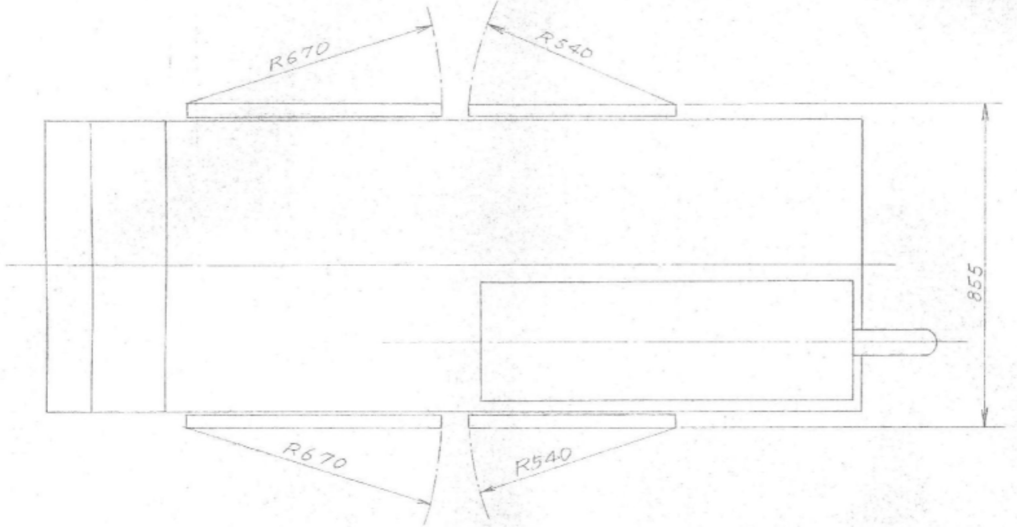
承　認	設　計	担　当	

縮　尺　A1版:1:20　A3版:1:40
設計年月日　2026.06

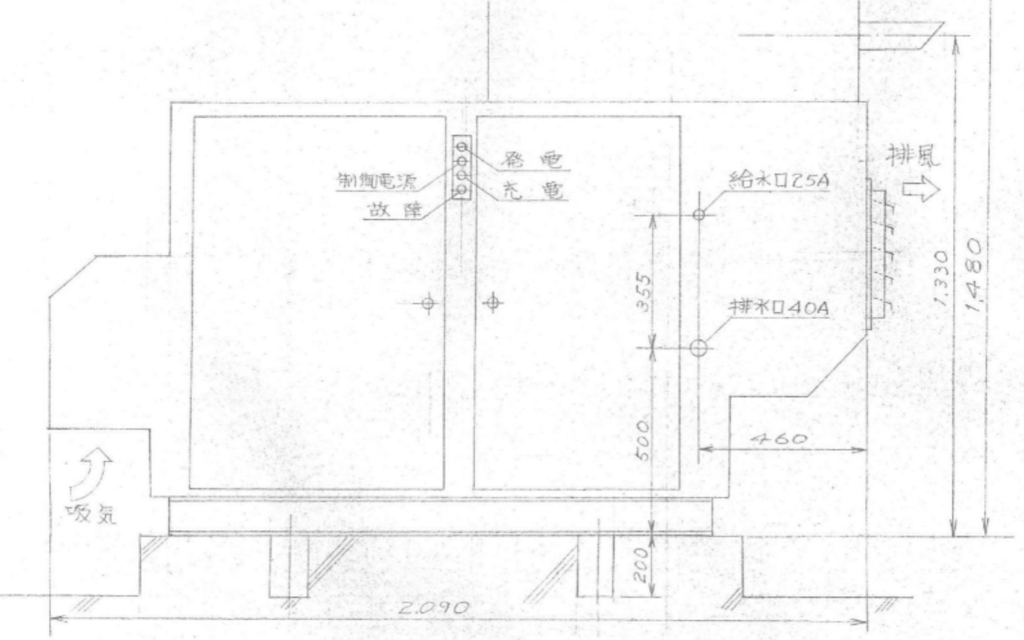
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去キュービクル　参考姿図・単線結線図(社会福祉センター)

NO.　E-143

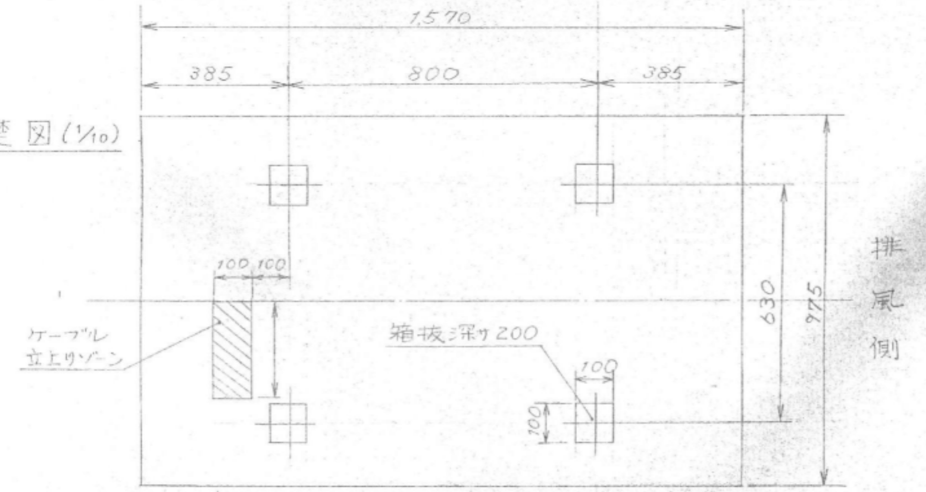
平面図（1/10）



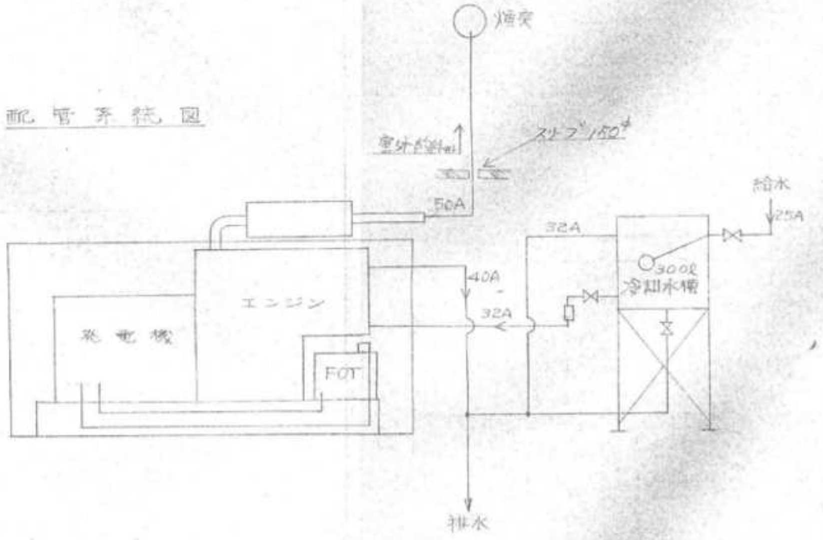
立面図（1/10）



基礎図（1/10）



配管系統図

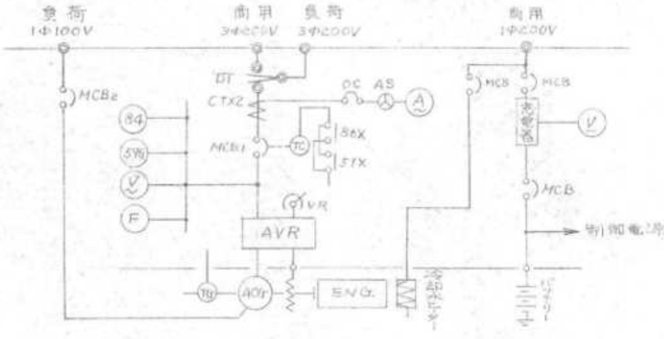


仕様

ディーゼルエンジン		交流発電機	
形式	水冷4サイクル	形式	防滴保護形
出力	30PS/3000rpm	容量	20kVA
燃焼室形式	特殊渦流式	電圧	200 V
シリンダー数	3	電流	57.7 A
冷却方式	放水式	周波数	50 Hz
使用燃料	軽油	相数	3 φ
燃料消費量	約 7ℓ/Hr	極数	2 P
始動方式	電気式	力率	80 %
バッテリー	HS-E12V100AH	励磁方式	静止励磁
充電方式	全自動充電式		
外観構造	キューピクル式　屋内形（1F設置）		
認定	(社)日本内燃力発電設備協会認定品		
総重量	約800 Kg		
工事範囲	煙導工事（煙突まで約14m）冷却水管工事		

発電機 設備図

単線結線図



保護装置

故障の種類	制御番号	しゃ断器"切"	エンジン"停止"	ベル警報	表示ランプ
油圧低下	63Q	○	○	○	○
水温上昇	26W	○	○	○	○
過速度	12	○	○	○	○
始動渋滞	48	—	—	○	○
過電圧	59	○	○	○	○
過電流	51	○	—	○	○
断水	69	○	○	○	○

● 発電機容量の計算

負荷

消火ポンプ　5.5 kW

○ 定常運転時所要発電機容量：PG1（kVA）

$PG_1 = $ 全負荷入力(kW)／発電機力率

$= \frac{5.5}{0.85 \times 0.8} = \underline{8.1\,kVA}$

○ 瞬時電圧降下より求められる発電機容量：PG2（kVA）

$PG_2 = \left(\frac{100 \times Xd'}{\Delta E} - Xd'\right) \times$ 始動最大kVA

$= \left(\frac{100 \times 0.15}{25} - 0.15\right) \times 5.5 \times 7.2$

$= \underline{1.78\,kVA}$

Xd'：発電機過渡リアクタンス……0.15(2P)

ΔE：〃　瞬時電圧降下……25%

○ 二次以降負荷投入時所要発電機容量：PG3（kVA）

$PG_3 = \frac{\text{ベース負荷(kW)＋投入瞬時負荷(kW)}}{\text{発電機力率}}$

$= \frac{0 + 5.5 \times 7.2 \times 0.4}{0.8}$

$= \underline{19.8\,kVA}$

○ エンジン容量

$PE = \frac{\text{発電機定格(kVA)×力率}}{\text{発電機効率}} \times 1.36$

$= \frac{20 \times 0.8}{0.85} \times 1.36$

$= \underline{25.6\,PS}$

◎ 冷却水補給水量計算

$V_W = \frac{U_W \times H_u \times P_S \times b}{1000 \times (t_2 - t_1) \times C_{pw}} = \frac{0.3 \times 10300 \times 26 \times 0.18}{1000 \times (80 - 25) \times 1} = \underline{0.26\,(ton/h)}$

Uw：冷却水損失 0.25～0.35

t1：冷却水入口温度（℃）　25

t2：冷却水出口温度（℃）　80

Cpw：水の比熱（kcal/kg℃）　1

◎ 発電装置換気量計算

1. 発電機容量　20 kVA　3000rpm

エンジン出力　26 PS

2. エンジン燃焼に必要な空気量：Q1（m³/min）

$Q_1 = \frac{K \times b \times PS \times E}{60 \times \rho} = \frac{14.1 \times 0.18 \times 26 \times 2}{60 \times 1.165} = \underline{1.9}$

K：燃料1kgを燃焼させるに必要な空気量（kg/kg）＝14.1

b：燃料消費料（kg/PS・h）＝0.18

PS：エンジン出力（PS）＝30

E：空気過剰率＝2.0

ρ：空気密度（kg/m³）＝1.165 at 30℃

3. 室温上昇を抑えるために必要な空気量　Q2（m³/min）

$Q_2 = \frac{b \times H_u \times PS \times u}{C_p \times \Delta T \times \rho \times 60} = \frac{0.18 \times 10300 \times 26 \times 0.04}{0.241 \times 15 \times 1.165 \times 60} = \underline{7.6}$

Hu：低位発熱量（kcal/kg）＝10,300

Cp：定圧比熱（kcal/kg℃）＝0.241　at 760mmHg 30℃

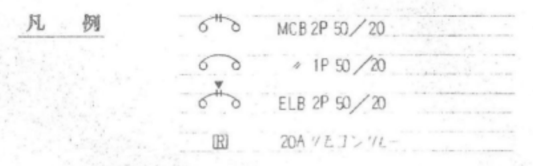
u：全発熱量に対する放熱量＝0.03～0.05

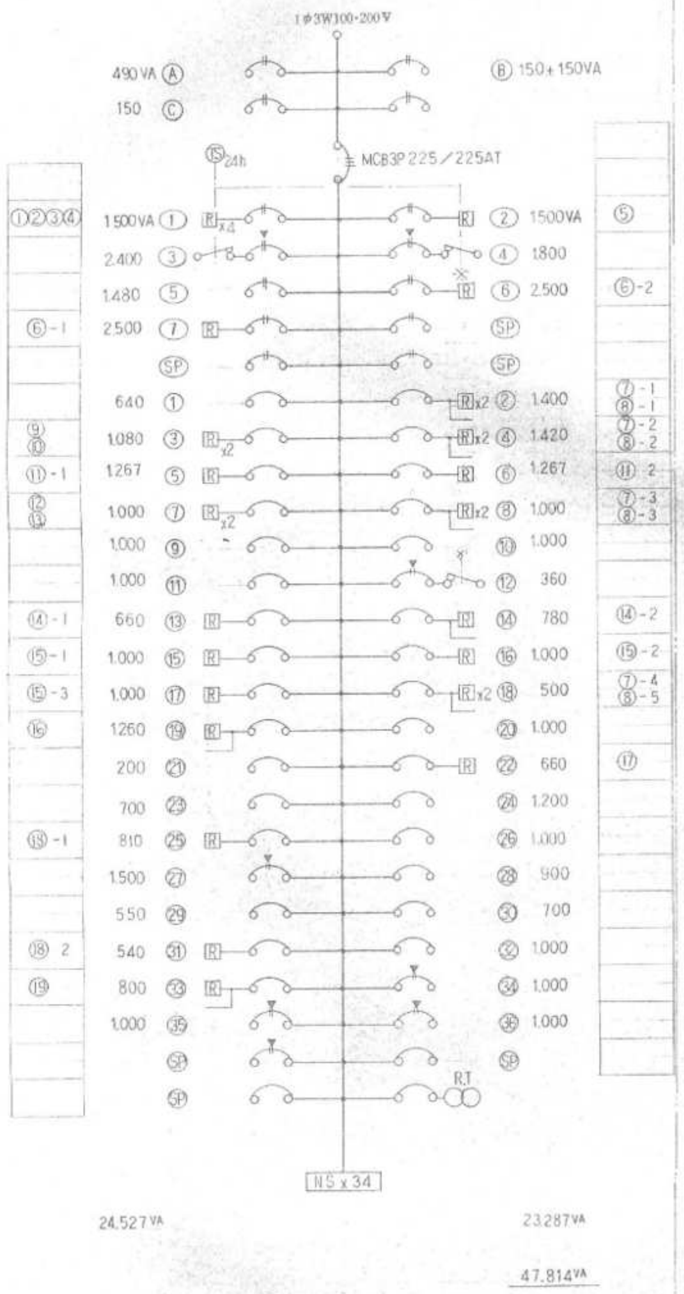
ΔT：室温上昇（40℃－25℃＝15℃）10～15℃

結論　給気量　Q＝Q1＋Q2＝9.5 m³/min

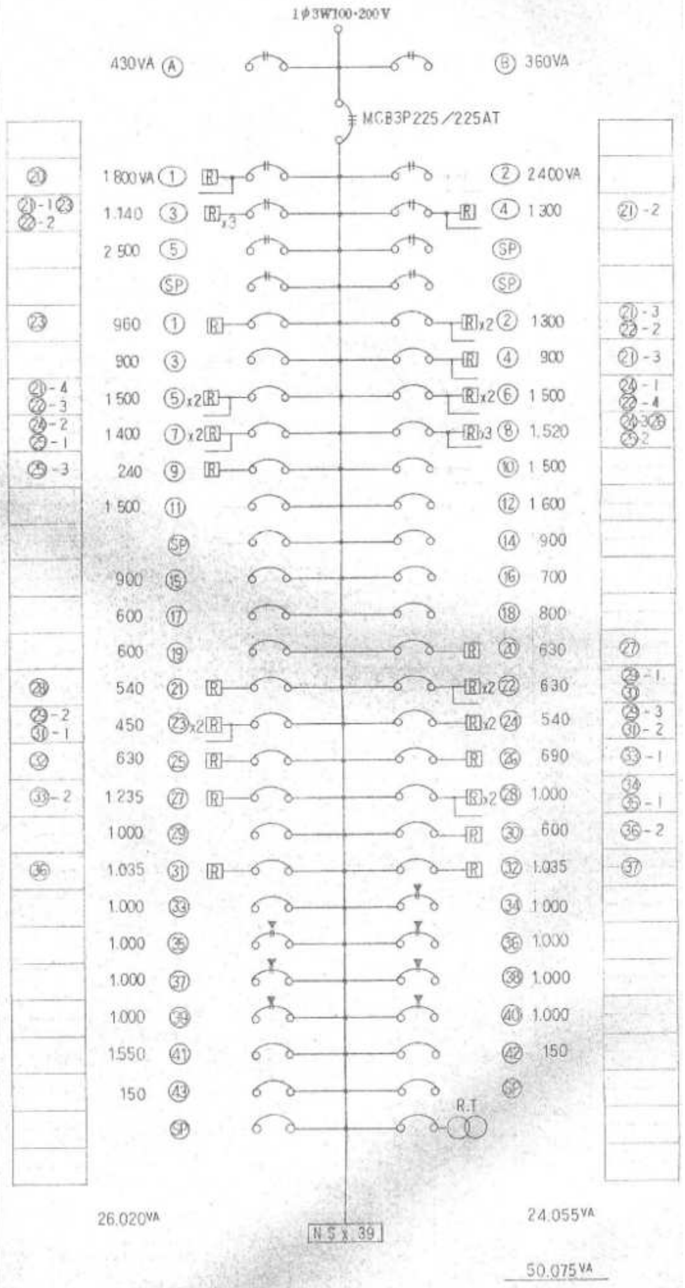
排気量　Q＝Q2＝7.6 m³/min

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号 株式会社エクラン一級建築士事務所 門前 孝治　1級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ　0172―38―1900 ＦＡＸ　0172―39―6168	承認	設計	担当	縮尺　A1版：1:10　A3版：1:20 設計年月日　2026.06	工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債） 図面名称　撤去発電機　参考姿図(社会福祉センター)	NO.　E-144



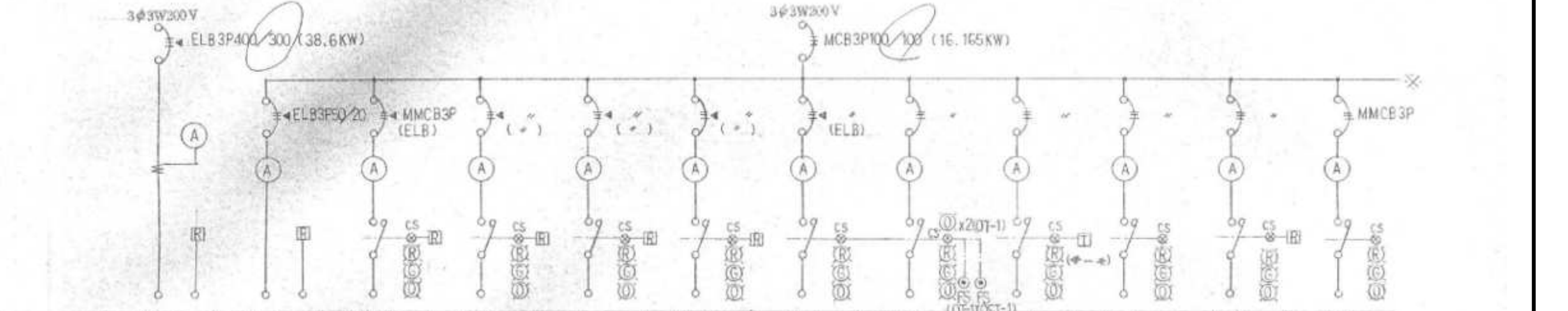


L－1

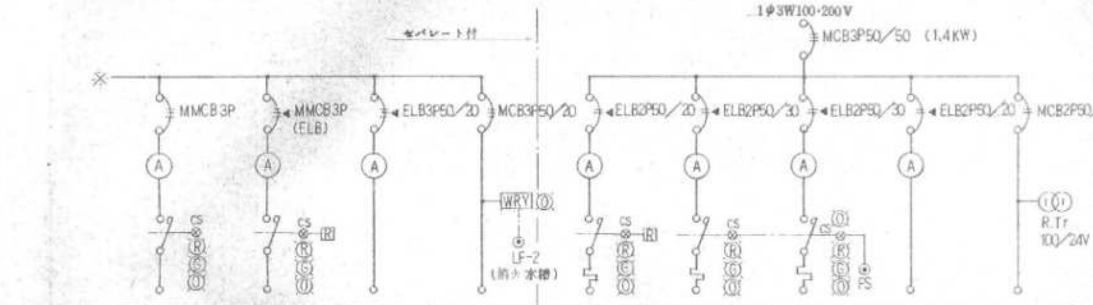


L－2

電灯 分電盤 結線図

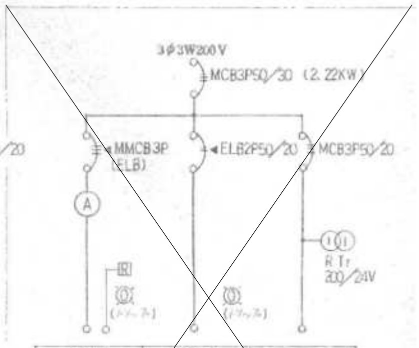


負荷名称	CR－1 吸収 冷温水機	B－1 暖房 給湯機	CHP－1 冷温水ポンプ	HP－1 温水ポンプ	HP－2 温水ポンプ	HP－3 温水ポンプ	GP－1 送油ポンプ	GP－2 送油ポンプ	VS－2 電気室 給気ファン	VE－3 電気室 排気ファン	VS－2 機械室 給気ファン	VE－3 機械室 排気ファン
負荷容量	C37KW＋F1.6KW	0.75KW＋1.45KVA	3.7KW	3.7KW	0.4KW	0.75KW	0.4KW	0.4KW	0.2KW	0.2KW	0.2KW	0.2KW
備　考	↑ 連動			（暖房用）	（床パネル用）	（結露用）			連動 ↑		連動 ↑	



負荷名称	VS－3 給気ファン	P－2 給湯循環ポンプ	P－1 給水 加圧 装置	S.P	P－3 給湯 循環ポンプ	DP－1 汚水ポンプ	DP－1 汚水ポンプ	DP－2 湧水ポンプ	S.P
負荷容量	0.065KW	0.75KW	1.5KW x2		0.15KW（100V）	0.5KW（〃）	0.5KW（〃）	0.25KW（100V）	
備　考	B－1と連動					↑ 交互並列時運転 ↑			

P－1



負荷名称	AHU－1 一次空気空調機	AHU－1 〃	S P
負荷容量	ファン 1.5KW	加湿器 0.72KVA	
備　考			

P－2

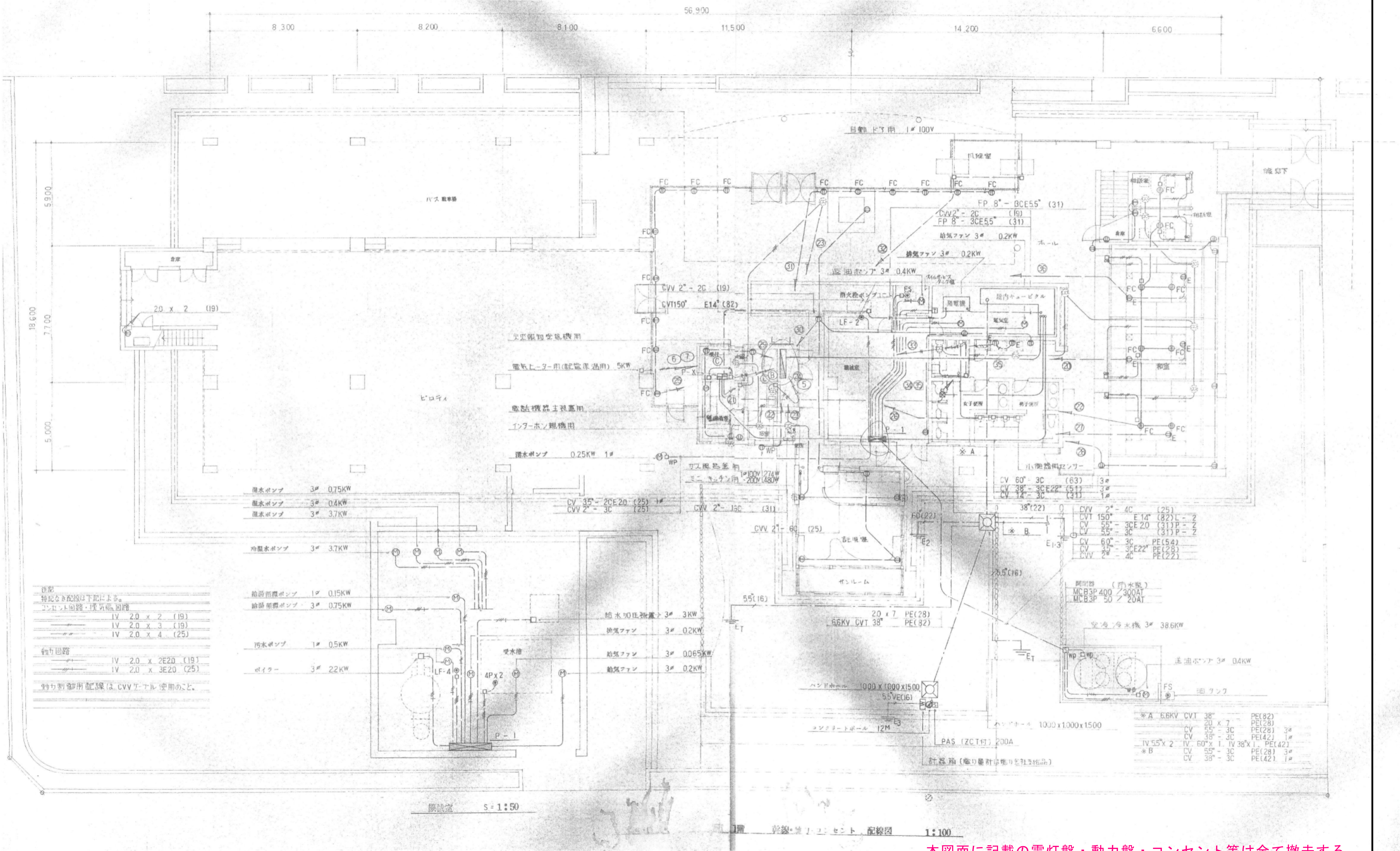
動力 制御盤結線図

P－X（警報盤）

負荷名称	OL	OL（H）	OL（L）	備　考
吸収 冷水機	○			
暖房 給湯機	○			
P－1 一括故障	○			
P－2　〃	○			
電気室　〃	○			
空調機　〃	○			
OT－1（オイルタンク）		○	○	
受水槽		○	○	
汚水槽		○		
湧水槽		○		
消火水槽			○	
予備	○x			

注記
1. 表示灯は内照式とし、文字はアクリル模印とする。
2. ブザー及び停止ボタン付とする。
3. 非常用電源内蔵

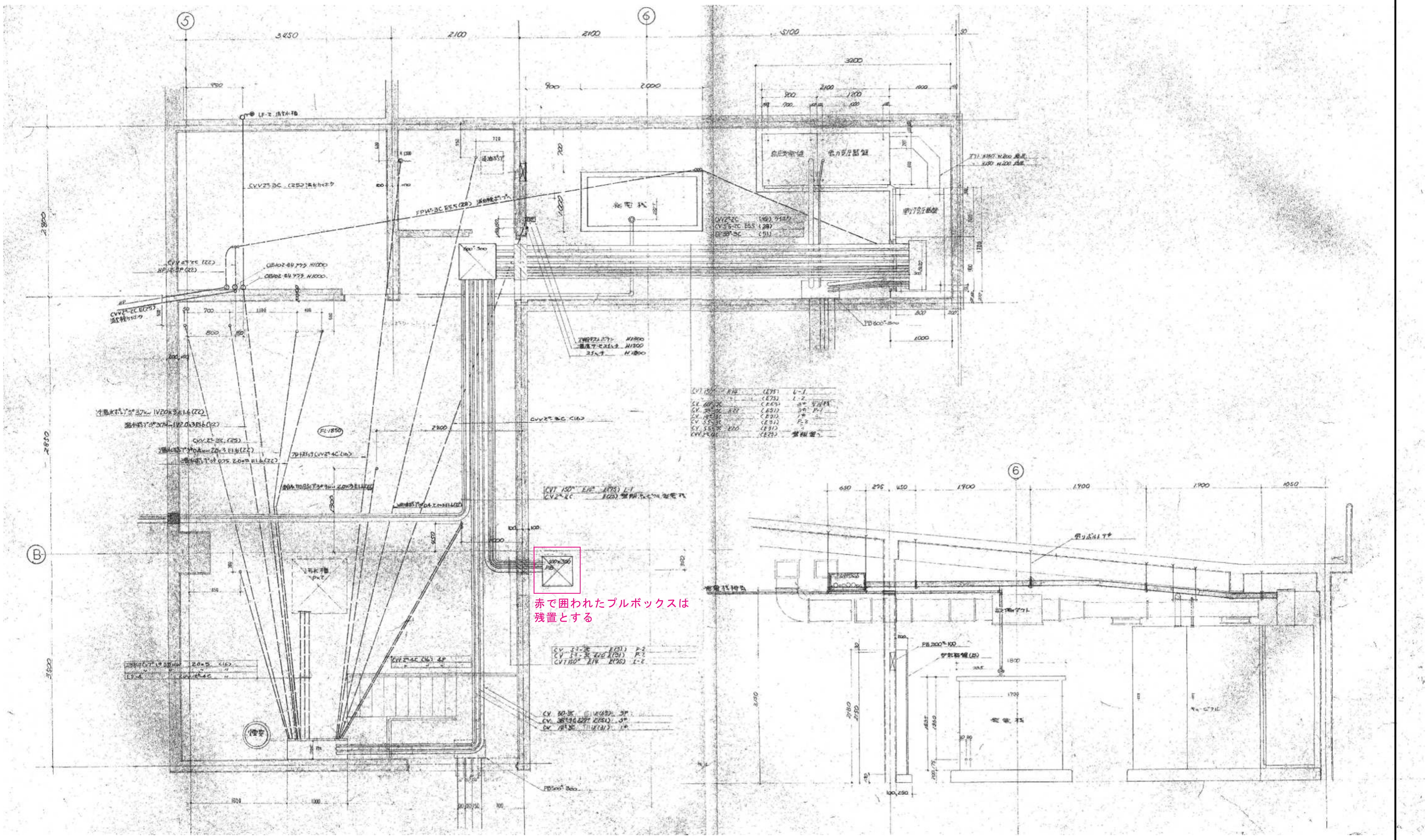
1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号 株式会社エクラン一級建築士事務所 門前　孝治　1級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ　0172−38−1900 ＦＡＸ　0172−39−6168	承　認	設　計	担　当	
縮　尺	A1版：− A3版：−	工事名称	令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）		E−145
設計年月日	2026.06	図面名称	撤去分電盤・動力制御盤　単線結線図(社会福祉センター)		NO.



注記
特記なき配線は下記による。
コンセント回路・換気扇回路
IV 2.0 x 2 (19)
IV 2.0 x 3 (19)
IV 2.0 x 4 (25)
動力回路
IV 2.0 x 2E2.0 (19)
IV 2.0 x 3E2.0 (25)
動力制御用配線は、CVVケーブル使用のこと。

本図面に記載の電灯盤・動力盤・コンセント等は全て撤去する。
配線及び配管も撤去するが、埋設配管は残置とする。
ただし、西側物置コンセント回線及び２２・２８・２９・３０
３２・３４・３５番の回路の配線は既存使用とする。

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号 株式会社エクラン一級建築士事務所 門前 孝治 1級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ 0172―38―1900 ＦＡＸ 0172―39―6168	承認	設計	担当	
縮尺	A1版：1:100 A3版：1:200	工事名称	令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）		E-146
設計年月日	2026.06	図面名称	撤去幹線・動力・コンセント設備 1階平面図(社会福祉センター)		NO.



赤で囲まれたプルボックスは
残置とする

本図面に記載の特記のない配線及び配管は全て撤去とする。
なお、埋込配管は残置とする。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

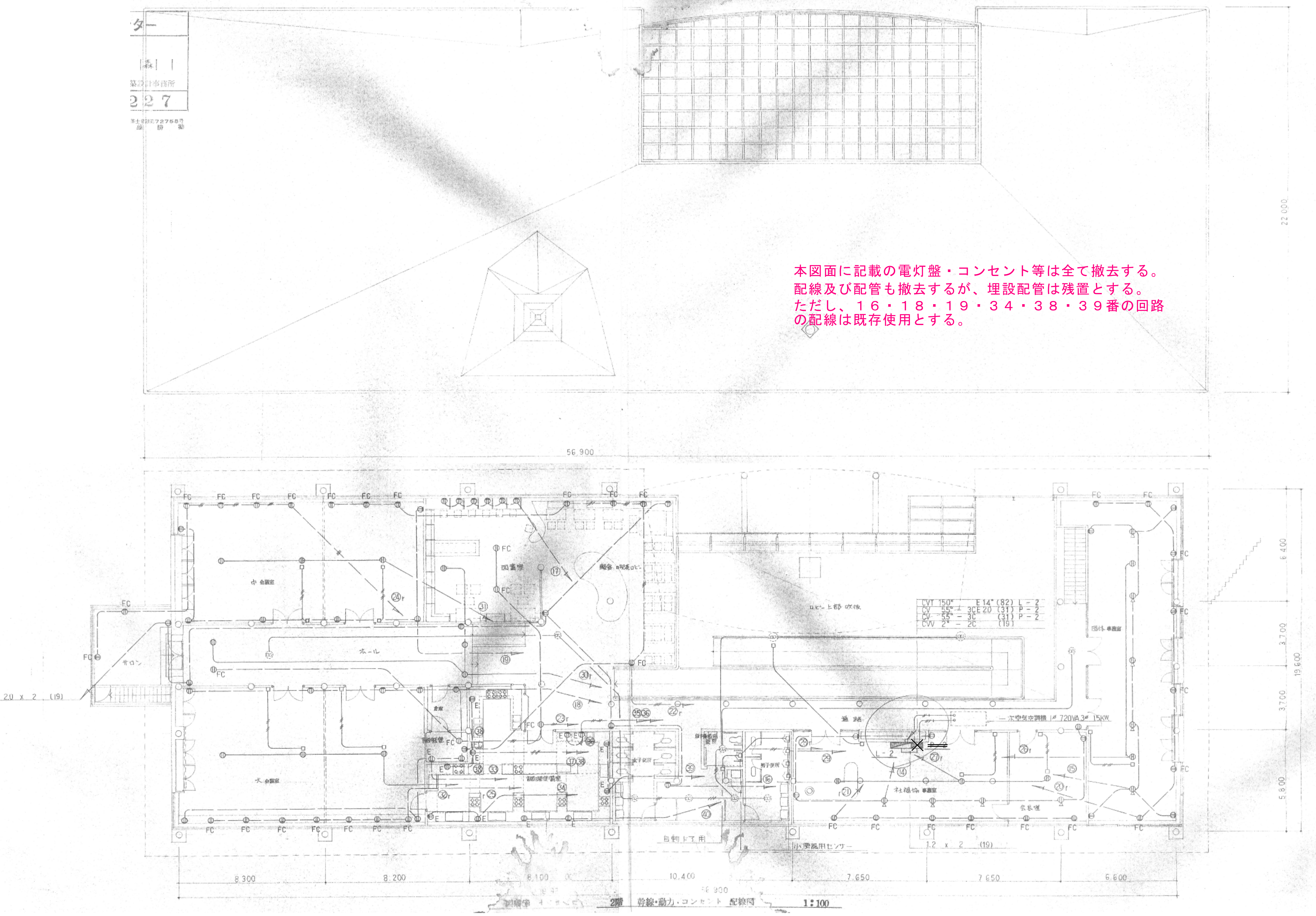
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当

縮　尺　A1版：1:30　A3版：1:60
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去幹線・動力設備　1階電気室配線図（社会福祉センター）

E-147
NO.

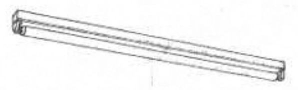


本図面に記載の電灯盤・コンセント等は全て撤去する。
配線及び配管も撤去するが、埋設配管は残置とする。
ただし、１６・１８・１９・３４・３８・３９番の回路
の配線は既存使用とする。

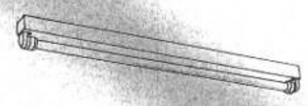
1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号 株式会社エクラン一級建築士事務所 門前　孝治　1級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ　0172―38―1900 ＦＡＸ　0172―39―6168	承認	設計	担当	
縮尺	A1版：1：100 A3版：1：200	工事名称	令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）	NO.	E-148
設計年月日	2026.06	図面名称	撤去幹線・動力・コンセント設備　２階平面図(社会福祉センター)		

照明器具姿図

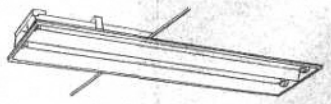
A1 FL 40W x 1
A2 〃 非常用照明，非常用電源内蔵 ㊥ 50%
A3 FL 20W x 1
A4 FL 40W x 2



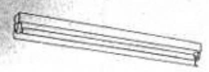
B FL 40W x 1



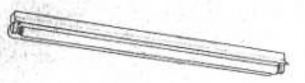
C1 FL 40W x 2
C2 〃 非常用照明，非常用電源内蔵 ㊥ 1/150%


（松下 埋込コンフォート）

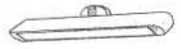
D1 FL 20W x 1 片反射笠
D2 FL 40W x 1



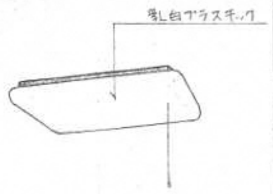
E FL 40W x 1



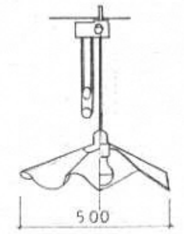
F FL 20W x 1



G FL 20W x 4

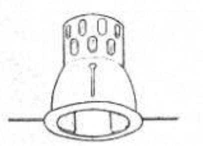


H IL 60W x 1 ミラーランプ 500 x 500
（上下可動式）

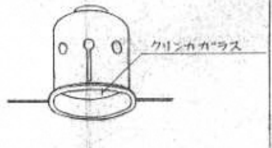


ARTEMIDE（アルテミデ）アリア50ペンダント

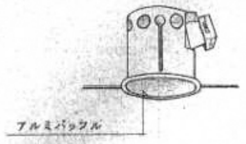
I IL 100W x 1 ダブルウォッシャー



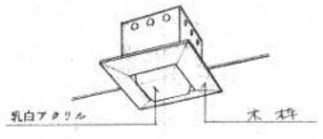
J IL 100W x 1



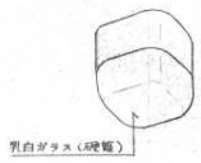
K IL 60W x 1



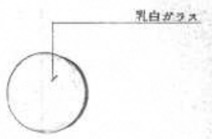
L IL 60W x 1



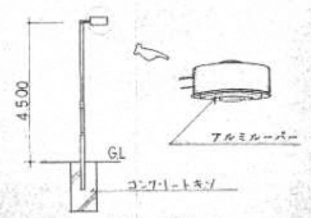
M IL 60W x 1



N IL 25W x 1

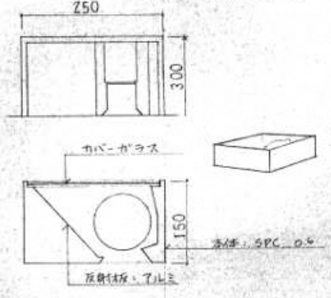


O MF 200W x 1 WP

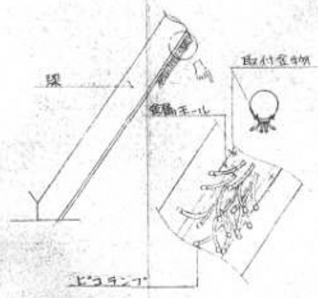


（松下 YA 42704 + YD 851 + YD 9100 — 別途）

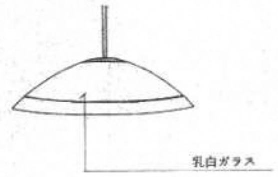
P MF 250W x 1 安定器別置
（国内電機 - SP1）



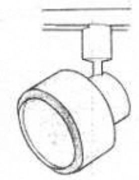
Q ピコランプ 12V 0.03A x 3500 灯 （特注）



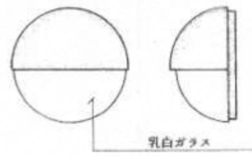
R IL 100W x 1



S ミニハロゲン 100W x 1 配線ダクト用

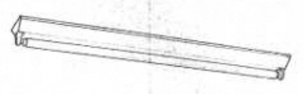


T IL 60W x 1 WP

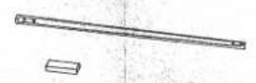


ヤマギワ B 1136B

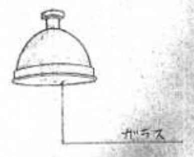
U FL 40W x 1



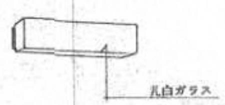
V1	FL 65W x 1	W = 1665	ショーケース用 安定器別置
V2	FL 40W x 1	〃 = 1363	〃
V3	FL 35W x 1	〃 = 1165	〃
V4	FL 25W x 1	〃 865	〃
V5	FL 20W x 1	〃 745	〃
V6	FL 10W x 1	〃 495	〃



W ハイカライト 400W x 1，安定器別置

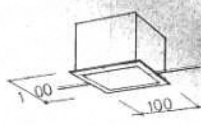


Y IL 60W x 1

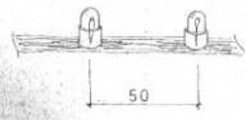


ヤマギワ B-370

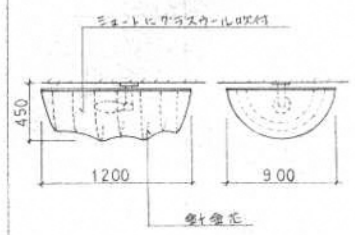
Z IL 40W x 1



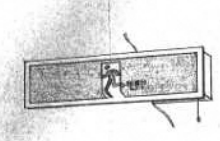
a 0.85W x 80，80灯 x 50ピッチ = 4,000M
〔変圧器トランス — 120VA
IC点滅器 — 4A〕
非常照明



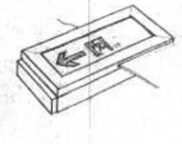
b ハイカライト 150W x 1 （特注）



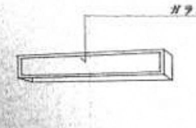
FL 35W x 1 避難口誘導灯，非常用電源内蔵
FL 20W x 1 〃，〃
（埋込型）



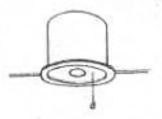
⊗→ FL 10W x 1 通路誘導灯，非常用電源内蔵
（床埋込型）



FL 20W x 1 階段通路誘導灯，非常用電源内蔵



◎A ハロゲン 12V 23W x 1 非常用照明非常用電源内蔵（低天井用）
◎B 〃 〃，〃（中 〃）
◎C 〃 〃，〃（高 〃）



注記）
1. 放電灯は全て高力率とし FL40Wはラピットスタート
FL20，FL10Wはグロースタートとする。

1級建築士事務所 青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
TEL 0172―38―1900
FAX 0172―39―6168

承認	設計	担当	

縮尺 A1版：― A3版：―
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称 撤去照明器具 参考姿図(社会福祉センター)

NO. E-149

凡 例

L-1　電灯盤

外灯操作盤（MCB2P30AF/20AT×1、タイムスイッチ×1）

警報盤（１２窓表示）

特記なき配線は下記による

- 既設配線　IV2.0×2
- 既設配線　IV2.0×3
- 既設配線　IV2.0×4
- 既設配線　IV2.0×2
- 既設配線　IV2.0×3
- 既設配線　IV2.0×4
- 既設配線　IV2.0×6
- 既設配線　IV2.0×8

注 記

- 本図面に記載の電灯盤・照明器具及び配線器具は全て撤去する。
- 受付・警備員室内・廊下・便所・託児室・相談室1、2・廊下C・倉庫Bのスイッチボックスは撤去し、他は既設再使用する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。
- 警報盤撤去後、鋼板製ブランクパネル　W450×H980を取付

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社 エプラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

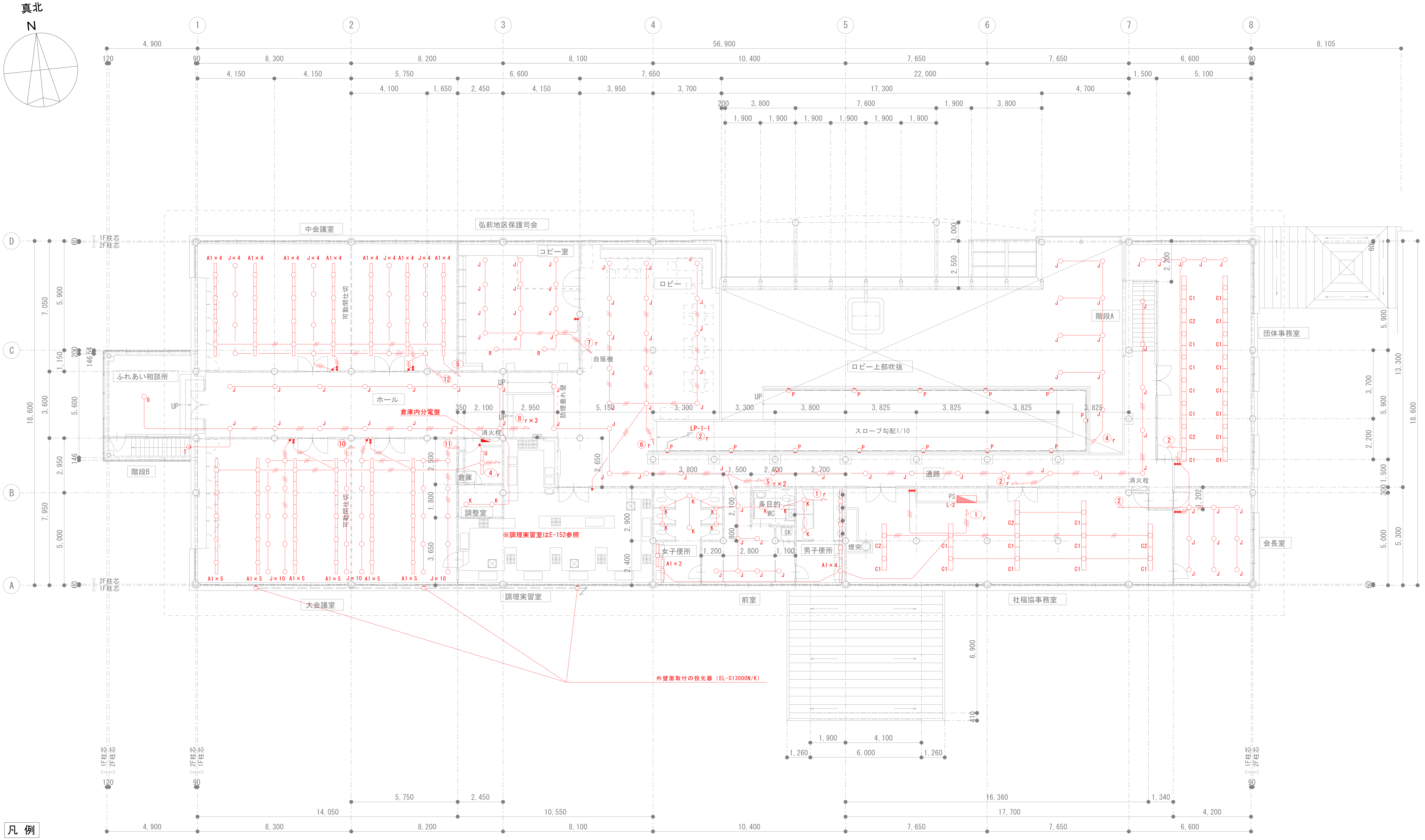
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当

縮　尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去電灯設備　１階平面図（社会福祉センター）

E-150
ＮＯ.



凡 例

L-2　電灯盤

倉庫内分電盤（主幹ELCB　3P100AF/100AT×1、分岐MCCB2P30AF/20AT×12）

特記なき配線は下記による

― ― ― ―	既設配線　IV2.0×2	―――////―――	既設配線　IV2.0×5
― ―///― ―	既設配線　IV2.0×3	―――/////―――	既設配線　IV2.0×6
― ―////― ―	既設配線　IV2.0×4	―――///////―――	既設配線　IV2.0×8
――――――	既設配線　IV2.0×2		
―――///―――	既設配線　IV2.0×3		
―――////―――	既設配線　IV2.0×4		

注 記

- 本図面に記載の電灯盤等・照明器具及び配線器具は壁面取付の投光器を除き全て撤去する。
- 本図記載のスイッチボックスは全て撤去する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。
- 倉庫内分電盤の配線は絶縁処理の上、残置とする。
- 壁面取付の投光器３個は取外し後、発注者へ引き渡すこと。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当

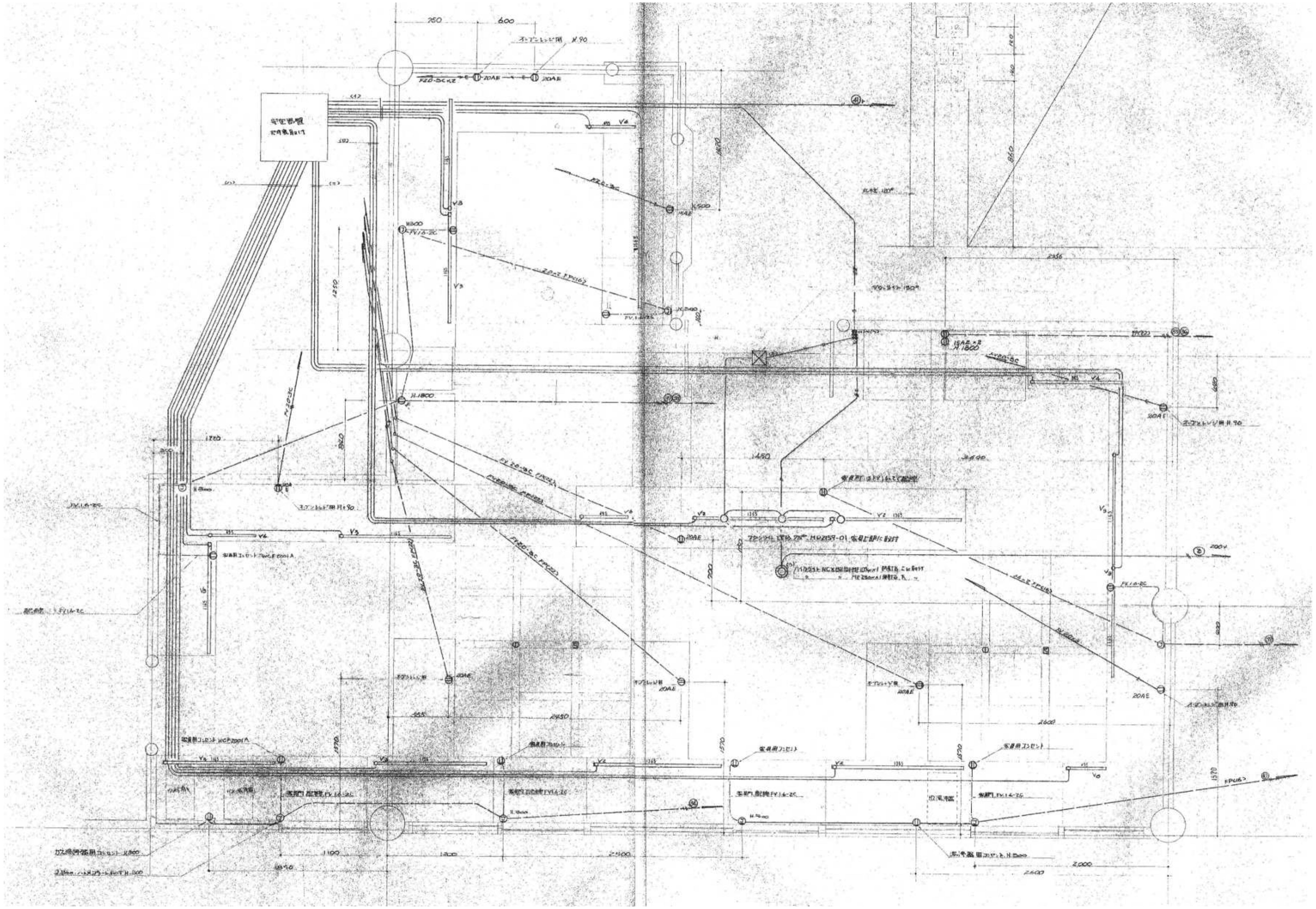
縮　尺　A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日　2026．06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　撤去電灯設備 ２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-151



本図面に記載の照明器具等は全て撤去する。
なお、配線及び配管も撤去するが、埋設配管は残置とする。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172ー38ー1900
ＦＡＸ　0172ー39ー6168

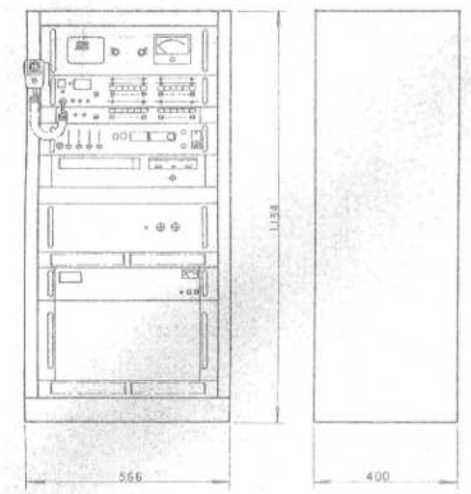
承認	設計	担当	

縮尺　A1版:1:20　A3版:1:40
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去電灯設備　２階調理実習室配線図(社会福祉センター)

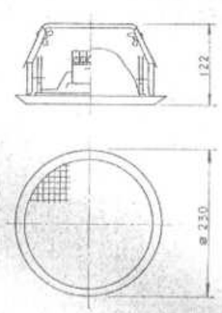
NO.　E-152

AMP 防災用ロッカー型アンプ



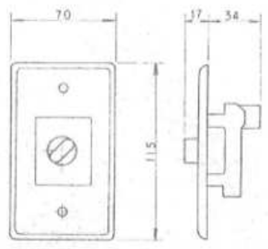
型式	キャビネットラック型
電源	常用　AC 100V　50/60Hz 非常用　DC 24V 完全密閉型ニッケルカドミウム蓄電池 トリクル充電方式
定格出力	120W
出力ライン電圧	100V および 70V
歪率	2%以下　定格出力時
周波数特性	50 ～ 15KHz　偏差 5dB以内
モニター	出力計 および モニタースピーカ
入力回路	AUX x 3，マイク x 2，ミキサー，チャイム，レコード 各1
出力制御	業務用　12局 および 一斉 非常用　12局 および 一斉
非常信号	400 ～ 1KHz　自動吹鳴式
非常用マイクロホン	単一指向性ダイナミックマイクロホン
ラジオチューナ	AM，FM付
チャイム	電子式連続4音
BGM演奏装置	トラック方式　：　2トラック2チャンネル　モノラル テープ速度　：　9.5 cm/sec 使用テープ　：　フィデリパック型　7号，5号，3号 演奏時間　：　7号で最大2時間
エレクトロチャイムパネル	ウエストミンスターの鐘

天井埋込型スピーカ
〃　（アッテネータ付）



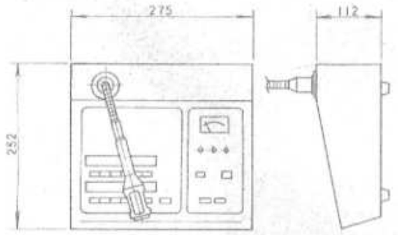
	アッテネータなし	アッテネータ付
定格入力	3W	
入力インピーダンス	3.3KΩ（5KΩ）10KΩ	3.3KΩ
アッテネータ	――	4段切替
出力音圧レベル	92dB/w/m	〃
再生周波数帯域	100 ～ 10KHz	
使用スピーカ	16cm ダイナミック	
仕上げ	アルミ枠 前面ジャージネット	

アッテネータ



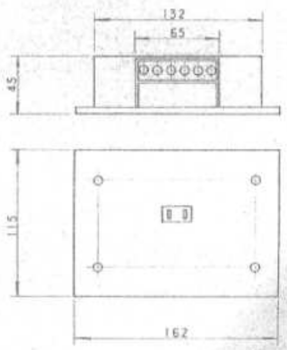
入力容量	1W
インピーダンス	10KΩ
音量切替	4段切替
プレート	アルミ軽合
適用ボックス	1個用スイッチボックス

RM 卓上型リモートマイク



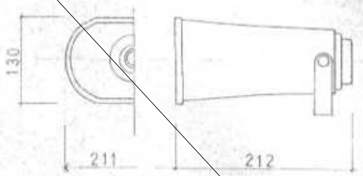
電源	DC 24V（親機より）
出力制御	12局 および 一斉
出力	600Ω　0dBV（平衡）
入力	マイク x 1，AUX x 1
マイクロホン	単一指向性ダイナミック

R 電源制御器

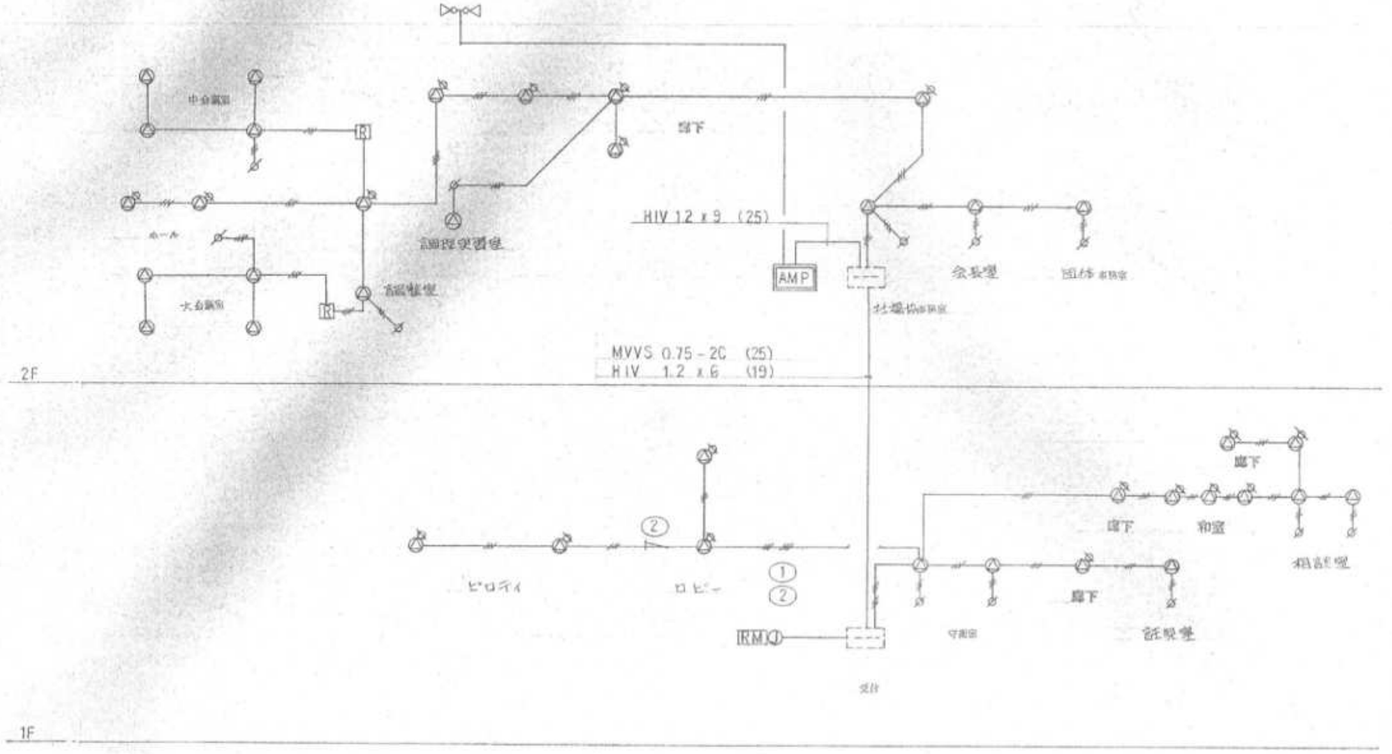


電力容量	最大 800W
電流容量	最大 10A
制御方式	非常時 DC 24V 断による出力切替
制御電流	DC 24V　8.5mA
適用ボックス	1個用スイッチボックス

トランペットスピーカ



定格入力	10W
インピーダンス	8Ω
再生周波数帯域	350 ～ 4,500HZ
出力音圧レベル	10dB（1W 1m）



非常放送 系統図

注記）特記無き配管配線は下記による。

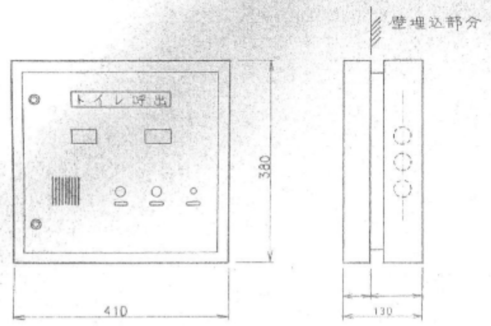
――	HIV	1.2	x 2	(19)
―〃―	〃	〃	x 3	(19)
―〃〃―	〃	〃	x 6	(19)

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前 孝治　1級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

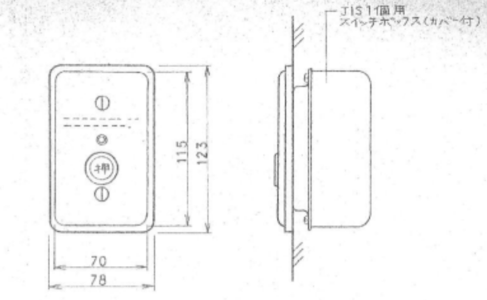
縮尺　A1版：―　A3版：―
設計年月日　2026.06
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去弱電機器　参考姿図１（社会福祉センター）
NO.　E-153

◫ トイレ呼出表示器



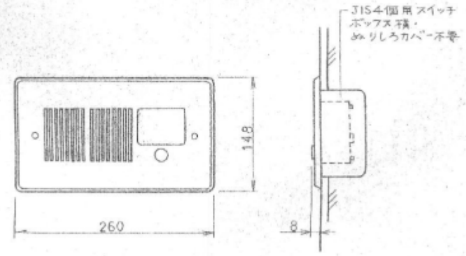
電源電圧	AC·100V　50/60Hz
表示窓数	2窓
形　　状	半埋込形
材　　質	鋼板 1.6t

⊡ トイレ押ボタン



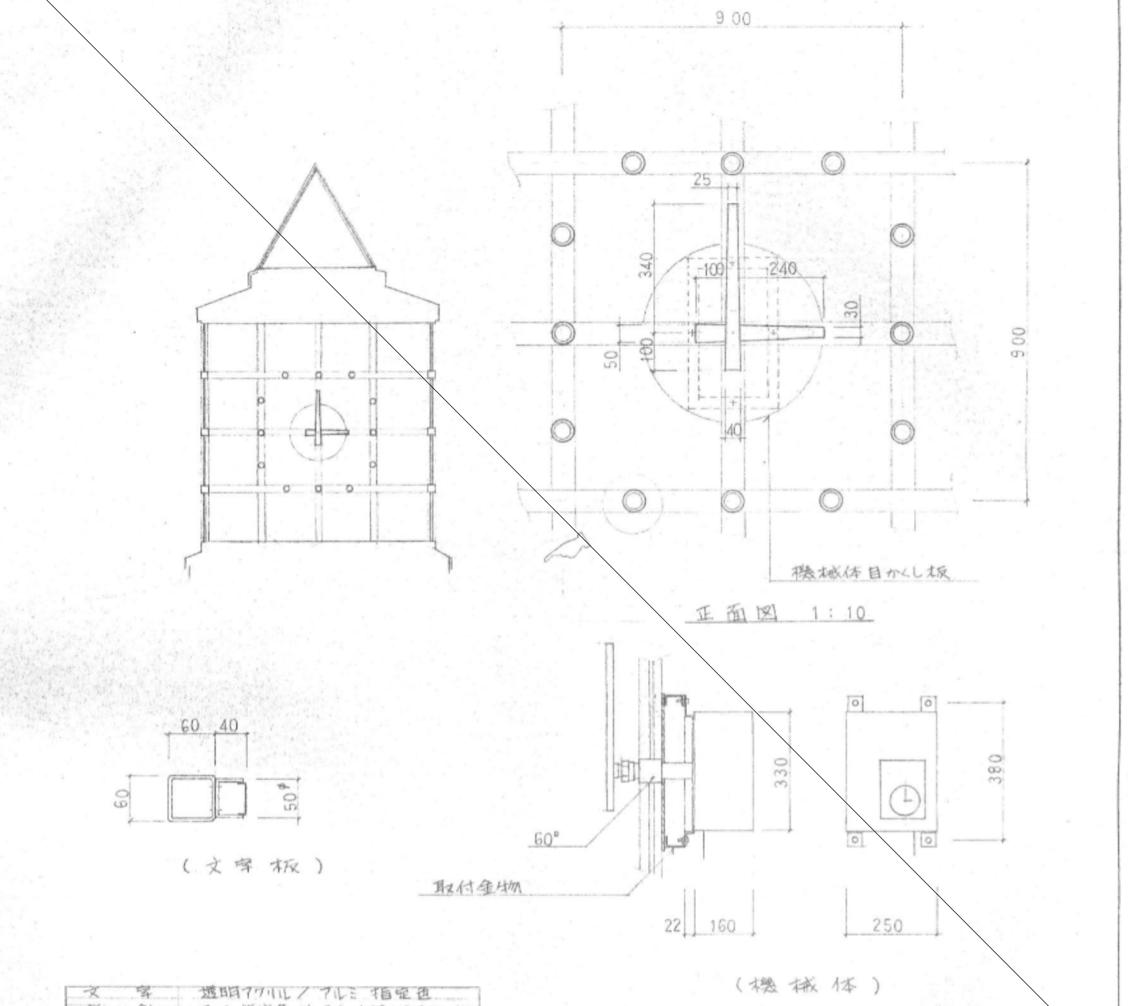
形　　状	埋込取付
材　　質	アルミ合金
表示灯	発光ダイオード
備　　考	案内文「気分の悪くなった方は、 このボタンを押してください。」

ⓑ 夜間受付玄関子機



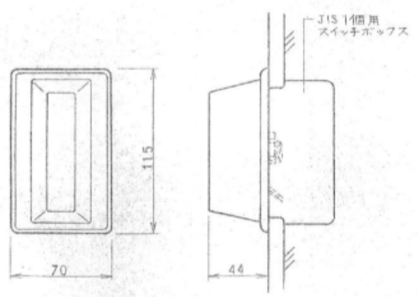
材　　質	ステンレスヘアライン仕上げ
備　　考	照光式　文字「夜間受付」

◷ 子時計



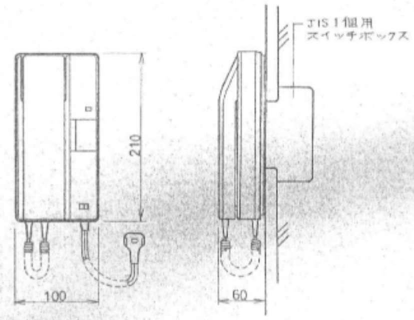
文　　字	透明アクリル／アルミ指定色
指　　針	アルミ指定色／スリット透明アクリル
機械体	鋼板

○ 廊下灯



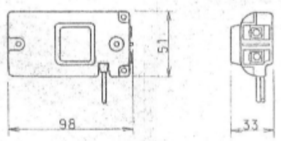
材　　質	プレート---アルミ合金 ランプカバー---プラスチック
光　　色	赤

ⓘ 夜間受付親機



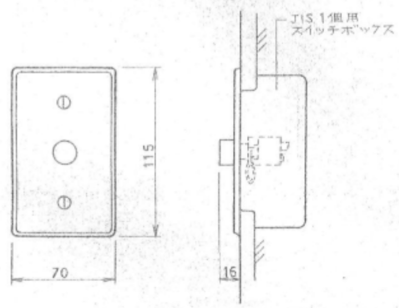
電源電圧	AC·100V　50/60Hz
消費電力	最大5.5W　待受時 2.0W
通話方式	玄関子機－親機--- ---電話スピーカ形同時通話式 室内機間---電話形同時通話式
材　　質	PS H1 樹脂（ハイインパクトスチロール）

電源部



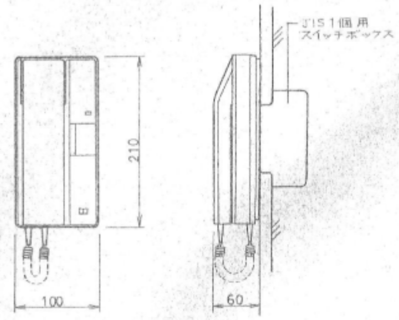
電源電圧	AC·100V　50/60Hz
出力電圧	DC 6V
材　　質	ノリル樹脂

⊡ 復帰ボタン



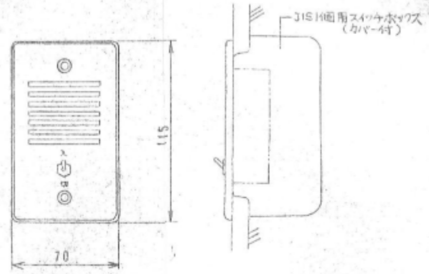
材　　質	プレート---アルミ合金 押ボタン---プラスチック

ⓘ 増設親機



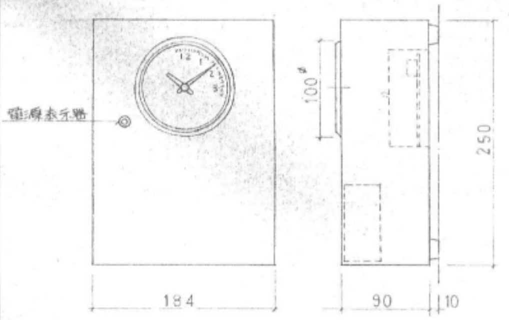
電源電圧	AC·100V　50/60Hz
消費電力	最大5.5W　待受時 2.0W
通話方式	玄関子機－親機--- ---電話スピーカ形同時通話式 室内機間---電話形同時通話式
材　　質	PS H1 樹脂（ハイインパクトスチロール）

ⓩ 呼出外設ブザー

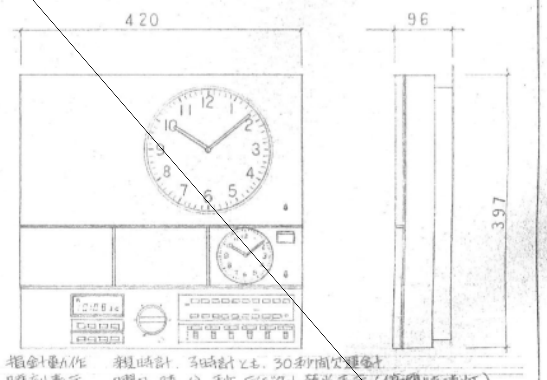


材　　質	アルミ合金
形　　状	壁埋込形

◷ 子時計式塔時計制御器



◷ 親時計

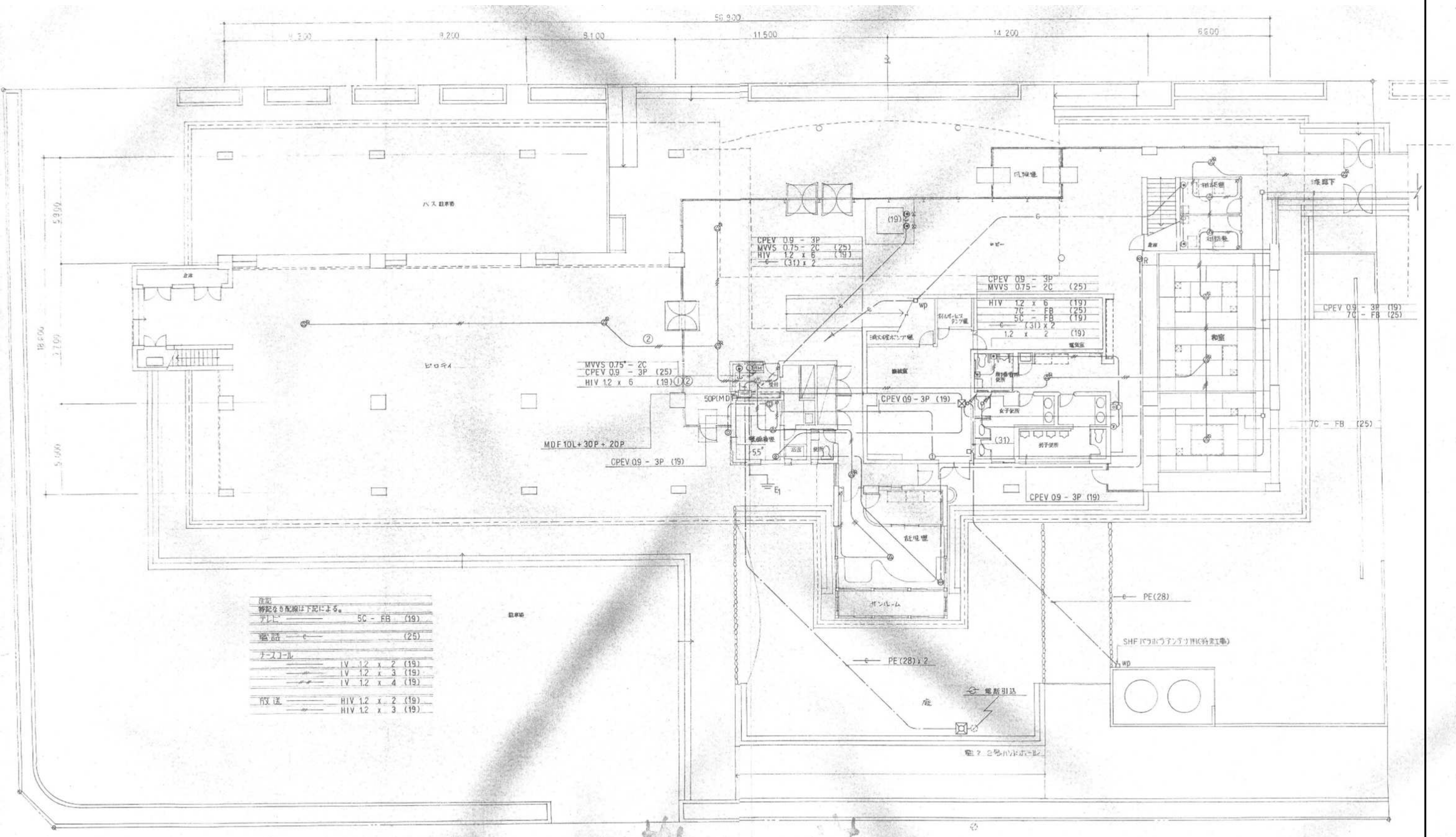


指針動作	親時計、子時計とも、30秒間欠運針
時刻表示	曜日、時、分、秒、デジタル蛍光表示（停電時消灯）
子時計用出力信号	DC 24V 30秒有極信号（パルス巾 0.5秒）
停電補償	（ニッケルカドミウム電池）
	デジタル表示部 ……時計回路のカウンター部及びメモリー 約1週間補償
	子時計部 ……約10時間保障
出力容量	独立6チャンネル、接点容量 AC125V 2A 停電時出力停止
出力信号	鳴時出力又はキープ（入－切）の指定可、信号立上りは0秒 又は30秒前設定可、鳴時出力巾 5秒、10秒、15秒、20秒可変
プログラム設定	キースイッチ（発光ダイオード）によるカイダンス式、1週間を1分単位で セット（24時間制）　40プログラム／1チャンネル

弱電機器姿図 － 2

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1−1642号 株式会社エクラン一級建築士事務所 門前　孝治　1級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ　0172−38−1900 ＦＡＸ　0172−39−6168	承　認	設　計	担　当	縮　尺　A1版：− A3版：− 設計年月日　2026.06	工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債） 図面名称　撤去弱電機器　参考姿図２（社会福祉センター）

NO.　E−154



1階 弱電配線図 1:100

本図面に記載の弱電設備機器・配線は全て撤去する。
ただし、配管は残置として再使用する。
また、既設の電話配管・配線及び機器は本工事外のため、
全て残置とするが、電話用アウトレットのみ撤去する。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

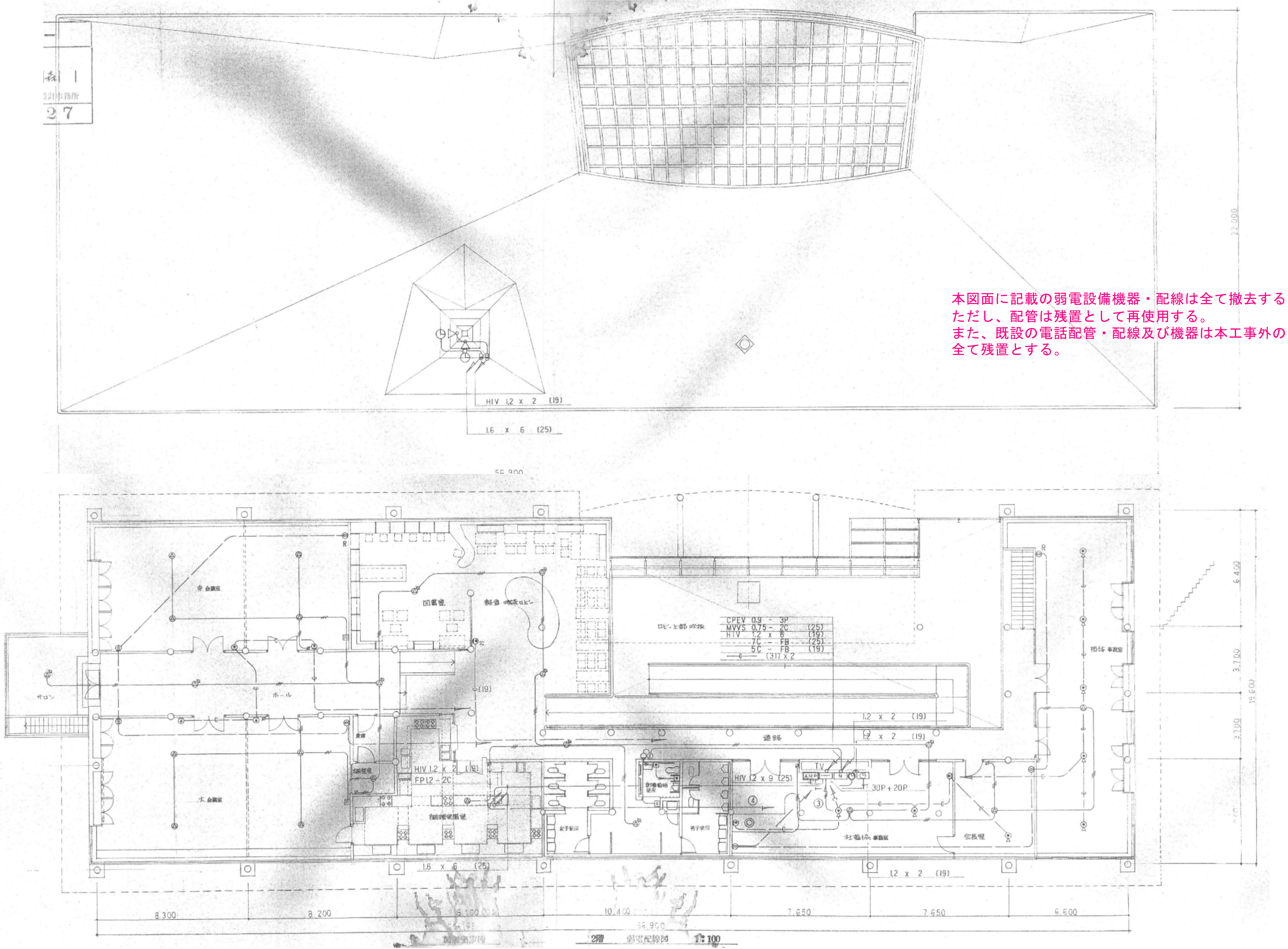
縮　尺　A1版：1：100
A3版：1：200

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　撤去弱電設備　1階平面図(社会福祉センター)

NO.　E−155



本図面に記載の弱電設備機器・配線は全て撤去する。
ただし、配管は残置として再使用する。
また、既設の電話配管・配線及び機器は本工事外のため、
全て残置とする。

1級建築士事務所　青森県知事登録第A1-1642号
株式会社エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172—38—1900
ＦＡＸ　0172—39—6168

承認	設計	担当	

縮尺　A1版：1:100
A3版：1:200

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　撤去弱電設備　2階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-156

凡　　例

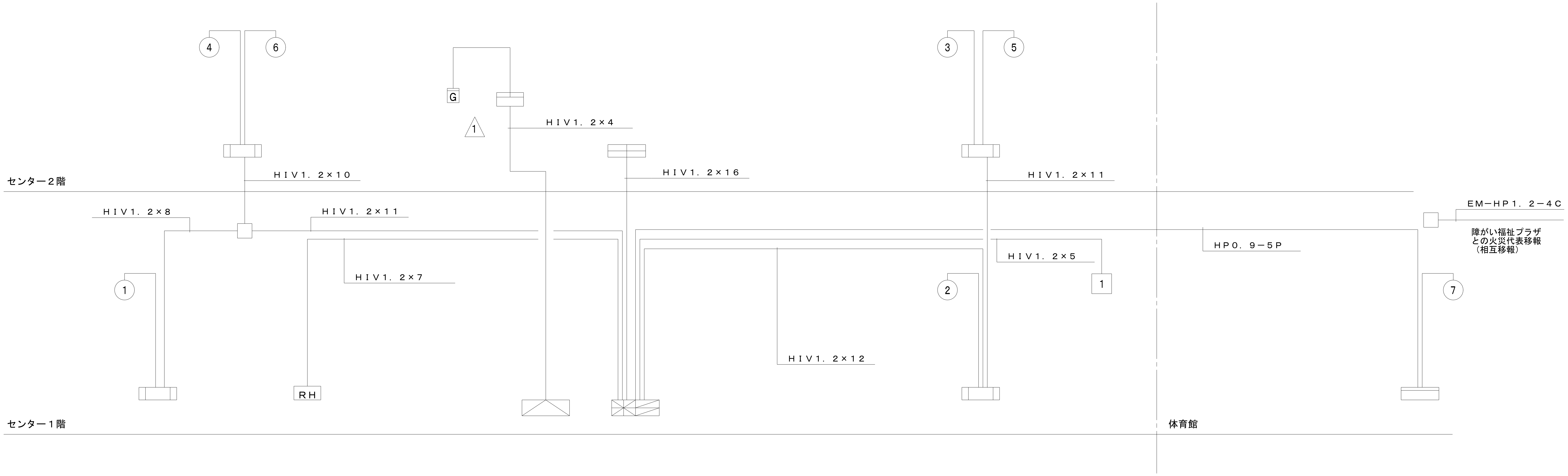
記　号	名　称	備　考
⊠	防災監視盤	１５回線
⊞	表　示　盤	１５回線　壁掛型
▭	総　合　盤	屋内消火栓組込型（Ⓟ ◐　内蔵）
▭	総　合　盤	埋込型（ Ⓟ ◐ Ⓑ 内蔵）　ガード付
Ⓟ	発　信　機	Ｐ型１級
◐	表　示　灯	ＡＣ２４Ｖ　点滅式
Ⓑ	音　響　装　置	標準型　ＤＣ２４Ｖ　１５ｍＡ
Ⓑ	音　響　装　置	防雨型　ＤＣ２４Ｖ　１５ｍＡ
⊠	差動式分布型感知器	収納ボックス２ケ用
⊖	差動式スポット型感知器	２　種
⦶	定温式スポット型感知器	１　種　防水型
S	光電式スポット型感知器	２　種
Ω	終　端　抵　抗	１０ｋΩ
RH	消火栓始動装置	
Ⓢ	光電式スポット型感知器	３　種
ⓈⓈ	危害防止用連動中継器	防火シャッター用（機器は防火シャッター設備）
▭	ガス漏れ受信機	５回線　壁掛型
⊟	中継器	４個用
G	ガス漏れ検知器	ＤＣ２４Ｖ
No.	警戒区域番号	
No.	回　路　番　号	防排煙　回路番号
No.	警戒区域番号	ガス漏れ警報用
── ─ ──	警戒区域境界線	

特　記　事　項

１）防災監視盤は、壁掛型とする。

特記無き配線配管は、下記による。

─ ─//─ ─	既設配線　ＩＶ１．２×２
─ ─////─ ─	既設配線　ＩＶ１．２×４
─ ─//HIV─ ─	既設配線　ＨＩＶ１．２×２



１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１−1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

承　認　設　計　担　当

縮　尺　一

設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　撤去自動火災報知設備　系統図

NO.　E-157

注　記

- 本図面記載の受信機・総合盤及び感知器等は全て撤去する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エプラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

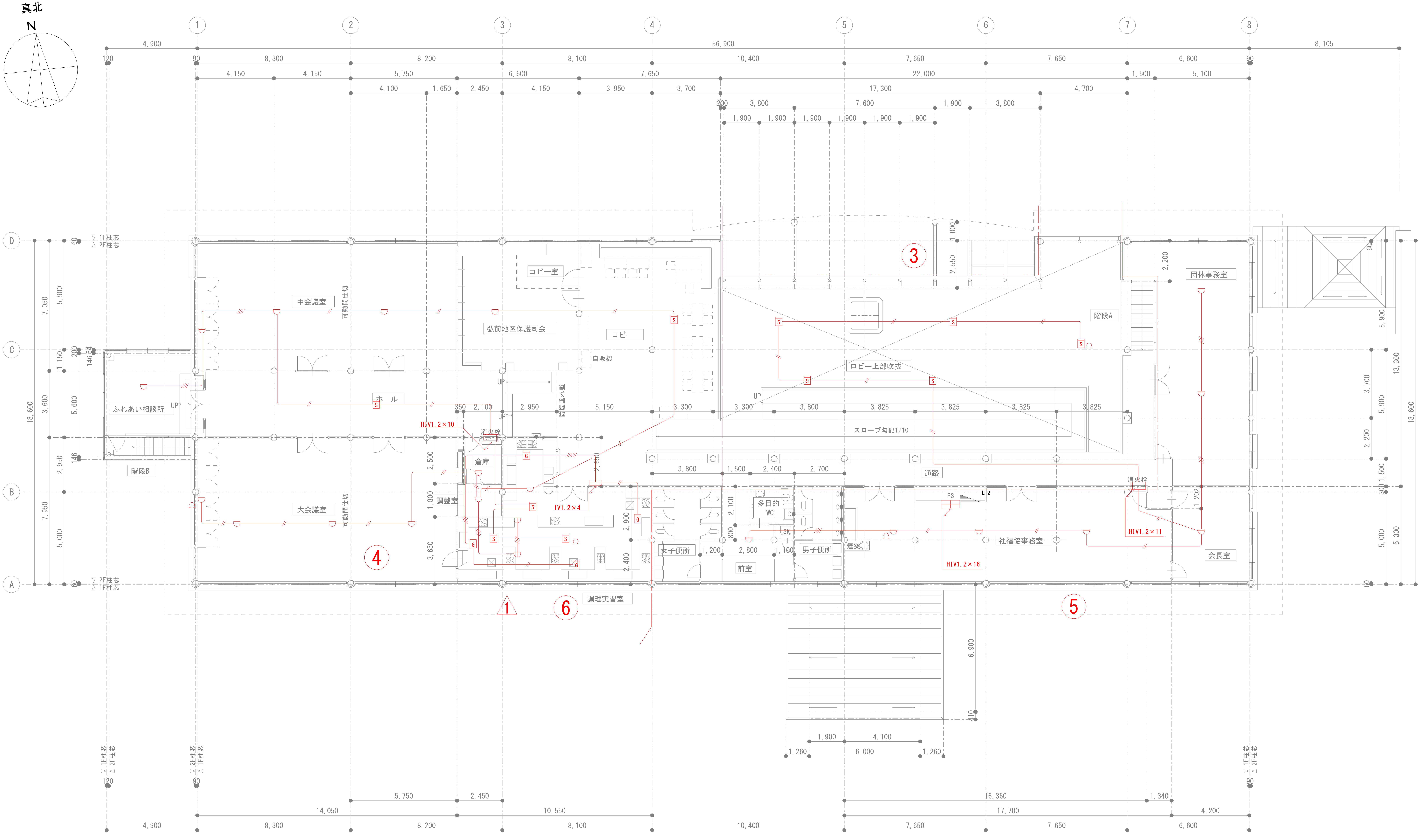
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　A1版　1:100
A3版　1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去自動火災報知設備　１階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-158



注　記

- 本図面記載の受信機・総合盤及び感知器等は全て撤去する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。

1級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エイプラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　A1版 1:100　A3版 1:200

設計年月日　2026. 06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　撤去自動火災報知設備　２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-159

凡 例

▨ L-1 電灯盤

特記なき配線は下記による

— — — — — 既設配線 IV2.0×2

―――――― 既設配線 IV2.0×2

注 記

- 本図面に記載の誘導灯は全て撤去する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。

1級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社 エイプラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172―38―1900
ＦＡＸ 0172―39―6168

承 認	設 計	担 当

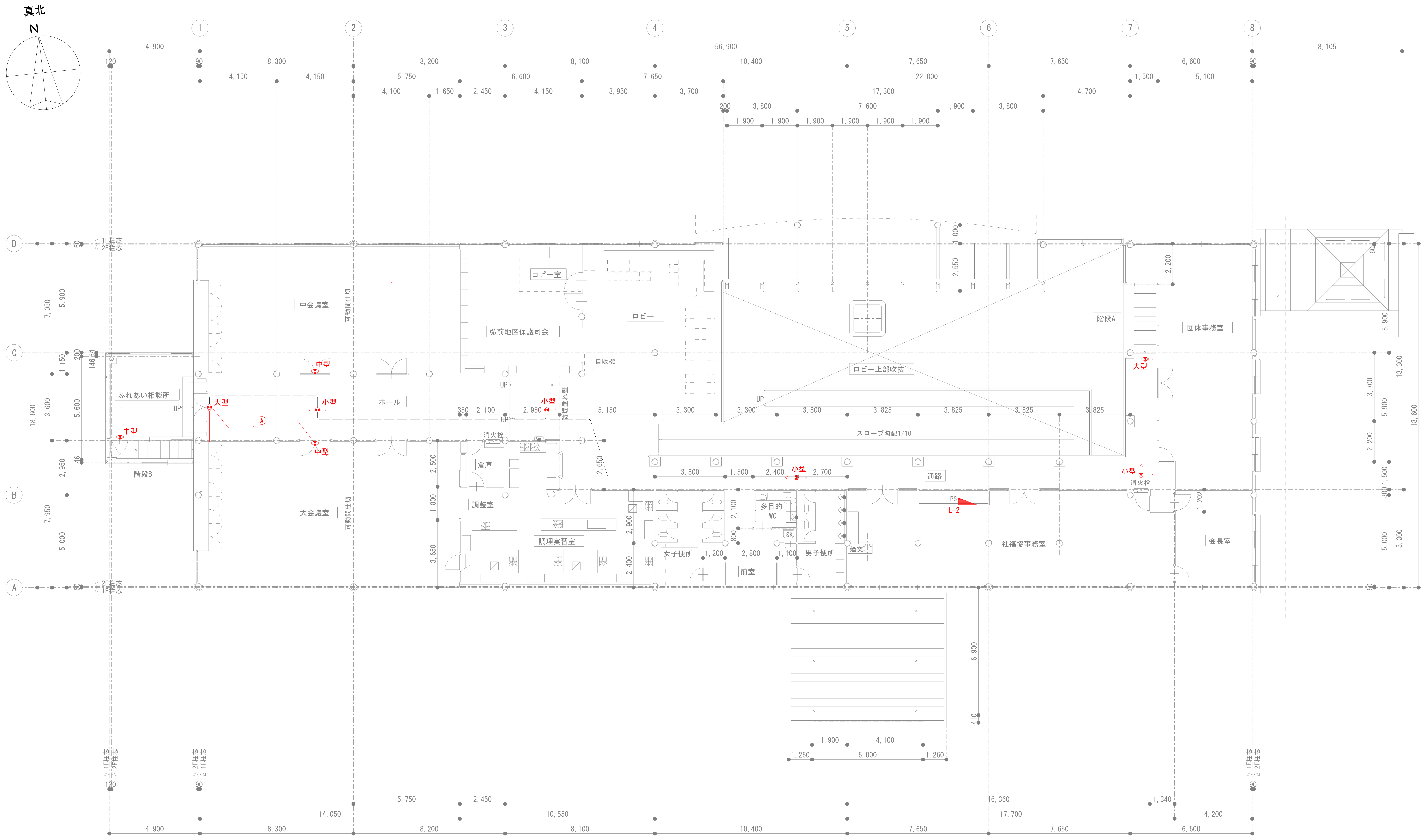
縮 尺 A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称 撤去誘導灯設備 1階平面図（社会福祉センター）

NO. E-160



凡 例

▶ L-2 電灯盤

特記なき配線は下記による

- - - - - 既設配線 IV2.0×2

——— 既設配線 IV2.0×2

注 記

・本図面に記載の誘導灯は全て撤去する。
・赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エイラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

縮　尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026. 06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去誘導灯設備 ２階平面図（社会福祉センター）

NO.　E-161

凡 例

◣	L-1 電灯盤				
● イ	既設非常照明器具	低天井用	埋込穴Φ100	公共型番	K1-LRS11-2
● ロ	既設非常照明器具	中天井用	埋込穴Φ150	参考型番	NNBF93615C
● ハ	既設非常照明器具	高天井用	埋込穴Φ150	参考型番	NNFB93617C

特記なき配線は下記による

——— 既設配線 IV2.0×2

注 記

・既設の非常照明器具を取外し・再取付するが、非常照明用電源は専用回路で新規配線とするため、既設配線は撤去する。

1級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社 エイプラン 一級建築士事務所
門前 孝治 1級建築士登録第213201号

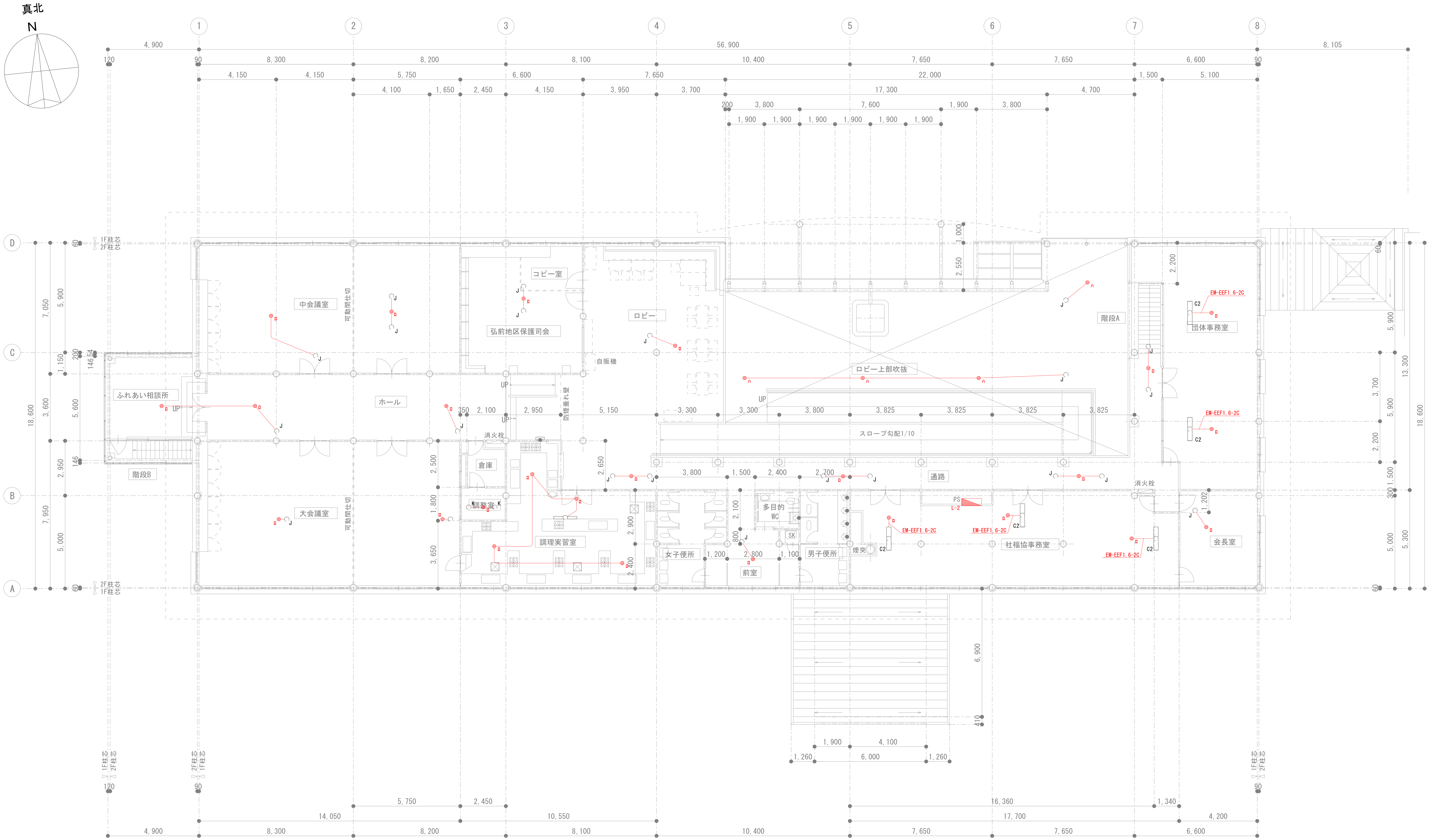
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172―38―1900
ＦＡＸ 0172―39―6168

承 認	設 計	担 当

縮 尺 A1版 1:100
A3版 1:200
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称 撤去非常照明設備 1階平面図（社会福祉センター）

E-162
NO.



凡 例

◣	L-2　電灯盤
● イ	既設非常照明器具　低天井用　埋込穴Φ100　公共型番　K1-LRS11-2
● ロ	既設非常照明器具　中天井用　埋込穴Φ150　参考型番　NNBF93615C
● ハ	既設非常照明器具　高天井用　埋込穴Φ150　参考型番　NNFB93617C

特記なき配線は下記による

———　既設配線　IV2.0×2

注 記

・既設の非常照明器具を取外し・再取付するが、非常照明用電源は専用回路で新規配線とするため、既設配線は撤去する。

1級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エイプラン一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

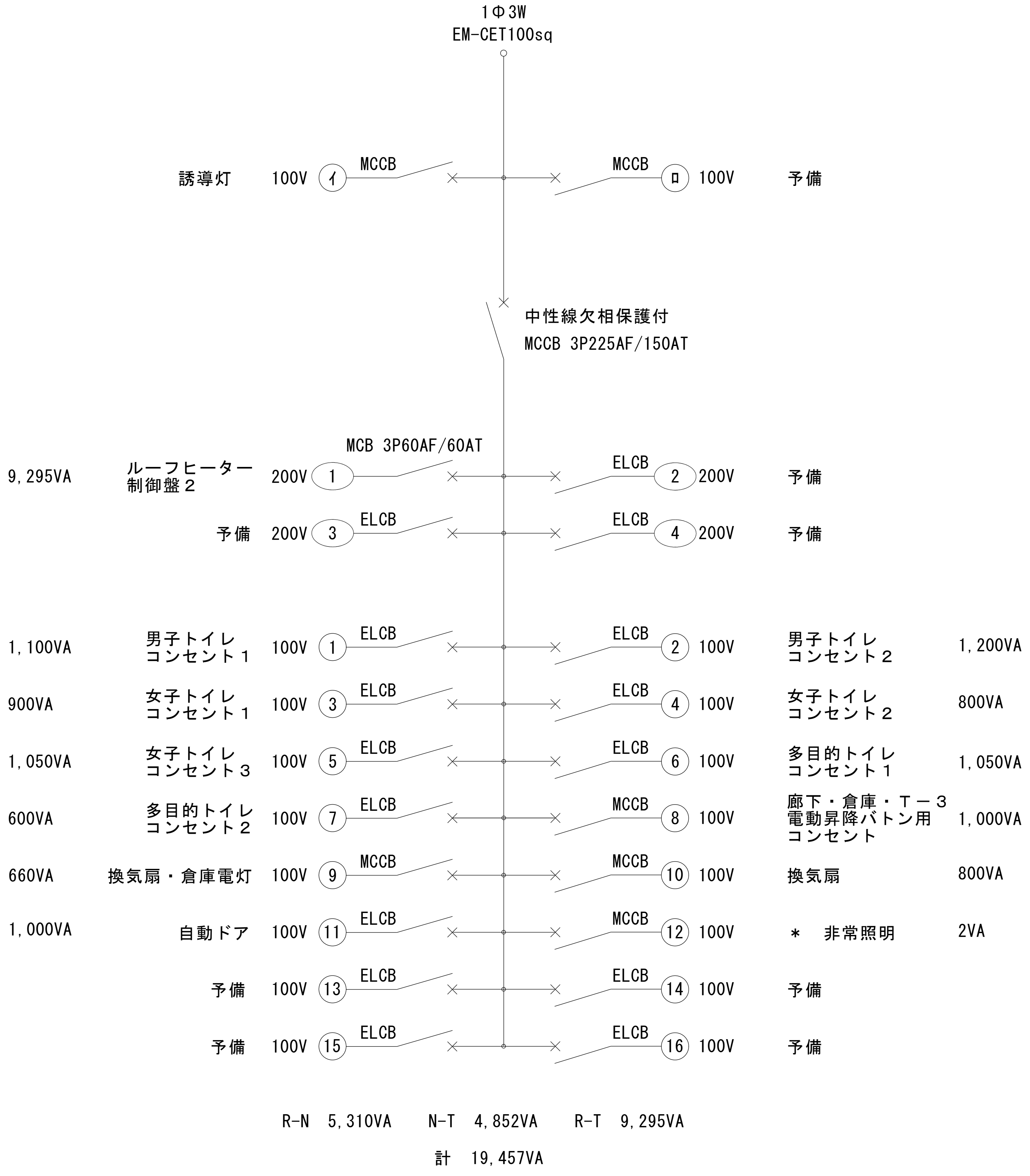
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

縮尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去非常照明設備 ２階平面図（社会福祉センター）

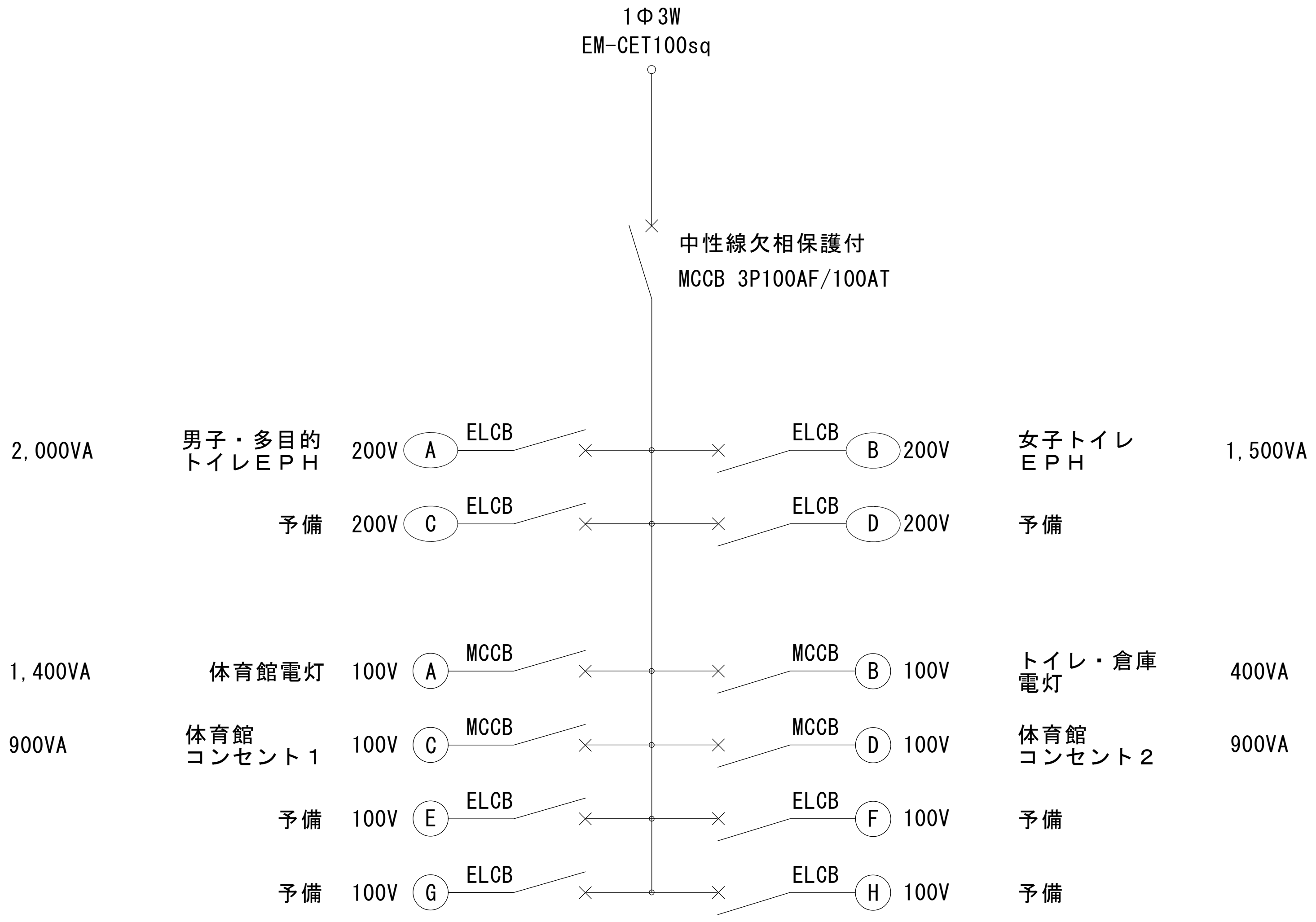
NO.　E-163


1Φ3W
EM-CET100sq
誘導灯 100V イ MCCB
MCCB ロ 100V 予備
中性線欠相保護付
MCCB 3P225AF/150AT
9,295VA ルーフヒーター制御盤２ 200V 1 MCB 3P60AF/60AT
ELCB 2 200V 予備
予備 200V 3 ELCB
ELCB 4 200V 予備
1,100VA 男子トイレコンセント１ 100V 1 ELCB
ELCB 2 100V 男子トイレコンセント２ 1,200VA
900VA 女子トイレコンセント１ 100V 3 ELCB
ELCB 4 100V 女子トイレコンセント２ 800VA
1,050VA 女子トイレコンセント３ 100V 5 ELCB
ELCB 6 100V 多目的トイレコンセント１ 1,050VA
600VA 多目的トイレコンセント２ 100V 7 ELCB
MCCB 8 100V 廊下・倉庫・T－３電動昇降バトン用コンセント 1,000VA
660VA 換気扇・倉庫電灯 100V 9 MCCB
MCCB 10 100V 換気扇 800VA
1,000VA 自動ドア 100V 11 ELCB
MCCB 12 100V ＊ 非常照明 2VA
予備 100V 13 ELCB
ELCB 14 100V 予備
予備 100V 15 ELCB
ELCB 16 100V 予備

R-N 5,310VA N-T 4,852VA R-T 9,295VA

計 19,457VA

常用回路


1Φ3W
EM-CET100sq
中性線欠相保護付
MCCB 3P100AF/100AT
2,000VA 男子・多目的トイレＥＰＨ 200V A ELCB
ELCB B 200V 女子トイレＥＰＨ 1,500VA
予備 200V C ELCB
ELCB D 200V 予備
1,400VA 体育館電灯 100V A MCCB
MCCB B 100V トイレ・倉庫電灯 400VA
900VA 体育館コンセント１ 100V C MCCB
MCCB D 100V 体育館コンセント２ 900VA
予備 100V E ELCB
ELCB F 100V 予備
予備 100V G ELCB
ELCB H 100V 予備

R-N 2,300VA N-T 1,300VA R-T 3,500VA

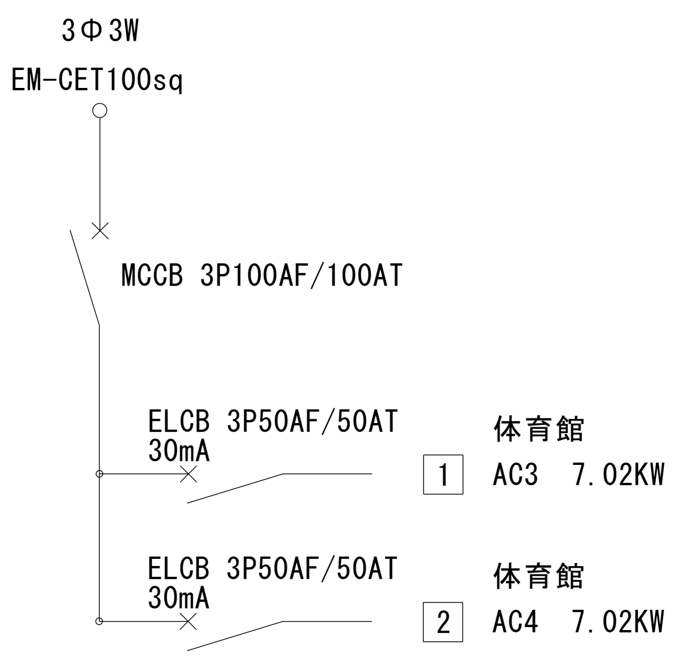
計 7,100VA

発電回路

ＬＰ－１－２ 分電盤仕様

２次分岐
ＭＣＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ（２００Ｖ）
ＭＣＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ１Ｅ２０Ａ（１００Ｖ）
ＥＬＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ ３０ｍＡ（２００Ｖ）
ＥＬＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ１Ｅ２０Ａ ３０ｍＡ（１００Ｖ）

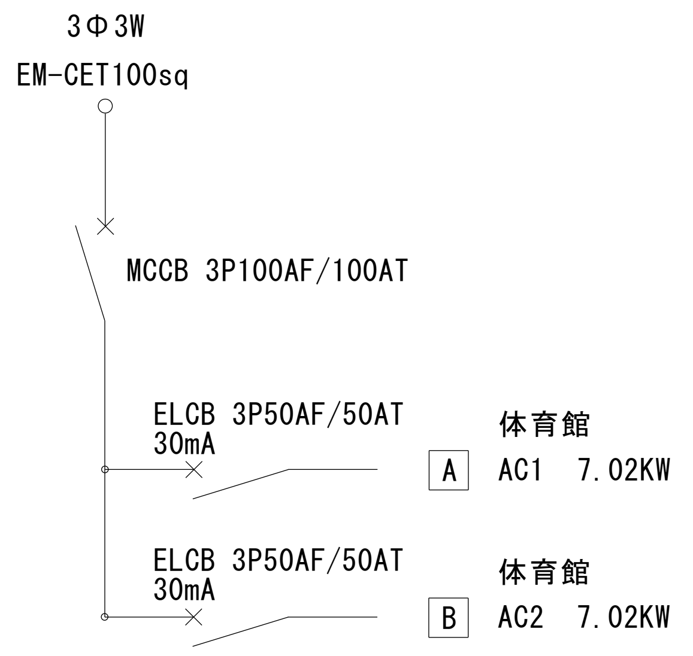
＊印 非常照明回路を示す
（白地に赤文字表示とする）



計 14.04KW

動力回路

常用回路



計 14.04KW

動力回路

発電回路

LP-1-2 電灯動力盤

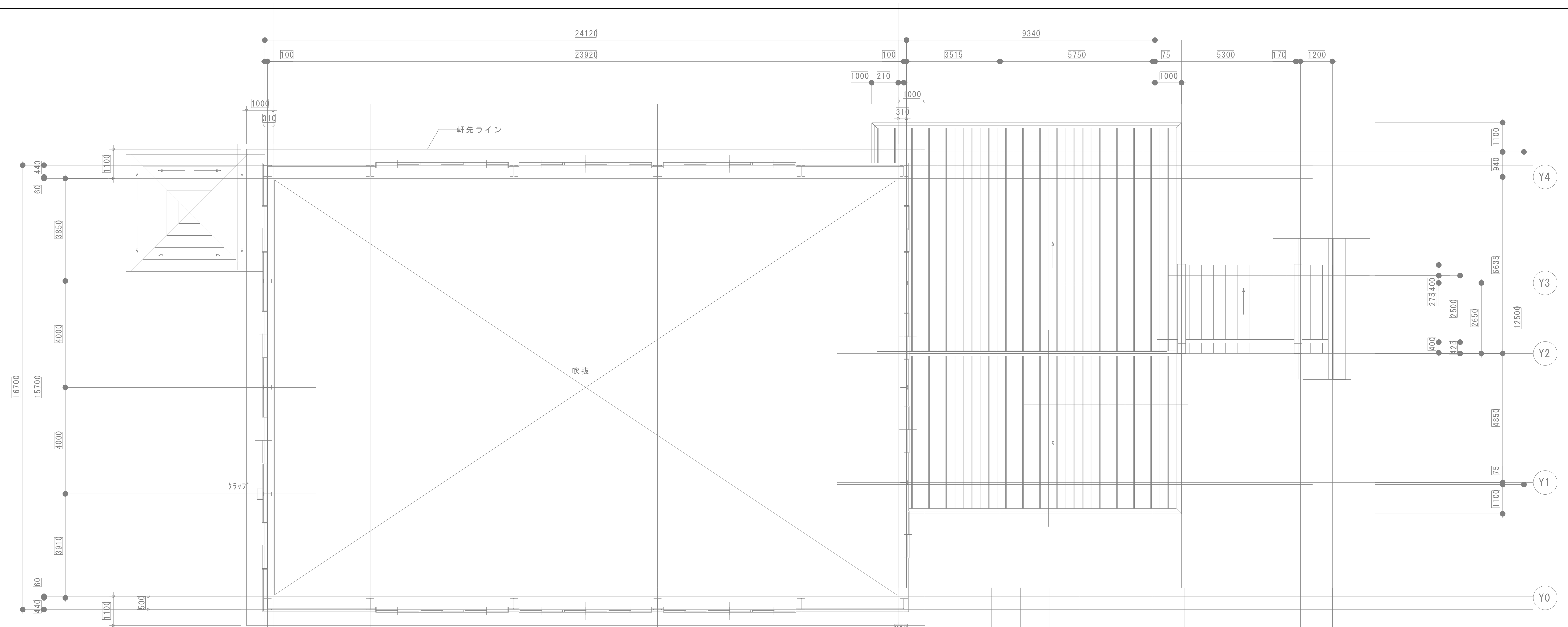
１級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 １級建築士登録第213201号
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172―38―1900
ＦＡＸ 0172―39―6168

承 認	設 計	担 当	

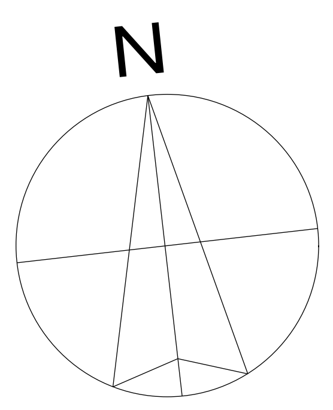
縮 尺 ―
設計年月日 2026.06

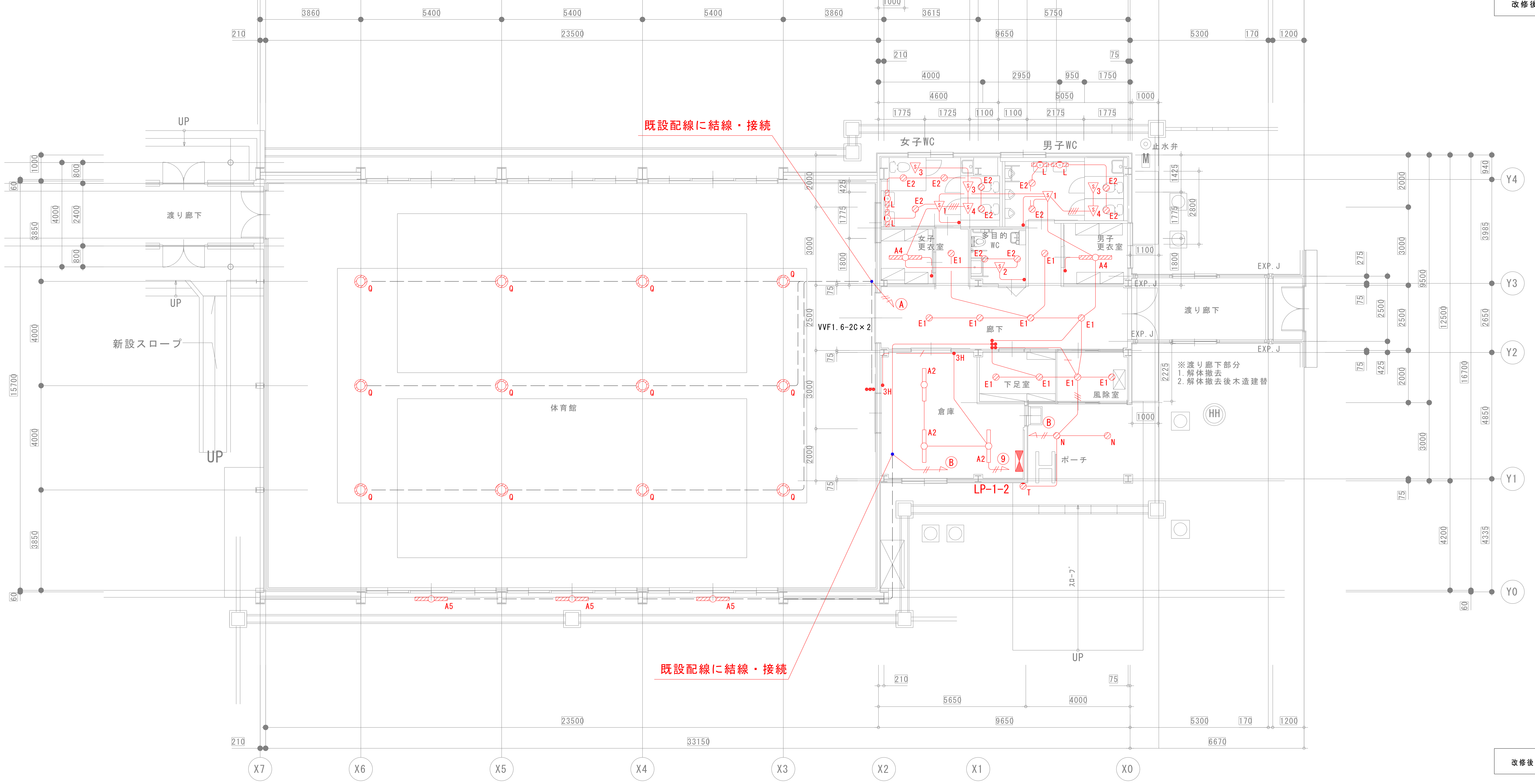
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称 電灯動力盤LP-1-2 単線結線図（体育館）

ＮＯ. E-201



改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）





改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡　例

⊠	ＬＰ－１－２　電灯動力盤
●	ネーム付スイッチ　１Ｐ１５Ａ
●3H	ネーム付スイッチ　位置表示灯付　３Ｗ１５Ａ
▽S1	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　親機
▽S2	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　親機（換気扇連動用）
▽S3	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　子機
▽S4	熱線ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ　子機（換気扇連動用）

特記なき配線は下記による

― ― ― ―	既設配線　VVF2.0-2C
― ― /// ― ―	既設配線　VVF2.0-3C
――――	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
――/――	新設配線　EM-EEF1.6-3C　引下保護管（PF22）
――//――	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）
――///――	新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）
――////――	新設配線　EM-EEF1.6-2C×2　引下保護管（PF22）

注　記

- 倉庫以外の電灯は全て発電回路なので、スイッチプレートに赤字で発電回路と明記する

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

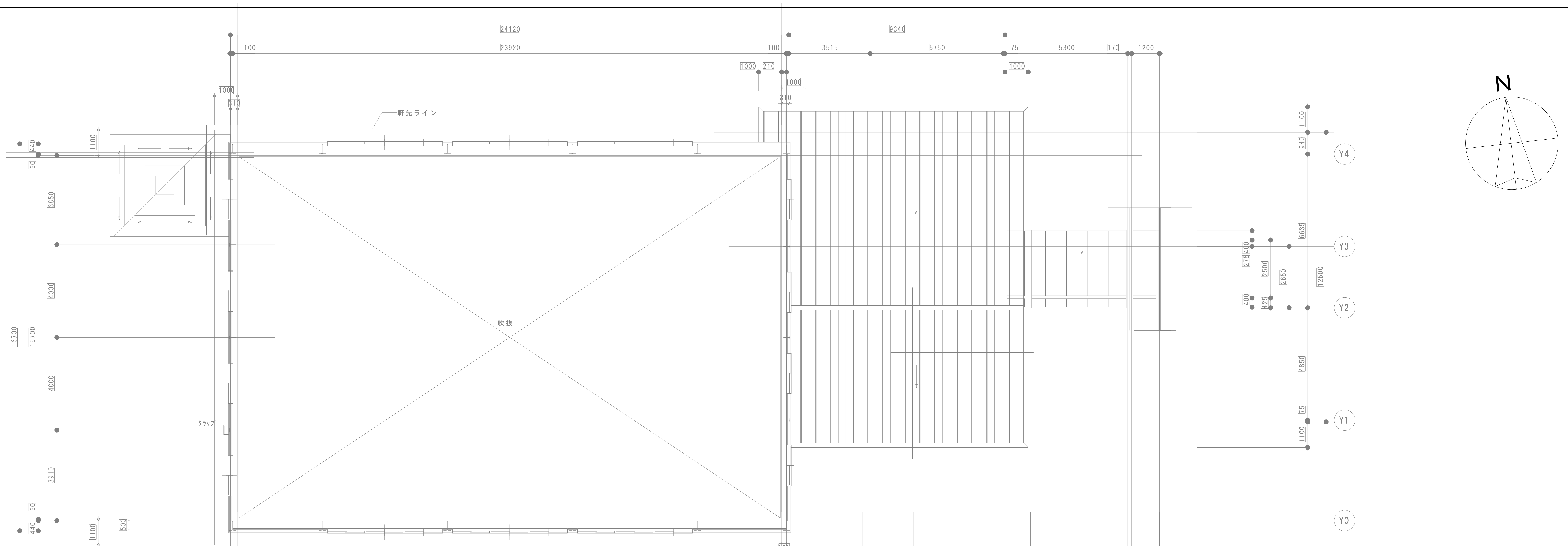
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

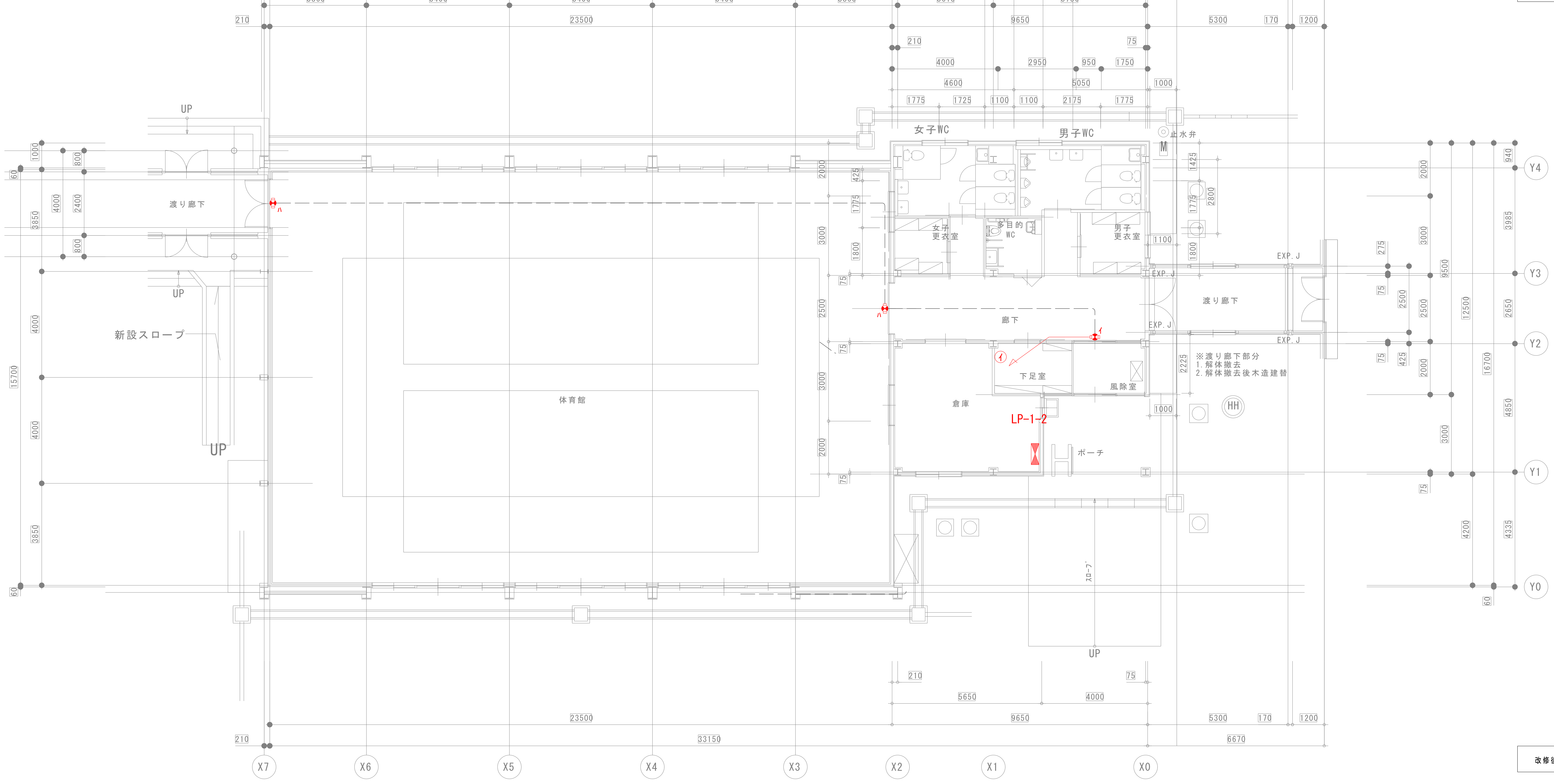
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電灯設備　１階平面図（体育館）

E-202
NO.



改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）



※渡り廊下部分
1. 解体撤去
2. 解体撤去後木造建替

改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡　例

▨　ＬＰ－１－２　電灯動力盤

特記なき配線は下記による

－ －－ －－ －－　既設配線　IV2.0-2C

――――――　新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号 株式会社　エクラン　一級建築士事務所 門前　孝治　１級建築士登録第213201号	〒036-8353 青森県弘前市下鞘師町11 ＴＥＬ　0172―38―1900 ＦＡＸ　0172―39―6168	承　認	設　計	担　当

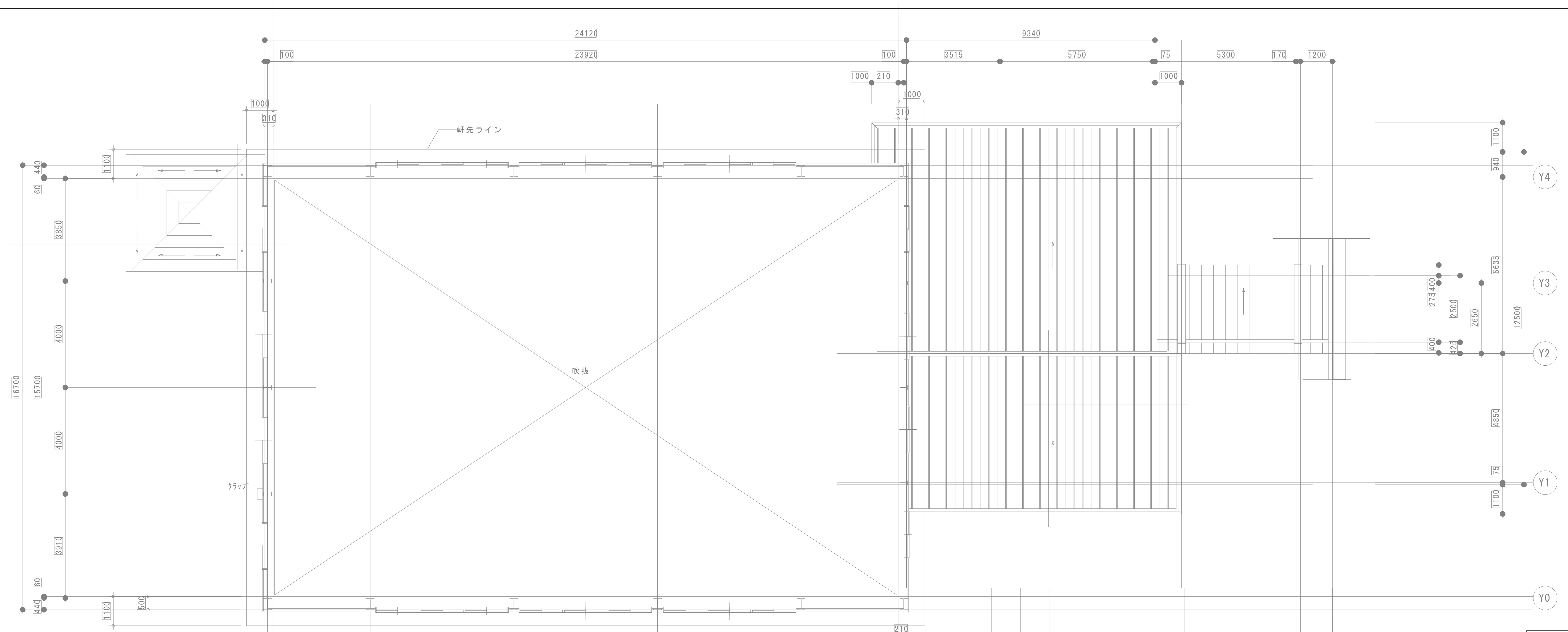
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

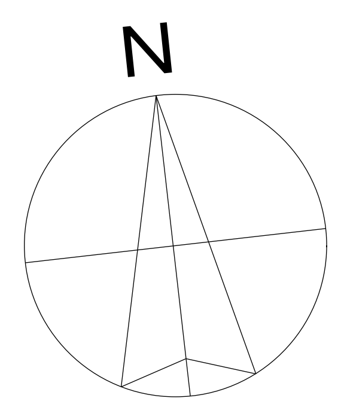
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

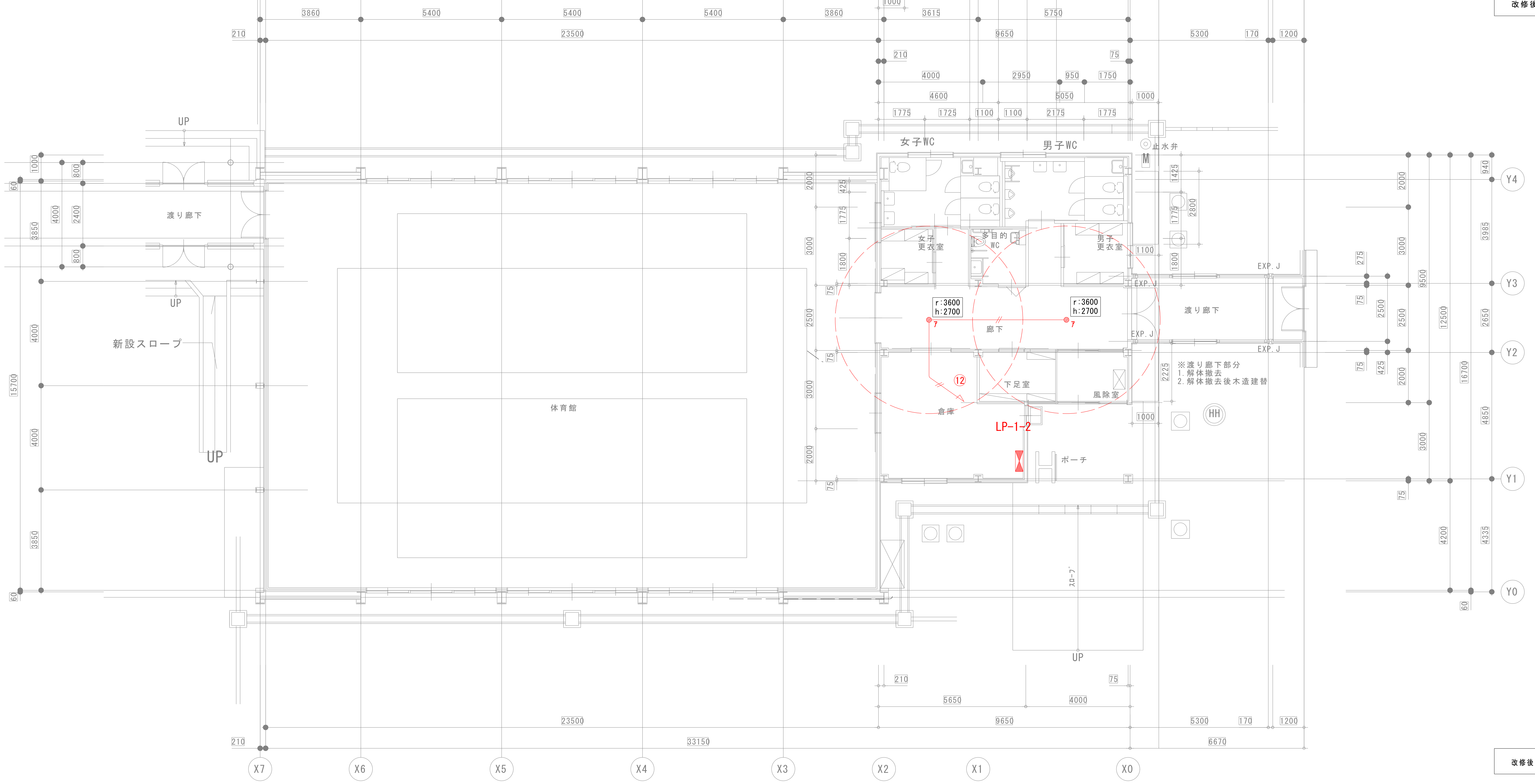
図面名称　誘導灯設備　１階平面図（体育館）

NO.
E-203



改修後 上部平面図 S=1:100（A3：1：200）





改修後 1階平面図 S=1:100（A3：1：200）

凡 例

▨ ＬＰ－１－２　電灯動力盤

特記なき配線は下記による

―//― 新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）

1級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

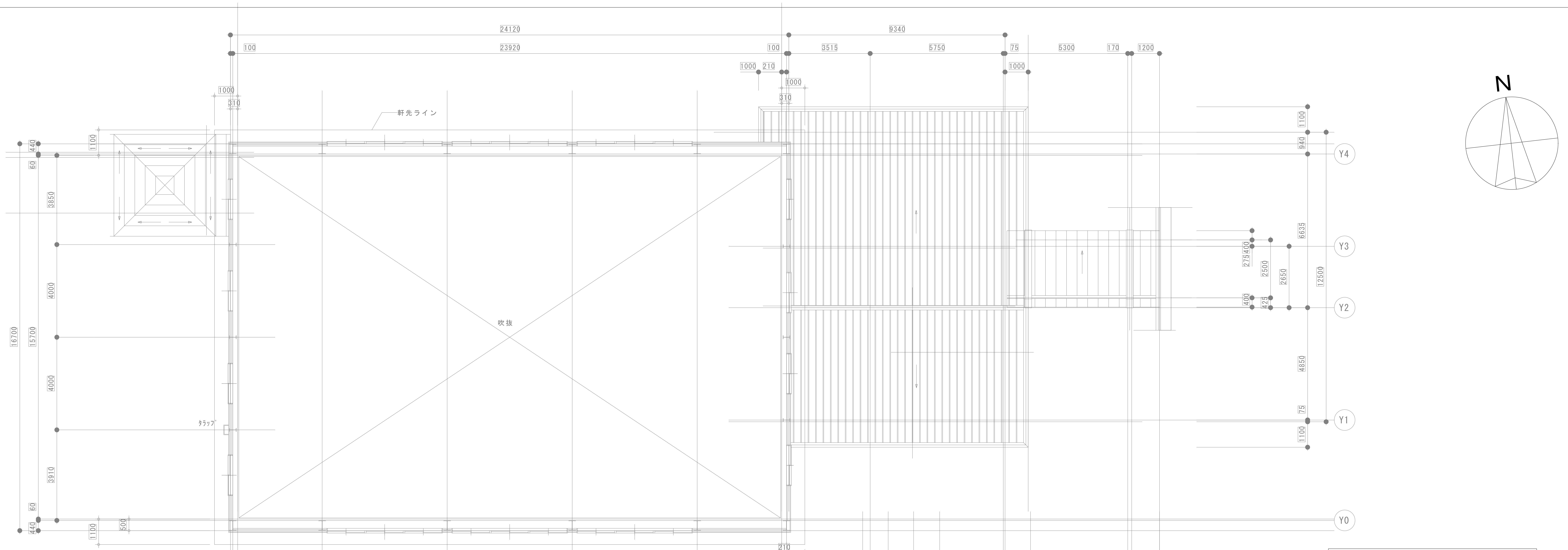
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

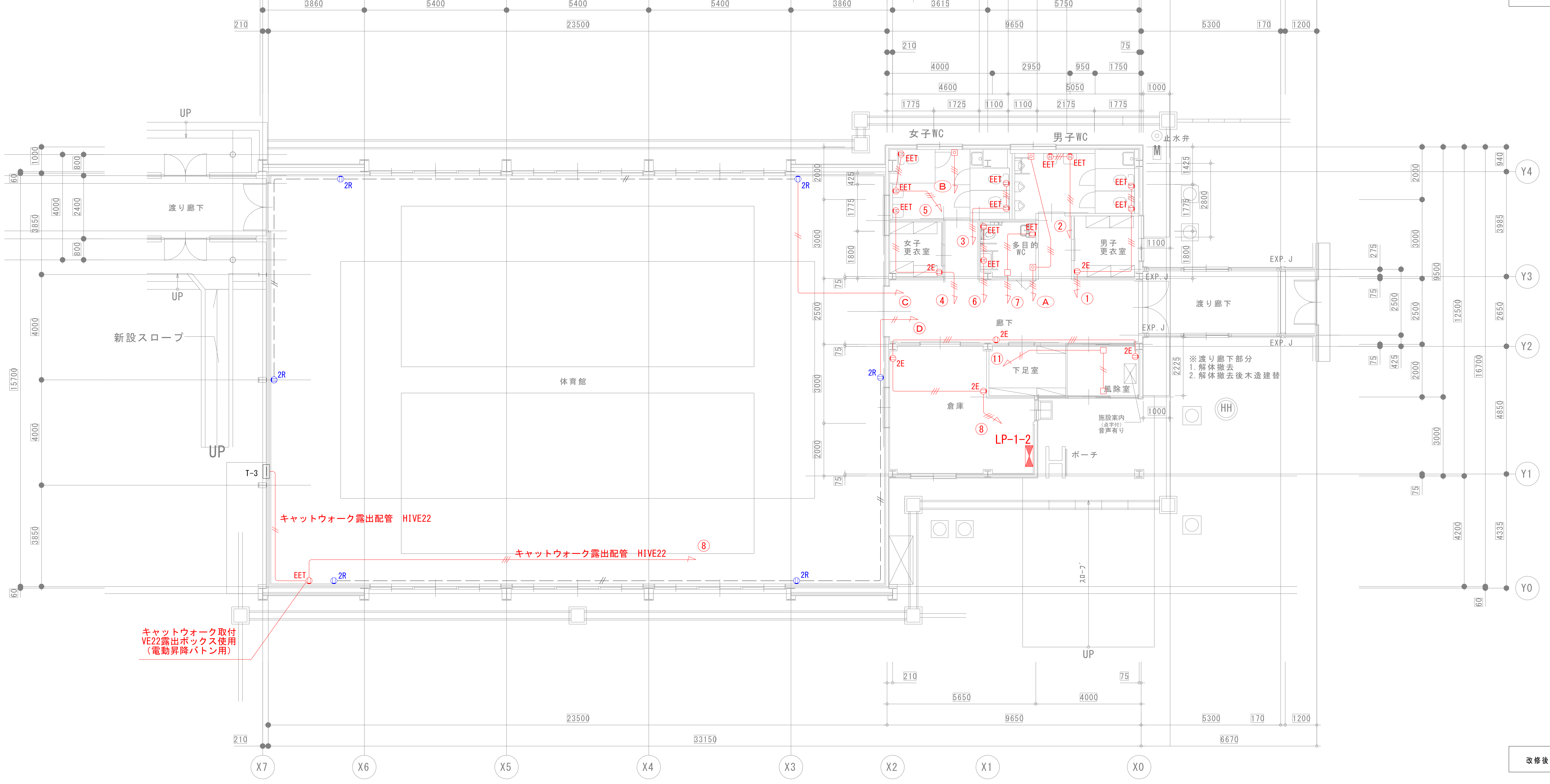
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　非常照明設備　１階平面図（体育館）

NO.
E-204



改修後 上部平面図 S=1:100（A3：1：200）



改修後 1階平面図 S=1:100（A3：1：200）

凡 例

⊠	ＬＰ－１－２ 電灯動力盤
⊖EET	コンセント 2P15AE×1＋ET
⊖2E	コンセント 2P15AE×2
⊖2R	コンセント 2P15A×2（発電回路）
□	電動ドア電源
⊡	角ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ EPH接続用（発電回路）

特記なき配線は下記による

‐‐‐//‐‐‐	既設配線 VVF2.0-2C
‐‐‐///‐‐‐	既設配線 VVF2.0-3C
――//――	新設配線 EM-EEF2.0-2C 引下保護管（PF22）
――///――	新設配線 EM-EEF2.0-3C 引下保護管（PF22）

注 記

- 本図面の青色のコンセントは既設取替箇所を表し、赤色のコンセントは新設コンセントを表す
- 発電回路のコンセントはプレートに赤字で発電回路と明記する
- トイレのＥＰＨは発電回路なので、分かりやすいところに赤字で発電回路と明記する

１級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前 孝治 １級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172―38―1900
ＦＡＸ 0172―39―6168

承 認	設 計	担 当	

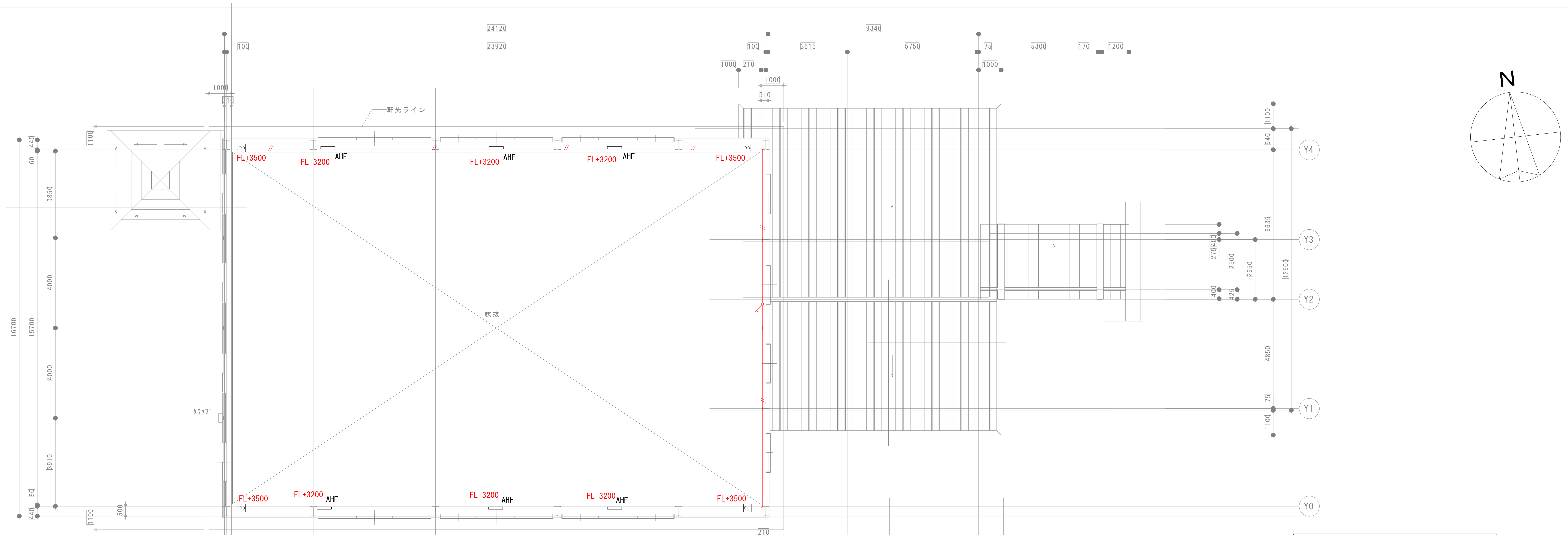
縮 尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

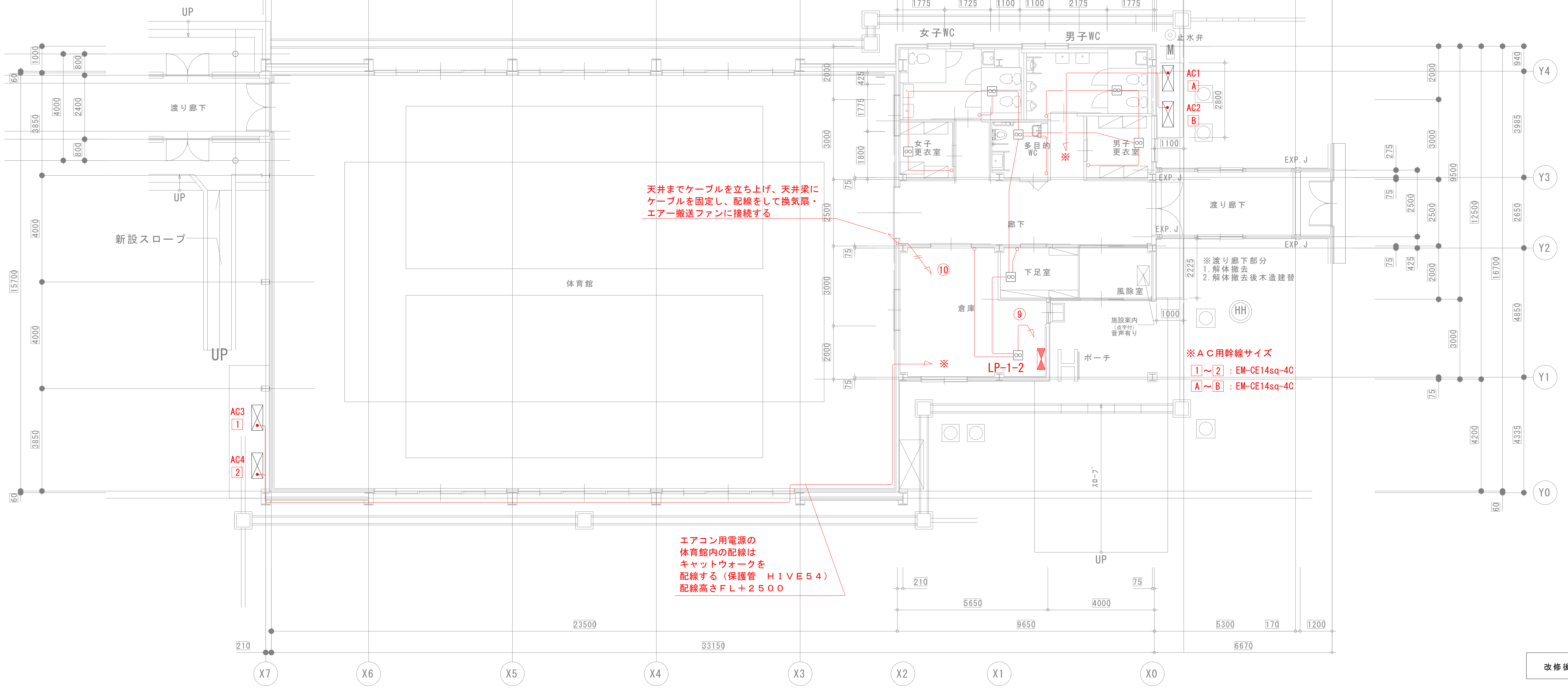
工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称 コンセント設備 1階平面図（体育館）

NO. E-205



改修後 上部平面図 S=1:100（A3：1：200）



天井までケーブルを立ち上げ、天井梁にケーブルを固定し、配線をして換気扇・エアー搬送ファンに接続する

※渡り廊下部分
1. 解体撤去
2. 解体撤去後木造建替

※ＡＣ用幹線サイズ
1～2 ：EM-CE14sq-4C
A～B ：EM-CE14sq-4C

エアコン用電源の
体育館内の配線は
キャットウォークを
配線する（保護管　ＨＩＶＥ５４）
配線高さＦＬ＋２５００

改修後 1階平面図 S=1:100（A3：1：200）

凡 例

⊠	ＬＰ－１－２　電灯動力盤
○	ﾈｰﾑ付ﾊﾟｲﾛｯﾄｽｲｯﾁ　1P4A×1
⊡ ◎	換気扇：設置は機械設備工事、電源接続は電気設備工事
▭ AHF	エアー搬送ファン：設置は機械設備工事、電源接続は電気設備工事

特記なき配線は下記による

――――	新設配線　EM-EEF1.6-2C　引下保護管（PF22）
――//――	新設配線　EM-EEF2.0-2C　引下保護管（PF22）

注 記

- エアコン室外機への配線は機械設備工事ダクト内配線とする
- エアコン室外機と室内機間の配線は機械設備工事とする
- 回路番号Ａ、Ｂのエアコンは発電回路のため、リモコン等に発電回路と明記する

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

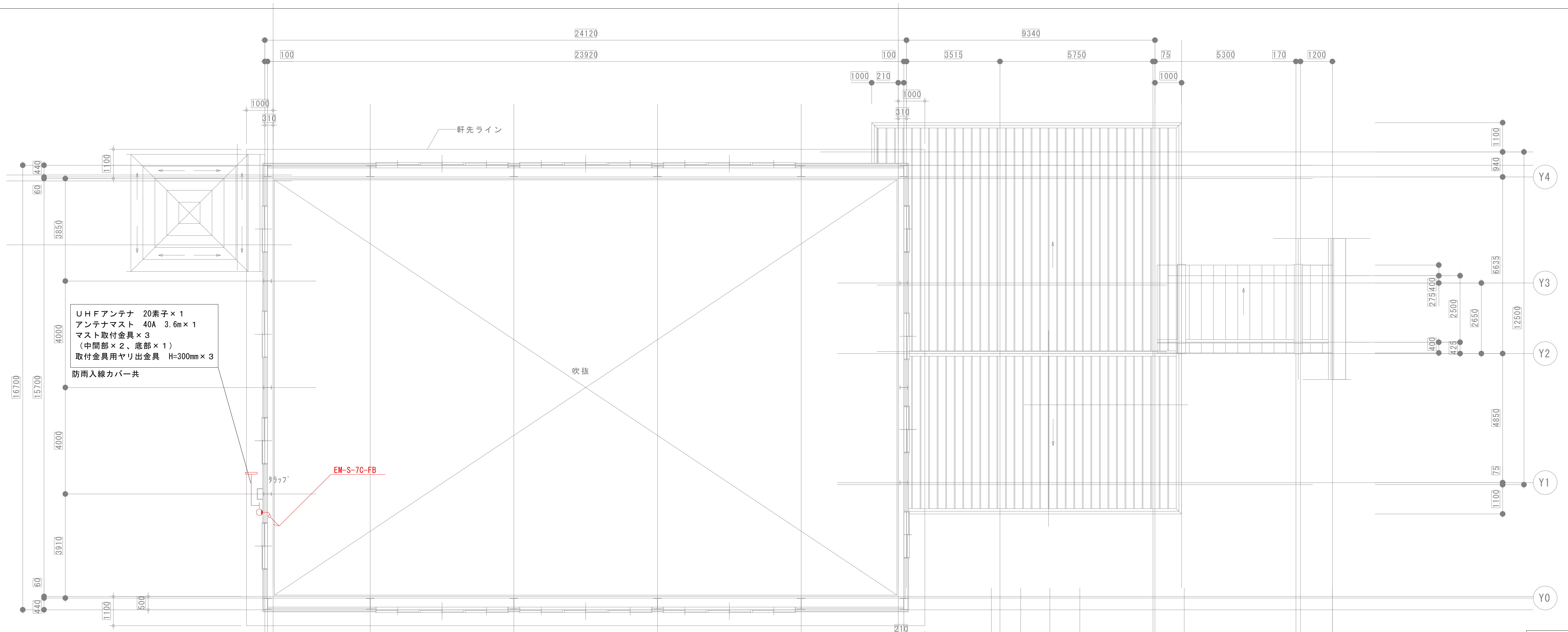
縮　尺
A1版 1:100
A3版 1:200

設計年月日
2026.06

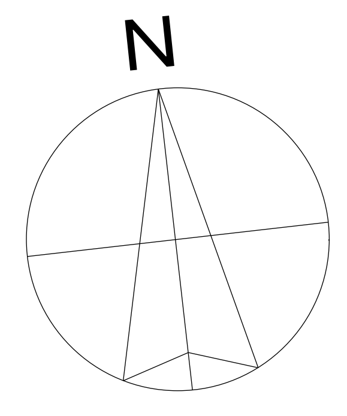
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　空調設備機器電源　１階平面図（体育館）

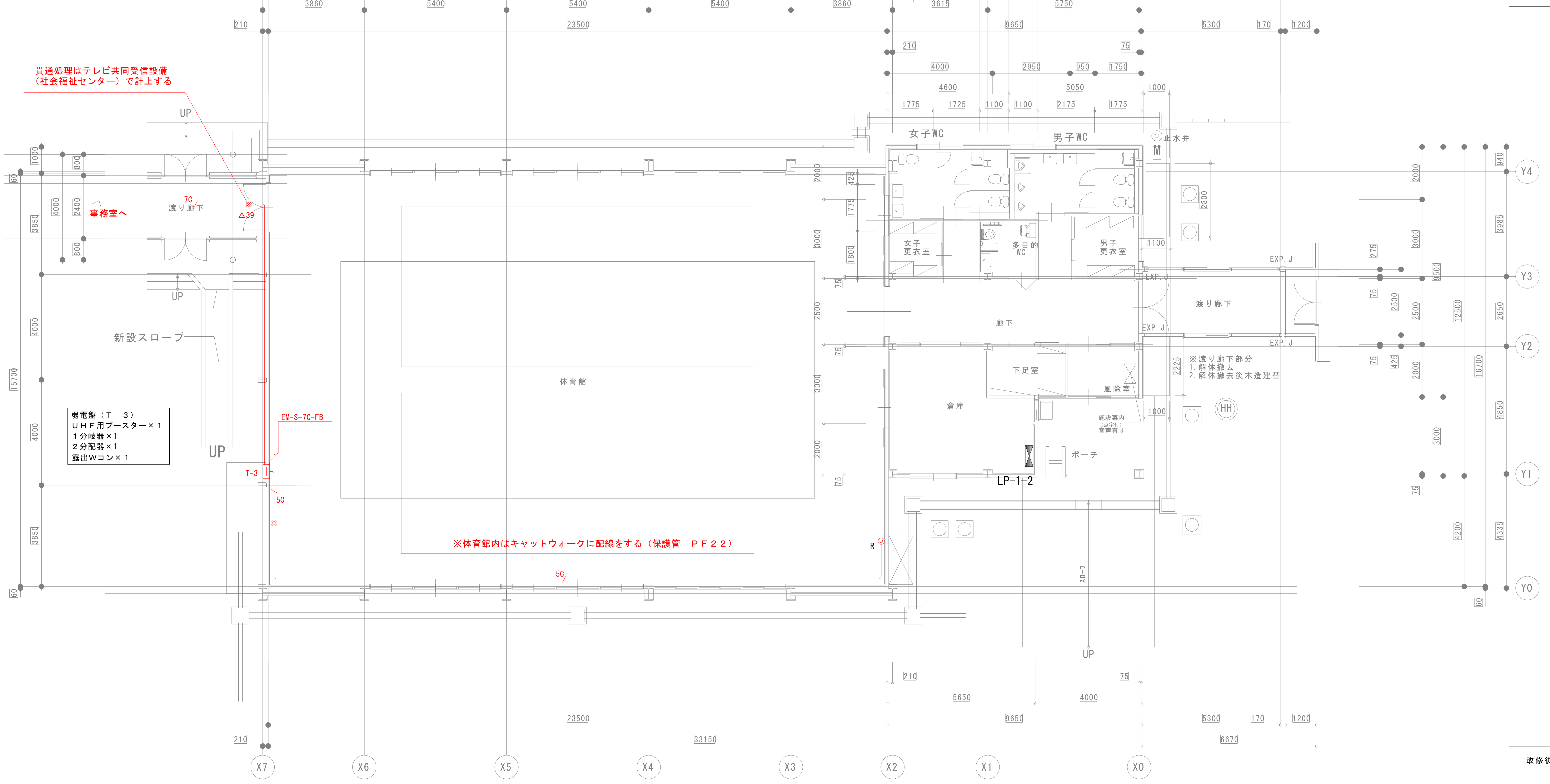
NO. E-206



ＵＨＦアンテナ　20素子×１
アンテナマスト　40A　3.6m×１
マスト取付金具×３
（中間部×２、底部×１）
取付金具用ヤリ出金具　H=300mm×３
防雨入線カバー共



改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）



貫通処理はテレビ共同受信設備
（社会福祉センター）で計上する

弱電盤（Ｔ－３）
ＵＨＦ用ブースター×１
１分岐器×1
２分配器×1
露出Wコン×１

※体育館内はキャットウォークに配線をする（保護管　ＰＦ２２）

改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

▨　防火区画貫通処理
国土交通大臣　認定品
△○○は貫通処理のサイズ

凡 例

▭	Ｔ－３　弱電盤　W500×H600×D120
◎	ＴＶ用　直列ユニット 中間用
◎R	ＴＶ用　直列ユニット 末端用
◑	防雨入線カバー

特記なき配線は下記による

5C	EM-S-5C-FB　引下保護管（PF22）
7C	EM-S-7C-FB　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

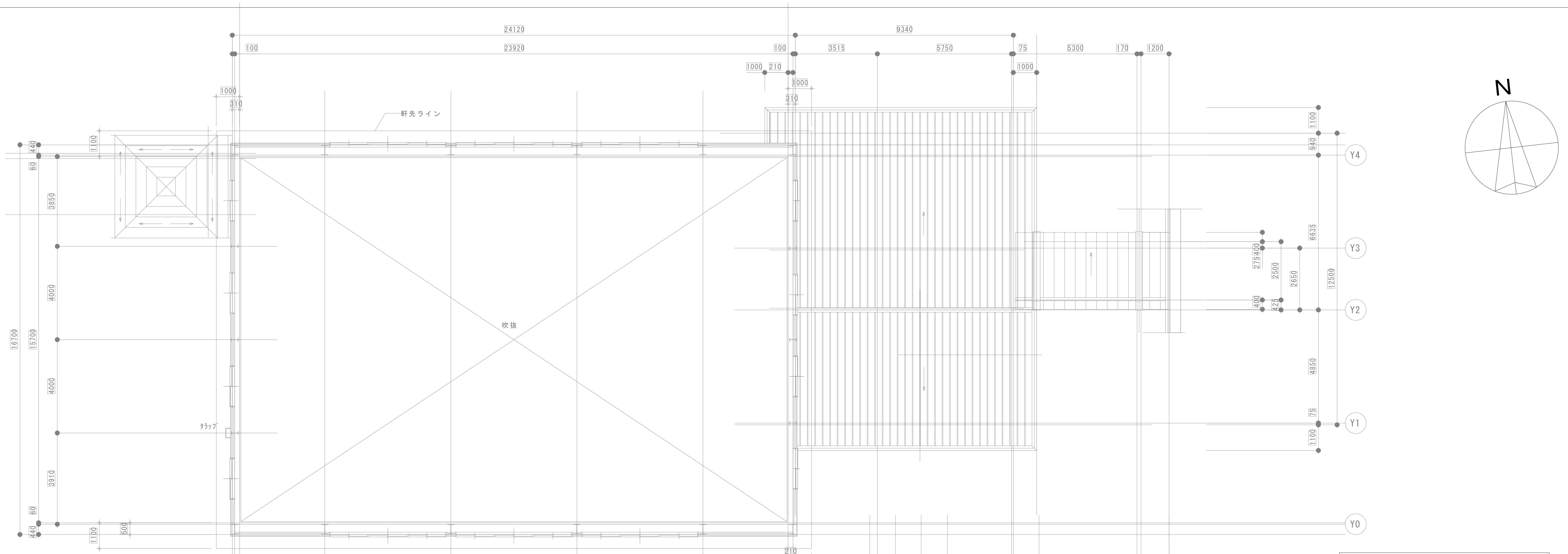
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

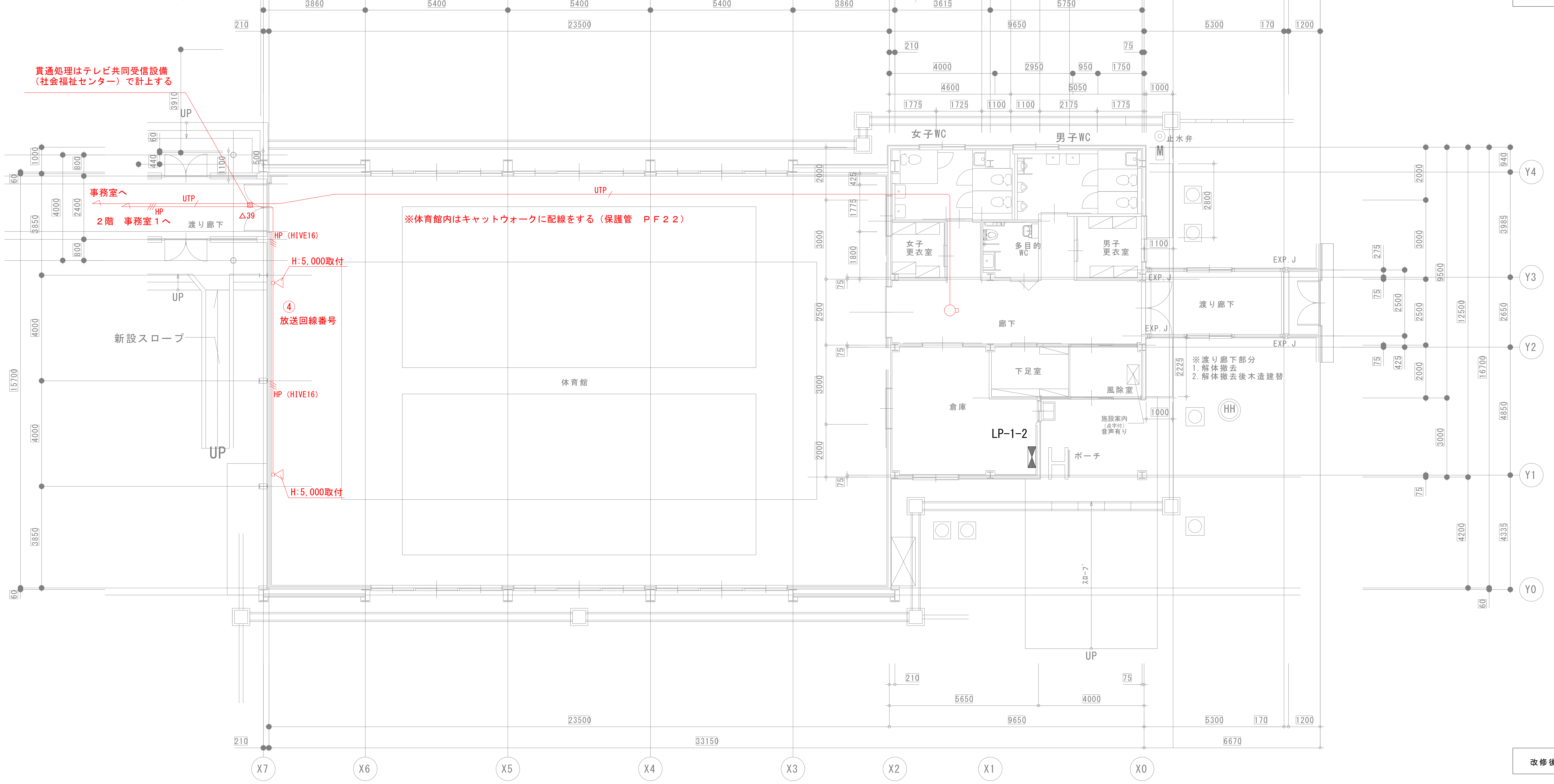
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200
設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　テレビ共同受信設備　1階平面図（体育館）

NO.　E-207



改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）



改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

▨	防火区画貫通処理 国土交通大臣　認定品 △〇〇は貫通処理のサイズ

凡 例

○	ドーム型赤外ネットワークカメラ （1/２．８型ＣＭＯＳ　約５１２万画素、天井埋込金具付） 参考型番　N-C62550R3＋C-BK204U
◁	ホーンスピーカー（15W）・防球ガード付

特記なき配線は下記による

UTP	EM-UTP0.5-4P（CAT5e）　引下保護管（PF22）
HP	EM-HP1.2-3C　引下保護管（HIVE16）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承認	設計	担当	

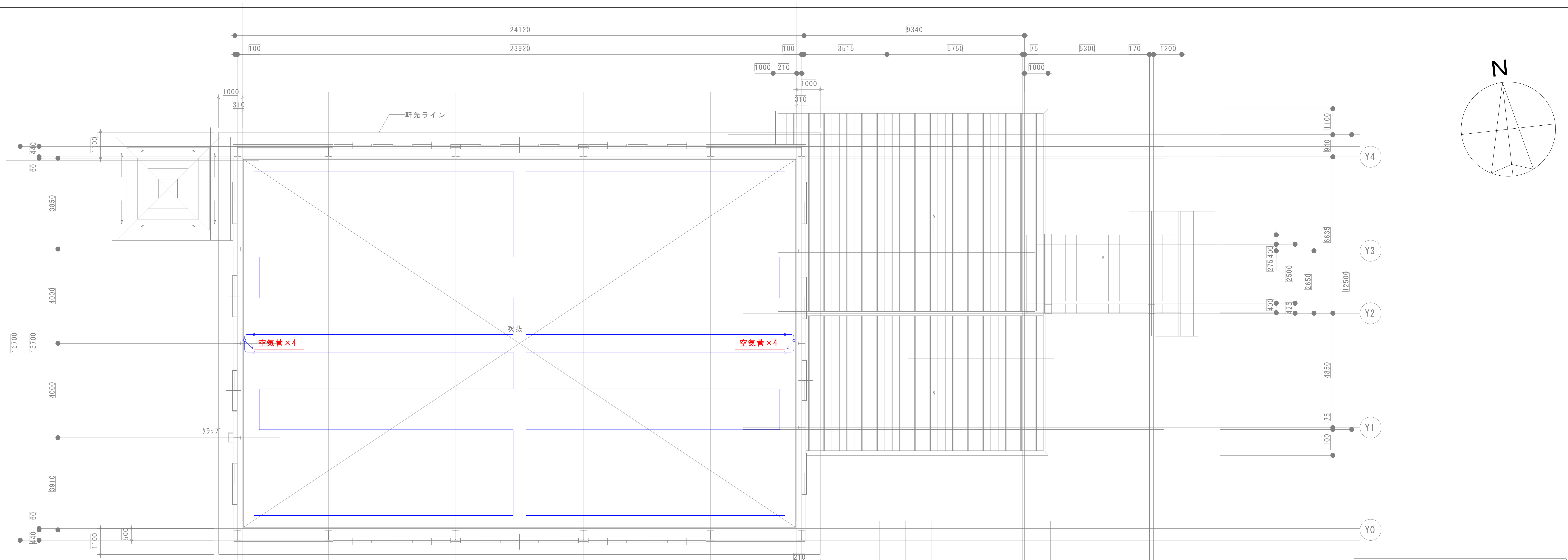
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

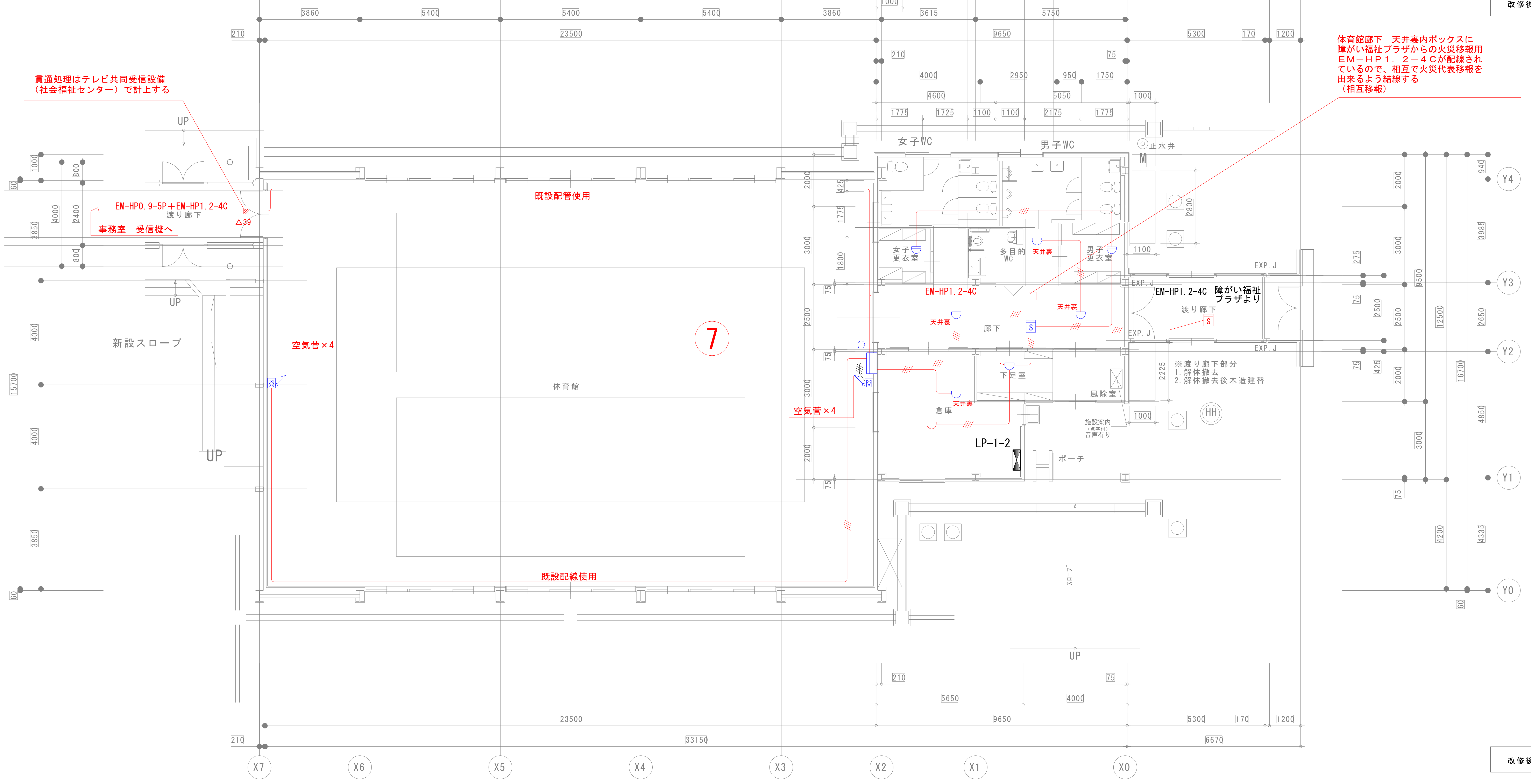
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　監視カメラ・放送設備　１階平面図（体育館）

NO.
E-208



改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）



貫通処理はテレビ共同受信設備
（社会福祉センター）で計上する

体育館廊下　天井裏内ボックスに
障がい福祉プラザからの火災移報用
ＥＭ－ＨＰ１．２－４Ｃが配線され
ているので、相互で火災代表移報を
出来るよう結線する
（相互移報）

※渡り廊下部分
1.解体撤去
2.解体撤去後木造建替

改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

注 記

・本図面の青色の感知器等は既設取替箇所を表し、赤色の
感知器等は新設感知器等を表す

1級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1－1642号
株式会社　エクラン　一級建築士事務所
門前　孝治　1級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承認	設計	担当	

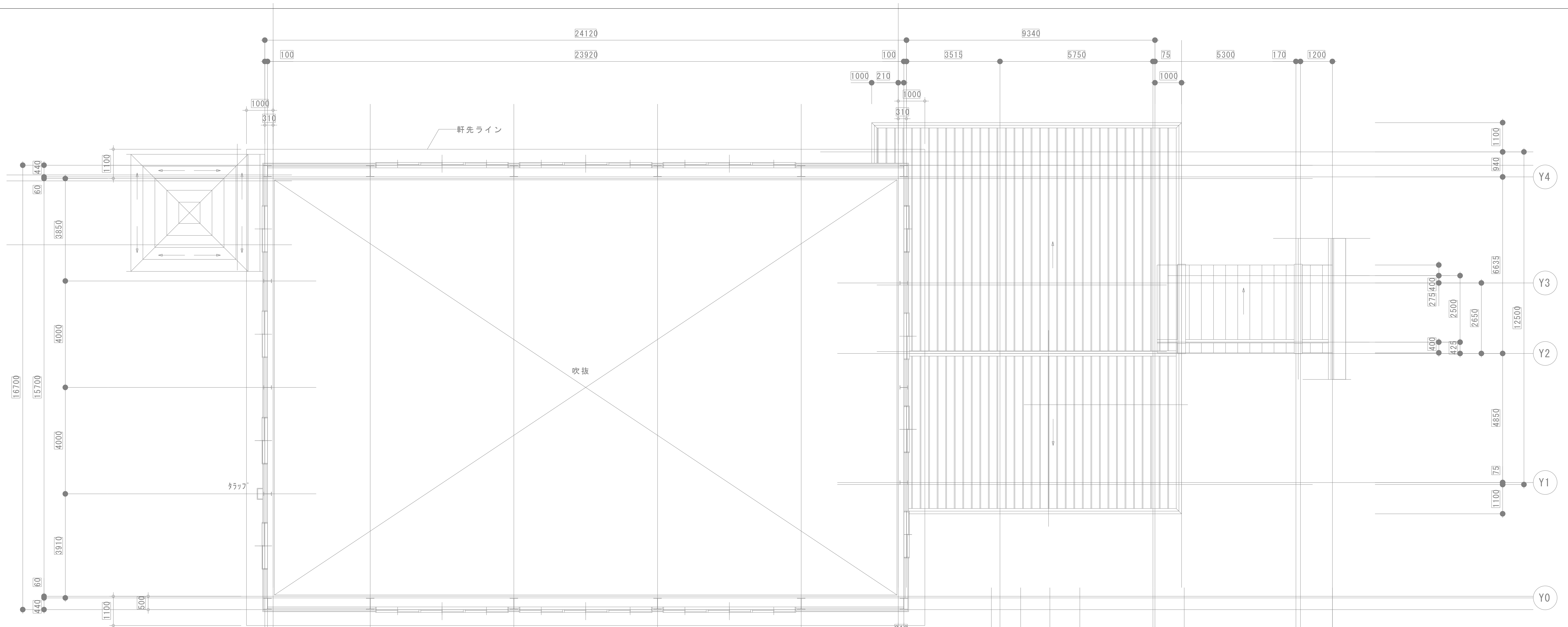
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

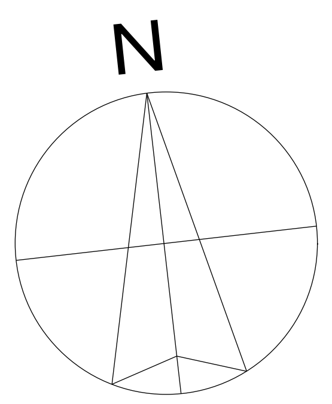
設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

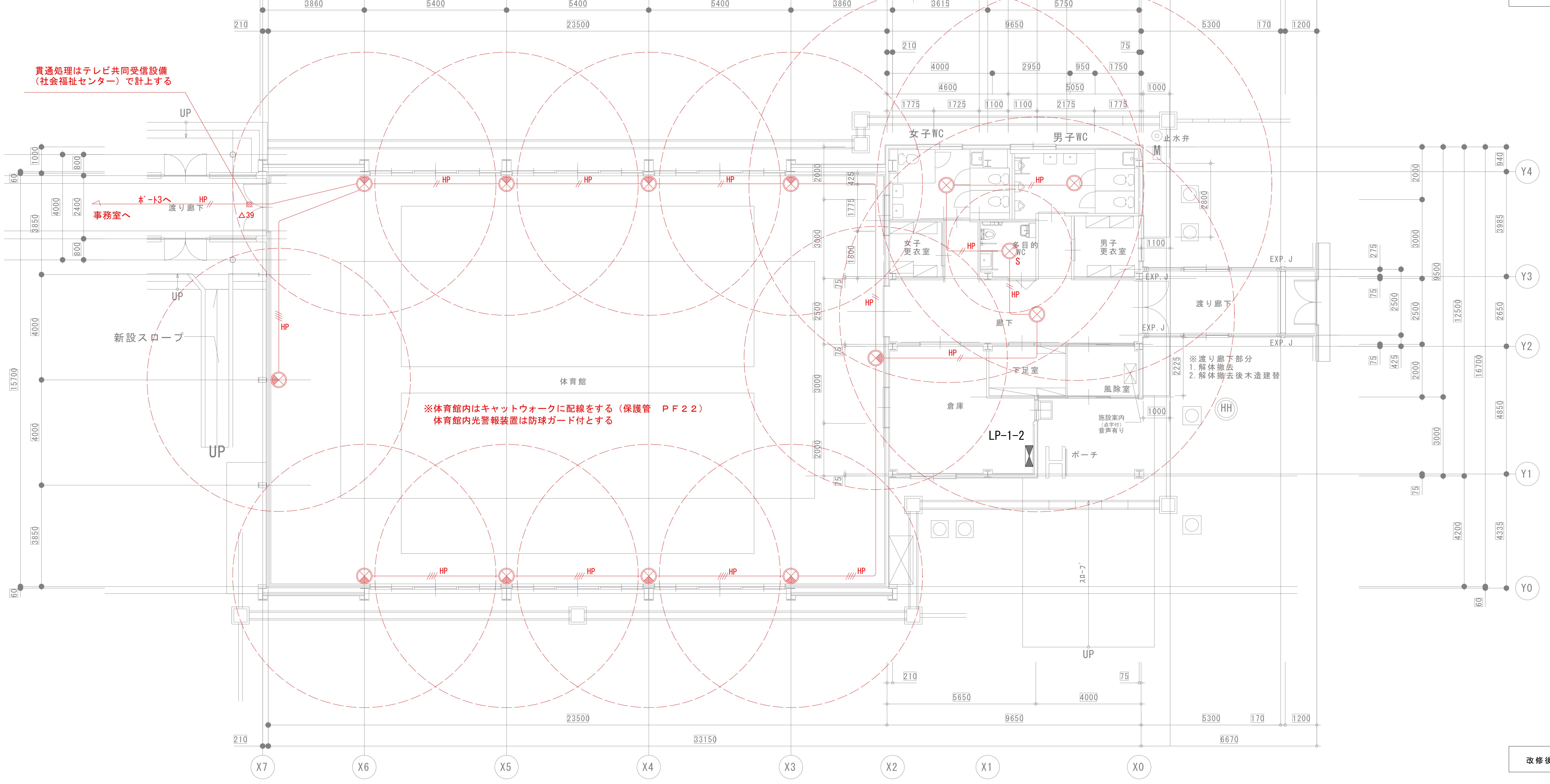
図面名称　自動火災報知設備　１階平面図（体育館）

NO.　E-209





改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）



貫通処理はテレビ共同受信設備（社会福祉センター）で計上する

ﾎﾟｰﾄ3へ

事務室へ

※体育館内はキャットウォークに配線をする（保護管　ＰＦ２２）
体育館内光警報装置は防球ガード付とする

※渡り廊下部分
1. 解体撤去
2. 解体撤去後木造建替

改修後　1階平面図　S=1:100（A3：1：200）

凡 例

⊠	光警報制御装置 参考型番　FP-510
⊗	光警報装置　天井埋込型（アダプター共） 有効範囲C-3-15設定
⊗s	光警報装置　天井埋込型（アダプター共） 有効範囲C-3-4.7設定
⊗	光警報装置　壁設置型 有効範囲W-2.4-10設定
⊗s	光警報装置　壁設置型 有効範囲W-2.4-6設定

特記なき配線は下記による

—//— HP	EM-HP1.2-2C　引下保護管（PF22）
—////— HP	EM-HP1.2-4C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

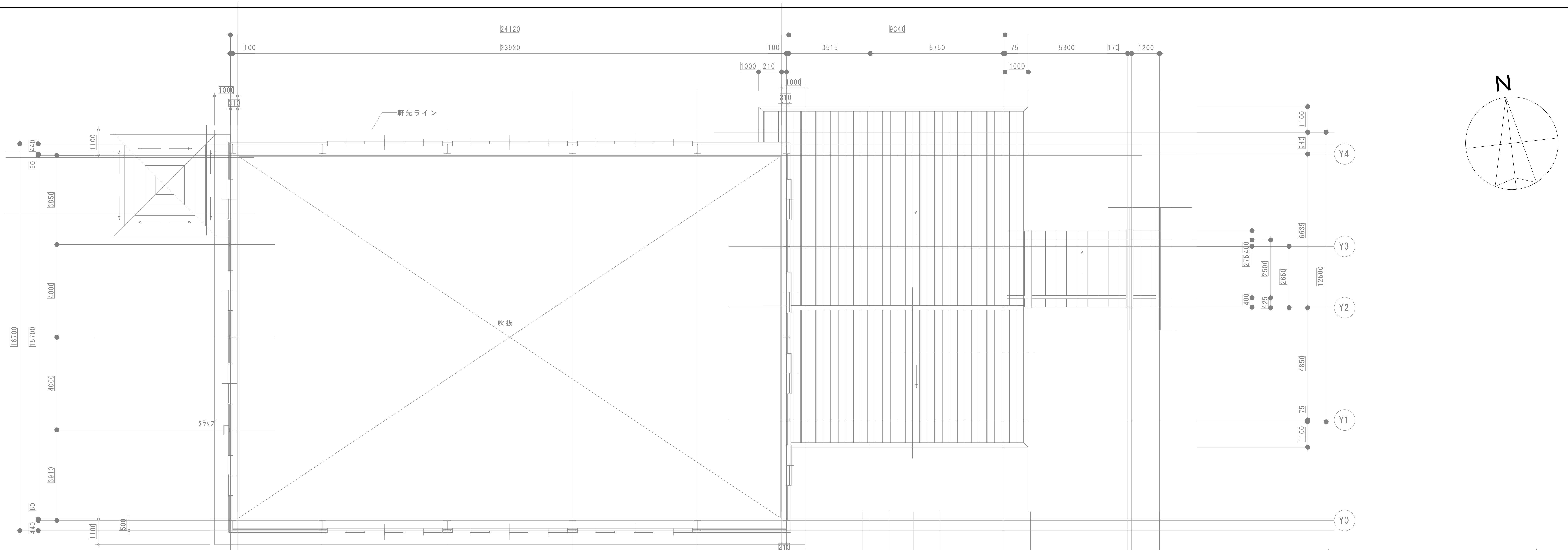
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

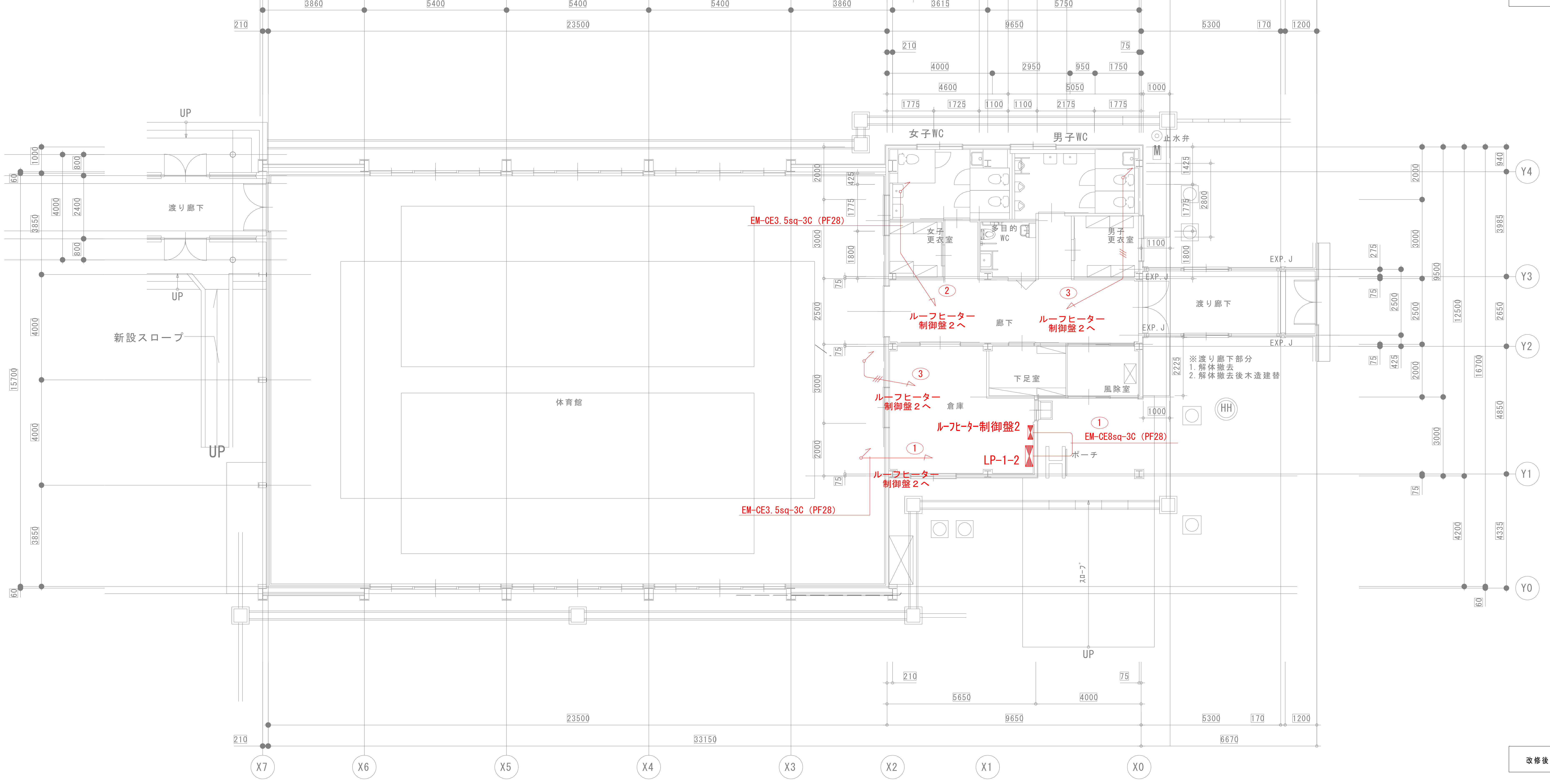
工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　光警報装置設備　1階平面図（体育館）

NO.
E-210



改修後　上部平面図　S=1:100（A3：1：200）



凡 例

▨	ＬＰ－１－２　電灯動力盤
▨	ルーフヒーター制御盤２ （MCB2P60A×１、ELB30A×２、ELB20A×１ 温度調節器付・鋼板製）　参考型番　ACT-603TN

特記なき配線は下記による

―///―　新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

改修後　１階平面図　S=1:100（A3：1：200）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１－1642号
株式会社 エクラン 一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172－38－1900
ＦＡＸ　0172－39－6168

承　認	設　計	担　当	

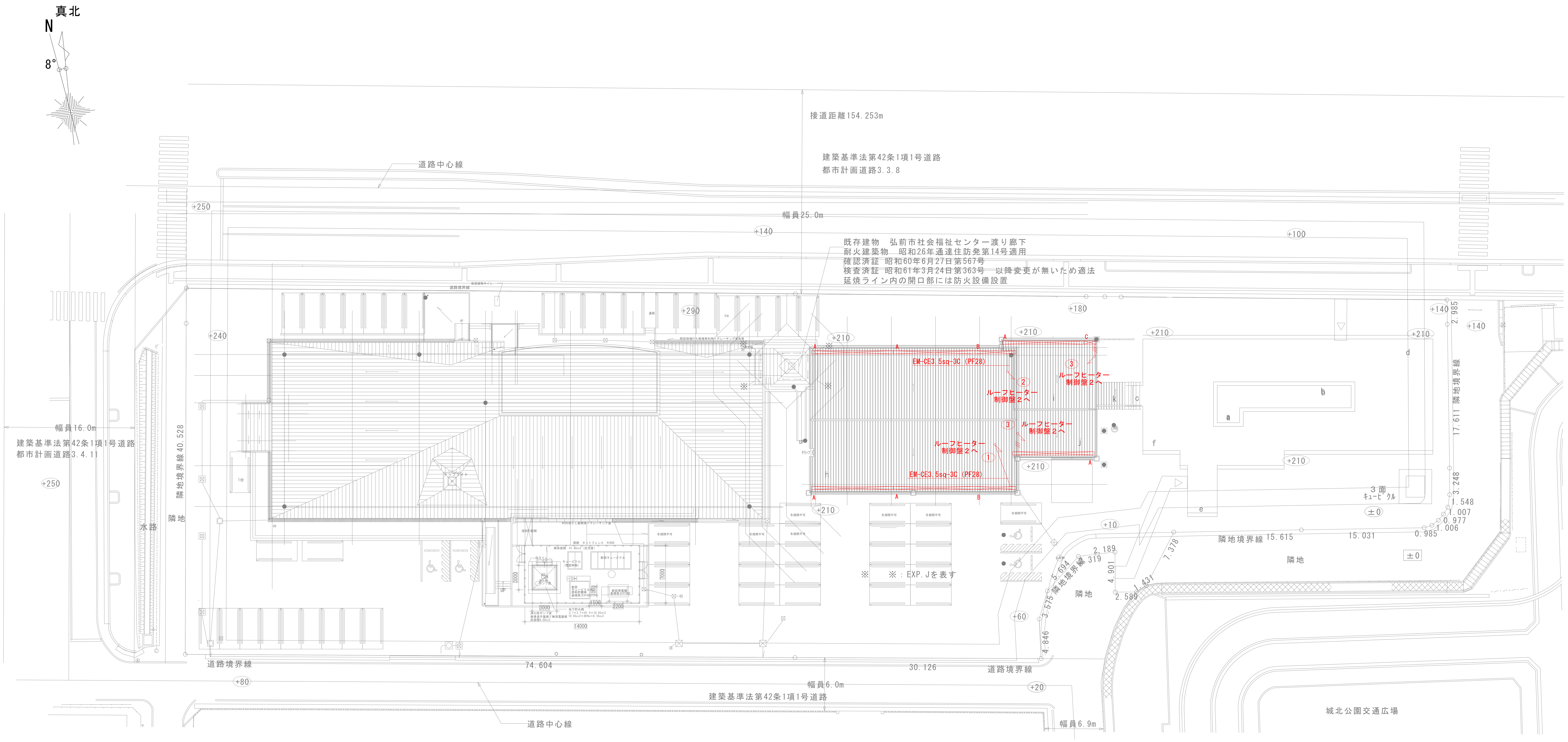
縮　尺
A1版　1:100
A3版　1:200

設計年月日
2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

図面名称　電熱設備　１階平面図（体育館）

NO.　E-211



配置図　1：250

凡 例

A	ルーフヒーター　W400×L10,000 AC200V　消費電力1,300W
B	ルーフヒーター　W400×L5,000 AC200V　消費電力650W
C	ルーフヒーター　W400×L1,500 AC200V　消費電力195W

特記なき配線は下記による

―///―　新設配線　EM-EEF2.0-3C　引下保護管（PF22）

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ１−1642号
株式会社　エクラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172−38−1900
ＦＡＸ　0172−39−6168

承　認	設　計	担　当	

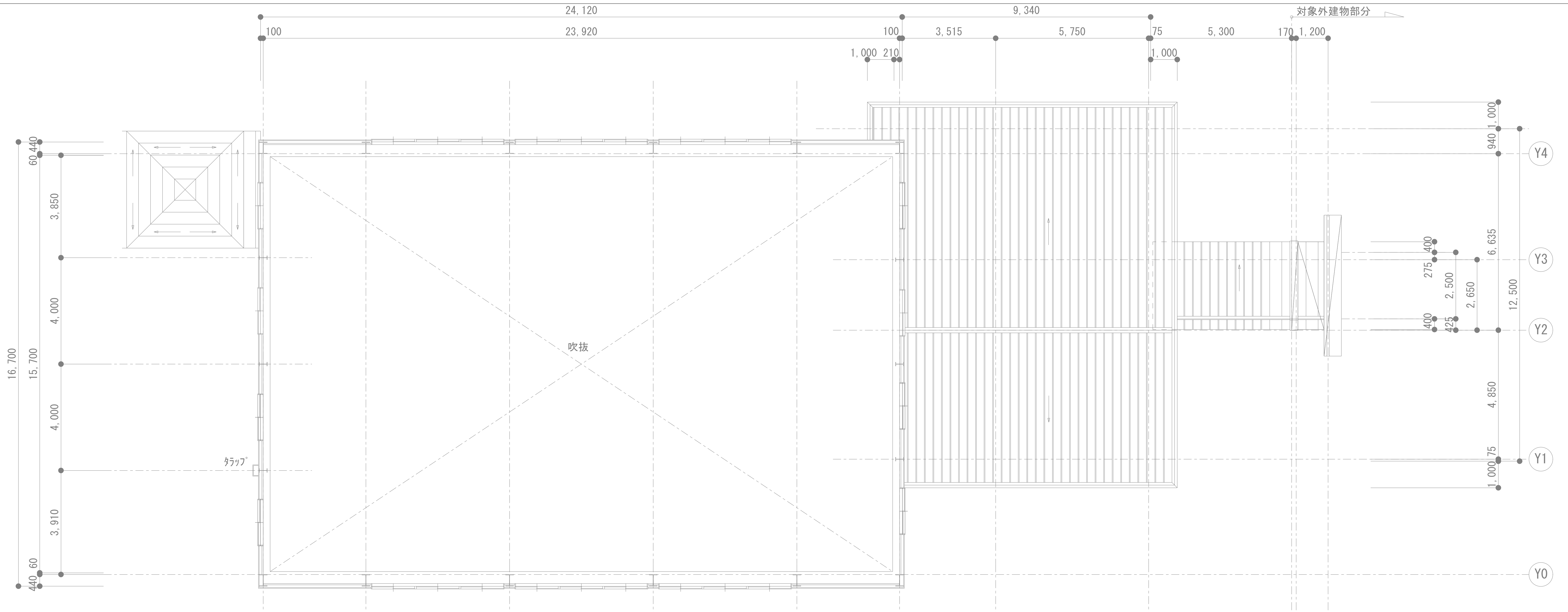
縮　尺　1：250（A1版）　1：500（A3版）

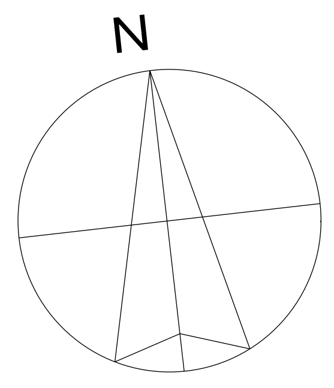
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）

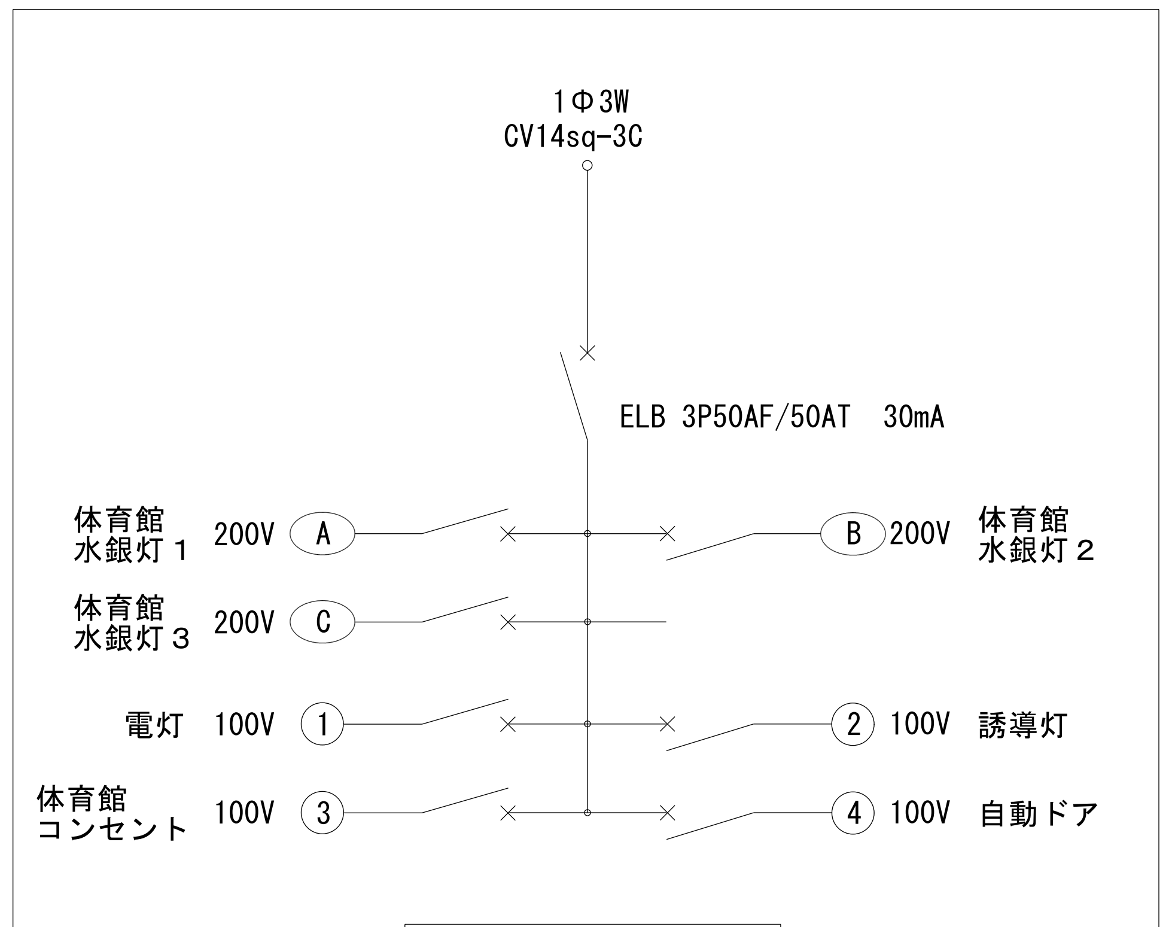
図面名称　電熱設備　屋根平面図（体育館）

NO.　E-212





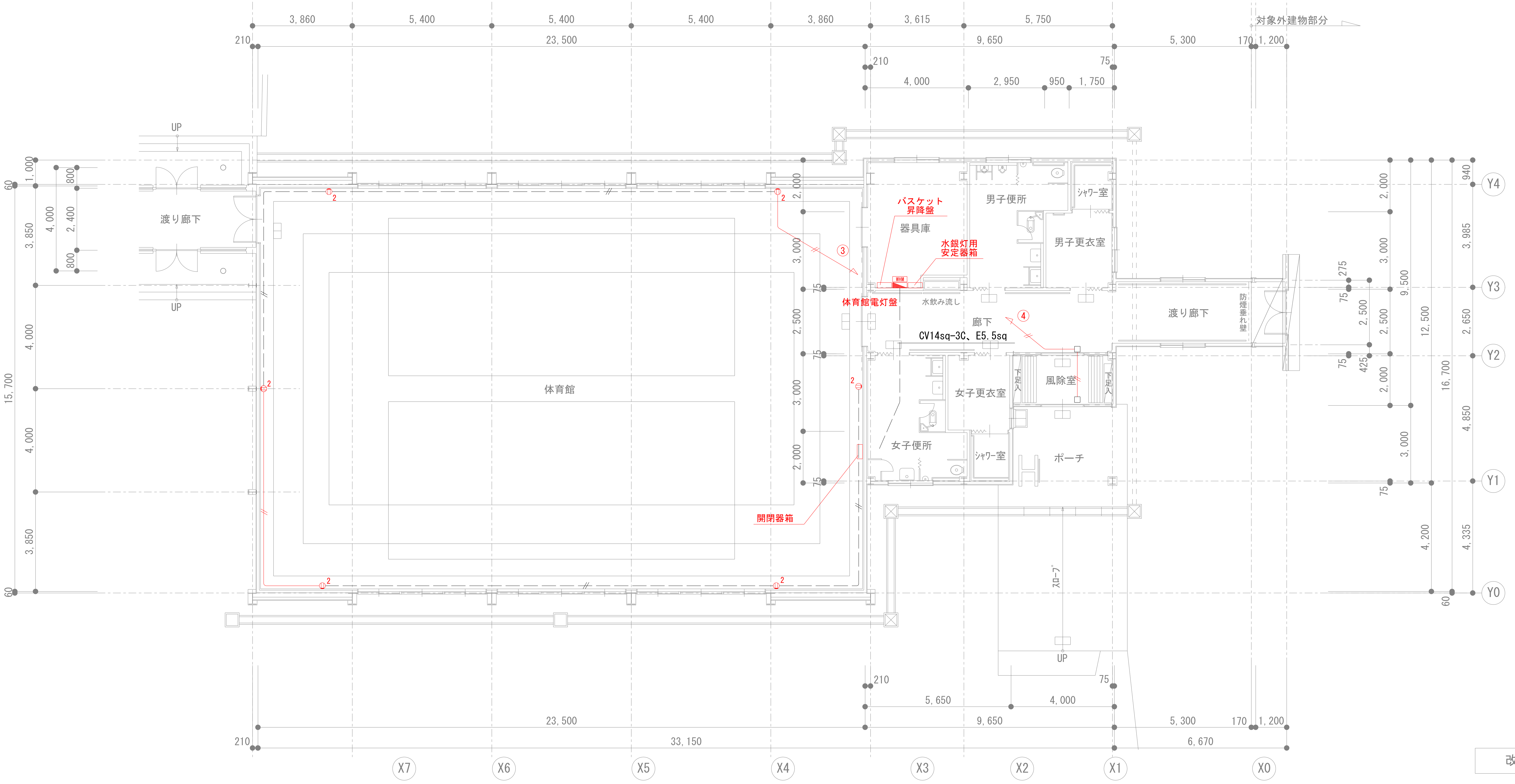
改修前　上部平面図　S=1:200（A3）



体育館電灯盤

体育館分電盤仕様

２次分岐
ＭＣＢ５０ＡＦ／２Ｐ２Ｅ２０Ａ(200V)
ＭＣＢ５０ＡＦ／１Ｐ１Ｅ２０Ａ(100V)



改修前　平面図　S=1:200（A3）

凡 例

◣	体育館電灯盤
☐	バスケット昇降盤 （ELCB　2P30AF/20AT×1、MCCB　2P30AF/20AT）
☐	水銀灯用安定器箱　W600×H2300×D250 （箱内に収容機器は無し、絶縁処理した配線のみ）
☐	開閉器箱　（MCCB　3P60AF/60AT×1）
WHM	電力量計

特記なき配線は下記による

― ―//― ―	既設配線　VVF2.0-2C
――//――	既設配線　VVF2.0-2C

注 記

- 本図面に記載の盤等及び配線器具は全て撤去する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。
- 幹線　CV14sq-3C、E5.5sqについては端末処理の上、残置とする。
- バスケット昇降盤・水銀灯用安定器箱・開閉器箱・電力量計の配線は全て絶縁処理の上、残置とする。
- 電力量計は取外し後、発注者へ引き渡すこと。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エイプラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

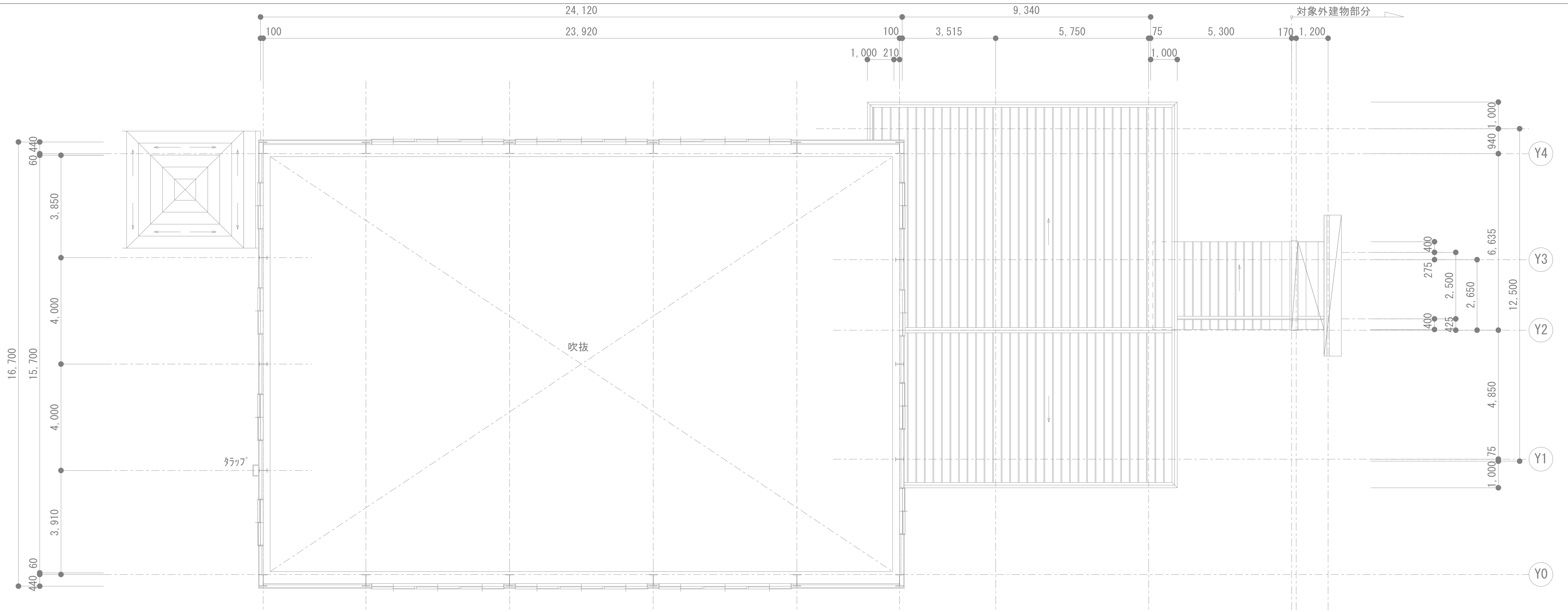
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当	

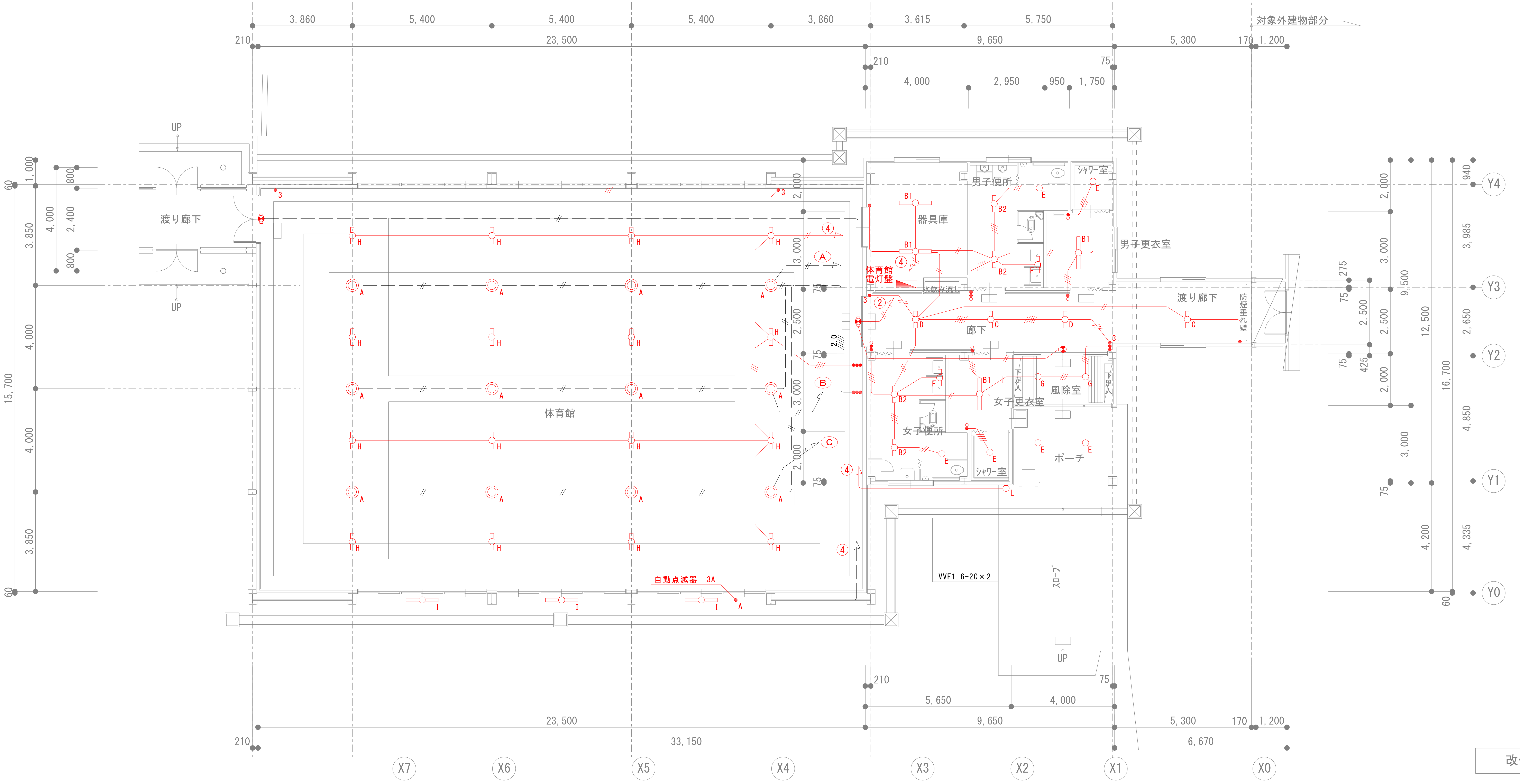
縮　尺　A1版 1:100　A3版 1:200
設計年月日　2026.06

工事名称　令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称　撤去幹線・コンセント設備　１階平面図（体育館）

E-213
NO.



改修前 上部平面図 S=1:200（A3）



改修前 平面図 S=1:200（A3）

撤去照明器具仕様

記号	照明器具仕様
A	高天井用LED照明器具（EL-GT20512N/W＋EL-XGA005）
Ｂ１	逆富士型　FL40W×1（LEDランプ：OPJ-A1200PM・N-V）
Ｂ２	逆富士型　FL20W×1（LEDランプ：OPJ-A600PM・N-V）
C	直付形LEDベースライト（MY-V215231/N）
D	直付形LEDベースライト（MY-VH215231B/N）
E	防湿型シーリングライト　FL60W×1
F	流し元灯　FL15W×1（引きひも付）（LEDランプ：OPJ-A600PM・N-V）
G	埋込型ベースライト　FCL40W×1
H	逆富士型　FL20W×1　ガード付
I	防滴型逆富士型　FL40W×1（LEDランプ：OPJ-A1200PG・N-V）
L	防犯灯　FL10W×1（LEDランプ：OPJ-A600PM・N-V）
誘導灯	FL20W　中型避難口誘導灯

凡 例

◣	体育館電灯盤

特記なき配線は下記による

― ― ―//― ―	既設配線　VVF2.0-2C
― ― ―////― ―	既設配線　VVF2.0-2C×3
――//――	既設配線　VVF2.0-2C
――――	既設配線　VVF1.6-2C
――///――	既設配線　VVF1.6-3C
――////――	既設配線　VVF1.6-2C×2
――/////――	既設配線　VVF1.6-2C＋3C

注 記

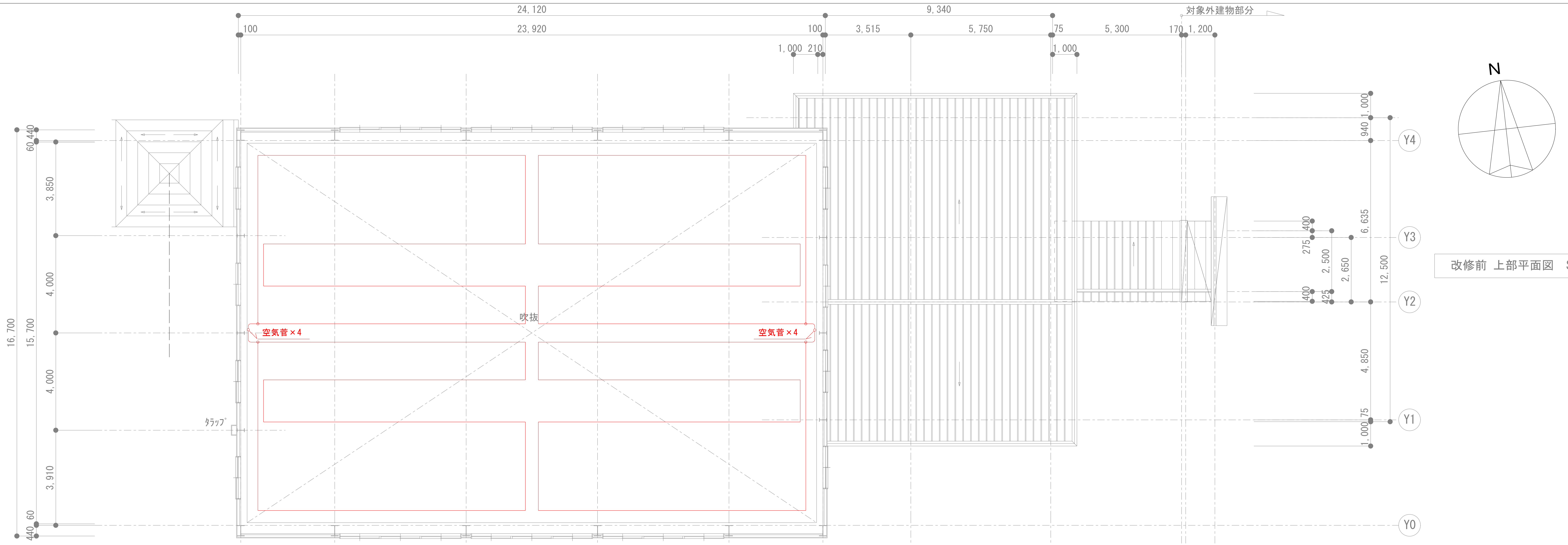
- 本図面に記載の照明器具及び配線器具は照明器具Ａ、Ｃ、Ｄを除き全て撤去する。
  なお、照明器具Ｂ１、Ｂ２、Ｆ、Ｉ、ＬのＬＥＤランプは令和９年８月１日以降に処分を行うこと。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。
- 照明器具Ａ、Ｃ、Ｄは取外し後、発注者へ引き渡すこと。

１級建築士事務所　青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社エイプラン一級建築士事務所
門前　孝治　１級建築士登録第213201号

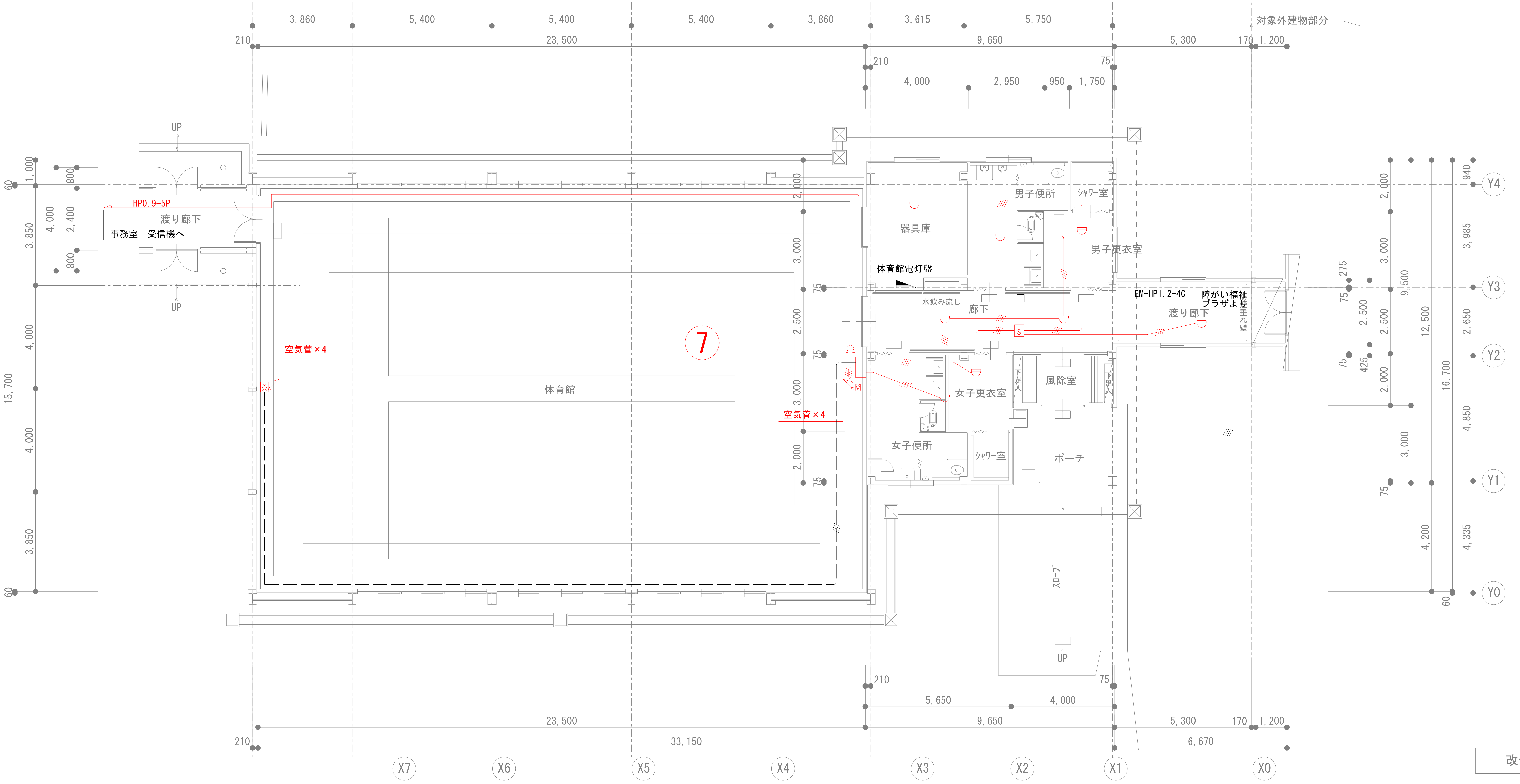
〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ　0172―38―1900
ＦＡＸ　0172―39―6168

承　認	設　計	担　当

縮　尺	A1版 1:100 A3版 1:200
設計年月日	2026.06
工事名称	令和８年度　弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称	撤去電灯・誘導灯設備　1階平面図（体育館）
NO.	E-214



改修前 上部平面図 S=1:200 (A3)



改修前 平面図 S=1:200 (A3)

凡 例

特記なき配線は下記による

─ ── ─///── ──	既設配線 AE0.9-4C
──────///──────	既設配線 AE0.9-4C

注 記

- 本図面に記載の自動火災報知設備機器は全て撤去する。
- 赤色実線の電線は撤去し、黒色破線の電線は既設再使用とする。

１級建築士事務所 青森県知事登録第Ａ1-1642号
株式会社 エクラン一級建築士事務所
門前 孝治 １級建築士登録第213201号

〒036-8353
青森県弘前市下鞘師町11
ＴＥＬ 0172―38―1900
ＦＡＸ 0172―39―6168

承 認	設 計	担 当	

縮 尺 A1版 1:100
A3版 1:200
設計年月日 2026.06

工事名称 令和８年度 弘前市社会福祉センター改修工事（電気設備工事）（ゼロ市債）
図面名称 撤去自動火災報知設備 1階平面図（体育館）

NO. E-215